

SC-P8550DM / SC-P8550D /
SC-P6550D / SC-P6550DE / SC-P6550E
SC-T7750DM / SC-T5750DM /
SC-T7750D / SC-T5750D /
SC-T3750D / SC-T3750DE / SC-T3750E
SC-P8550DL / SC-T7750DL

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

商標

Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、ColorSync、Safari、AirPrint、iPad、iPhone、および iPod touch は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。“iPhone”の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Chrome、Chrome OS、Android は Google Inc. の商標です。Adobe、Illustrator、Lightroom、Photoshop、Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

SuperSpeed USB Trident ロゴは、USB Implementers Forum, Inc. の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

一部の ICC プロファイルは、X-Rite Solutions で作成されています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクパックは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

一括自動調整の手順 59
 一括自動調整が行えないとき 59

ロール紙の手動給紙 60

自動巻き取りのセット（SC-P6550E/SC-T3750E は除く） 60
 自動巻き取りのセット方法 60
 自動巻き取りの外し方 64

基本的な印刷方法（Windows） 66

基本的な印刷方法（Mac） 69

印刷可能領域 71
 ロール紙の印刷可能領域 71
 単票紙の印刷可能領域 72

電源オフタイマーによる電源の切断 72

印刷の中止方法 73

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット 74

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合 74

SSD ユニットの使い方（オプション） 75

プリンタードライバーから SSD ユニットを使用する 75

ボックスを作成する 76

ボックスにデータを保存する 77
 コンピューターから文書をボックスに保存する（Windows） 77
 コンピューターから文書をボックスに保存する（Mac） 77
 外部メモリーのデータをボックスに保存する 77

ボックスに保存したデータを利用する 78
 ボックス内のデータを印刷する 78
 Web config から印刷する 78

ボックスや文書を管理する 79
 ボックスや文書を検索する 79
 ボックスに保存した文書を削除する 79
 保存期間を変更するまたは無期限に設定する 79
 ボックスを削除する 80
 共有ボックスへの操作を制限する 80

いろいろな印刷方法 81

拡大/横断幕/垂れ幕印刷 81
 ロール紙の幅に合わせて印刷 81
 サイズを指定して印刷 82
 出力サイズに合わせて印刷 83

定形外サイズの印刷 84

CAD 図面の印刷 86
 プリンタードライバーの CAD/線画モードで印刷する 86
 HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷する 87

ロール紙を自動で切り替えて印刷する（SC-P6550E/SC-T3750E は除く） 88
 用紙種類に応じてロール 1/ロール 2 を切り替える 88
 原稿サイズに応じてロール 1/ロール 2 を切り替える 89
 残量の少ないロール紙から印刷を開始して、用紙がなくなったらロール 1/ロール 2 を切り替えて印刷を継続する 91

フチなし印刷 92
 フチなし印刷方法の種類 92
 対応用紙 93
 ロール紙カット動作について 94
 印刷の設定手順 95
 色補正して印刷 96

割り付け印刷/分割印刷 100
 折り返し両面印刷（Windows のみ） 100
 割り付け印刷 101
 分割印刷（Windows のみ） 102

ポスターレイアウト（Windows のみ） 106
 印刷の設定手順 107
 設定の保存と呼び出し 108

Epson Smart Panel を使う 108

AirPrint を使う 108

Web 経由のダイレクト印刷（アップロード印刷） 109
 機能概要 109
 アップロード印刷の手順 109

共有フォルダー内のファイルを印刷（フォルダー印刷） 110
 機能概要 110
 共有フォルダーの事前準備 110
 フォルダー印刷の手順 111

USB フラッシュメモリー内のファイルを直接印刷 111

カラーマネジメント印刷 113

カラーマネジメントについて 113

カラーマネジメント印刷の設定 113

 プロファイルの設定方法 114

アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う 114

プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う 115

 ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows) 115

 ColorSync によるカラーマネジメント印刷 (Mac) . 116

 ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows のみ) 117

プリンタードライバーの使い方 (Windows) 119

設定画面の表示 119

 スタートボタンから表示する 119

ヘルプの表示方法 120

 ヘルプボタンをクリックして表示する 120

 確認したい項目上で右クリックして表示する 120

プリンタードライバーのカスタマイズ 121

 各種設定をお気に入りとして保存 121

ユーティリティタブの概要 122

プリンタードライバーの使い方 (Mac) 123

設定画面の表示 123

ヘルプの表示方法 123

プリセットの使い方 123

 プリセットに保存 123

 プリセットから削除 124

Epson Printer Utility 4 の使い方 124

 Epson Printer Utility 4 の起動方法 124

 Epson Printer Utility 4 の機能 124

コピー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ) 126

原稿セット時のご注意 126

 セットできる原稿のサイズ 126

 セットできる原稿の用紙種類 126

 セットできない原稿 127

 薄い、破れやすい、傷つけたくない原稿をセットするとき 127

コピーの手順 128

スキャン (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ) 130

機能概要 130

スキャン前の準備 130

スキャンの手順 131

スキャンの画像をコンピューターに保存する .. 132

メニュー一覧 133

用紙設定 133

本体設定 140

消耗品情報 150

プリンターのお手入れ 151

言語選択/Language 151

情報確認/印刷 152

アドレス帳管理 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ) 152

ユーザー設定 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM 除く) 152

ユーザー設定 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM) 153

認証装置ステータス 153

Epson Open Platform 情報 153

コピー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ) 153

スキャン (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ) 154

外部メモリーからの印刷 156

フォルダーから印刷 160

ボックス (SSD ユニット装着時のみ) 160

メンテナンス 162

プリントヘッドのメンテナンス 162

 メンテナンスの種類 162

 プリントヘッドのノズルチェック 162

 プリントヘッドのクリーニング 163

用紙送り補正 165
 罫線調整 165
消耗品の交換 167
 使用済み消耗品の処分 167
 インクカートリッジの交換（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く） 167
 インクパックの交換（SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ） 169
 メンテナンスボックス、メンテナンスボックス 2 の交換 170
 カッターの交換 174
本機のお手入れ 176
 外装のお手入れ 176
 内部のお手入れ 176

困ったときは 179

メッセージが表示されたとき 179
 エラーメッセージとエラーコードが表示されたときは 180
トラブルシューティング 181
 印刷できない（プリンターが動かない） 181
 プリンターは動くが印刷されない 183
 印刷品質/印刷結果のトラブル 183
 印刷できない、白紙で印刷される 193
 給紙ミス/排紙のトラブル 193
 その他 197
 コピー/スキャン時のトラブル（SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ） 198
お問い合わせいただく前に 202
 エプソンのホームページの Q&A 202
 プリンタードライバーのバージョンアップ 202
 ファームウェアのバージョンアップ 202
 トラブルが解消されないときは 202

付録 203

消耗品とオプション 203
 エプソン製専用紙 203
 インクカートリッジ（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く） 203
 インクパック（SC-P8550DL/SC-T7750DL） 204
 その他 204
使用可能な用紙 206
 エプソン製専用紙一覧 206
 使用可能な市販用紙 214
 使用可能な用紙幅 215
 市販用紙に印刷する前に 216
本機の移動・輸送 218

同じ建物内の別の場所に移動する 219
 輸送するとき 220
 室内や輸送時の環境が-10℃以下になるときの対応 220
システム条件 222
 プリンタードライバー 222
 Web Config 223
仕様一覧（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く） 224
仕様一覧（SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ） 227
サービス・サポートのご案内 229
 各種サービス・サポートについて 229
 エプソンサービスパック 229
 保守サービスのご案内 229
お問い合わせ先 231
製品に関する諸注意と適合規格 232



ご使用前に

マニュアルの見方




マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連する内容の参照先を示しています。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。

掲載イラスト

各マニュアルに掲載しているイラストが、お使いの機種と若干異なる場合がございます。ご了承ください。

掲載画面

- 各マニュアルに掲載している画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 各マニュアルに掲載している Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 10 の画面を使用しています。
- 各マニュアルに掲載している Mac の画面は、特に指定がない限り macOS Sierra の画面を使用しています。

マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、以下の構成で提供しています。PDF マニュアルは、Adobe Acrobat Reader やプレビュー (Mac) などでご覧ください。

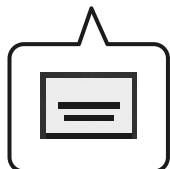
セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ポスターマニュアル	プリンターの基本操作をシートで説明しています。出力してプリンター周辺に貼って使用してください。
一般情報 (PDF)	製品の仕様や連絡先などを記載しています。
オンラインマニュアル	
ユーザーズガイド (本書)	プリンターの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。
システム管理者ガイド (PDF)	システム管理者向けに管理の仕方やプリンターの設定方法を説明しています。
Epson Video Manuals (動画)	メンテナンスの方法などを動画でご覧になれます。

動画マニュアルの見方

動画マニュアルは YouTube にアップしています。オンラインマニュアルのトップページから [Epson Video Manuals (動画)] をクリックするか、以下の青字の部分をクリックしてご覧いただけます。

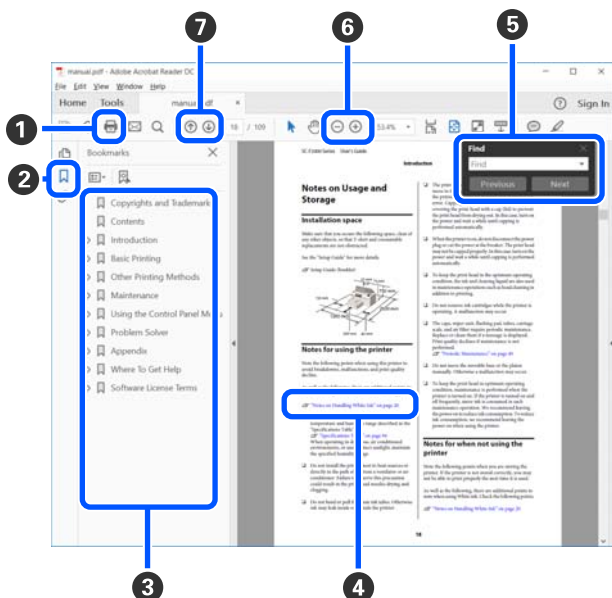
[動画マニュアル](#)

なお、動画再生時に字幕が表示されないときは、字幕アイコン（下図の囲み部）をクリックしてください。



PDF マニュアルの見方

Adobe Acrobat Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Acrobat Reader DC で表示したときを例に説明します。



- ① PDF マニュアルを印刷するときをクリックします。
- ② クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

- ③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。
[+] をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

- ④ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。元のページに戻るときは、以下のように行います。

Windows の場合

Alt キーを押したまま ← キーを押します。

Mac の場合

command キーを押したまま ← キーを押します。

- ⑤ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [簡易検索] を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

Mac の場合

[編集] メニューで [簡易検索] を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

- ⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をクリックすると拡大します。⊖ をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [マーカーズーム] を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

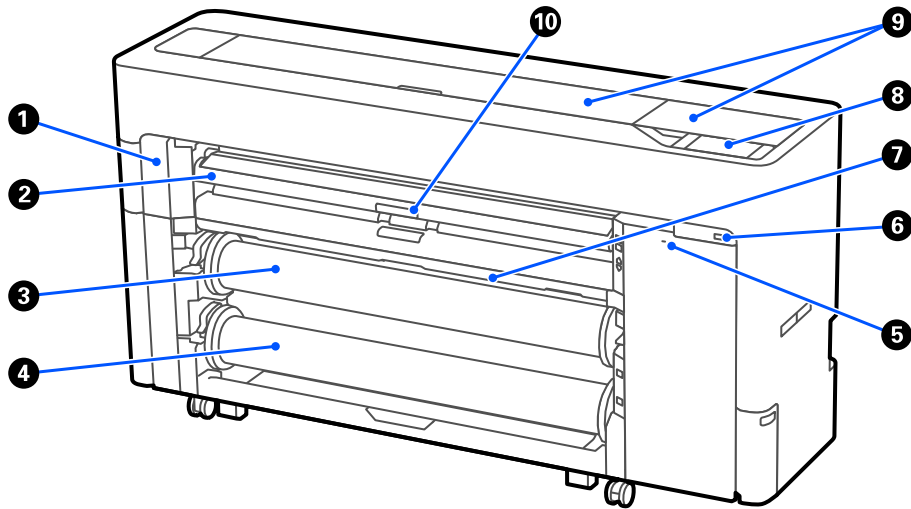
Mac の場合

[表示] メニュー - [ズーム] - [マーカーズーム] の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

- ⑦ 前ページ/次ページを表示します。

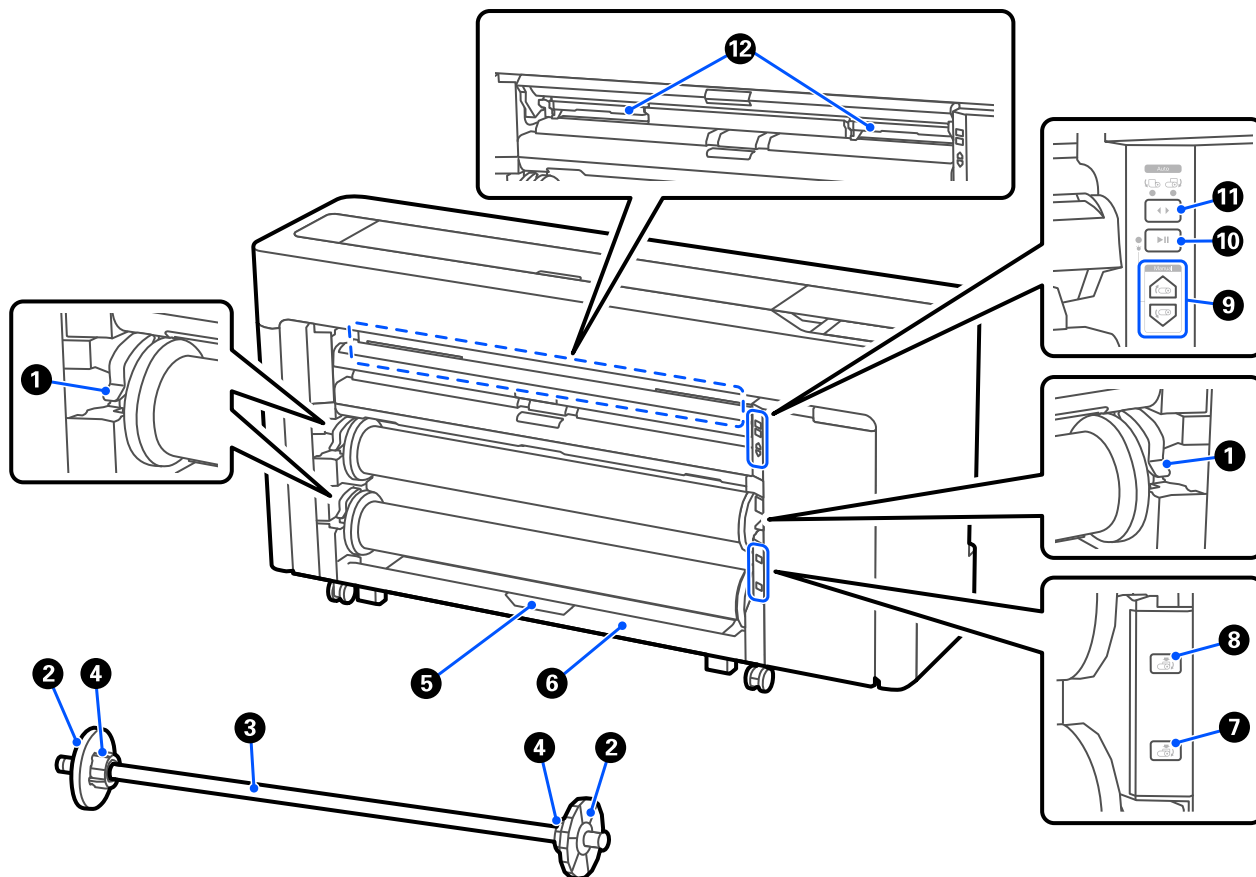
各部の名称と働き

正面



- ① メンテナンスカバー**
カッター交換の時に開けます。
☞ 「カッターの交換」 174 ページ
- ② 用紙サポート**
ロール紙給紙、単票紙／ボード紙給紙で位置を変更します。またメンテナンスボックス 2 交換のときは一番上の位置にします。
- ③ ロール 1 (SC-P6550E/SC-T3750E はロール紙になります。)**
巻き取りとして使用することもできます。
☞ 「自動巻き取りのセット (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 60 ページ
- ④ ロール 2 (SC-P6550E/SC-T3750E には装備されていません。)**
☞ 「ロール 2 のセット方法 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 43 ページ
- ⑤ セキュリティーロックスロット**
盗難を防止するセキュリティーロックを取り付けることができます。
- ⑥ USB メモリーポート**
USB フラッシュメモリーを装着して直接印刷ができます。
☞ 「USB フラッシュメモリー内のファイルを直接印刷」 111 ページ
- ⑦ 排紙バスケット**
- ⑧ 操作パネル**
4.3 インチのタッチパネルを装備しています。
- ⑨ プリンターカバー**
内部の清掃や紙詰まりの時に開けます。
- ⑩ 用紙サポートロックレバー**
用紙サポートのロックレバーです。

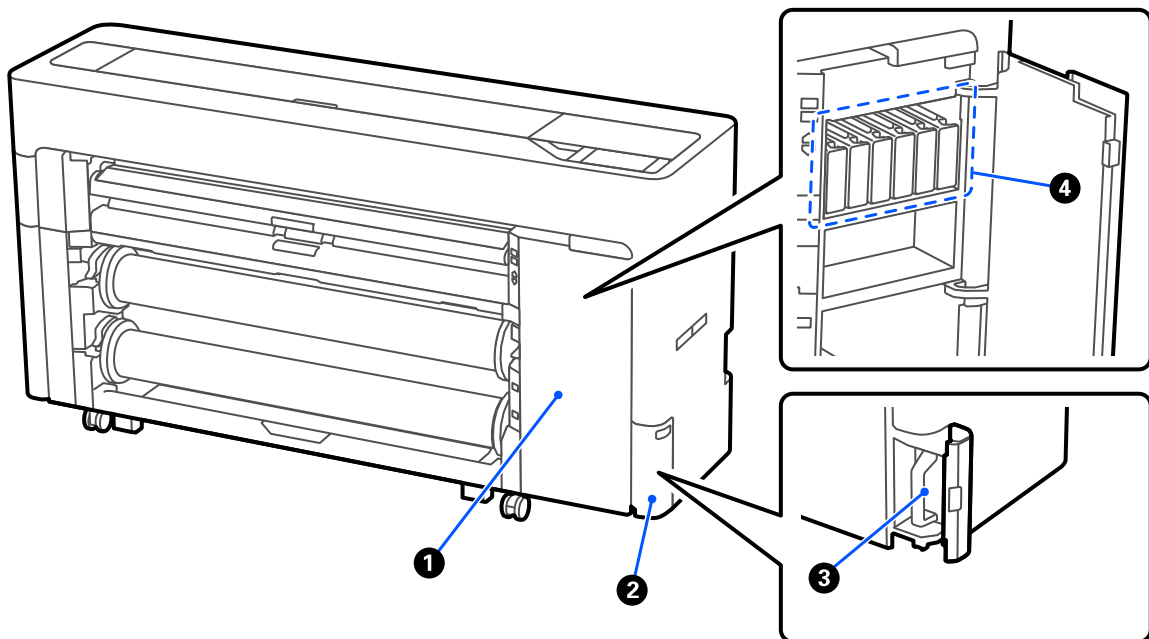
ロール紙周り



- ① **スピンドルロックレバー**
スピンドルをロックするレバーです。
- ② **フランジ**
スピンドルにセットしたロール紙を固定します。ロール紙をセットするときは透明のフランジを脱着します。
- ③ **スピンドル**
ロール紙をセットするときに、ロール紙を差し込みます。
- ④ **アダプター**
ロール紙の紙管サイズによってアダプターを脱着します。
☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 39 ページ
- ⑤ **ロール 2 ユニットロックレバー (SC-P6550E/SC-T3750E には装備されていません。)**
ロール 2 ユニットをロックするレバーです。
- ⑥ **ロール 2 ユニット (SC-P6550E/SC-T3750E には装備されていません。)**
ロール 2 をセットするユニットです。
☞ 「ロール 2 のセット方法 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 43 ページ
- ⑦ **ロール 2 取り外しボタン (SC-P6550E/SC-T3750E には装備されていません。)**
給紙されているロール 2 を排紙して巻き戻します。
- ⑧ **ロール 1 取り外しボタン**
給紙されているロール 1 を排紙して巻き戻します。
- ⑨ **手動巻き取りボタン (SC-P6550E/SC-T3750E には装備されていません。)**
ロール 1 を自動巻き取りとして使用している時に、巻き取りと巻き戻しができます。
☞ 「自動巻き取りのセット (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 60 ページ

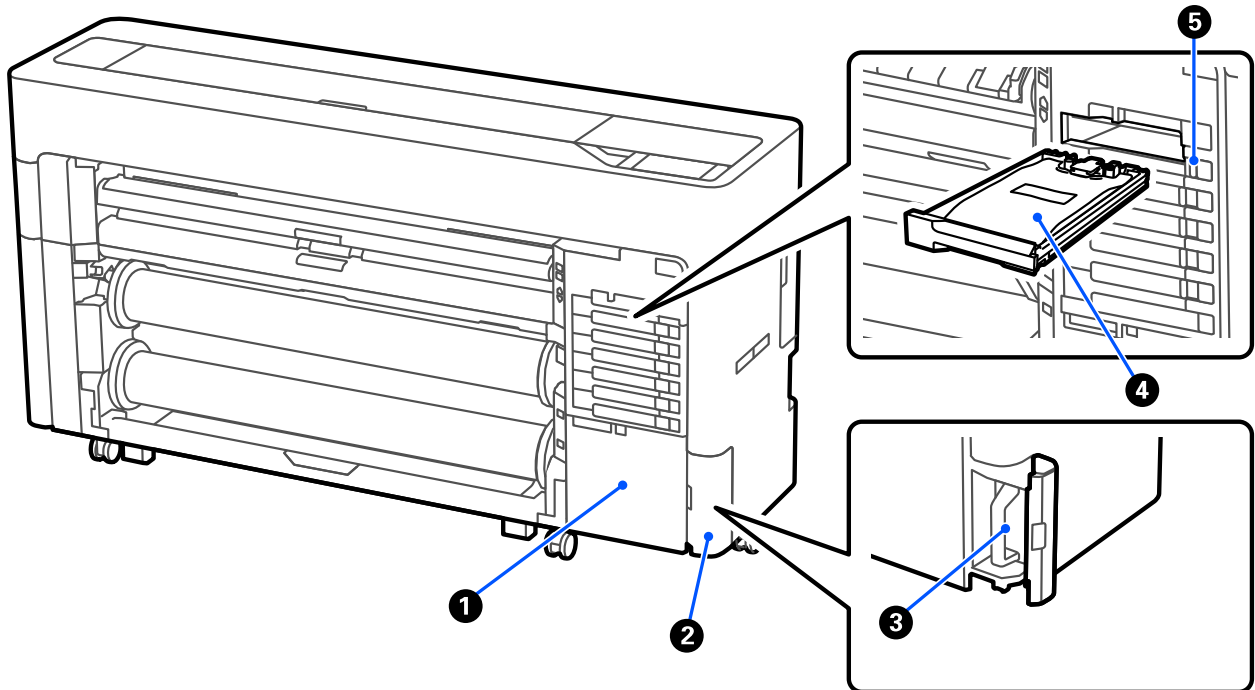
- ⑩ **巻き取り停止／再開ボタン（SC-P6550E/SC-T3750E には装備されていません。）**
ロール1を自動巻き取りとして使用している時に、巻き取りの停止と再開ができます。
☞ 「自動巻き取りのセット（SC-P6550E/SC-T3750E は除く）」 60 ページ
- ⑪ **巻き取り方向切り替えスイッチ（SC-P6550E/SC-T3750E には装備されていません。）**
ロール1を自動巻き取りとして使用するとき、巻取り方向（内巻き／外巻き）を選択します。
☞ 「自動巻き取りのセット（SC-P6550E/SC-T3750E は除く）」 60 ページ
- ⑫ **メンテナンスボックス 2**
フチなし印刷用のメンテナンスボックスです。
☞ 「メンテナンスボックス 2 の交換方法」 171 ページ

インクカートリッジ周り（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く）



- ① **インクカートリッジカバー**
インクカートリッジの交換の時に開けます。
☞ 「インクカートリッジの交換（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く）」 167 ページ
- ② **メンテナンスボックスカバー**
メンテナンスボックスの交換の時に開けます。
☞ 「メンテナンスボックスの交換方法」 170 ページ
- ③ **メンテナンスボックス**
- ④ **インクカートリッジ**

インクパック周り (SC-P8550DL/SC-T7750DL)



① 小物入れ

② メンテナンスボックスカバー

メンテナンスボックスの交換の時に開けます。

☞ 「メンテナンスボックスの交換方法」 170 ページ

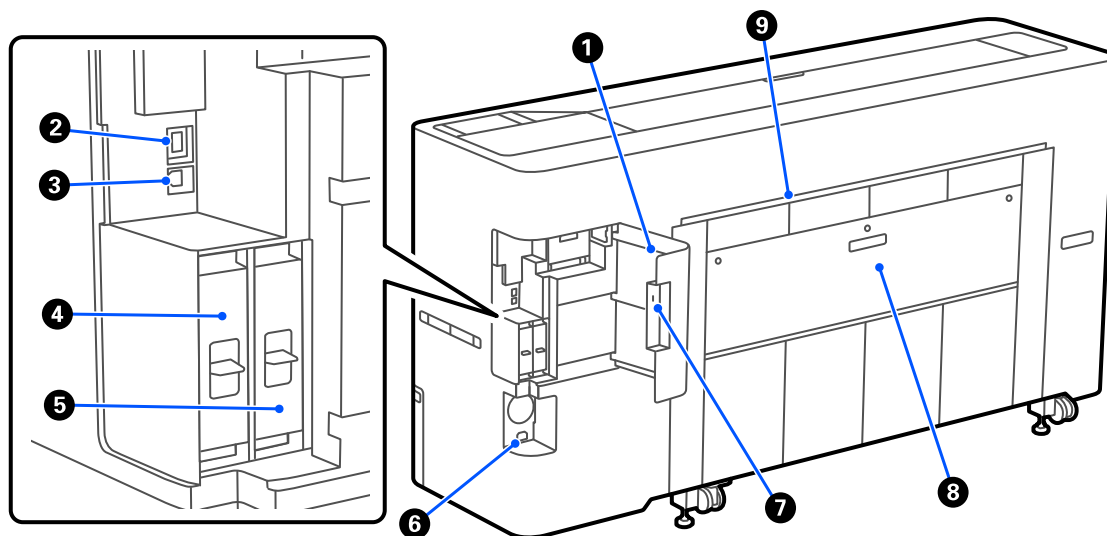
③ メンテナンスボックス

④ インクパック

☞ 「インクパックの交換 (SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ)」 169 ページ

⑤ ロックスイッチ

背面



① **ポートカバー**

② **LAN ポート**

LAN ケーブルを接続します。

③ **USB ポート**

USB ケーブルでコンピューターと接続します。

④ **オプションストレージ用スロット**

SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM には SSD ユニットが装備されています。SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM 以外の機種は、オプションの SSD ユニートを装着することができます。

⑤ **Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット**

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットが搭載されています。（一部の機種には付属されていません。）

⑥ **電源コネクタ**

付属の電源コードを接続します。

⑦ **セキュリティーロックスロット**

盗難を防止するセキュリティーロックを取り付けることができます。

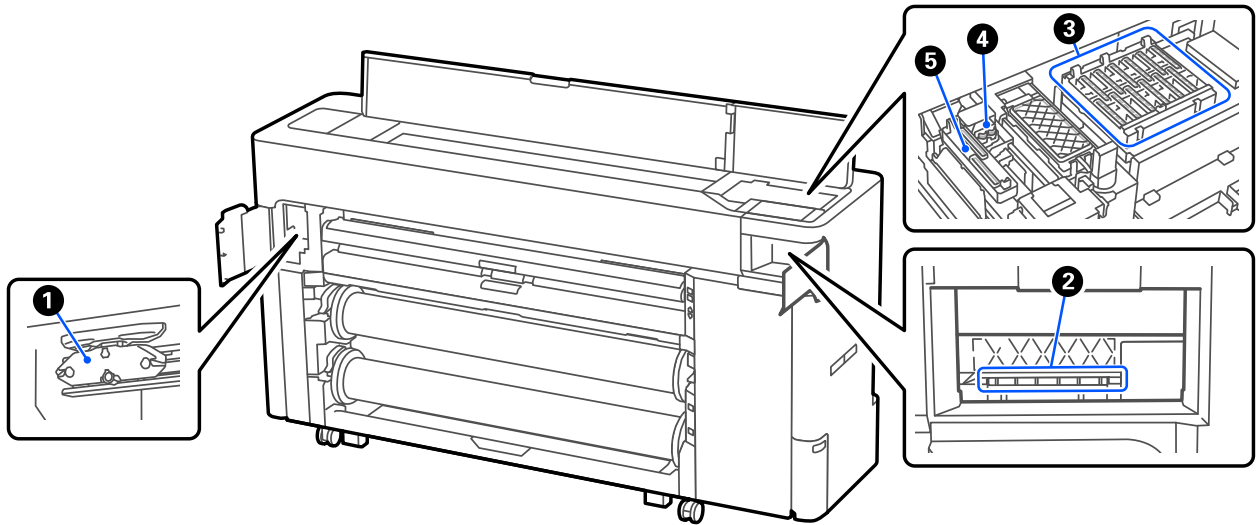
⑧ **背面カバー**

⑨ **単票紙・ボード紙給紙口（背面）**

背面から単票紙／ボード紙を給紙する時の給紙口です。

🔗 「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 47 ページ

内部



① カッター

用紙がきれいに切れなくなったら、カッターを交換してください。

☞ [「カッターの交換」174 ページ](#)

② プリントヘッド

自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、清掃をお試しください。

☞ [「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」186 ページ](#)

③ 乾燥防止キャップ

印刷時を除き、このキャップでプリントヘッドのノズルを覆って乾燥を防ぎます。自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、清掃をお試しください。

☞ [「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」186 ページ](#)

④ ワイパー

プリントヘッドのノズル面に付いたインクを拭き取ります。自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、清掃をお試しください。

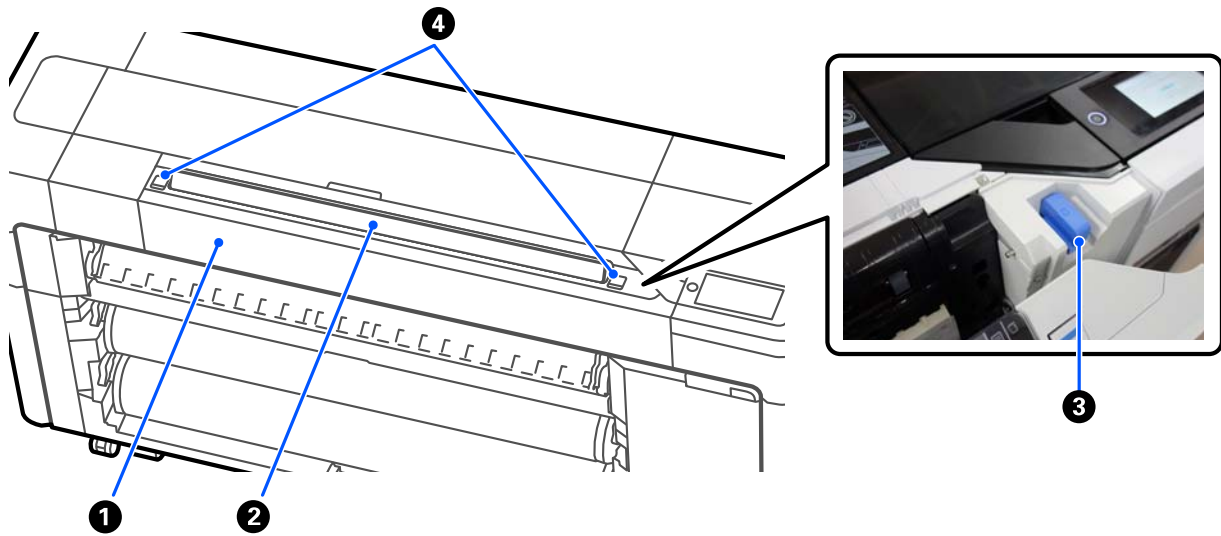
☞ [「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」186 ページ](#)

⑤ 吸引キャップ

ヘッドクリーニング時に、このキャップでプリントヘッドのノズルから適量のインクを吸引します。自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、清掃をお試しください。

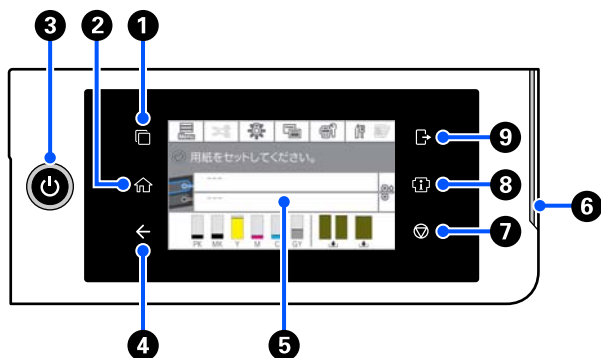
☞ [「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」186 ページ](#)

スキャナー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)




- ① **スキャナーカバー**
原稿の紙つまりなどの際に開けます。
- ② **スキャナー給紙口**
スキャン原稿を挿入します。
- ③ **原稿ガイド**
スキャナーカバーを開けると原稿ガイドが格納されています。原稿をまっすぐに給紙させるためのガイドです。
- ④ **ロックレバー**
左右のロックレバーを押しながら、スキャナーカバーを開けます。

操作パネル

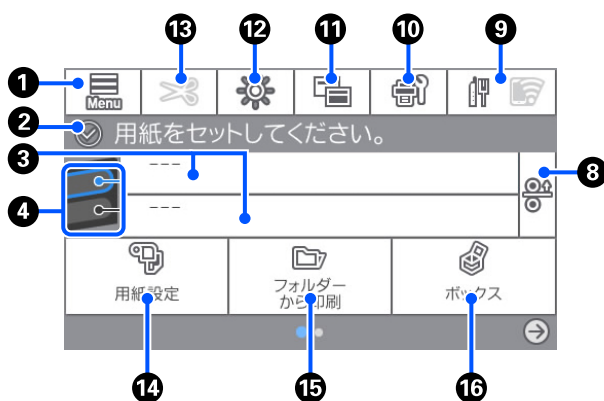
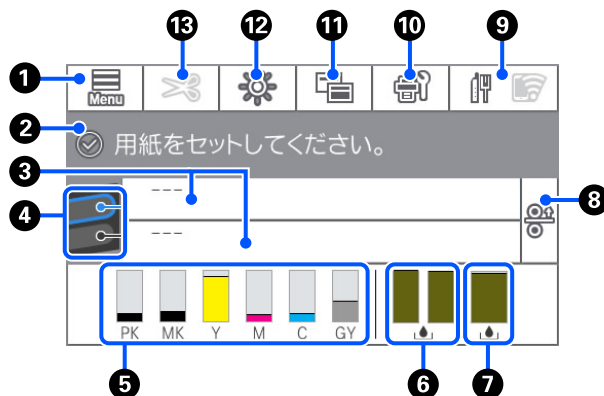


- 1 認証システム切り替えボタン**
 認証システム接続時に点灯します。認証システムを切り替えるときに押します。
 - 2 ホームボタン**
 メニュー表示中に押すと、ホーム画面に戻ります。給紙などの動作中でホームボタンが使えないときは、消灯します。
 - 3 【⏻】ボタン（電源ボタン）**
 - 4 戻るボタン（認証システムのみ）**
 認証システム接続時に点灯します。
 - 5 操作パネル**
 本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどを表示するタッチパネルです。
 - 6 アラートランプ**
 エラーが発生すると、点灯してお知らせします。エラーの内容は操作パネルで確認できます。
 - 7 【⏹】ボタン（ストップボタン）**
 動作を中止するときに押します。
 - 8 インフォメーションボタン**
 プリンターの状態として、消耗品情報やメッセージ一覧を確認できます。また、ジョブ履歴を確認できます。
- 参考**

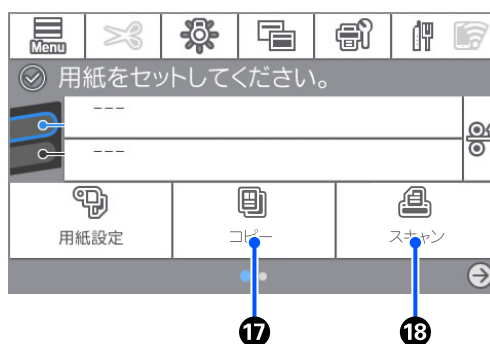
SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ
 インフォメーションボタンを押して、 を押すとスキャナー操作ができます。スキャナーカバーを開けたり、スキャン原稿を取り除くときは押してください。
- 9 認証システムログアウトボタン**
 認証システム接続時に点灯します。認証システムをログアウトするときに押します。

ホーム画面の操作

ホーム画面は機種によって異なります。またホーム画面は画面切り替えボタンで切り替えることができます。



SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ



- 1 Menu**
 用紙設定や本体設定、プリンターのお手入れなどが行えます。メニューの一覧は以下をご覧ください。
[📄 「メニュー一覧」 133 ページ](#)
- 2 情報表示欄**
 本機の状態やエラーメッセージなどを表示します。
- 3 用紙セット情報**
 セットされている用紙情報を表示します。
- 4 用紙切り替え予約**

印刷中に押すと、次のページから選択した給紙装置の用紙に切り替わります。どちらかに用紙がセットされていないときに選択できます。印刷中に押すと用紙設定の画面が表示されます。

⑤ インク残量表示

インクの残量を表示します。
バー表示下の略号はインク色を表します。

PK : フォトブラック

MK : マットブラック


Y : イエロー

M : マゼンタ


C : シアン

GY : グレー (SC-P シリーズ)


R : レッド (SC-T シリーズ)

 マークが表示されたときは、インクの空き容量が残り少なくなっています。表示欄を押すとインクカートリッジまたはインクパックの型番を確認できます。

⑥ メンテナンスボックス 2 空き容量表示

フチなし印刷用のメンテナンスボックス 2 の空き容量を表示します。 マークが表示されたときは、メンテナンスボックス 2 の空き容量が残り少なくなっています。表示欄を押すとメンテナンスボックス 2 の型番を確認できます。

⑦ メンテナンスボックス空き容量表示

メンテナンスボックスの空き容量を表示します。 マークが表示されたときは、メンテナンスボックスの空き容量が残り少なくなっています。表示欄を押すとメンテナンスボックスの型番を確認できます。

⑧ 用紙リリース



用紙がリリースされて用紙を引き出すことができます。
給紙状態や印刷中は無効です。

⑨ ネットワークアイコン

ネットワークの接続状態を以下の通りアイコンで示しています。

押すと、ネットワークの接続状態の切り替えができます。

 「ネットワークの接続方法の変更」 37 ページ

	有線 LAN 非接続、有線 LAN/無線 LAN 未設定
	有線 LAN 接続中

	無線 LAN (Wi-Fi) が無効に設定されている
	SSID 検索中、IP アドレス未設定、電波強度が 0 または悪い
	無線 LAN (Wi-Fi) 接続中 線の本数は電波の状態を示します。線の本数が多いほど、電波の状態は良好です。
	Wi-Fi Direct (シンプル AP) 接続無効
	Wi-Fi Direct (シンプル AP) 接続有効

⑩ プリンターのお手入れ

プリントヘッドのノズルチェックやクリーニング、消耗品の交換や部品の清掃ができます。

⑪ 画面切り替え

ホーム画面の表示切り替えができます。

⑫ 内部照明

内部照明のオン/オフができます。印刷中に印刷の進捗を確認したいときに、内部照明をオンにします。

⑬ 用紙送り / カット


ロール紙がセットされている時に、用紙の送り調整とカット、カット設定ができます。

⑭ 用紙設定メニューボタン

用紙のセットや、取り外し、設定、または調整をするときに押します。

⑮ フォルダー印刷

あらかじめ設定した、ネットワーク上の共有フォルダーのファイルを印刷できます。

 「共有フォルダー内のファイルを印刷 (フォルダー印刷)」 110 ページ


⑯ ボックス設定

SSD ユニットが装着されている時に表示されます。SSD ユニットに文書を保存して必要なときに印刷できるボックス印刷の設定ができます。

⑰ コピー

 「コピー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ)」 126 ページ

⑱ スキャナー

 「スキャン (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ)」 130 ページ

特長

本機の主な特長は以下の通りです。

高画質を実現

新開発のインクテクノロジーによりフォト、ファインアート、ブルーフ用途に応える高画質を実現できます。

新開発のプリントヘッド

スタガ配列の 2.64 インチ一体型プレジジョンコア μ TFP ヘッドを搭載して、印刷に適した解像度 300dpi を採用しました。

多彩なブラック、カラーインク

基本カラーインク 3 色に加え、SC-P シリーズにはグレーインク、SC-T シリーズにはレッドインクを搭載しています。

また以下の特長がある 2 種類のブラックインクを搭載しています。

用途に応じたブラックインク(2種)

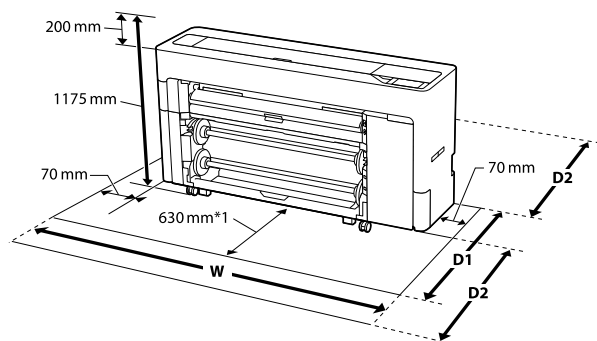
光沢紙で滑らかな仕上がりを実現するフォトブラックと、マット系用紙で高濃度の発色が得られるマットブラックの 2 種類のブラックインクを用紙に応じて自動で切り替えて使用できます。

使用・保管時のご注意

設置スペース

プリンターのみ

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。



SC-P8550DM/SC-P8550D/SC-T7750D/ SC-P8550DL/SC-T7750DM/SC-T7750DL

W	D1	D2
1988 mm	1129 mm	最大 1600 mm+作業スペースを確保してください。 必要なスペースは使用する単票紙/ボード紙によって異なります。

SC-T5750DM/SC-T5750D

W	D1	D2
1785 mm	1129 mm	最大 1600 mm+作業スペースを確保してください。 必要なスペースは使用する単票紙/ボード紙によって異なります。

SC-P6550D/SC-T6550DE/SC-T3750D/ SC-T3750DE

W	D1	D2
1505 mm	1129 mm	最大 1600 mm+作業スペースを確保してください。 必要なスペースは使用する単票紙/ボード紙によって異なります。

SC-P6550E/SC-T3750E

W	D1	D2
1505 mm	829 mm	最大 1600 mm+作業スペースを確保してください。必要なスペースは使用する単票紙/ボード紙によって異なります。

*1 : SC-P6550E/SC-T3750E は作業スペース 330 mm を確保してください。

D1 : 単票紙/ボード紙を使用しないときの必要スペースです。

D2 : 単票紙/ボード紙を使用するときの必要スペースです。前後に最大 1600 mm と作業スペースを確保してください。

使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。

☞ 「仕様一覧 (SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く)」 224 ページ

☞ 「仕様一覧 (SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ)」 227 ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼働している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない (プリントヘッドが右端に位置しない) ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ (ふた) をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1 週間に 1 度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プリントヘッドがキャッピングされている (プリントヘッドが右端に位置している) ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。また、長期間使用しないときは、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。☞ 「プリントヘッドのメンテナンス」 162 ページ
- 本機を-10°C以下の環境で移動、輸送または保管するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。事前に準備作業(有償サービス)が必要となります。(SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ)☞ 「お問い合わせ先」 231 ページ

操作パネル使用時のご注意

- パネルは指でタッチしてください。指で触れたときのみ動作します。
- 指以外で操作したとき、濡れた指や手袋をした手で操作したとき、パネル上に保護シートやシールが貼られた状態で操作したときは、動作しないことがあります。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- 画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意（インクカートリッジ機種のみ）

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 付属のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスは初回充填用です。交換用のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスをお早めにご準備ください。
- インクカートリッジは直射日光を避けて常温で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着から1年以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、4時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジ上のICチップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全スロットに装着したままにしてください。
- インクカートリッジは、ICチップでインク残量などの情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本機はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

インクパック取り扱い上のご注意（インクパック機種のみ）

- インクパックは、直射日光を避けて常温で保管してください。
- 良好な印刷品質を得るために、以下の期日のうち早いほうの期日までに使い切ることをお勧めします。
 - インクパック個装箱に印刷された推奨使用期限
 - インクパックを本機に装着した日から1年
- インクパックを寒い所に長時間保管していたときは、4時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクパックはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクパックは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。

- 取り外したインクパックはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクパックのICチップには触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクパックを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。インクパックからインクが漏れることがあります。
- ヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- インクパックに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクパックを取り出した状態で、本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクパックは全色装着した状態にしてください。
- インクパックは、全色セットしてください。全色セットしていないと印刷できません。
- 本機はヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクパック内に多少のインクが残ります。
- インクパックを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。

- 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
 - ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
 - 単票紙は、新しい用紙をお使いください。

- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙を剥がして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
*光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

省電力の設定

本機には、以下の2種類の省電力設定が装備されています。

スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの任意のボタンを押すと解除されます。

スリープモード移行時間は、1～120分で設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が15分続くとスリープモードになります。[スリープ移行時間設定]は「本体設定」で変更できます。

 [「本体設定」140ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますが電源ランプは点灯しています。

自動電源オフ

自動電源オフ機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切れます。自動で電源を切るまでの時間は、30分～12時間で設定できます。

メーカー設定値は、[設定しない]になっています。[自動電源オフ]は「本体設定」メニューで行います。

 [「本体設定」140ページ](#)

ソフトウェアの紹介

提供ソフトウェア

提供ソフトウェアは下表の通りです。

Windows 用は付属のソフトウェアディスクに収録されています。Mac やディスクドライブ非搭載のコンピューターをお使いのときは <https://epson.sn> からインストールしてください。

各ソフトウェアの詳細は、各ソフトウェアのオンラインヘルプ、または『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）を参照してください。

参考

エプソンのウェブサイトでは、本機対応の便利なソフトウェアを紹介しています。以下からご確認ください。
<https://www.epson.jp>

ソフトウェア名称	機能
プリンタードライバー	本機の機能を十分に発揮して印刷するためには、プリンタードライバーをインストールしてください。
PS プリンタードライバー (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用して印刷するときに使用するプリンタードライバーです。Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット用の CD に同梱されています。
PS Folder (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	PS Folder アイコンに対応ファイルをドラッグ&ドロップすることで、アプリケーションソフトを介さずに印刷できるソフトウェアです。Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット用の CD に同梱されています。
Epson Software Updater	本機に対応したソフトウェアの更新情報があるか確認して通知とインストールをするソフトウェアです。本機のファームウェアやインストール済みのソフトウェアのアップデートもできます。 ☞ 「ソフトウェアのアップデートまたは追加インストール」 35 ページ
LFP Print Plug-In for Office (Windows のみ)	Microsoft Office アプリケーション (Word、Excel、PowerPoint) 用のプラグインソフトウェアです。インストールすると、Office アプリケーションの画面にリボンが表示され、簡単な操作で横断幕や垂れ幕、拡大印刷ができます。 ソフトウェアをインストールするときに、追加インストール画面で選択してインストールします。後から Epson Software Updater でインストールすることもできます。 対応する Microsoft Office のバージョンは、以下の通りです。 Office 2003/Office 2007/Office 2010/Office 2013/Office 2016/Office 2019
Epson Edge Dashboard*	複数台の本機の管理をするのに便利なソフトウェアです。監視対象として登録したプリンターの状態を一覧で確認できます。また、1 台で設定したユーザー用紙設定を、その他複数のプリンターに簡単にコピーして設定することができます。 ☞ 「起動方法」 33 ページ ☞ 「終了方法」 34 ページ
Epson Media Installer*	プリンターやプリンタードライバーに用紙情報を追加するツールです。 Windows をお使いの場合は、プリンタードライバーから起動できます。 Mac をお使いの場合は、/Applications/Epson Software/Epson Utilities/Epson Media Installer.app から起動できます。 ☞ 「Epson Media Installer の使い方」 25 ページ

ソフトウェアの紹介

ソフトウェア名称	機能
EpsonNet Config SE	エプソン製のプリンターやスキャナーの導入時や移設時にネットワークの初期設定や設定変更を一括して行うソフトウェアです。 EpsonNet Config SE は、自動ではインストールされません。必要に応じてエプソンのウェブサイトからダウンロードしてインストールしてください。 https://www.epson.jp Windows 用は、付属のソフトウェアディスクの以下のフォルダーからインストールすることもできます。 ¥¥Network¥EpsonNetConfig 📖 『システム管理者ガイド』
Scanner Driver (Epson Scan 2) (SC-P8550DM/SC-T7750DM/ SC-T5750DM のみ)	Epson Scan 2 は、スキャナーを制御するドライバーです。スキャナーをご使用になる場合、インストールしてください。
Document Capture Pro * または Document Capture * (SC-P8550DM/ SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)	Document Capture Pro または Document Capture は、書類や帳表などの原稿を目的に合わせて簡単に効率よく電子化できるソフトウェアです。スキャンデータをコンピューターに保存する場合は、インストールしてください。

* インターネットからソフトウェアをダウンロードしてインストールします。コンピューターをインターネットに接続してインストールしてください。

内蔵ソフトウェア

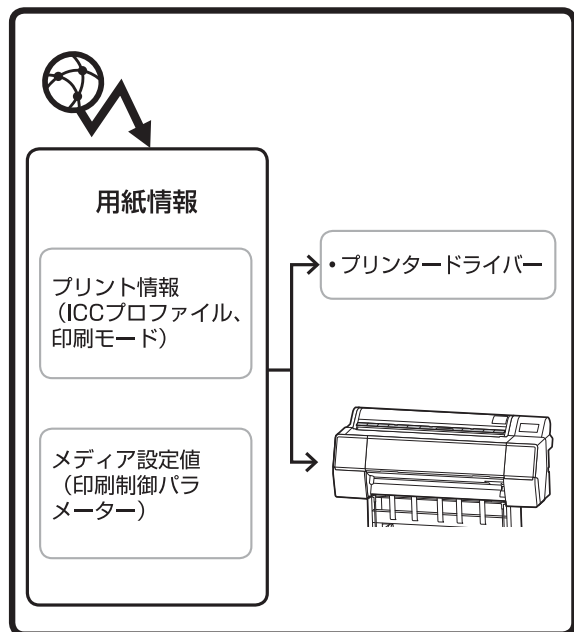
本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動して使用します。

ソフトウェア名称	機能
Web Config	ネットワークセキュリティの設定は Web Config から行います。本機のエラーなどをお知らせするメール通知機能もあります。 📖 『Web Config の使い方』 32 ページ

Epson Media Installer の使い方

ここでは、Epson Media Installer の機能の概要や基本的な使い方を説明します。

Epson Media Installer は、インターネット経由で用紙情報を追加できます。また、追加した用紙情報の編集もできます。



サーバーから ICC プロファイルや印刷モード、印刷制御パラメーターを含む用紙情報をダウンロードします。ダウンロードした用紙情報は、プリンタードライバーやプリンター本体に保存されます。

起動方法

参考

Epson Media Installer をダウンロードする必要があります。プリンタのサポートページを参照してインストールしてください。

詳細は以下をご覧ください。

[「ソフトウェアの紹介」 23 ページ](#)

いずれかの方法で Epson Media Installer を起動させます。

Windows の場合

Epson Media Installer を起動します。

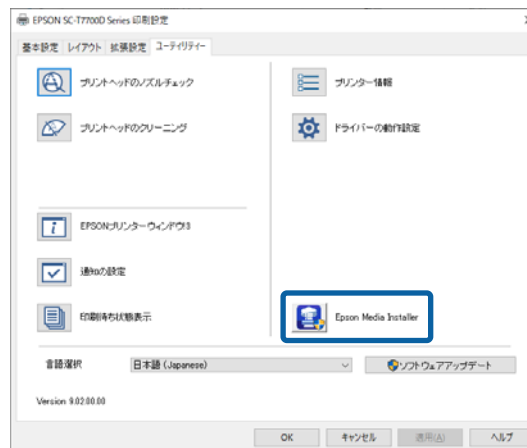
スタート/Epson Software/Epson Media Installer

Mac の場合

Epson Media Installer を起動します。

/Applications/Epson Software/Epson Utilities/Epson Media Installer.app

プリンタードライバー (Windows)



Epson Edge Dashboard



メイン画面の構成

Epson Media Installer を起動すると、以下のいずれかの画面が表示されます。画面上部の画面名をクリックすると画面が切り替わります。

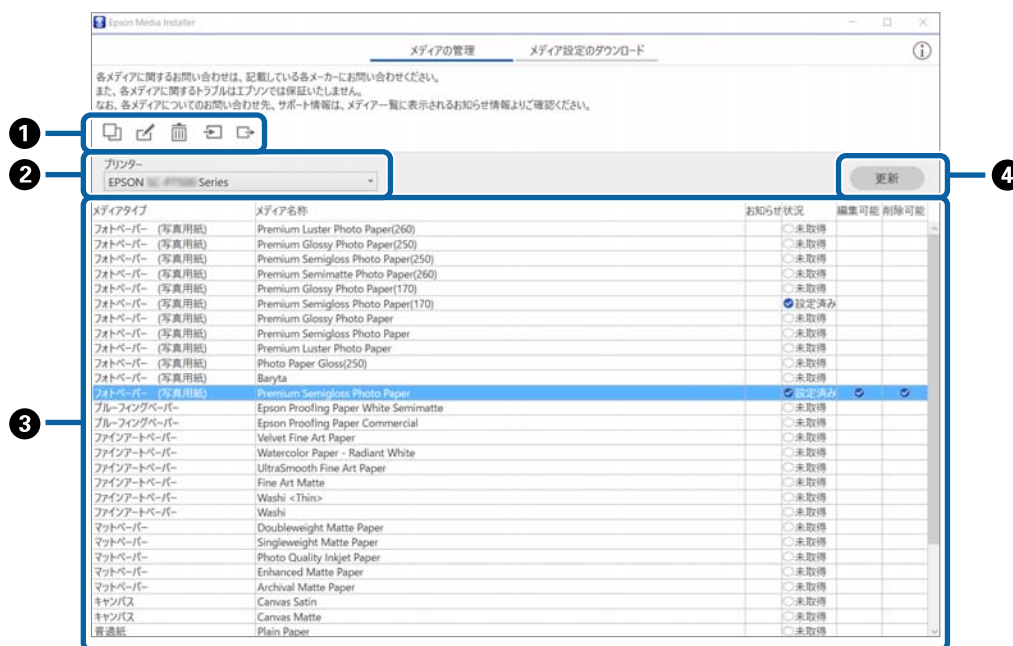
- メディアの管理画面
- メディア設定のダウンロード画面

各画面の構成と機能は以下の通りです。

メディアの管理画面

選択したプリンターに保存されている用紙情報が表示されます。

ただし、プリンターの操作パネルの [ユーザー用紙設定] で設定した用紙情報は表示されません。



部位名称	機能
1 メディア操作エリア	<p>メディアリスト (3) で選択した用紙情報に対して、以下の操作が行えます。</p> <p>📄 (コピーの作成) : 選択した用紙情報のコピーを作成して、プリンター本体やプリンタードライバーに保存します。</p> <p>✎ (編集) : 選択した用紙情報の設定を変更します。設定を変更可能なときにはメディア設定の編集画面が表示されます。</p> <p>📄 [メディア設定の編集画面の構成] 29 ページ</p> <p>🗑 (削除) : 選択した用紙情報をプリンター本体やプリンタードライバーから削除します。</p> <p>📁 (ファイルから読み込み) : 用紙情報ファイルをインポートします。1回のインポートで選択できるファイルは1つです。</p> <p>📄 (ファイルに書き出し) : 選択した用紙情報をファイルにエクスポートします。1回のエクスポートで選択できるファイルは1つです。</p>
2 プリンター	用紙情報の表示対象プリンターを選択します。

ソフトウェアの紹介

部位名称	機能
③ メディアリスト	<p>プリンター (②) で選択したプリンターに保存されている用紙情報が一覧で表示されます。各列の表示内容は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> メディアタイプ メディアタイプごとに用紙情報が表示されます。メディアタイプの表示順はプリンターの操作パネルと同じです。 メディア名称 ☐ (コピーの作成) でコピーした用紙情報は末尾に (Copy) が表示されます。 お知らせ 付加情報があるときに i が表示され、クリックすると情報を確認できます。 状況 <ul style="list-style-type: none"> ☑ 設定済み: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていて、プリンター本体やプリンタードライバーに保存されています。 ☐ 未取得: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていませんが、プリンター本体やプリンタードライバーに保存されています。エプソン製専用紙は [未取得] の状態でも印刷できます。 編集可能 設定を変更可能な用紙情報に ✎ が表示されます。 削除可能 削除可能な用紙情報に ✖ が表示されます。
④ 更新ボタン	過去に追加した用紙情報が、プリンタードライバーに表示されないときにクリックします。

メディア設定のダウンロード画面

サーバーから用紙情報をダウンロードして、お使いのプリンターやプリンタードライバーなどに登録します。



部位名称	機能
① 検索条件エリア	メディアリスト (②) に表示する用紙情報を絞り込むときに、条件を指定して [検索] をクリックします。

ソフトウェアの紹介

	部位名称	機能
②	メディアリスト	<p>検索条件エリア (①) で指定した検索条件に該当する用紙情報が表示されます。 [お知らせ] と [状況] の表示内容は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • お知らせ 付加情報があるときに ⓘ が表示され、クリックすると情報を確認できます。 • 状況 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 設定済み: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていて、プリンター本体やプリンタードライバーに保存されています。 <input checked="" type="checkbox"/> 更新あり: サーバーの用紙情報が更新されています。用紙情報を再度ダウンロードすると、最新の用紙情報がプリンター本体やプリンタードライバーに保存されます。 <input type="checkbox"/> 未設定: 用紙情報がプリンター本体やプリンタードライバーに保存されていません。 <input type="checkbox"/> 未取得: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていません。
③	ダウンロードして登録ボタン	<p>選択した用紙情報をサーバーからダウンロードして、プリンター本体やプリンタードライバーに保存します。</p>

メディア設定の編集画面の構成

メディア設定の編集画面で用紙情報の設定を変更します。
主な設定項目は以下の通りです。

The screenshot shows the 'メディア設定の編集' (Edit Media Settings) dialog box. It contains several sections with settings:

- 1** Media Setting Name: EPSON_普通紙_厚手_挿画(Copy)
- 2** Paper Thickness: 0.11 mm (0.01 - 1.50)
- 3** Plate Gap: 自動 (Automatic)
- 4** Front/Back Margin: 先端 15 mm / 後端 1
- 5** Adhesion: 0 for both Roll Paper and Single Paper.
- 6** ICC Profile: RGB and CMYK profiles set to 'Epson_SC-..._PlainPaperThick.icc' and 'Epson_SC-..._PlainPaperThick_CMYK_300x600.icc' respectively.
- 7** PS Unit Printing Settings: Ink density (Color) and (Black) both set to 0.
- 8** Paper Feed Offset: 0.00% for Roll 1, Roll 2, and Single Paper.
- 9** Paper Size (Core Diameter): 2 inch

Other settings include '自動カット' (Automatic Cut) set to '給紙装置の設定に従?' (Follow feeder settings?), '紙管サイズ(芯径)' (Paper Tube Size) set to 2 inch, and '排紙ローラー' (Paper Eject Roller) set to 自動 (Automatic). Buttons for 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) are at the bottom.

	項目	機能
①	メディア設定名	メディア名称を任意の名前に変更できます。
②	用紙厚	用紙の厚さを設定します。
③	プラテンギャップ	印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
④	余白	先端余白が少ないと、使用環境や用紙によっては色ムラが発生することがあります。その際は、先端余白を多く取ってください。
⑤	吸着力	薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。そのときは設定値を小さくします。
⑥	ICC プロファイル	<p>[参照]をクリックして ICC プロファイルを変更します。[RGB プロファイル]と[CMYK プロファイル]の両方を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタードライバーを使用して印刷するときは、[RGB プロファイル]を設定します。 ソフトウェア RIP を使用して印刷するときは、お使いの RIP がサポートするカラーモードのプロファイルを [RGB プロファイル] / [CMYK プロファイル] のどちらかに設定します。

ソフトウェアの紹介

	項目	機能
7	PS ユニット印刷設定	<p>Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを装着しているときに表示されます。Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット使用時の印刷設定を設定します。</p>
	インク濃度	<p>PS Folder を使用して印刷するときのインク濃度を設定します。PS Folder を使用せずに Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットから印刷するときには、PS プリンタードライバで設定したインク濃度が適用されます。 PS Folder の詳細は、以下をご覧ください。 🔗 「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット ユーザーズガイド」</p>
	ICC プロファイル	<p>Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットから印刷するときの ICC プロファイルを設定します。以下のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [プリンタードライバと同じプロファイルを使用する] ICC プロファイル (6) の [RGB プロファイル] に設定したプロファイルを Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットから印刷するときの ICC プロファイルに使用します。 [RGB プロファイル] が空欄のときは選択できないため、先に [RGB プロファイル] を設定してください。 • [PS ユニット用のプロファイルを設定する] CMYK プロファイルを Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットから印刷するときの ICC プロファイルに使用するときを選択します。[参照] をクリックしてプロファイルを設定します。
8	用紙送りオフセット	<p>印刷時の用紙送りを最適化します。データサイズと印刷サイズのズレを調整してバンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生を抑えることができます。 設定値の入力方法の例 100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0% のズレがあります。その場合は -1.0% と入力します。</p>
9	紙管サイズ	<p>セットするロール紙の紙管サイズを設定します。</p>

用紙情報を追加する

Epson Media Installer でプリンター本体やプリンタードライバに用紙情報を追加する方法は、以下をご覧ください。

🔗 [「用紙情報の追加」 56 ページ](#)

用紙情報を編集する

追加した用紙情報を編集する方法は、以下をご覧ください。

🔗 [「用紙情報の編集」 57 ページ](#)

用紙情報を複数のコンピューターで共有する

1 台のプリンターに複数のコンピューターを接続しているときに、Epson Media Installer で追加/編集した用紙情報をコンピューター間で共有する方法を説明します。

例えば、1 台のプリンターにコンピューター[A]とコンピューター[B]を接続して、コンピューター[A]の Epson Media Installer で用紙情報を追加/編集します。このとき、コンピューター[B]の Epson Media Installer には追加/編集した用紙情報が表示されませんが、[B]のプリンタードライバには追加/編集した用紙情報が表示されません。追加/編集した用紙情報を[B]のプリンタードライバに表示するには、用紙情報をコンピューター間で共有します。

追加した用紙情報の共有

1 同じプリンターに接続しているコンピューターのうちの **1** 台のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、用紙情報を追加します。

🔗 [「用紙情報の追加」 56 ページ](#)

2 手順 **1** とは別のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、[メディア設定のダウンロード] をクリックします。

3 手順 **1** で追加した用紙情報と同じ用紙情報を選択して、[ダウンロードして登録] をクリックします。


このコンピューターのプリンタードライバの用紙種類に用紙情報が追加されます。

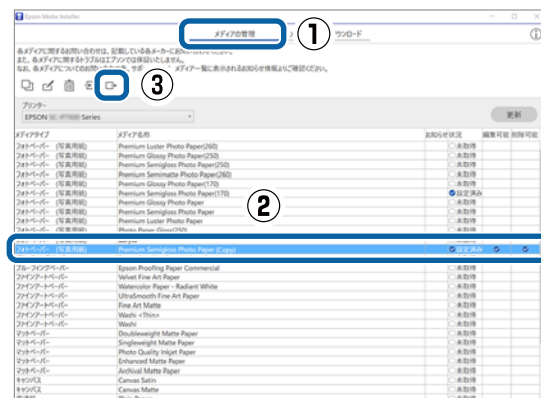
1 台のプリンターに 3 台以上のコンピューターを接続しているときは、手順 2~3 を繰り返します。

編集した用紙情報の共有

1 同じプリンターに接続しているコンピューターのうちの **1** 台のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、用紙情報を編集します。


🔗 [「用紙情報の編集」 57 ページ](#)

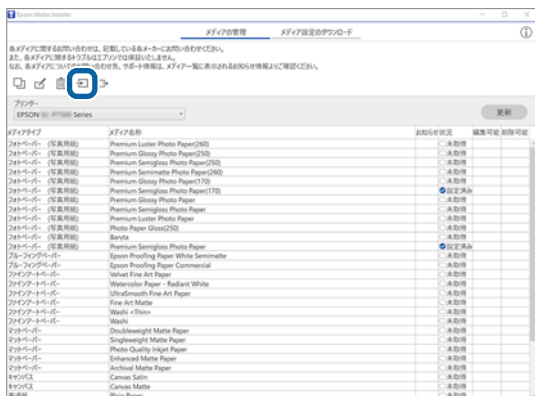
2 [メディアの管理] をクリックし、手順 **1** で編集した用紙情報を選択して、 (ファイルに書き出し) をクリックします。



3 ファイルの保存先を選択して保存します。
保存したファイルは拡張子が(.emy)となります。

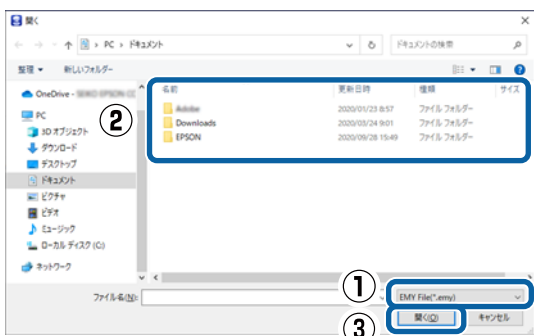
4 手順 **1**~**3** とは別のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、[メディアの管理] をクリックします。

- 5**  (ファイルから読み込み) をクリックします。
[開く] ダイアログが表示されます。



- 6** 手順 3 で保存したファイルを選択して、[開く] をクリックします。

ファイルの拡張子は(.emy)です。
拡張子(.emy)のファイルが表示されないときは、
[ファイル名]の右側のプルダウンメニューで[EMY
File(*.emy)] を選択します。





このコンピューターのプリンタードライバーの用紙種類に用紙情報が追加されます。
1 台のプリンターに 3 台以上のコンピューターを接続しているときは、手順 4~6 を繰り返します。

Web Config の使い方

起動方法や機能の概要を説明します。

起動方法

本機と同一のネットワークに接続しているコンピューターやスマートデバイスのブラウザで起動します。

- 1** 本機の IP アドレスを確認します。
ホーム画面で   を押して接続済みのネットワークを選択し、IP アドレスを確認します。

参考

IP アドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。レポートは、ホーム画面から以下の順に押して印刷します。
[Menu] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断]

- 2** 本機とネットワークで接続されているコンピューターやスマートデバイスで Web ブラウザーを起動します。

- 3** Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アドレスを入力して、[Enter] または [Return] キーを押します。

書式：

IPv4： http://本機の IP アドレス/

IPv6： http://[本機の IP アドレス]/

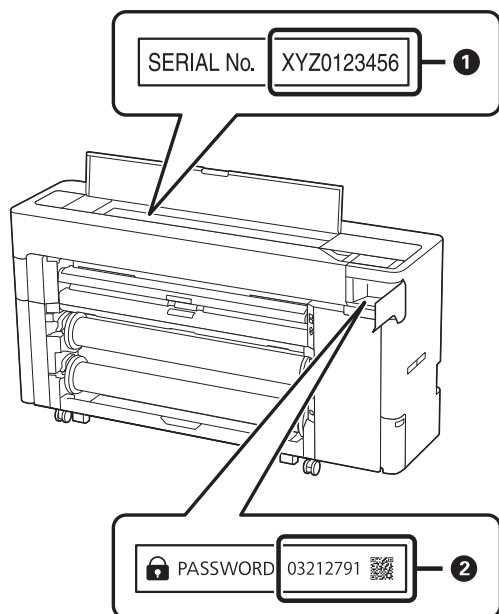
例：

IPv4： http://192.168.100.201/

IPv6： http://[2001:db8::1000:1]/

参考

管理者ユーザー名の初期値は空白（何も入力していない状態）で、管理者パスワードは初期パスワードが設定されています。初期パスワードは、図の位置に貼られているラベルに記載されています。



- ラベルが 1 枚のみのとき①の SERIAL No. の値。図の例の場合は「XYZ0123456」です。
- ラベルが 2 枚あるとき②の PASSWORD の値。図の例の場合は「03212791」です。

ネットワーク接続のときは、ネットワーク設定を保護するための管理者パスワードを初期パスワードから変更することをお勧めします。管理者パスワードは忘れないように管理してください。管理者パスワードの変更方法や、パスワードを忘れたときの対処方法は、『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）をご覧ください。

終了方法

Web ブラウザーを終了します。

機能概要

Web Config の主な機能を紹介します。詳細については『システム管理者ガイド』をご覧ください。



主な機能

- インク残量などの本機の状態を確認できます。
- 本機のファームウェアのバージョン確認とアップデートをすることができます。
- 本機のネットワーク設定や、本機単体ではできない SSL/TLS 通信、IPsec/IP フィルタリング、IEEE802.1X などの高度なセキュリティー設定ができます。
- ユーザー用紙設定の編集や、設定のエクスポート、インポートができます。
本機の [Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] で登録したユーザー用紙設定を変更したり、ファイルに書き出して別の本機に書き込む（登録する）ことができます。本機を複数台導入していて共通のユーザー用紙設定を使いたいときに便利です。
- 印刷したいファイルを選択して本機にアップロードするだけで印刷できます。

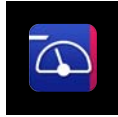
Epson Edge Dashboard の使い方

起動方法

Epson Edge Dashboard はコンピューターに常駐する Web アプリケーションです。コンピューターを起動すると自動的に Epson Edge Dashboard も起動し、常に動作しています。

1 次の方法で画面を表示します。**Windows**

デスクトップのタスクバーにある [Epson Edge Dashboard] アイコンをクリックし、[Epson Edge Dashboard を開く] を選択します。



または、[スタート] - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard] の順にクリックします。

Mac

デスクトップのメニューバーにある [Epson Edge Dashboard] アイコンをクリックし、[Epson Edge Dashboard を開く] を選択します。

**2** Epson Edge Dashboard の画面が表示されません。

詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

終了方法

Web ブラウザーを終了して Epson Edge Dashboard の画面表示を終了します。Epson Edge Dashboard は常駐アプリケーションですので動作は終了しません。

EPSON Software Updater の使い方**更新されたか確認してアップデート****1** 以下の状態になっていることを確認します。

- コンピューターがインターネットに接続されている。

- 本機とコンピューターが通信できている。

2 EPSON Software Updater を起動します。**Windows 8.1/Windows 8**

検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。

Windows 10/Windows 11

スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

Mac

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考

Windows では、デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択しても起動できます。

3 アップデートするソフトウェアやマニュアルを選んで更新します。

以降は画面の指示に従ってください。

!重要

更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないでください。

参考

一覧に表示されないソフトウェアは EPSON Software Updater では更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。

<https://www.epson.jp>

アップデートの通知を受け取る**1** EPSON Software Updater を起動します。**2** [確認の間隔設定] をクリックします。**3** 本機の [間隔] の欄で更新の確認を行う間隔を選択して [OK] をクリックします。

ソフトウェアのアップデートまたは追加インストール

『セットアップガイド』に従ってセットアップ時にインストールを行うと Epson Software Updater がインストールされます。Epson Software Updater では、本機のファームウェアとインストール済みのソフトウェアのアップデートや本機対応のソフトウェアの追加インストールができます。

参考

ソフトウェアは、随時バージョンアップを行い利便性の向上や機能強化をしています。Epson Software Updater でアップデートの通知を受ける設定にして、通知があったら速やかにアップデートすることをお勧めします。

更新されたか確認してアップデート

- 以下の状態になっていることを確認します。
 - コンピューターがインターネットに接続されている。
 - 本機とコンピューターが通信できている。

- Epson Software Updater を起動します。

- Windows
すべてのプログラムの一覧を表示し、Epson Software フォルダーにある Epson Software Updater をクリックして起動します。

参考

- キーボードの Windows キー（Windows ロゴマークのキー）を押し、表示されたウィンドウ内の検索ボックスにソフトウェア名称を入れて検索するとすぐに表示されます。
- デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択して起動することもできます。

- Mac
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

- アップデートするソフトウェアやマニュアルを選んで更新します。

以降は画面の指示に従ってください。

!重要

更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないでください。

参考

一覧に表示されないソフトウェアは Epson Software Updater では更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。また、Windows Server OS をお使いの場合、Epson Software Updater ではインストールができません。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

<https://www.epson.jp>

アップデートの通知を受け取る

Windows

- Epson Software Updater を起動します。
- [確認の間隔設定] をクリックします。
- 本機の [間隔] の欄で更新の確認を行う間隔を選択して [OK] をクリックします。

Mac

メーカー設定で、30 日毎にアップデートがあるかどうかを確認して通知する設定になっています。

ソフトウェアの削除

Windows

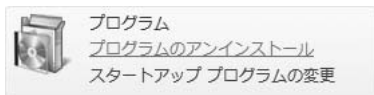
!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- 管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

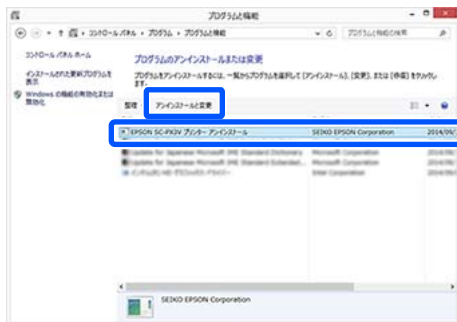
2 お使いのコンピューターで起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

3 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。



4 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] (または [変更と削除] / [追加と削除]) をクリックします。

[EPSON SC-XXXXX プリンターアンインストール] を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ13 を削除できます。



5 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。



6 この後は、画面の指示に従ってください。
削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

Mac

プリンタードライバーやその他のソフトウェアを再インストールしたりバージョンアップするときは、以下の手順で対象のソフトウェアを削除してから行います。

プリンタードライバー

「Uninstaller」を使います。

入手方法

「Uninstaller」をエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

<https://www.epson.jp>

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

その他のソフトウェア

[アプリケーション] フォルダー内のソフトウェア名称が付いたフォルダーごと、[ゴミ箱] にドラッグ&ドロップして削除します。

ネットワークの接続方法の変更

本機は有線 LAN または無線 LAN に接続することができます。また、有線 LAN や無線 LAN の環境がなくてもスマートデバイスなどの機器と無線で直接接続する Wi-Fi Direct (シンプル AP) 接続にも対応しています。

有線 LAN と無線 LAN への同時接続はできません。Wi-Fi Direct 接続は、本機がネットワークに接続されているかいないかに関わらず可能です。

ここでは接続方法を切り替えるときの手順を説明します。

参考

ネットワーク設定の詳細については『システム管理者ガイド』(オンラインマニュアル)をご覧ください。

有線 LAN に変更する

- 1 ホーム画面で   を押します。

参考

アイコン形状や色は、接続状況によって変わります。
[☞ 「ホーム画面の操作」 16 ページ](#)

- 2 [接続方法の説明] を押します。

- 3 [有線 LAN の接続方法] を押します。

- 4 アクセスポイントとの無線 LAN 接続を無効にする処理が開始されます。[無線 LAN 接続を無効にしました。] というメッセージが表示されるまで待ちます。

- 5 お使いのルーターと本機を LAN ケーブルで接続します。

本機の LAN ポートの場所は以下をご覧ください。
[☞ 「背面」 13 ページ](#)

無線 LAN に変更する

接続したいアクセスポイントの SSID (ネットワークの名称) とパスワードの情報がが必要です。事前に確認してください。なお、LAN ケーブルは接続したままでも無線 LAN に接続できます。

参考

お使いのアクセスポイントが WPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応している場合、SSID やパスワードを使わずに [プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)] や [PIN コード自動設定(WPS)] で接続できます。

- 1 ホーム画面で   を押します。

参考

アイコン形状や色は、接続状況によって変わります。
[☞ 「ホーム画面の操作」 16 ページ](#)

- 2 [ルーター] を押します。

- 3 [設定に進む] を押します。

有線 LAN 接続状態の詳細が表示されます。

- 4 [無線 LAN 接続に変更する] を押し、表示されたメッセージを確認して [はい] を押します。

- 5 [無線 LAN ルーターを検索] を押します。

- 6 接続したい SSID を選択します。

接続したい SSID が表示されないときは、[再検索] を押して一覧を更新してください。それでも表示されないときは、[手動入力] を押して SSID を直接入力します。

- 7 [パスワード入力] を押して、パスワードを入力します。

参考

- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- SSID を直接入力したときは、[パスワード] を [あり] にしてからパスワードを入力してください。

- 8 入力が終わったら **[OK]** を押します。
- 9 設定内容を確認して **[設定を開始する]** を押します。
- 10 **[OK]** を押して終了します。
接続に失敗したときは、**[接続診断結果を印刷する]** を選択してネットワーク接続診断レポートを印刷してください。レポートで対処方法を確認できます。
- 11 ネットワーク接続設定画面を閉じます。

無線で直接接続する (Wi-Fi Direct)

本機がネットワークに接続されていないときや、本機が接続されているネットワークにログオン権限がないときなどに一時的に本機と直接接続することができます。メーカー設定では、Wi-Fi Direct は無効になっています。有効にして接続するまでの手順を説明します。

参考

本機は、同時に 4 台までのスマートデバイスやコンピューターと接続することができます。4 台接続済みのときに新たに別の機器から接続したいときは、接続済みの機器側で本機との接続を切断してください。

- 1 ホーム画面で   を押します。

参考

アイコン形状や色は、接続状況によって変わります。
[🔗 「ホーム画面の操作」 16 ページ](#)

- 2 **[Wi-Fi Direct]** を押します。

既に Wi-Fi Direct が有効になっているときは、ネットワーク (SSID) やパスワード、接続済み台数などが表示されます。手順 5 に進みます。

参考

表示されたネットワーク (SSID) やデバイス名などが画面右端で切れて一部見えなくなっているときは、その項目を押すと設定値全体が表示されます。

- 3 **[設定に進む]** を押します。
- 4 **[設定を開始する]** を押します。
Wi-Fi Direct が有効になり、ネットワーク (SSID) とパスワードが表示されます。
- 5 本機と接続したい機器で **Wi-Fi** 設定画面を開き、本機の画面に表示された **SSID** を選択して、同じく画面に表示されたパスワードを入力します。
- 6 接続ができれば、本機の画面で **[閉じる]** を押して終了します。
- 7 本機の画面で **[閉じる]** を押して、ネットワーク接続設定画面を閉じます。

接続した機器にプリンタードライバーがインストールされているときは、プリンタードライバーを使って印刷できます。

参考

本機の電源を切ると、接続済みの機器との接続が全て切断されます。本機の電源を入れて再度接続をするときは、手順 1 からやり直してください。

基本の操作

用紙セット時のご注意

⚠ 注意

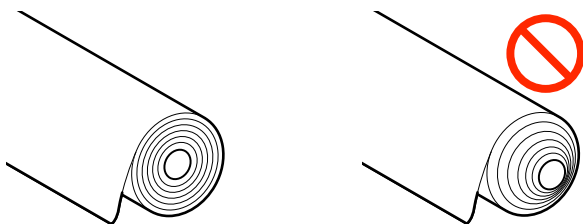
用紙の端を手でこすらないでください。用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

! 重要

- ロール紙をセットする際に、スピンドルを落としたり、スピンドルに強い衝撃を与えないようにしてください。スピンドルが破損する恐れがあります。

左右端が不ぞろいなロール紙はセットしない

左右の端が不ぞろいなロール紙をセットすると、用紙送り不良が生じ印刷中に用紙が蛇行する原因となります。端がそろうように巻き直してから使用するか、問題のないロール紙を使用してください。



反りがある用紙はセットしない

反りがある用紙をセットすると、紙詰まりや印刷汚れの原因になります。反りと反対に丸めるなどして平らにしてから使用するか、問題のない用紙を使用してください。

使用できない用紙

波打っている（湿気を含んで表面や端に凹凸がある状態）、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。本機で対応可能な用紙については以下をご覧ください。

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」 206 ページ](#)

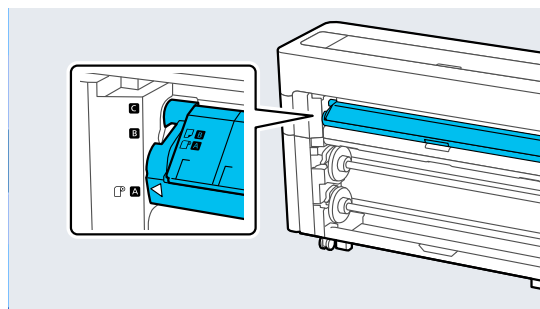
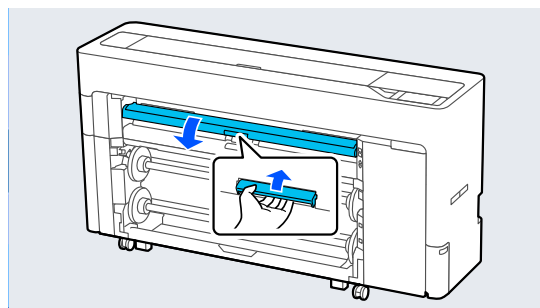
🔗 [「使用可能な市販用紙」 214 ページ](#)

ロール紙のセットと取り外し

ロール 1/ロール紙のセット方法

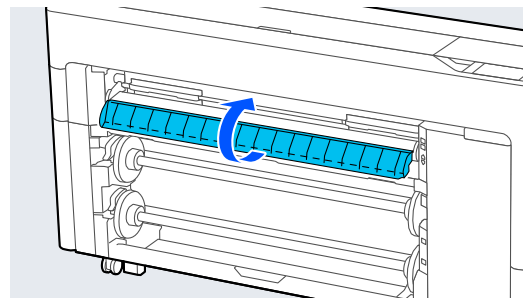
1 本機の電源を入れます。

2 用紙サポートを図の位置にします。

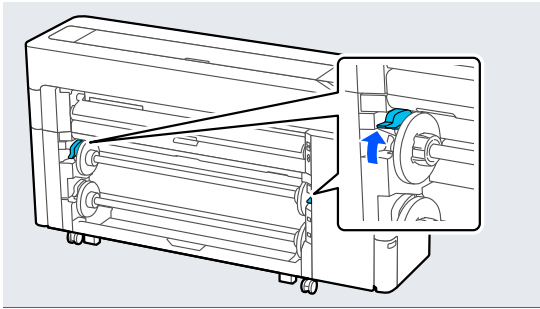


参考

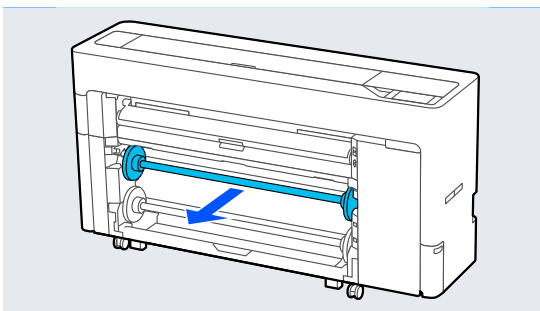
フラップが開いているときは閉じます。



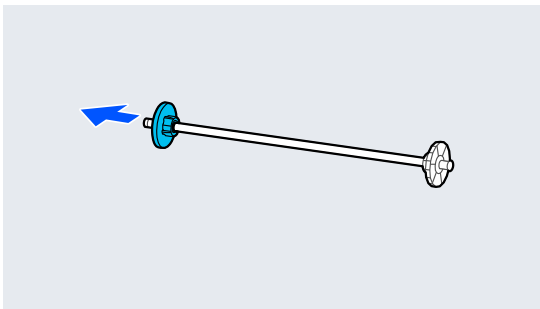
3 スピンドルロックレバーを上げます。



4 スピンドルを取り外します。



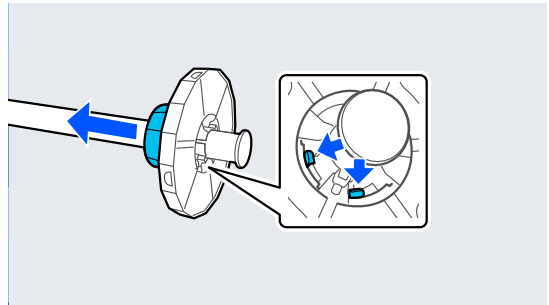
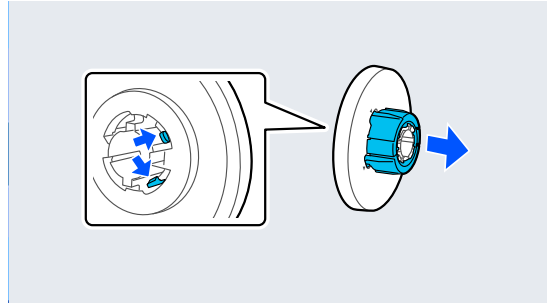
5 透明のフランジをスピンドルから取り外します。



6 セットするロール紙の紙管サイズに応じてアダプターを着脱します。

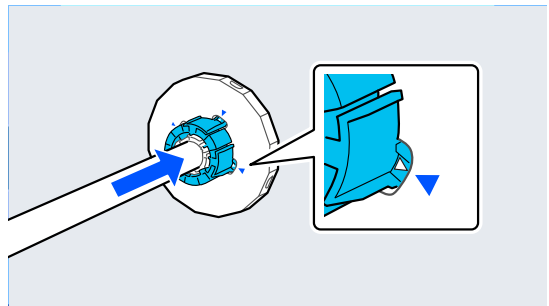
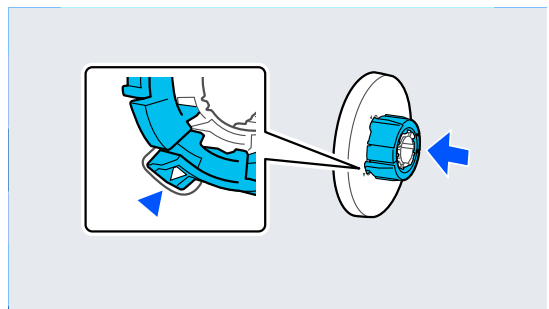
2インチ紙管のとき

両側のフランジからアダプターを取り外します。

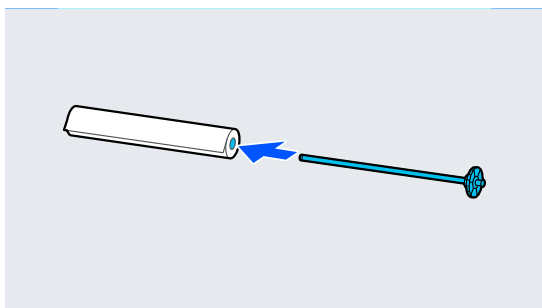


3インチ紙管のとき

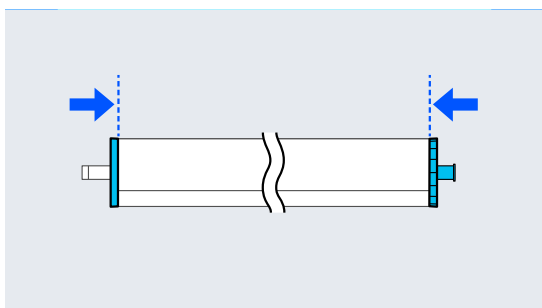
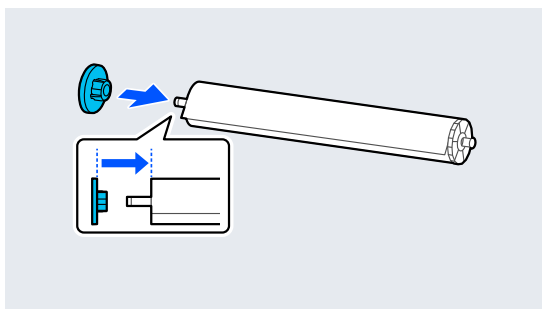
両側のフランジにアダプターを取り付けます。



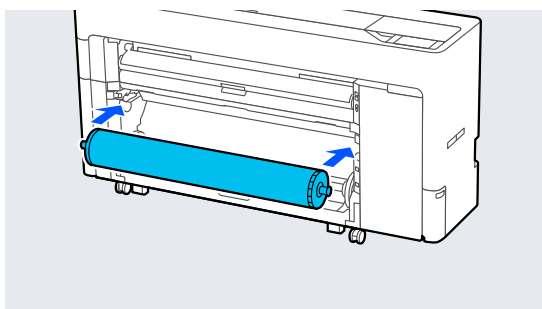
- 7** ロール紙を図の向きにしてスピンドルを挿入します。



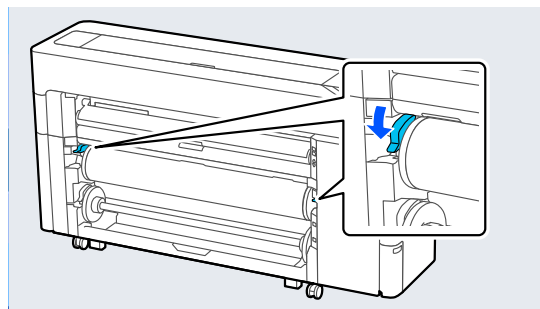
- 8** 透明のフランジをスピンドルに取り付けます。
ロール紙とフランジの間に隙間がないように取り付けてください。



- 9** 黒色のフランジを右側にしてスピンドルを溝に取り付けます。

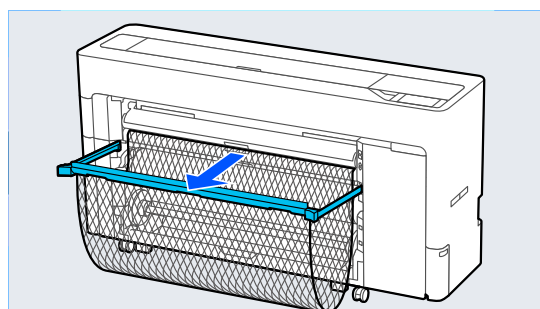


- 10** スピンドルロックレバーを下げます。



- 11** 排紙バスケットを引き出します。

排紙バスケットは1枚スタックできます。複数枚印刷する際は、バスケット内に印刷が溜まらないように、出力紙を取り除いてください。



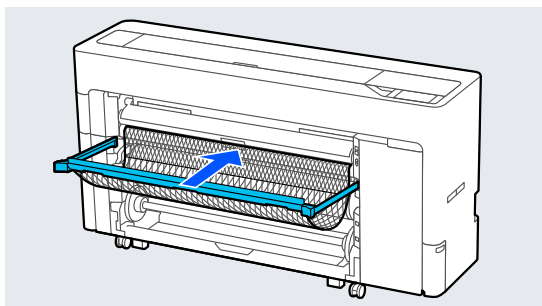
- 12** 用紙の設定をします。

 [「セットした用紙の設定」54ページ](#)

ロール 1/ロール紙の取り外し方

印刷後にロール紙を本機から取り外す方法を説明します。
ロール紙がカットされていない場合は、[用紙設定] - [ロール 1] または [ロール] - [用紙送り/カット] を選択して、カット位置を調整してロール紙をカットします。

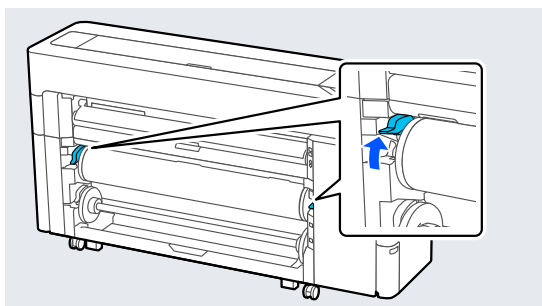
- 1 排紙バスケットが引き出されているときは、印刷用紙を取り除き、排紙バスケットを収納します。



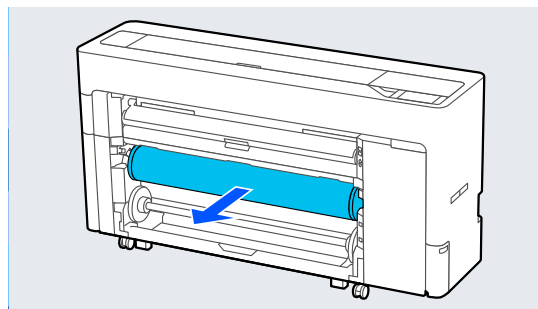
- 2 [用紙設定] - [ロール 1] または [ロール] - [取り外し] を選択します。



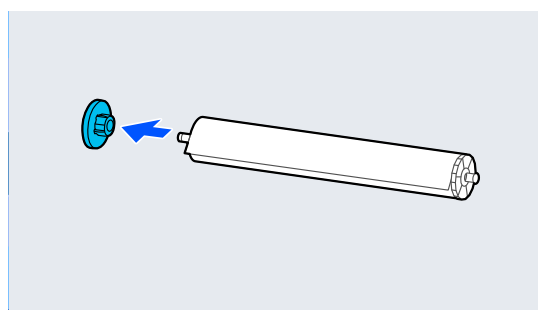
- 3 スピンドルロックレバーを上げます。



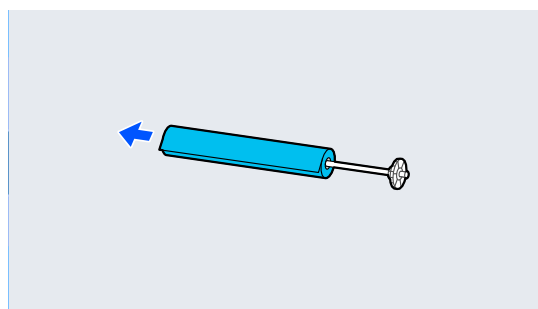
- 4 スピンドルを取り外します。



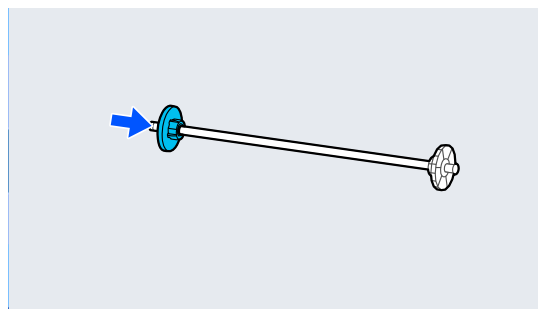
- 5 透明のフランジをスピンドルから取り外します。



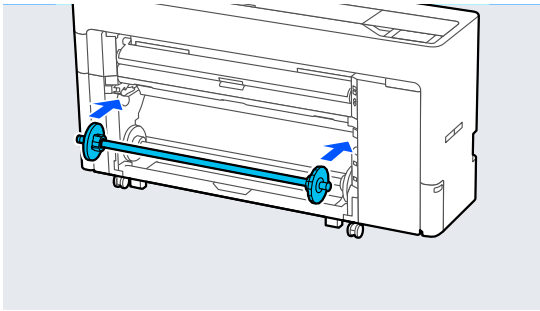
- 6 ロール紙をスピンドルから取り外します。



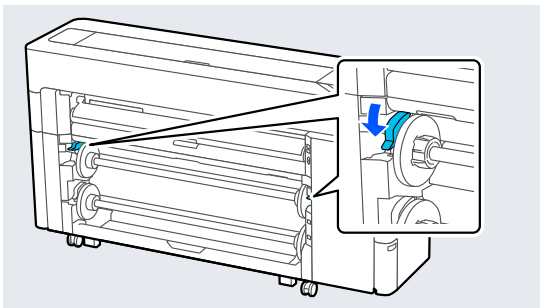
- 7 透明のフランジをスピンドルに取り付けます。



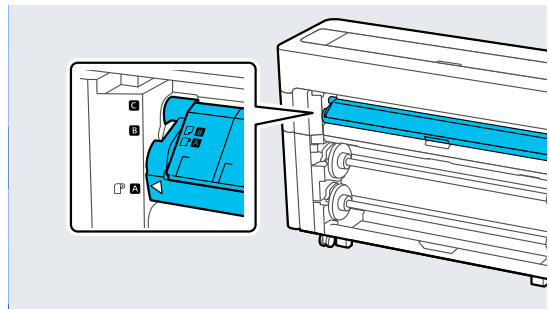
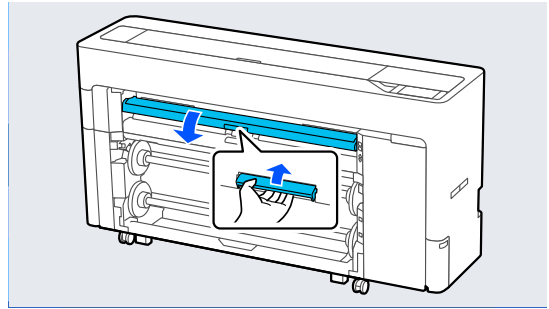
- 8 黒色のフランジを右側にしてスピンドルを溝に取り付けます。



- 9 スピンドルロックレバーを下げます。

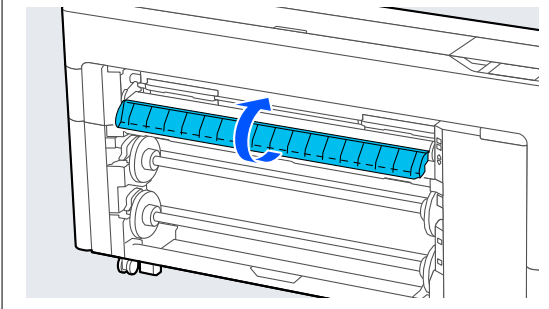


- 2 用紙サポートを図の位置にします。



参考

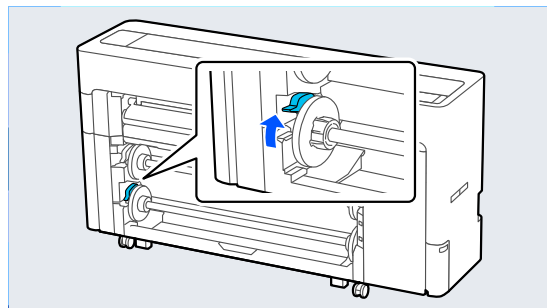
フラップが開いているときは閉じます。



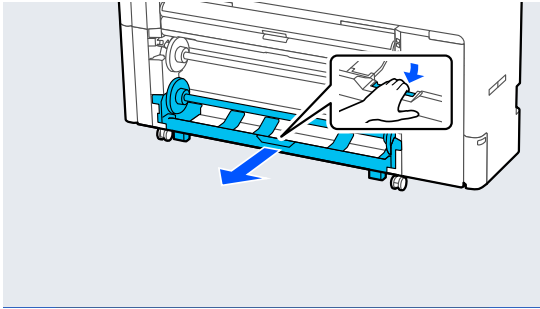
ロール 2 のセット方法
(SC-P6550E/SC-T3750E は
除く)

- 1 本機の電源を入れます。

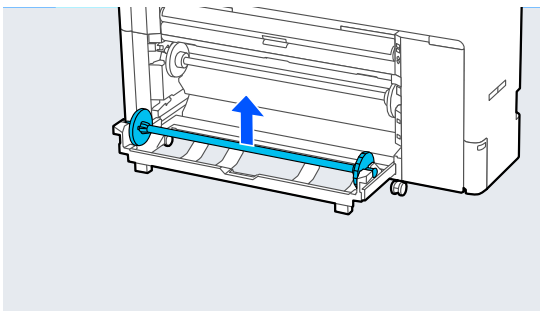
- 3 スピンドルロックレバーを上げます。



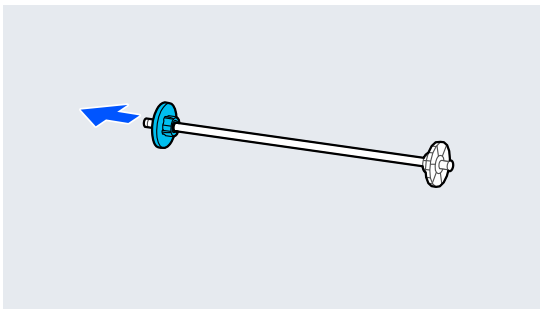
4 ロール 2 ユニットを引き出します。



5 スピンドルを取り外します。



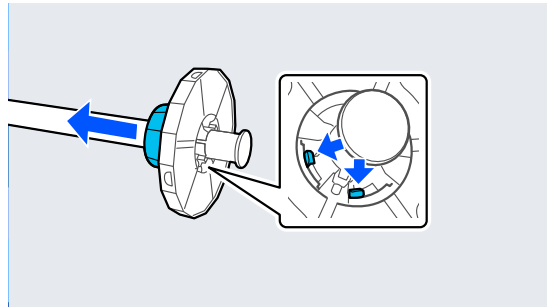
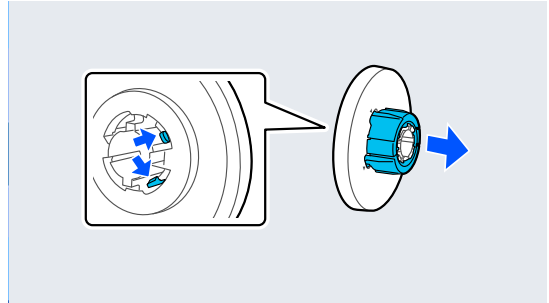
6 透明のフランジをスピンドルから取り外します。



7 セットするロール紙の紙管サイズに応じてアダプターを着脱します。

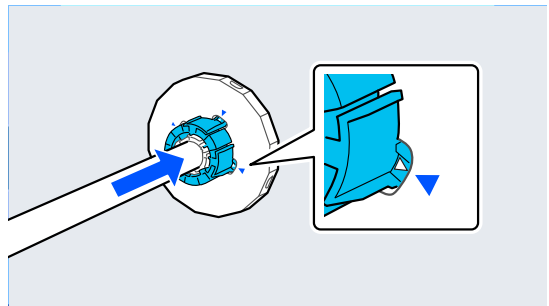
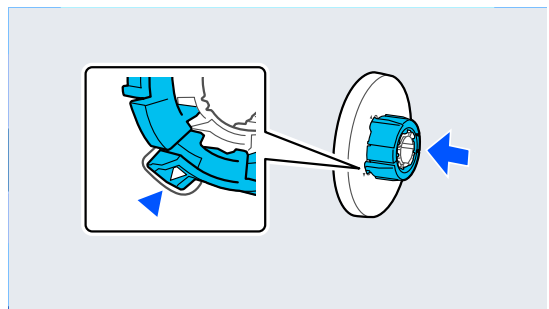
2インチ紙管のとき

両側のフランジからアダプターを取り外します。

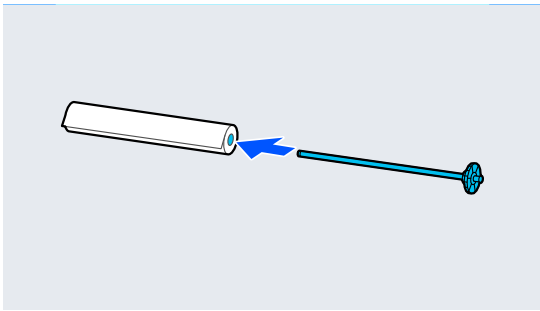


3インチ紙管のとき

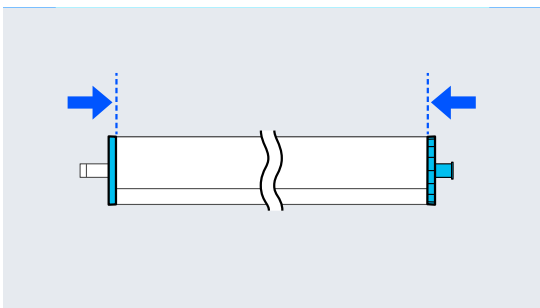
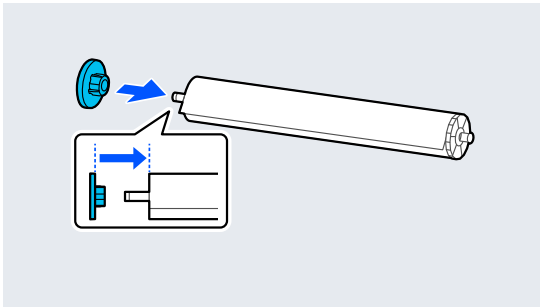
両側のフランジにアダプターを取り付けます。



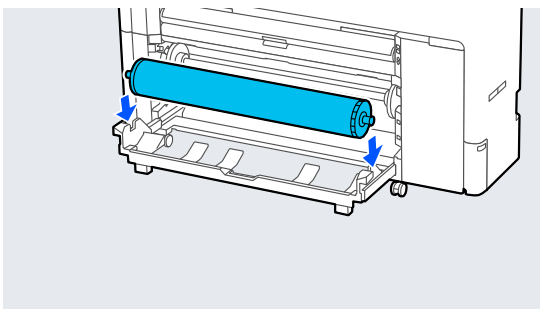
- 8** ロール紙を図の向きにしてスピンドルを挿入します。



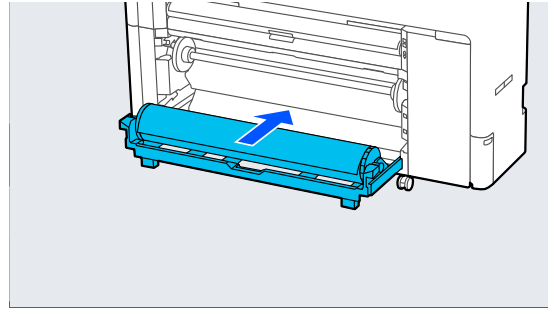
- 9** 透明のフランジをスピンドルに取り付けます。
ロール紙とフランジの間に隙間がないように取り付けてください。



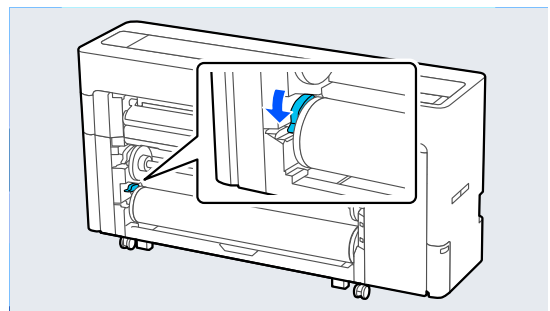
- 10** 黒色のフランジを右側にしてスピンドルを溝に取り付けます。



- 11** ロール 2 ユニットを戻します。

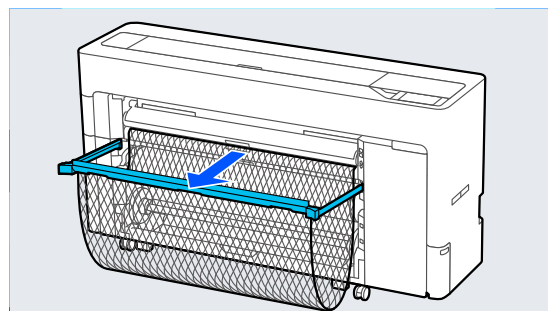


- 12** スピンドルロックレバーを下げます。



- 13** 排紙バスケットを引き出します。

排紙バスケットは 1 枚スタックできます。複数枚印刷する際は、バスケット内に印刷が溜まらないように、出力紙を取り除いてください。



- 14** 用紙の設定をします。

 「セットした用紙の設定」 54 ページ

ロール 2 の取り外し方 (SC-P6550E/SC-T3750E は 除く)

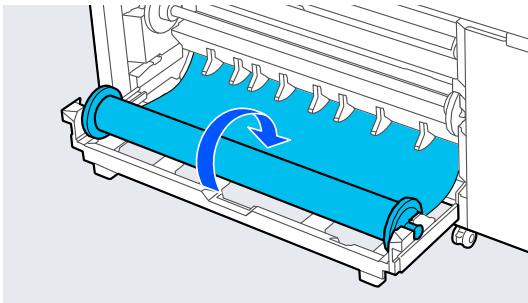
印刷後にロール紙を本機から取り外す方法を説明します。ロール紙がカットされていない場合は、[Menu] - [用紙設定] - [ロール 2] - [用紙送り/カット] を選択して、カット位置を調整してロール紙をカットします。

！重要

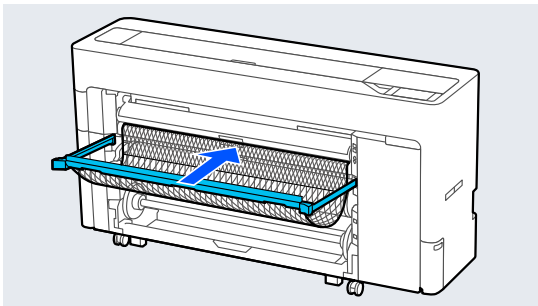
用紙が給紙された状態でロール 2 ユニットを引き出さないでください。

ロール 2 ユニットを引き出した後の戻す際に、用紙にシワが発生する場合があります。

戻すときは、用紙を巻き取りながらゆっくりとロール 2 ユニットを戻してください。



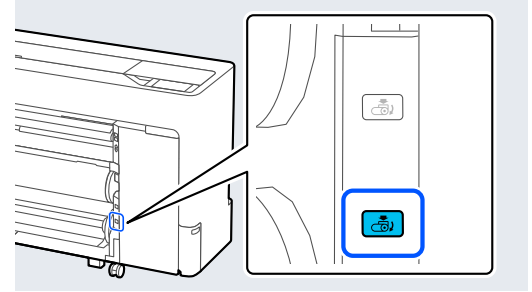
- 1 排紙バスケットが引き出されているときは、印刷用紙を取り除き、排紙バスケットを収納します。



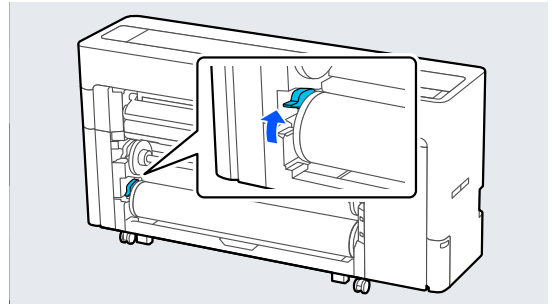
- 2 [Menu] - [用紙設定] - [ロール 2] - [取り外し] を選択します。

参考

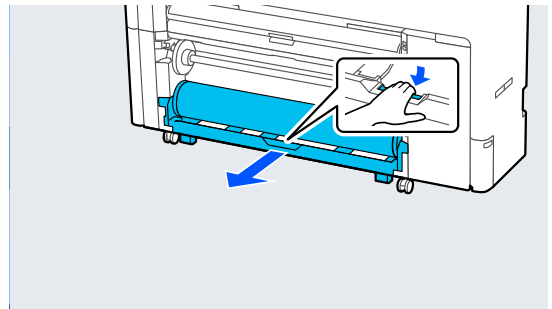
ロール 2 取り外しボタンを押しても、ロール紙が排紙されません。



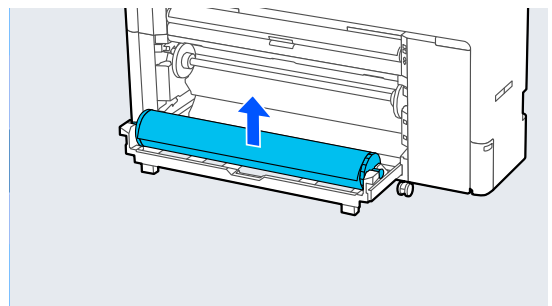
- 3 スピンドルロックレバーを上げます。



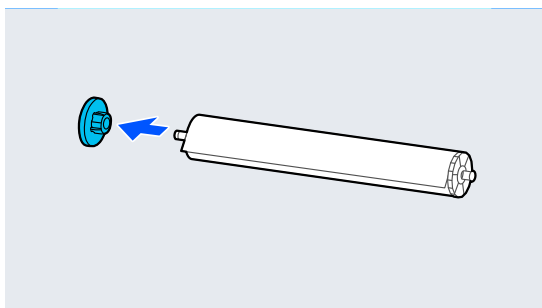
- 4 ロール 2 ユニットを引き出します。



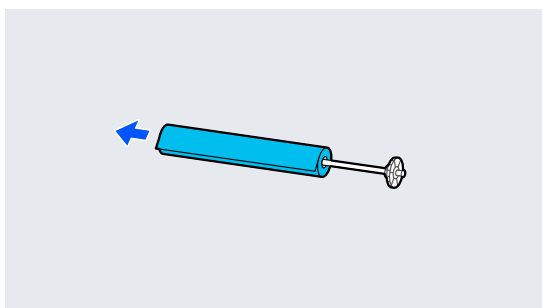
- 5 スピンドルを取り外します。



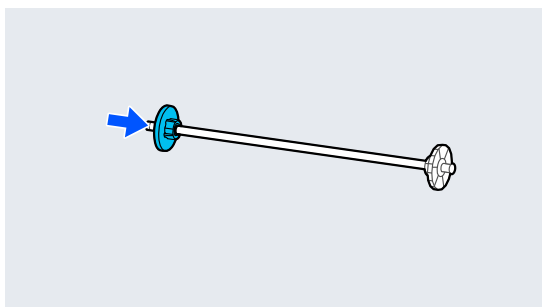
- 6 透明のフランジをスピンドルから取り外します。



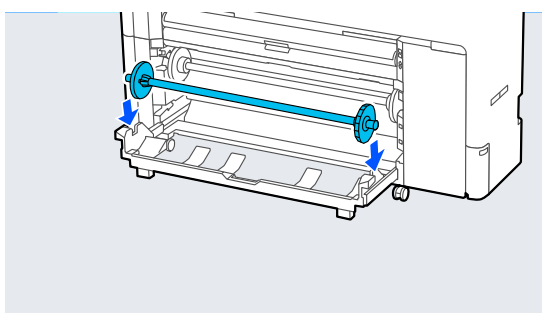
- 7 ロール紙をスピンドルから取り外します。



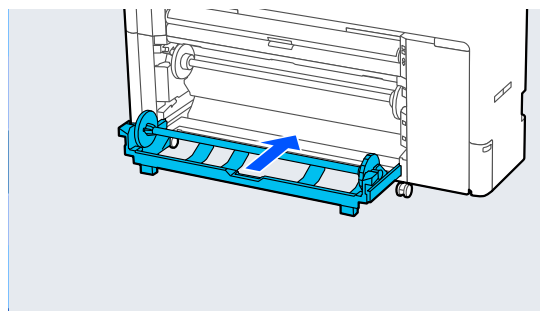
- 8 透明のフランジをスピンドルに取り付けます。



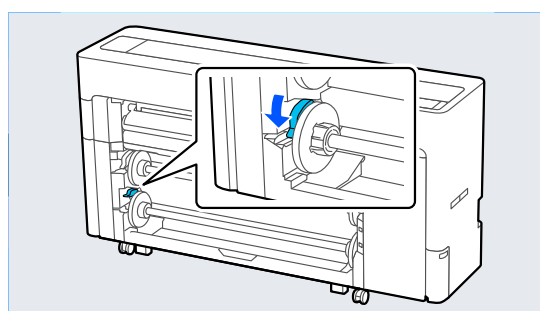
- 9 黒色のフランジを右側にしてスピンドルを溝に取り付けます。



- 10 ロール 2 ユニットを戻します。



- 11 スピンドルロックレバーを下げます。



単票紙・ボード紙のセットと取り外し

単票紙のセット方法

前面と背面のどちらかで給紙できます。どちらも印刷後は前面から排紙されます。

前面給紙、背面給紙は操作パネルで設定します。

[Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [単票紙／ボード紙給紙口] から給紙位置を選択します。

！重要

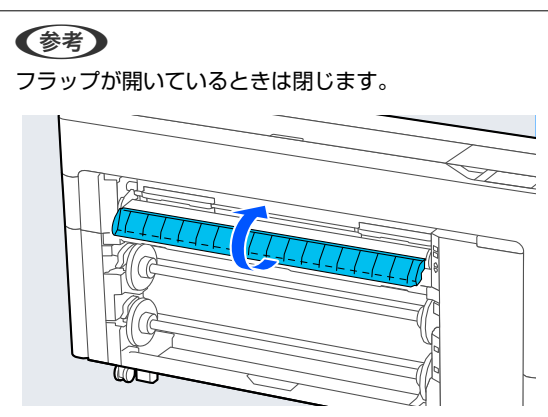
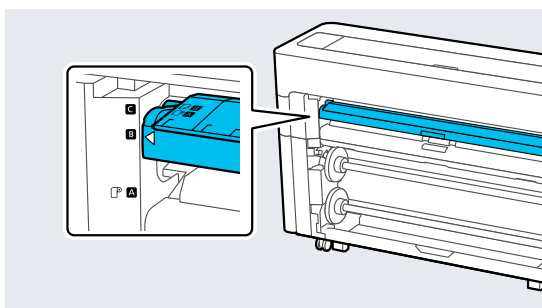
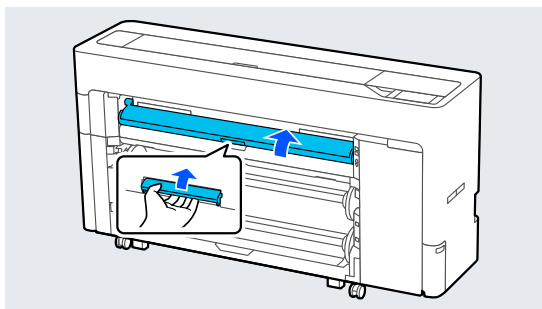
単票紙の印刷はプリンター背面に十分なスペースを確保して行ってください。

プリンター背面からの給紙

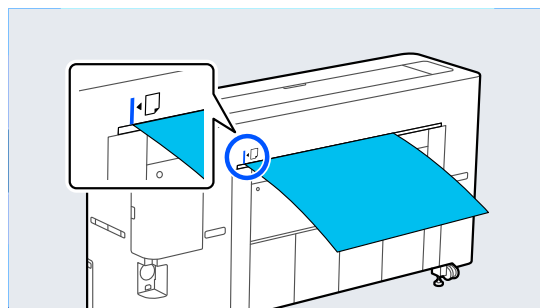
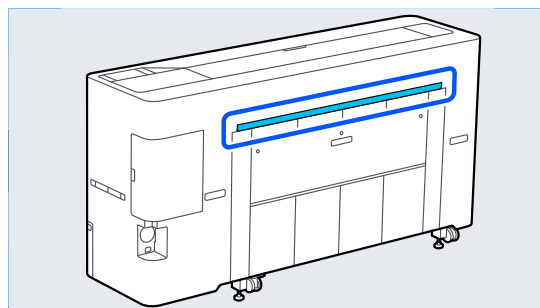
- 1 本機の電源を入れます。

- 2** 用紙の設定をします。
🔗 「セットした用紙の設定」 54 ページ

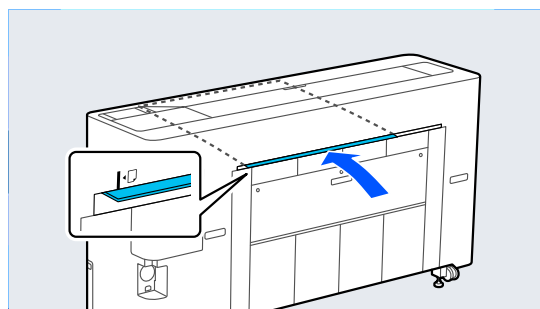
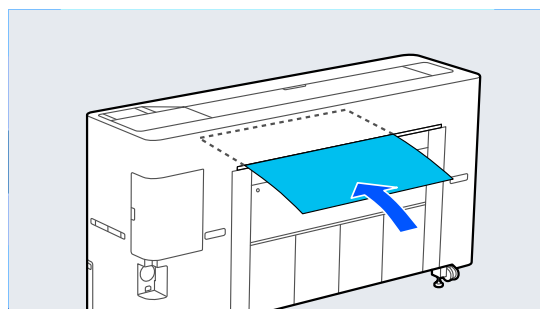
- 3** 用紙サポートを図の位置にします。



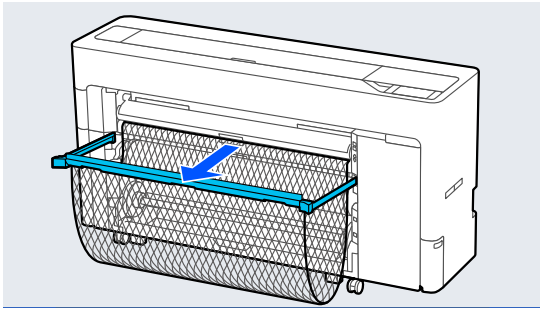
- 4** 背面に回り、印刷する面を上に向け、用紙を左側の合わせ位置に合わせます。



- 5** 用紙を図の位置までまっすぐ挿入します。



6 排紙バスケットを引き出します。



プリンター前面からの給紙

！重要

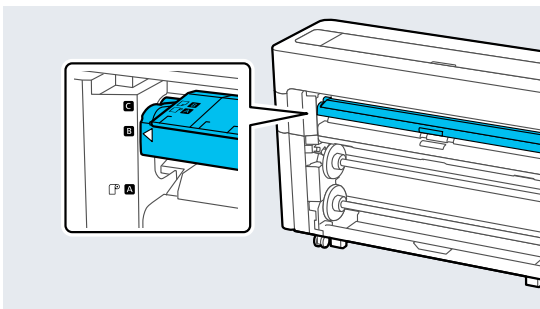
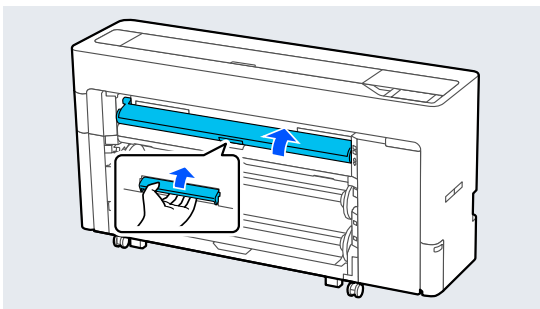
カールが強い用紙を前面から給紙すると、用紙が引っかかり挿入できないことがあります。その際は、背面から給紙してください。

1 本機の電源を入れます。

2 用紙の設定をします。

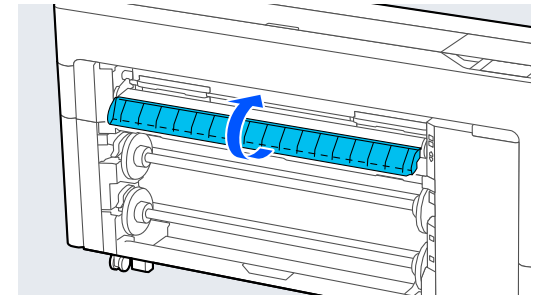
📖 「セットした用紙の設定」 54 ページ

3 用紙サポートを図の位置にします。

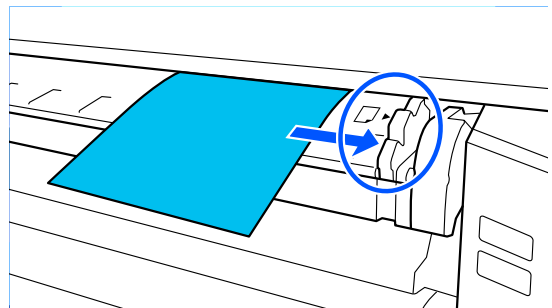
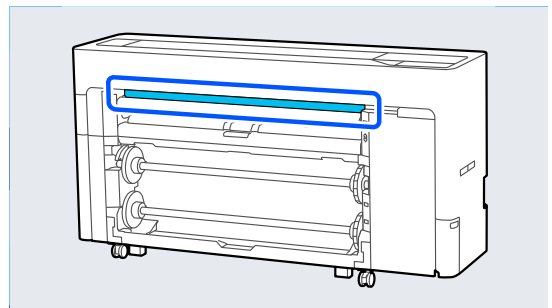


参考

フラップが開いているときは閉じます。



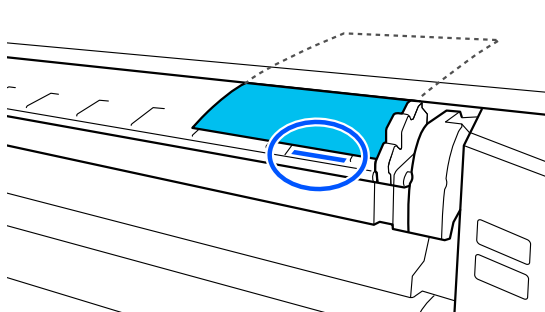
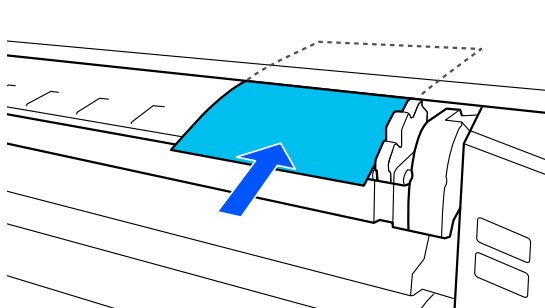
4 印刷する面を上に向け、用紙を右側の合わせ位置に合わせます。



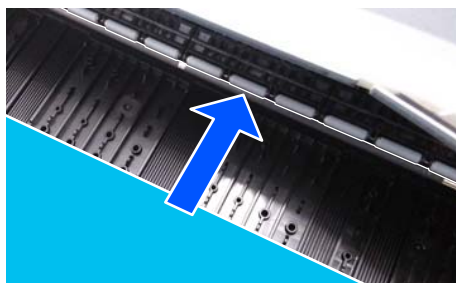
5 用紙を挿入します。

用紙長 297 mm以上の単票紙を使用するとき：

用紙を図の位置までまっすぐ挿入します。

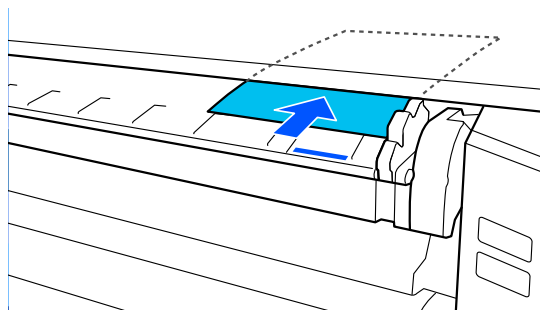


用紙が内部ローラーの下を通ったことを確認します。

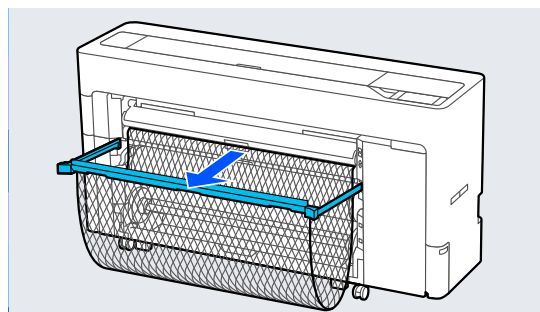


用紙長 297 mm未満の単票紙を使用するとき：

合わせマークからさらに奥まで用紙を挿入し、用紙が内部ローラーの下を通ったことを確認します。



6 排紙バスケットを引き出します。



ボード紙のセット方法

前面と背面のどちらかで給紙できます。どちらも印刷後は前面から排紙されます。

前面給紙、背面給紙は操作パネルで設定します。

[Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [単票紙／ボード紙給紙口] から給紙位置を選択します。

！重要

- ボード紙の印刷はプリンター背面に十分なスペースを確保して行ってください。
- ボード紙は縦向きにセットしてください。横向きにセットすると、印刷品質が低下するおそれがあります。

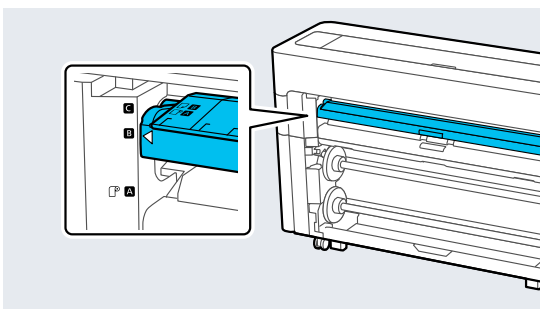
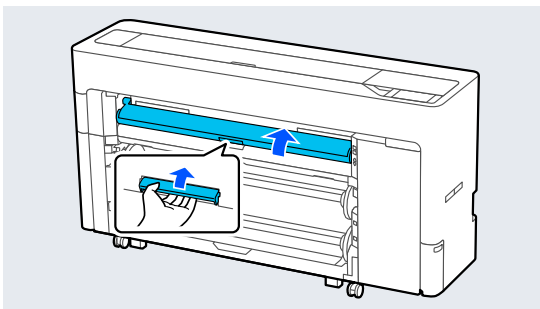
プリンター背面からの給紙

1 本機の電源を入れます。

2 用紙の設定をします。

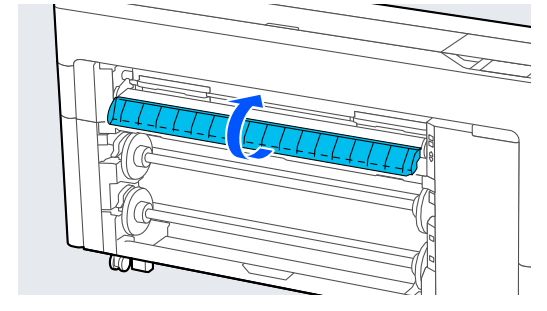
👉 [「セットした用紙の設定」54 ページ](#)

3 用紙サポートを図の位置にします。

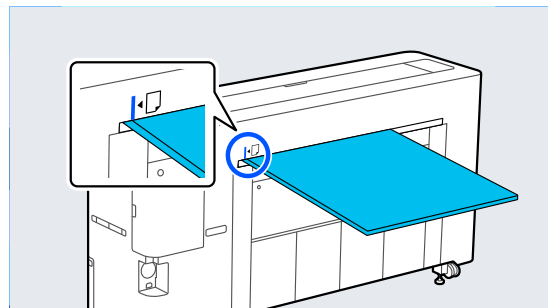
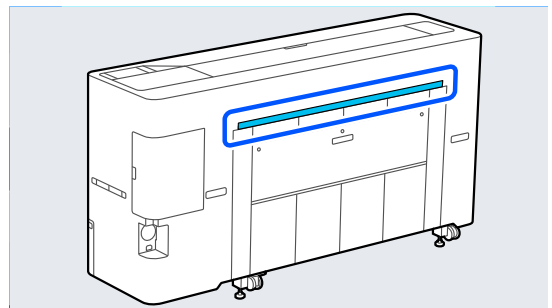


参考

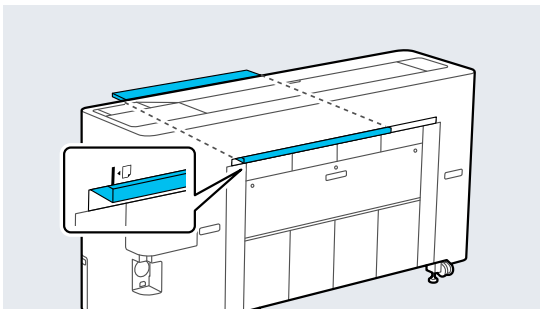
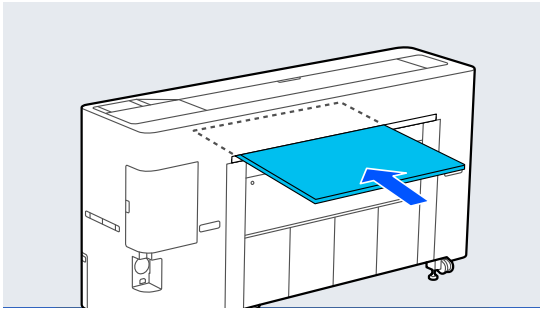
フラップが開いているときは閉じます。



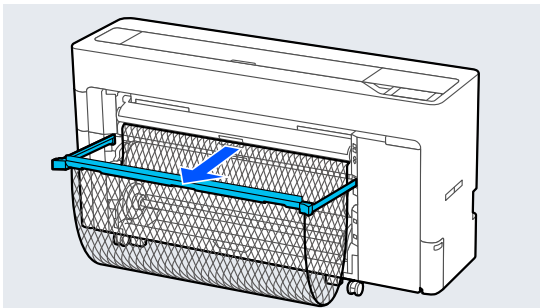
4 背面に回り、印刷する面を上に向け、用紙を左側の合わせ位置に合わせます。



- 5 用紙を図の位置までまっすぐ挿入します。

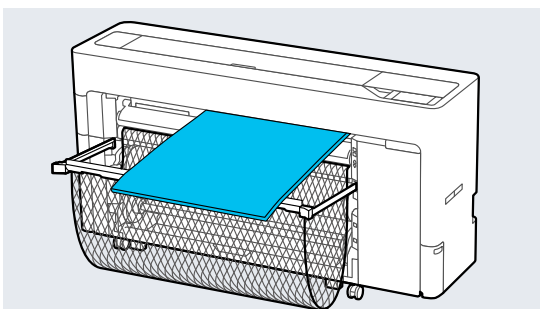


- 6 用紙長が 600 mm 以上のボード紙をセットしたときは、印刷中のボード紙の曲がりを軽減させるために排紙バスケットを引き出します。



排紙バスケットがボード紙を支えることで、印刷中のボード紙の曲がりを軽減させることができます。

印刷中

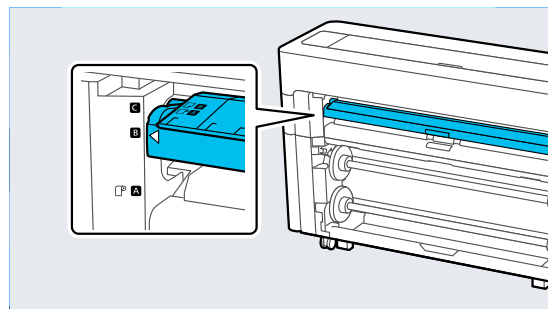
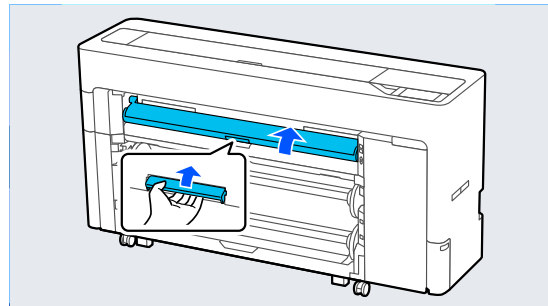


プリンター前面からの給紙

!重要

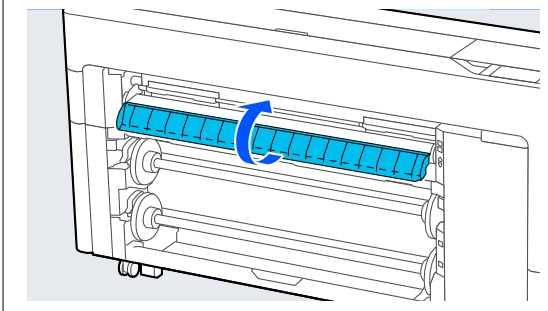
カールが強い用紙を前面から給紙すると、用紙が引っかかり挿入できないときがあります。その際は、背面から給紙してください。

- 1 本機の電源を入れます。
- 2 用紙の設定をします。
📖 「セットした用紙の設定」 54 ページ
- 3 用紙サポートを図の位置にします。

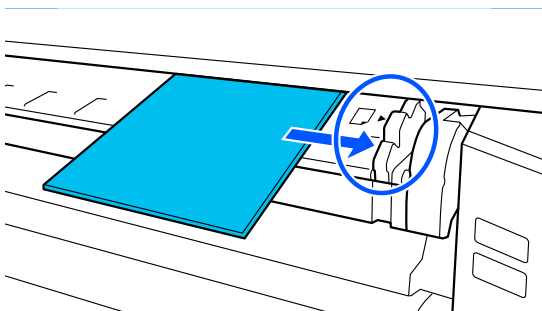
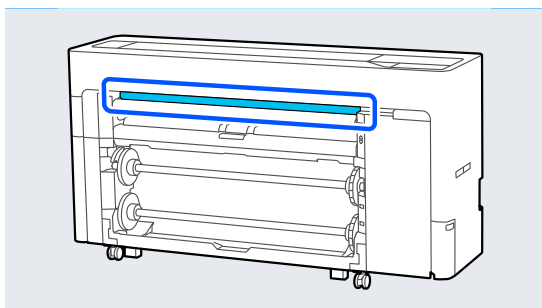


参考

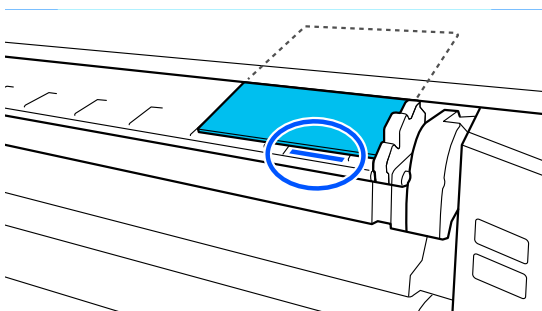
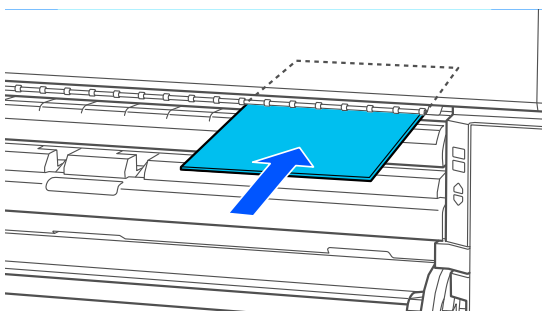
フラップが開いているときは閉じます。



- 4 印刷する面を上に向け、用紙を右側の合わせ位置に合わせます。

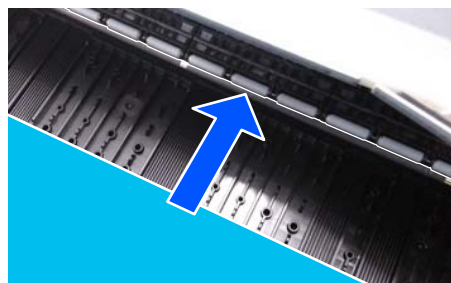


- 5 用紙を図の位置までまっすぐ挿入します。

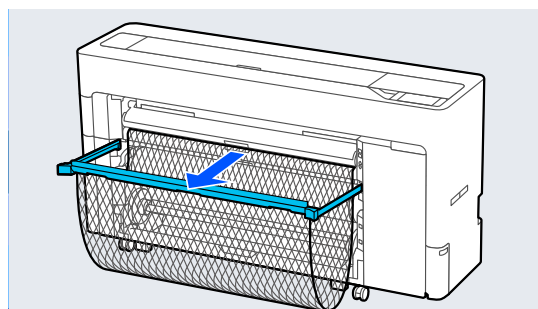


！重要

ボード紙が内部のローラーの下を通ったことを確認しながら、挿入します。

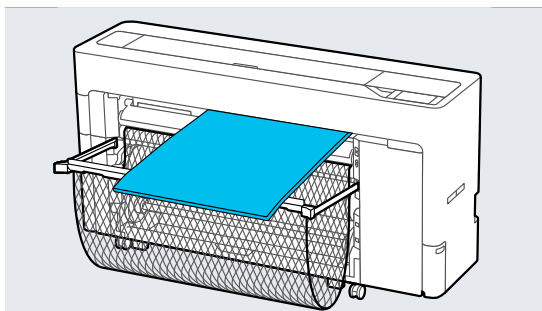


- 6 用紙長が 600 mm 以上のボード紙をセットしたときは、印刷中のボード紙の曲がりを軽減させるために排紙バスケットを引き出します。



排紙バスケットがボード紙を支えることで、印刷中のボード紙の曲がりを軽減させることができます。

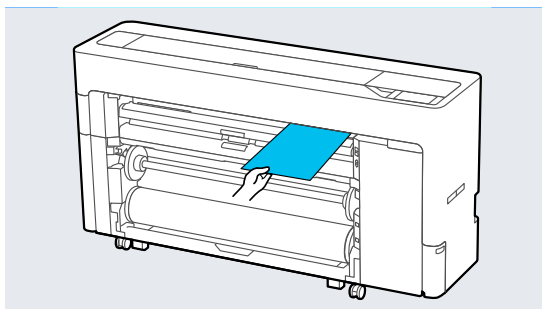
印刷中



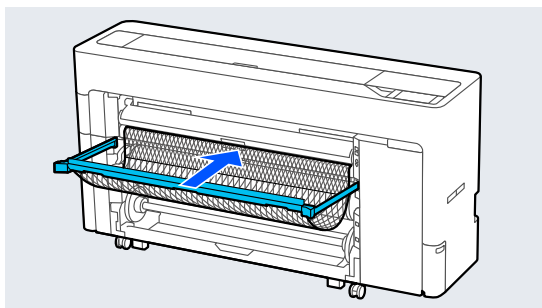
単票紙・ボード紙の取り外し方

1 [Menu] - [用紙設定] - [単票紙(厚さ 0.8mm 以下)] または [ボード紙] - [取り外し] を選択します。

2 用紙が落ちないように手で支えながら [OK] を押します。



3 排紙バスケットが引き出されているときは、印刷用紙を取り除き、排紙バスケットを収納します。



セットした用紙の設定

印刷を開始する前に用紙種類の設定を行います。セットした用紙に合った用紙種類に設定しないと、しわ・こすれ、色ムラなどのトラブルの原因になります。

参考

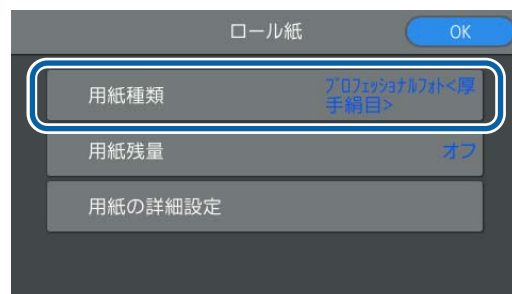
- 設定した用紙種類と同じ設定をプリンタードライバーでも設定します。
操作パネルとプリンタードライバーの用紙種類の設定が異なるときは、プリンタードライバーの設定が優先されます。ただし、操作パネルで設定した用紙種類がユーザー用紙設定に保存した用紙種類の場合は、操作パネルの用紙設定が優先されます。
ユーザー用紙設定の詳細は、以下をご覧ください。
🔗 [「操作パネルでユーザー用紙設定をする」58 ページ](#)
- 傷つきやすいロール紙を使用するときは、用紙のセットの前に、[Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [自動給紙] - [オフ] を選択します。ロール紙の手動給紙は、以下をご覧ください。
🔗 [「ロール紙の手動給紙」60 ページ](#)

設定方法

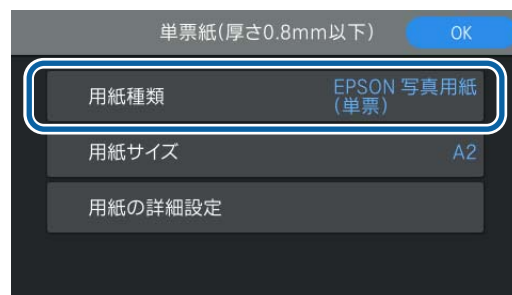
1 [Menu] - [用紙設定] でセットした用紙を選択します。

2 セットした用紙と画面に表示されている用紙種類が一致しているか確認します。

ロール紙



単票紙／ボード紙

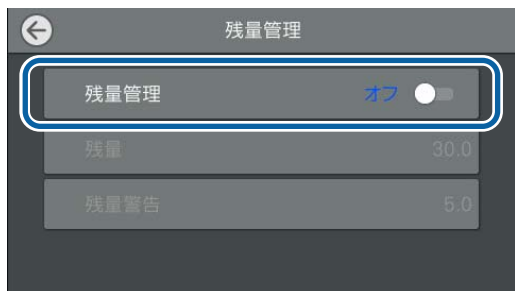


セットした用紙と画面に表示されている用紙種類が一致していないときは [用紙種類] を押して用紙種類を設定します。

セットした用紙種類が操作パネルにないときは、以下をご覧ください。

🔗 「用紙種類が操作パネルやドライバーに表示されないときは」 55 ページ

- 3** ロール紙で残量管理するときは、[残量管理] を [オン] にして、[残量] と [残量警告] を設定します。



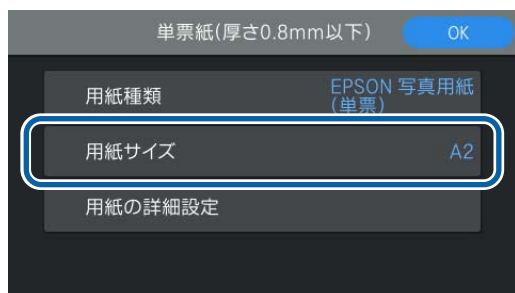
!重要

ロール紙の残量が少なくなるときの (1.5m 以下) はロール紙が排紙されます。[残量管理] を 1.5m 以上に設定することをお勧めします。

参考

残量管理を設定するとロール紙取り外し時に、用紙先端にバーコードが印刷されます。次回ロール紙をセットするときに、用紙の残量値や用紙種類が自動で設定されます。ただし、用紙によってはバーコードの読み取りができません場合があります。

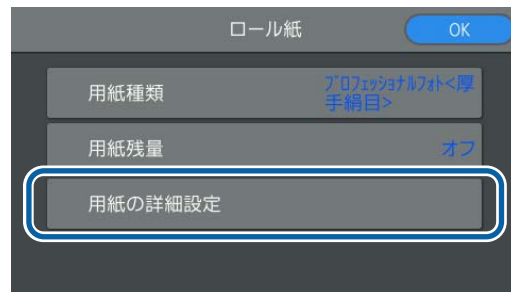
- 4** 単票紙／ボード紙のときはセットした用紙と画面に表示されている用紙サイズが一致しているか確認します。



セットした用紙と画面に表示されている用紙サイズが一致していないときは [用紙サイズ] を押して用紙サイズを設定します。

参考

プラテンギャップなどの用紙の詳細設定をしたいときは、[用紙の詳細設定] を押して各項目を設定します。設定できる項目は以下をご覧ください。
🔗 「メニュー一覧」 133 ページ



用紙の詳細設定は、現在選択している用紙種類に対して保存されます。

- 5** 用紙設定画面で [OK] を押すと給紙が開始されます。

ホーム画面に「印刷できます。」と表示されてたら印刷を開始できます。



!重要

ロール紙の残量が少なくなるときの (1.5 m 以下) は、ロール紙が排紙されます。ロール紙を交換してください。

[ロール紙設定] - [自動給紙] - [オフ] を選択しているときや、ロール紙の自動給紙ができなかったときは、ロール紙の手動給紙を行ってください。ロール紙の手動給紙は、以下をご覧ください。

🔗 「ロール紙の手動給紙」 60 ページ

用紙種類が操作パネルやドライバーに表示されないときは

用紙種類が操作パネルやドライバーに表示されないときは、以下のいずれかの方法で用紙設定を行うことができます。

2 用紙情報を追加します。

目的の用紙を選択して、[ダウンロードして登録]をクリックすると選択した用紙情報が追加されます。



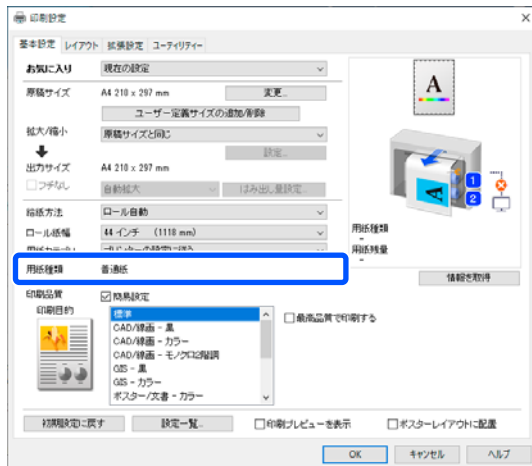
3 プリンタードライバーの用紙種類に用紙情報が追加されます。

目的の用紙を選択して印刷します。

参考

Epson Media Installer で追加された用紙情報は操作パネルの [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] にも追加されます。
用紙情報の設定値は操作パネルでは変更できません。

プリンタードライバー (Windows)



プリンタードライバー (Mac)



!重要

プリンタードライバーをアンインストールして再度インストールしたときは、Epson Media Installer で用紙情報を再登録してください。
用紙情報を再登録しないと、過去に Epson Media Installer で追加した用紙情報が、プリンタードライバーで表示されないことがあります。

用紙情報の再登録方法

Epson Media Installer を起動して、[メディアの管理] - [更新] の順にクリックします。

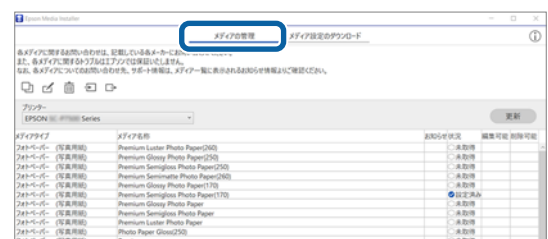


用紙情報の編集

用紙情報の編集は、追加した用紙情報をコピーしてから設定を変更します。追加した用紙情報を直接編集することはできません。

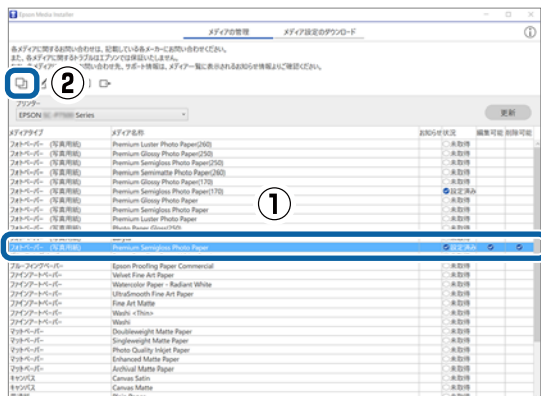
1 Epson Media Installer を起動して、[メディアの管理] をクリックします。

本機に保存されている用紙情報が表示されます。ただし、プリンターの操作パネルの [ユーザー用紙設定] で設定した用紙情報は表示されません。



2 編集したい用紙情報を選択して、**☰**（コピーの作成）をクリックします。

一覧の [状況] に **✔** [設定済み] と表示されている用紙情報のみコピーできます。



用紙情報のコピーが作成されます。作成されたコピーには、メディア名称の末尾に(Copy)と表示されます。

3 コピーした用紙情報を選択して、**✎**（編集）をクリックします。

メディア設定の編集画面が表示されます。



4 印刷目的などに合わせて設定を変更して、**[OK]** をクリックします。

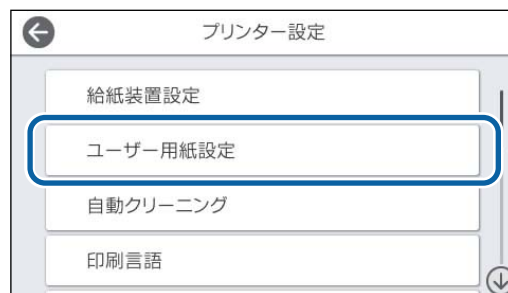
メディア設定の編集画面の詳細については、以下をご覧ください。

[「メディア設定の編集画面の構成」 29 ページ](#)

5 プリンタードライバーに、編集した用紙情報が反映されます。

操作パネルでユーザー用紙設定をする

1 操作パネルで **[本体設定]** - **[プリンター設定]** - **[ユーザー用紙設定]** を選択します。



2 設定を保存する用紙番号 (**1-30**) を選択します。

3 用紙情報を設定します。

以下の項目は必ず設定してください。

- 参照用紙種類の変更
- 用紙厚
- 紙管サイズ（芯径）（ロール紙のみ）
- 用紙送りオフセット

参考

[用紙送りオフセット] とはデータサイズと印刷サイズのズレを調整する機能です。

例
100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0% のズレがあります。その場合は - 1.0% と入力します。

その他各設定項目については、以下をご覧ください。

[「本体設定」 140 ページ](#)

用紙設定値の最適化（一括自動調整）

用紙設定値の最適化は、以下の場合に行う必要があります。用紙設定値を最適化するには、本機のメニューで **[印刷調整]** の **[一括自動調整]** を行います。

用紙情報の用紙設定値を本機に登録したとき

Epson Media Installer で用紙情報を追加したときは、お使いの用紙や本機の個体差を補正してお使いの組み合わせ（用紙とプリンター）で最適な印刷ができるように最適化を行います。

用紙設定値を保存後に【詳細設定】を変更したとき

印刷調整時のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されません。

- 調整が必要な用紙を実際に印刷するときの状態ですく本機にセットしてください。
自動巻き取り機能を使用して印刷するときは、自動巻き取りのセットをしてから印刷調整を行います。
- 必ず用紙設定値を追加したとき、あるいは本機メニューの【ユーザー用紙設定】で設定した名称を【用紙種類】で選択してください。

ノズルが目詰まりしていない状態で実施してください。

ノズルが目詰まりしていると、正しく調整されません。プリントヘッドのノズルチェックを行い、目詰まりしていないことを確認して、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングをしてください。

☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」162 ページ](#)

以下の用紙では、自動調整はできません。

- 普通紙
- PX/MC プレミアムマットボード紙
- 透明や色の付いた用紙

これらの用紙を使用するときは、手動調整してください。

☞ [「一括自動調整が行えないとき」59 ページ](#)

一括自動調整の手順

一括自動調整は、パターンを印刷しながら、用紙送り補正とプリントヘッドの位置調整が自動で行われます。パターンが印刷されます。幅 388mm、長さ 558mm 以上の用紙をセットします。

お使いの用紙によっては、一括自動調整ができないことがあります。エラーになったり、一括自動調整を行っても印刷結果にバンディングや粒状感がみられるときは、印刷調整メニューから【用紙送り補正】と【罫線調整】を行ってください。

☞ [「一括自動調整が行えないとき」59 ページ](#)

1 印刷可能状態であることを確認して実際に使用する状態に用紙をセットします。

2 ホーム画面から、【用紙設定】 - 【ロール 1】 / 【ロール 2】 / 【単票紙】 / 【ボード紙】 - 【印刷調整】 - 【一括自動調整】の順に押します。

3 【標準】 - 【自動調整】 - 【開始】の順に押します。

自動調整が始まり、調整パターンが印刷されます。調整が終了するまで、しばらくお待ちください。

参考

【一括自動調整】 - 【標準】の調整で満足できないときや印刷目的に合った【一括自動調整】を行いたいときは、以下を行ってください。

【一括自動調整】 - 【詳細】 - 【自動調整】を選択します。
【印刷目的】と【印刷品質】で印刷目的に合った項目を選択して【開始】を押します。

一括自動調整が行えないとき

【用紙送り補正】と【罫線調整】を別々に行います。どちらも印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。

調整を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [「印刷調整時のご注意」59 ページ](#)

用紙送り補正

印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ）が発生するときにも行います。

ホーム画面から、【用紙設定】 - 【ロール 1】 / 【ロール 2】 / 【単票紙】 / 【ボード紙】 - 【印刷調整】 - 【用紙送り補正】 - 【手動】の順に押して調整します。

☞ [「用紙送り補正」165 ページ](#)

罫線調整

印刷結果に粒状感があるときにも行います。

ホーム画面から、【用紙設定】 - 【ロール 1】 / 【ロール 2】 / 【単票紙】 / 【ボード紙】 - 【印刷調整】 - 【罫線調整】 - 【手動(標準)】の順に押して調整します。

☞ [「罫線調整」165 ページ](#)

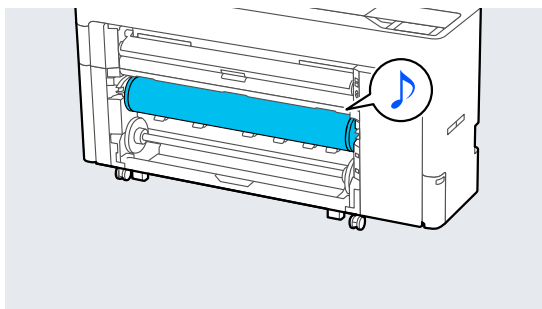
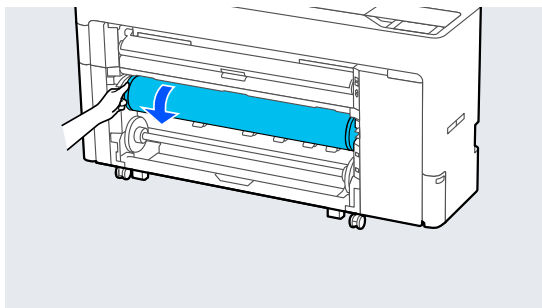
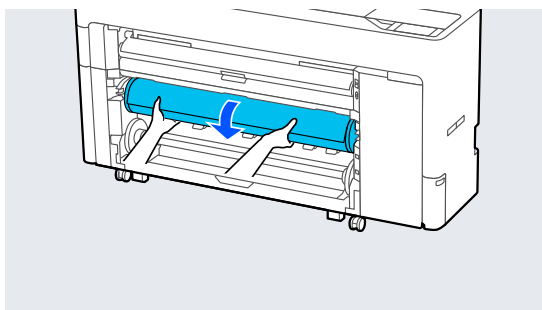
ロール紙の手動給紙

〔ロール紙設定〕 - 〔自動給紙〕 - 〔オフ〕 を選択しているときや、ロール紙の自動給紙ができなかったときは、以下の方法でロール紙の手動給紙を行います。

1 ロール紙をセットします。

- 🔗 「ロール 1/ロール紙のセット方法」 39 ページ
- 🔗 「ロール 2 のセット方法 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 43 ページ

2 ロール紙の先端を給紙スロットに差し込み、音が鳴るまで送り出します。

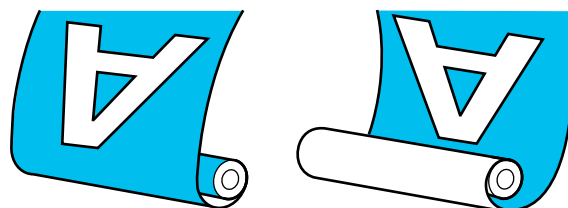


自動巻き取りのセット (SC-P6550E/ SC-T3750E は除く)

ロール 1 を巻き取りユニットとして外巻き、内巻きのどちらかの方向で使用することができます。

外巻き

内巻き



外巻きは、印刷面を外側にして巻き取ります。
内巻きは、印刷面を内側にして巻き取ります。

自動巻き取りのセット方法

!重要

PX/MC プレミアムマット紙やファインアート紙などの厚手の用紙を自動巻き取りすると、斜行エラーが発生する場合があります。斜行エラーが発生した場合は、印刷位置がずれるため印刷品質が低下するおそれがあります。印刷品質を確認しエラーを解除して継続使用するか、用紙種類を変更してください。

1 本機の電源を入れます。

2 [Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [ロール 1 機能設定] - [巻き取り] を選択します。

3 ロール 2 ユニットにロール紙をセットします。

ロール紙セットの詳細は、以下をご覧ください。

- 🔗 「ロール 2 のセット方法 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 43 ページ

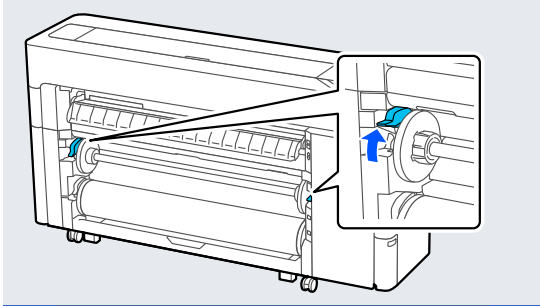
4 用紙の設定をします。

- 🔗 「セットした用紙の設定」 54 ページ

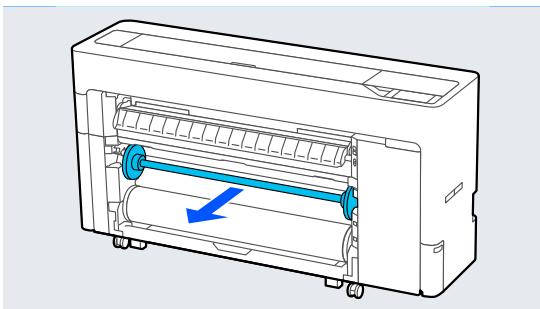
- 5** **[Menu]** - **[用紙設定]** - **[ロール 2]** - **[巻き取り準備]** を選択します。

[次へ] を押すと操作パネルに巻き取り手順が表示されます。パネルの手順に従って巻き取りをセットします。

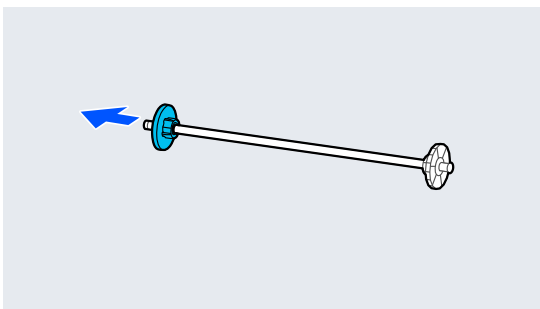
- 6** ロール 1 のスピンドルロックレバーを上げます。



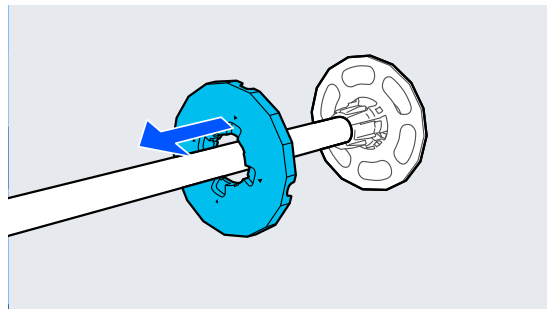
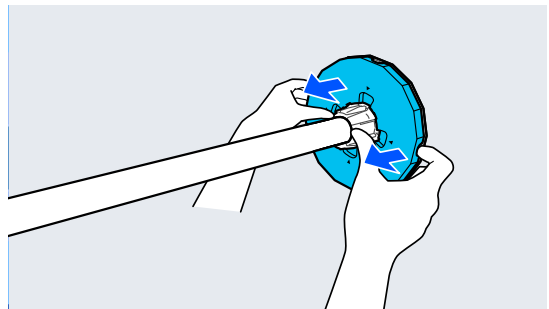
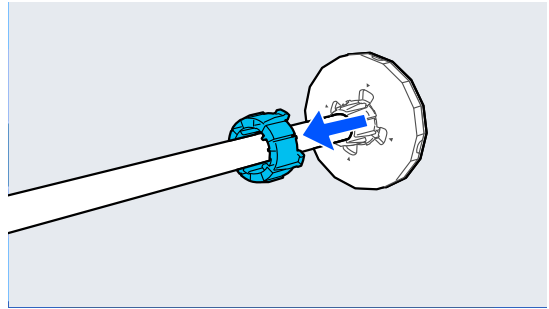
- 7** スピンドルを取り外します。



- 8** 透明のフランジをスピンドルから取り外します。



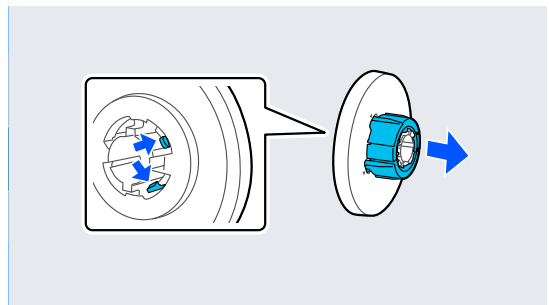
- 9** 黒色のフランジのフチを取り外します。



- 10** セットするロール紙の紙管サイズに応じてアダプターを着脱します。

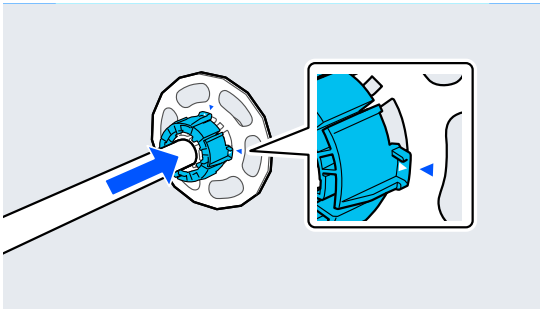
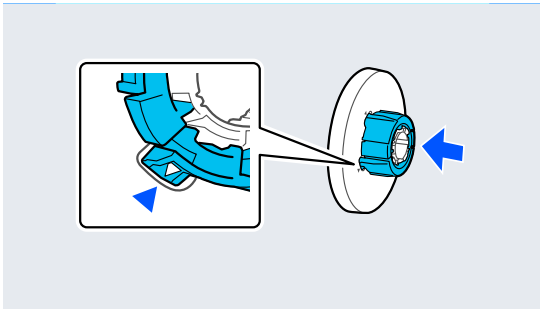
2インチ紙管のとき

両側のフランジからアダプターを取り外します。

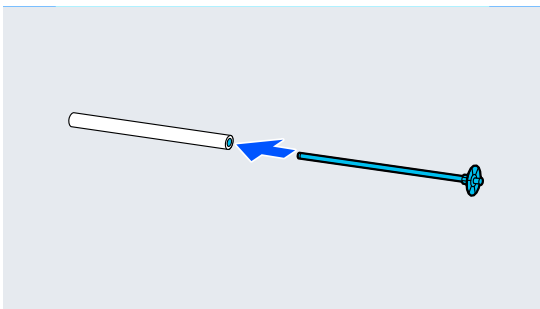


3インチ紙管のとき

両側のフランジにアダプターを取り付けます。

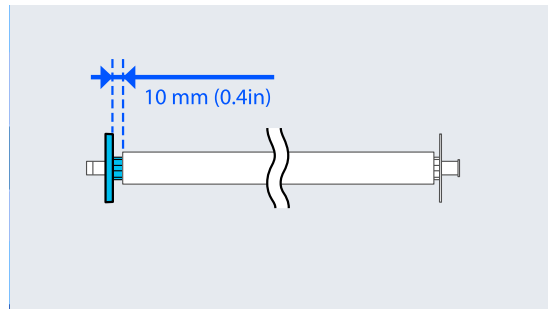
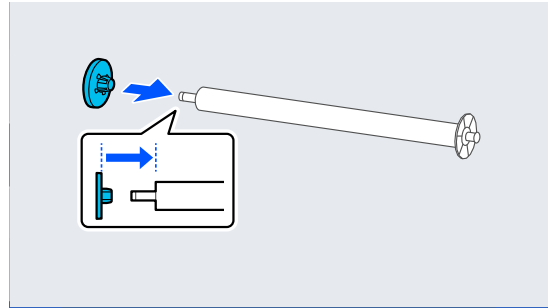


11 紙管にスピンドルを挿入します。

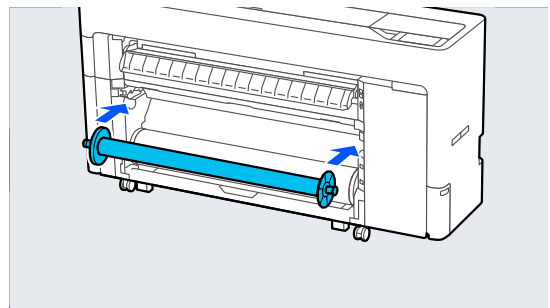


12 透明のフランジをスピンドルに取り付けます。

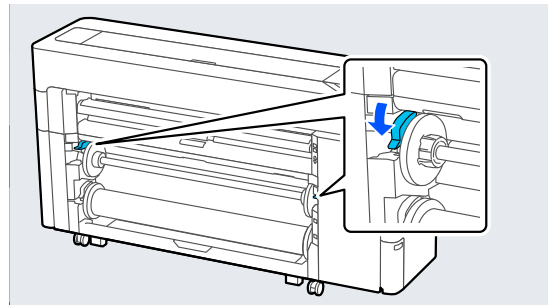
紙管とフランジの間に隙間が 10 mm 程度になるように取り付けてください。



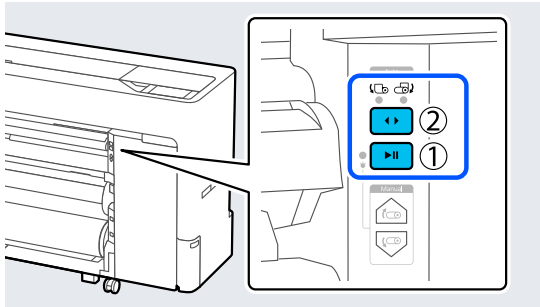
13 黒色のフランジを右側にしてスピンドルを溝に取り付けます。



14 スピンドルロックレバーを下げます。

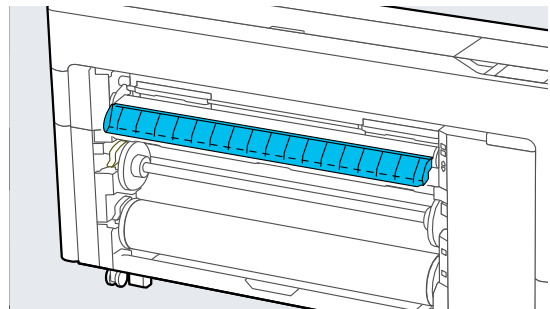
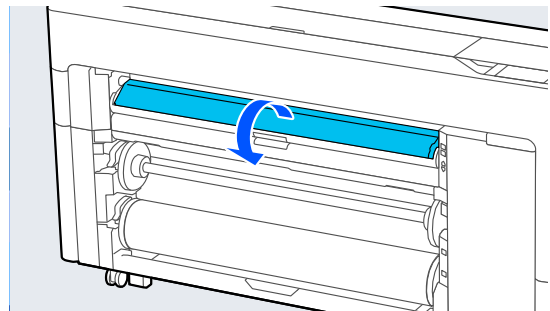
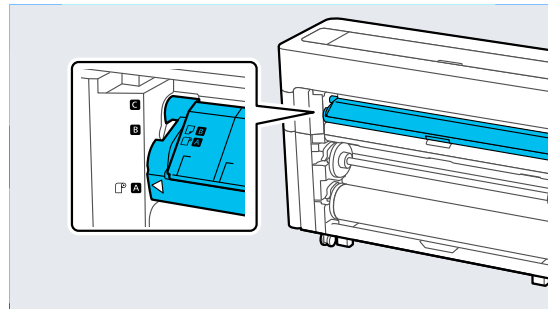
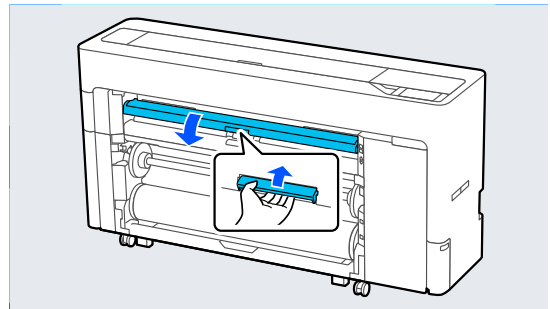


- 15** 巻き取り停止／再開ボタンを押して、巻き取り方向切り替えボタンで、外巻き、内巻きのどちらかを選択します。

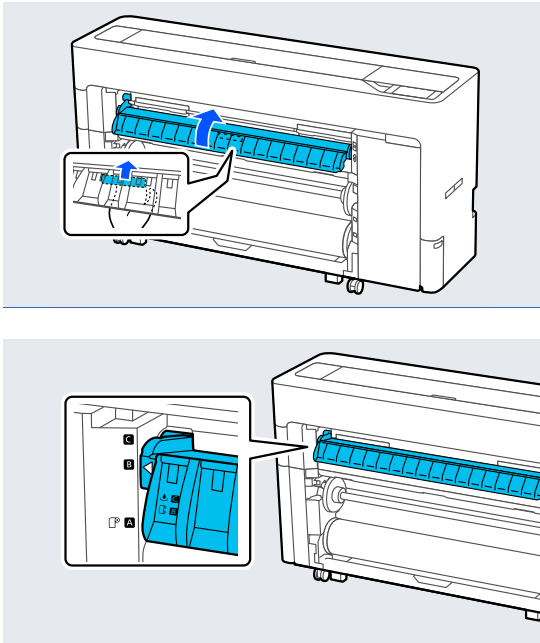


巻き取り方向を選択したら、巻き取り停止／再開ボタンを押します。

- 16** 用紙サポートを図の位置にしてからフラップを開きます。



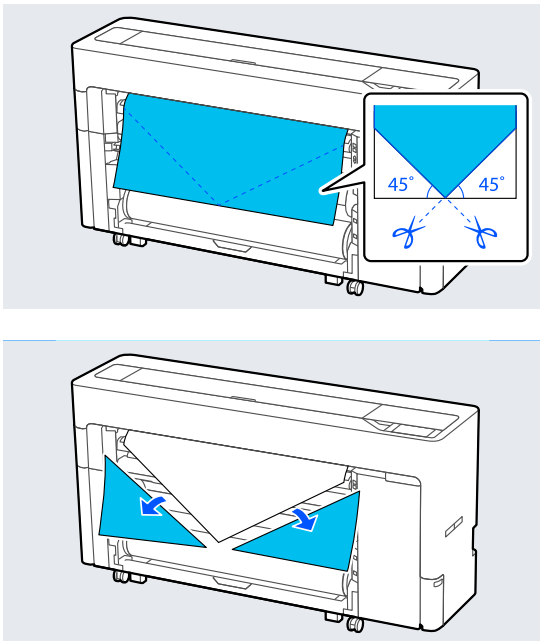
- 17 用紙サポートを図の位置にします。



- 18 操作パネルで [OK] を押すと、用紙が巻き取り位置まで送られます。

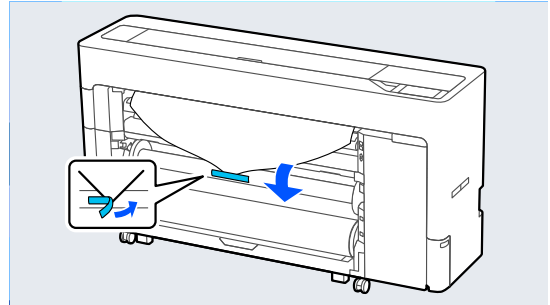
- 19 [戻す]、[送る] で巻き取りセットに必要な用紙の長さを調整します。

- 20 用紙の先端を図のようにカットします。

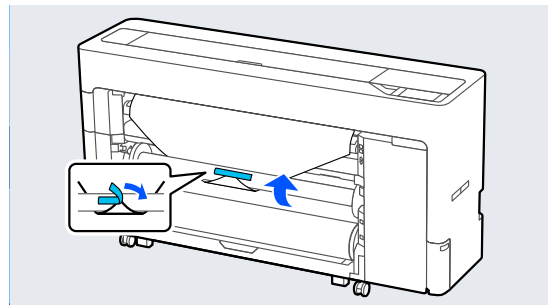


- 21 巻き取り方向を確認して用紙の先端を紙管に貼り付けます。

外巻き

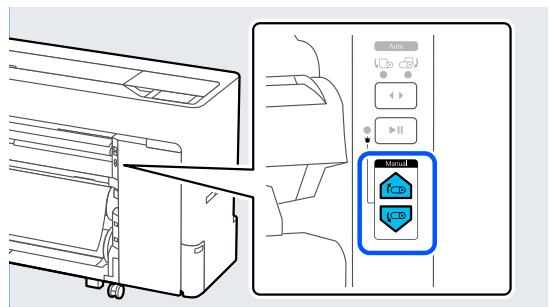


内巻き



- 22 操作パネルで [送る] を押し続けて、巻き取り紙管 1 周分程度ロール紙を送り出します。

- 23 手動巻き取りボタンを押し続けて、ロール紙を紙管に 1 周巻き取らせます。

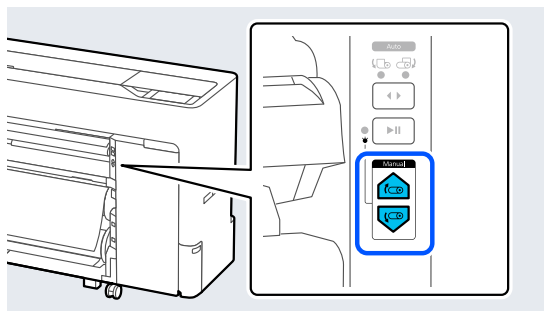


- 24 [完了] を押します。

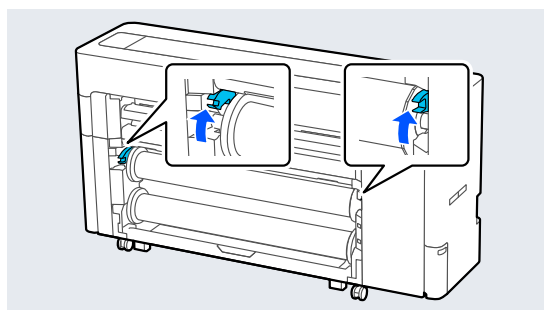
自動巻き取りの外し方

- 1 [用紙設定] - [ロール 2] - [用紙送り/カット] を選択して、カット位置を調整してロール紙をカットします。

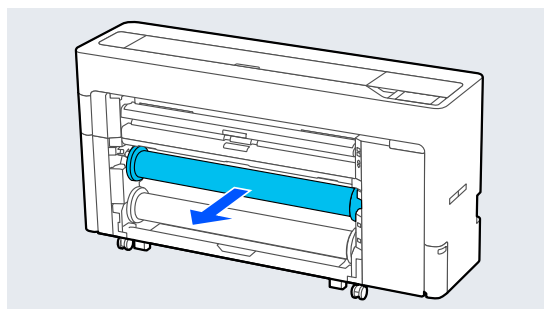
2 カットした用紙を巻き取ります。



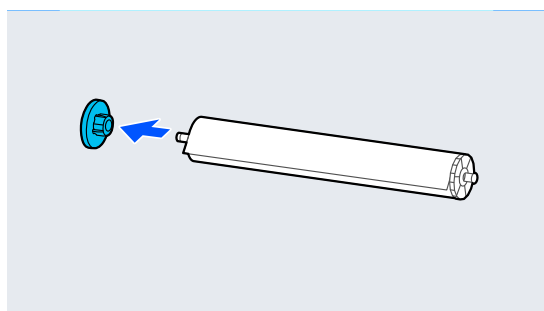
3 ロール1のスピンドルロックレバーを上げます。



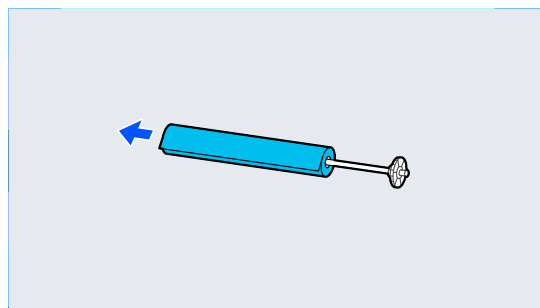
4 スピンドルを取り外します。



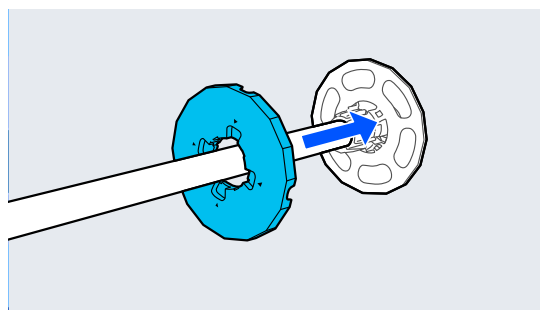
5 透明のフランジをスピンドルから取り外します。



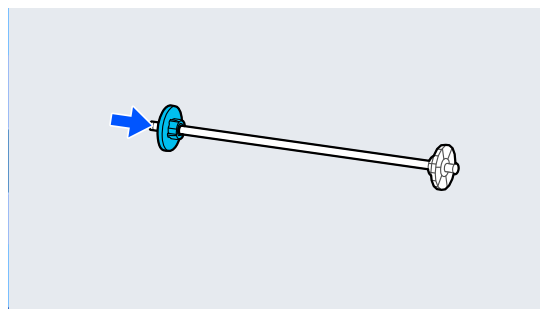
6 巻き取ったロール紙をスピンドルから取り外します。



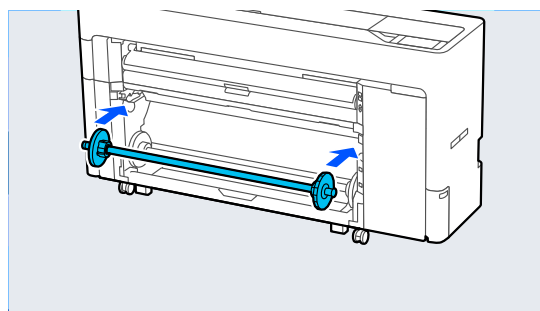
7 黒色のフランジのフチを取り付けます。



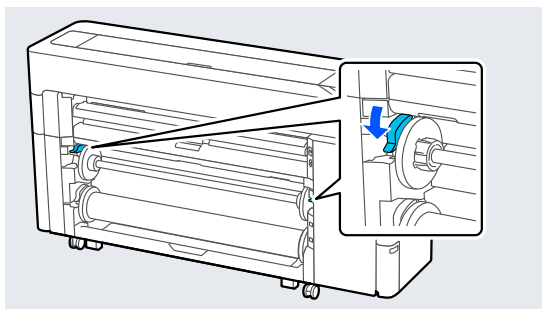
8 透明のフランジをスピンドルに取り付けます。



9 黒色のフランジを右側にしてスピンドルを溝に取り付けます。



10 スピンドルロックレバーを下げます。



基本的な印刷方法 (Windows)

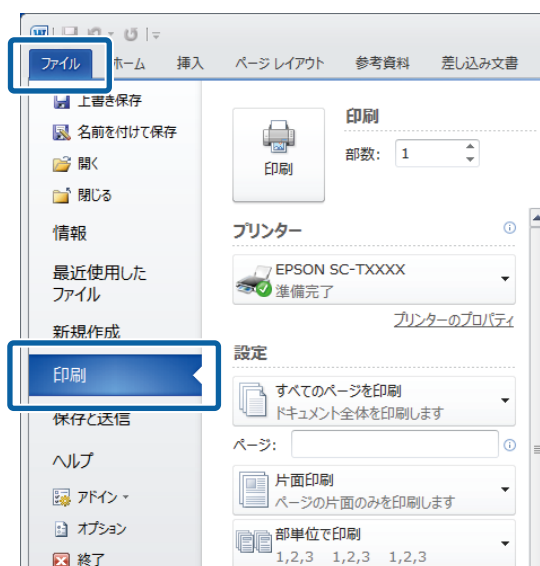
印刷は、印刷するデータを作成したアプリケーションソフトから実行します。印刷の基本的な操作手順は、以下の通りです。

- 1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

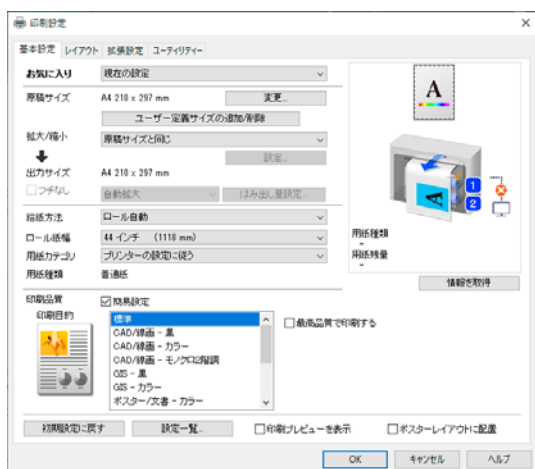
📖 「ロール紙のセットと取り外し」 39 ページ

📖 「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 47 ページ

- 2 データを作成したら [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント]) をクリックします。

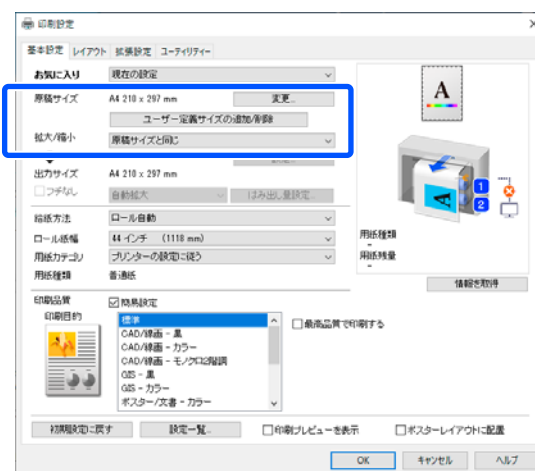


- 3** 本機が選択されていることを確認し、【プリンターのプロパティ】または【プロパティ】をクリックして基本設定画面を表示させます。

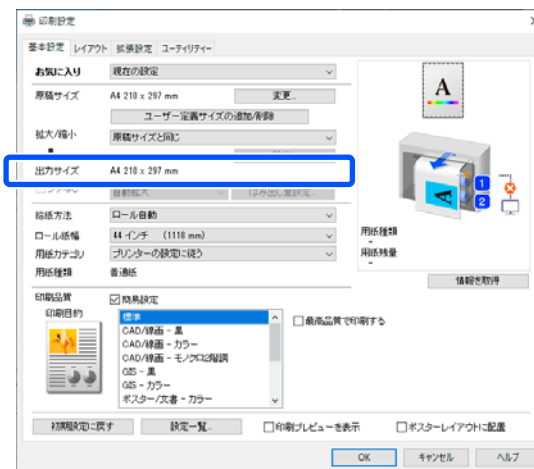


- 4** 【原稿サイズ】を設定します。アプリケーションソフトで印刷データ作成時に設定した用紙サイズを設定します。

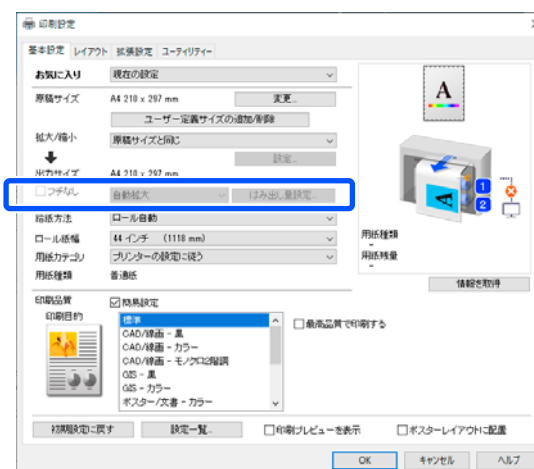
セットした用紙に合わせて、【原稿サイズ】、【拡大/縮小】を設定します。



- 5** プリンターにセットした用紙に合わせて、【出力サイズ】を設定します。



- 6** フチなし設定をします。
フチ(余白)のない印刷を行うときは、【フチなし】にチェックを付けます。
必要に応じて、拡大の設定やはみ出し量の設定をします。

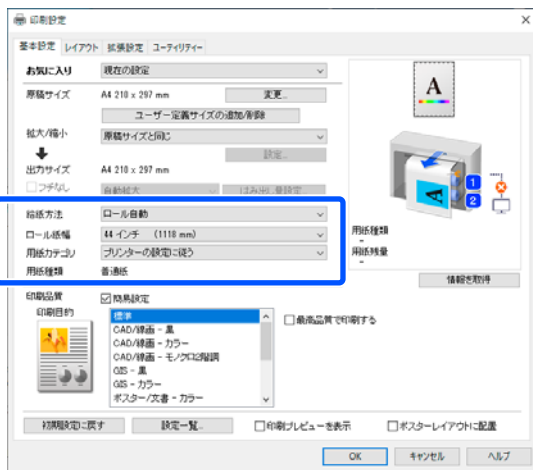


参考

用紙によってはフチなし印刷対応されていないため、フチなし設定できません。

7 [給紙方法]、[ロール紙幅]、[用紙カテゴリ]、[用紙種類]を設定します。

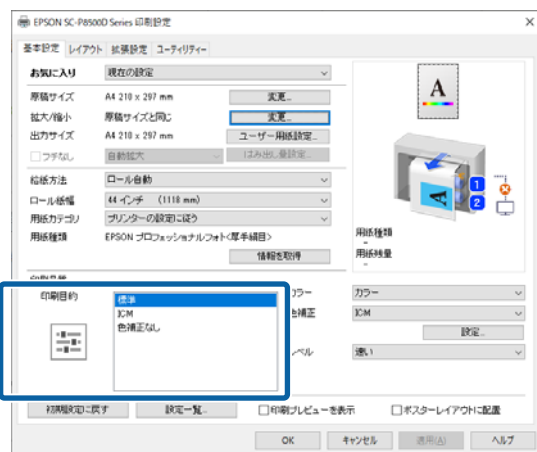
[情報を取得] をクリックするとプリンターにセットされている用紙の情報が表示されます。



8 印刷品質を設定します。[印刷目的]を設定します。

SC-P シリーズ

[印刷目的] を選択します。必要に応じて [カラー]、[色補正]、[レベル] を設定します。

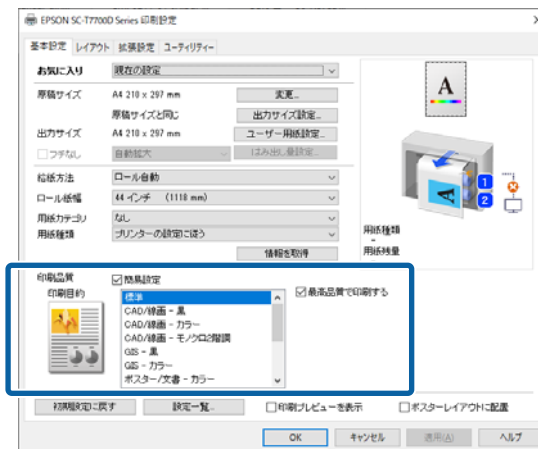


SC-T シリーズ

必要に応じて [簡易設定] を選択します。

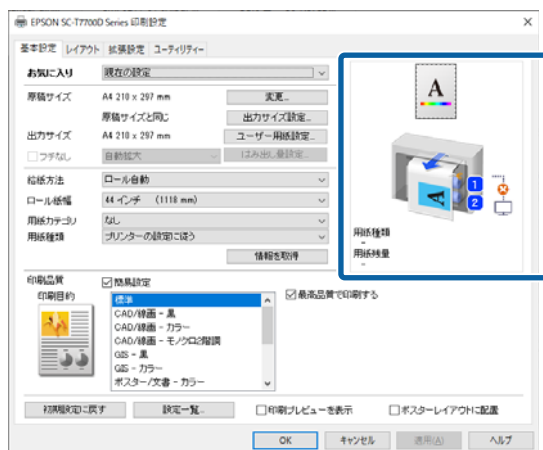
高品質で印刷するときは、[最高品質で印刷する] を選択します。

印刷品質を詳細に設定したい場合は、[簡易設定] のチェックを外します。



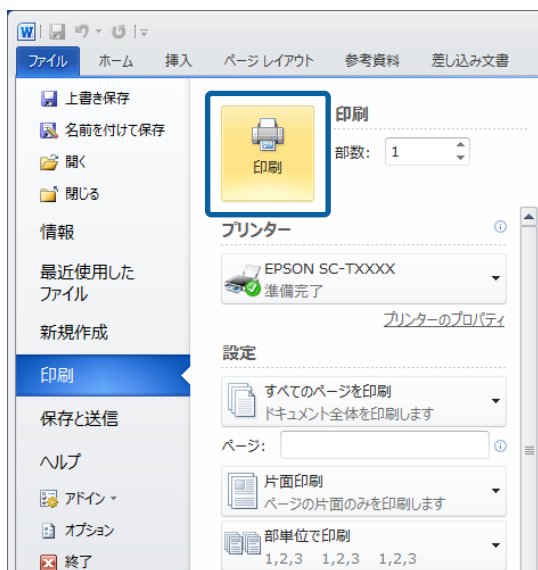
9 設定した内容を確認します。

設定した内容が右側のイラストに反映されていますので、問題ないか確認します。



10 [OK] ボタンをクリックします。

- 11** 設定が完了したら、[印刷] をクリックして印刷を実行します。



画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピュータの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。



印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。

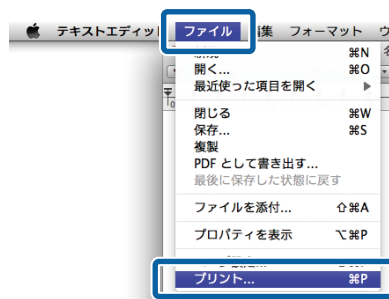


基本的な印刷方法 (Mac)

- 1** 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 39 ページ
☞ 「単票紙・ボード紙のセットと取り外し」 47 ページ

- 2** データを作成したら、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [プリント] などをクリックします。



- 3** 画面下の [詳細を表示] をクリックします。



Mac OS X v10.6、v10.5 では、さらに矢印 (▼) をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。



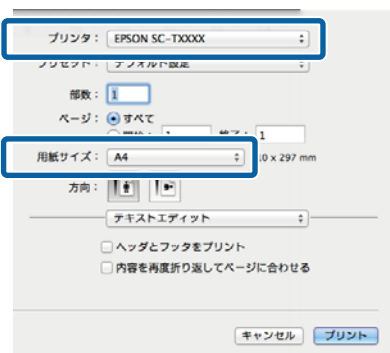
参考

プリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、アプリケーションソフトで、[ファイル]メニュー - [ページ設定] などをクリックします。



4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

[用紙サイズ] の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法を設定します。



5 一覧から [基本設定] を選択し、印刷用紙設定の設定内容を確認します。

プリンタードライバー起動時にロール切替で [自動] が選ばれているときは、プリンターで現在使用中のロール紙の用紙種類と幅になっています。印刷を実行するとプリンターの [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [ロール切り替え設定] の [自動] の設定に従って印刷するロール紙が切り替わります。

☞ 「ロール紙を自動で切り替えて印刷する (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 88 ページ



表示された内容が、目的の設定でないときは、プリンターの用紙を目的のものに変更してから、[情報を取得] ボタンをクリックします。プリンターの情報が再取得され、設定内容が更新されます。

6 印刷物の使用目的を選択します。

印刷物の用途や目的に応じてリストから目的を選択します。



色補正の方法やカラー調整をお好みに応じて詳細に設定するときは、[モード設定] で [詳細設定] を選択します。

7 設定した内容を確認します。

設定した内容が右側のイラストに反映されていますので、問題ないか確認します。

8 設定が完了したら、[プリント] をクリックして印刷を実行します。

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。



印刷可能領域

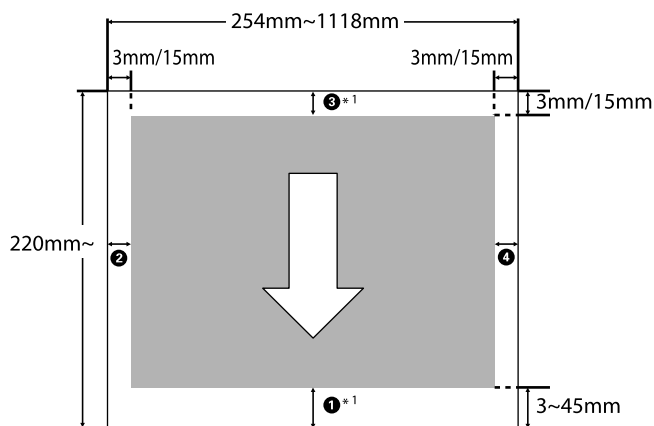
本機で印刷できる領域の説明をします。

以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機のメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

ロール紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が発印刷可能領域です。

左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。四辺フチなし印刷時は、四辺の余白が 0mm になります。イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



*1 プリンタードライバーの [拡張設定] タブで [ロール紙オプション] の [用紙節約] を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

図内の ①~④ は先端、後端、左右の余白を表します。フチなし印刷時は、以下の値が 0mm になります。

- 左右フチなし印刷時：②,④
- 四辺フチなし印刷時：①,②,③,④

それ以外は、メニューの [先端/後端余白] の設定値によって異なります。

[先端/後端余白] の設定 [「用紙設定」133 ページ](#) メーカー設定値は 3mm/15mm です。

!重要

- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

EPSON プロフェッショナルフォト<厚手光沢>/<厚手半光沢>/<厚手絹目>/<厚手微光沢>

また、以下の用紙を [CAD/線画] モードで印刷するときは、①②の値が3mmになります。

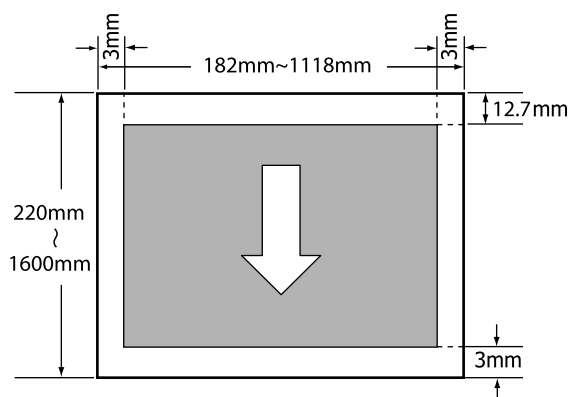
普通紙ロール<薄手>/PX マット紙ロール<薄手>

単票紙の印刷可能領域

左右フチなし印刷時は、左右余白が0mmになります。

(ボード紙はフチなし印刷できません)

イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の2種類の省電力設定が装備されています。

•スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの任意のボタンを押すと解除されます。

スリープモード移行時間は、1~120分の中から選択して設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が15分続くとスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間は本体設定メニューで変更できます。🔗 [「本体設定」140ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますがランプは点灯しています。

•自動電源オフ

自動電源オフ機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切れます。自動で電源を切るまでの時間は、30分~12時間で設定できます。メーカー設定値は、[設定しない]になっています。

[自動電源オフ]は[本体設定]メニューで行います。

🔗 [「本体設定」140ページ](#)

印刷の中止方法

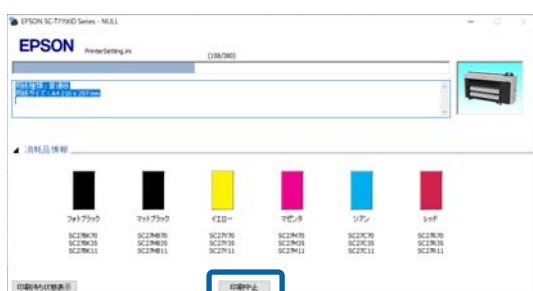
印刷を中止するには、状況に応じて以下の手順で行います。

コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターから印刷を中止することはできません。本機で中止してください。

コンピューターから中止 (Windows)

プログレスバーが表示されているとき

[印刷中止] をクリックします。



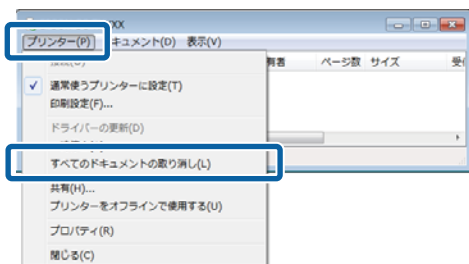
プログレスバーが表示されていないとき

- 1 印刷中、タスクバーに表示されるプリンターのアイコンをクリックします。

アイコンが表示される、されないは Windows での設定によります。

- 2 中止したい印刷データ名上で右クリックしドキュメントメニューを表示させて、[キャンセル] をクリックします。

全ての印刷データを中止するときは、[プリンタ]メニューの[すべてのドキュメントの取り消し]をクリックします。



本機へのデータ転送が終了しているとき、上記画面に印刷データは表示されません。

コンピューターから中止 (Mac)

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして、[削除] をクリックします。



本機へのデータ転送が終了しているとき、上記画面に印刷データは表示されません。

本機から中止

- 【II】 ボタンを押し、画面で [ジョブ中止] を選択して、【OK】 ボタンを押します。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

参考

上記の操作では、コンピューターの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「コンピューターから中止」をご覧ください。

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットが標準で搭載されています。（一部の機種には付属されていません。）

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用すると、Windows や Mac が搭載する書体をあらかじめ含んでいるため、フォントを置き換えずに出力できます。

また PS Folder の機能を使うと、PDF や EPS などのファイルをアプリケーションソフトを介さずに印刷できます。

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットで印刷する際は、PS ドライバーを使用してください。

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットの使用方法は、付属する「ソフトウェアのインストール」のシートをご覧ください。操作方法については、付属する CD からご覧ください。

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合

以下の場合、Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷はできません。

- **印字幅がプリンターの幅を超えている。**
印字幅がプリンター幅に収まるように、入力データもしくは印刷設定を変更してください。
また、自動回転を有効にすることで解決する場合もあります。
[Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [PS 設定] - [自動回転] を選択して、[オン] に設定されていることを確認します。

- **サポートされていない用紙種類が選択されている。**
用紙種類を見直して、再度印刷してください。

- **印刷データが破損している。**
印刷データを確認してください。必要があればデータを修正してください。

- **印刷データが複雑で処理できない。**
[プリンター設定] - [PS 設定] で、PDF レンダリングレベルを下げてみてください。（PDF ファイルの印刷のみ）

- **印刷データのファイルサイズが制限を超えている。**
ファイルサイズは 2GB 以下で作成してください。

- **PS ドライバーの印刷プレビューがグレースアウトしている。**
以下の状態になっていることを確認します。
 - 本機とコンピューターがネットワーク接続（USB 接続除く）できている。
 - オプションストレージがオンになっている。

参考

[プリンター設定] - [PS 設定] から PS エラーシート印刷を有効にすると、問題があった場合にエラー詳細を印刷することができます。

SSD ユニットの使い方（オプション）

オプションの SSD ユニットを接続すると、SSD に文書を保存して、必要なときに閲覧や印刷、ファイルとして出力などができます。

SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM には標準装備されています。スキャンデータを格納することができます。

🔗 [「スキャン \(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ\)」 130 ページ](#)

データを保存するスペースのことを「ボックス」と呼びます。よく使うデータをボックスに保存しておくと、コンピューターを使わなくても素早く簡単にデータを印刷できます。

！重要

- ボックス内のデータは、次のようなときに消失または破損する可能性があります。
下記に限らず、また保証期間内であってもデータ消失・破損の責任は負いかねます。消失・破損したデータの復旧も責任を負いかねます。
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - 誤った使い方をしたとき
 - 故障や修理のとき
 - 天災による被害を受けたとき
- ボックス内のデータを印刷するときは、データ保存時の印刷設定で印刷されます。データ保存時と異なる設定で印刷すると正常に印刷されない場合があります。

参考

SSD ユニットを取り外すときは、[本体設定] - [管理者用設定] - [オプションストレージ無効化] を選択してください。

種類		説明
共有ボックス	共有ボックス (固定)	誰でも文書の保存と利用ができます。ボックス名の変更やパスワードの設定はできません。また、ボックスを削除することもできません。
	共有ボックス	複数のボックスを作成して、文書の仕分けができます。ボックスにパスワードを設定すると、文書の保存と利用を一部のユーザーに限定できます。文書にパスワードを設定すると、文書ごとにアクセス制限もできます。
個人ボックス		ユーザー認証を導入しているときに、ログインしたユーザーだけが文書を保存して利用できます。他のユーザーがログインしたときには表示されません。1人のユーザーが持つ個人ボックスは1つだけです。

プリンタードライバーから SSD ユニットを使用する

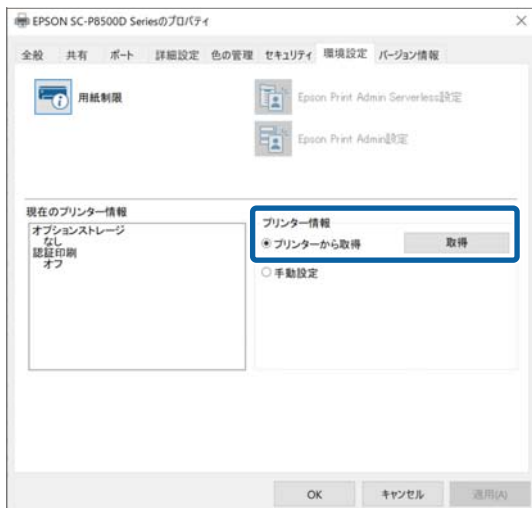
プリンタードライバーから SSD ユニットを使用するにはプリンタードライバー画面で設定が必要です。

Windows

- 1 プリンターのプロパティ画面で環境設定を選択します

- 2 [プリンターから取得] を選択して、[取得] を押します。

[現在のプリンター情報] 欄に [オプションストレージ] : [あり] と表示されると、SSD ユニットを使用することができます。



Mac

- 1 プリンターのプロパティ画面で [ボックス保存設定] を選択します。



- 2 [ボックス保存設定] 画面で設定します。




SSD ユニットを使用することができます。



ボックスを作成する

管理者またはユーザーが共有ボックスを作成できます。ただし、ユーザーが作成できるのは [Menu] - [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの利用制限] - [共有ボックスの利用許可] が [許可する] で [共有ボックスの操作権限] が [ユーザー許可] になっているときだけです。

【個人ボックス】は作成できません。

- 1 プリンターの操作パネルで  を選択します。

- 2 ボックス設定画面で各項目を入力します。

- ボックス番号：
空き番号が自動で割り振られます。
- ボックス名(必須項目)：
30文字以内の任意の名称を入力します。

- ボックスパスワード：
ボックスの利用をパスワードで制限するときに設定します。設定すると、ボックスへの文書保存やボックス内文書の閲覧、ボックスの操作などにパスワードの入力が必要になります。
- 文書の自動削除設定：
保存された文書を自動で削除するかどうか設定します。

ボックスにデータを保存する

コンピューターから文書をボックスに保存する（Windows）

プリンタードライバーから文書を印刷するときボックスを選択して保存できます。文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存することもできます。

- 1 プリンタードライバーで、[拡張設定] タブを開きます。
 - 2 [印刷方法] から [ボックス保存と印刷] を選択します。
- 参考**
文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存する場合は [印刷方法] から [ボックス保存] を選択します。
- 3 [設定] をクリックします。
 - 4 ボックス種類を選択します。
 - 5 共有ボックスを選択したときは番号、パスワードを設定します。

参考
[パスワード] がわからないときは管理者に問い合わせてください。

- 6 必要に応じてその他の項目を設定して [OK] をクリックします。

- 7 ボックス保存時の印刷データの解像度を変更する場合は、[基本設定] タブ - [印刷品質] - [詳細設定] をクリックし、品質詳細設定画面で印刷品質を設定して [OK] をクリックします。

- 8 [基本設定] タブ、[拡張設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

- 9 [印刷] をクリックします。

コンピューターから文書をボックスに保存する（Mac）

プリンタードライバーから文書を印刷するときボックスを選択して保存できます。文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存することもできます。

- 1 プリンタードライバーの **Epson Printer Utility** 画面で [ボックス保存設定] をクリックします。
- 2 保存先などを設定して [OK] をクリックします。
- 3 プリンタードライバー画面のポップアップメニューから印刷設定を選択します。
- 4 印刷方法から [ボックス保存と印刷] を選択します。

参考
文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存する場合は印刷方法から [ボックス保存] を選択します。

- 5 必要に応じてその他の項目を設定します。

- 6 プリントをクリックします。

外部メモリーのデータをボックスに保存する

印刷と同時にデータを保存できます。データ保存のみすることもできます。

- 1 プリンターの **USB** メモリーポートに外部メモリーを挿入します。
- 2 ホーム画面で **【外部メモリーから印刷】** を選択します。
- 3 保存するデータの種類を選択して、ファイルを選択します。
- 4 **【応用設定】** タブを選択して、**【ボックス保存】** を選択します。
- 5 **【ボックス保存】** 設定で **【オン】** を選択します。
- 6 ボックスを指定して、必要に応じてその他の設定を変更します。

参考

【動作設定】で、ボックスへの保存と同時に、印刷するかを選択します。

- 7 ◇ をタップします。

ボックスに保存したデータを利用する

ボックス内のデータを印刷する

- 1 プリンターの操作パネルで **【ボックス】** を選択します。
- 2 印刷したい文書が保存されているボックスを選択して、**【開く】** を選択します。
- 3 ファイルを選択します。
- 4 印刷部数を設定します。

- 5 必要に応じて印刷設定をします。
- 6 ◇ をタップします。

Web config から印刷する

- 1 共有ボックスを設定します。
[「プリンタードライバーから SSD ユニットを使用する」75 ページ](#)
- 2 操作パネルからボックスを設定します。
[「ボックスを作成する」76 ページ](#)
- 3 印刷方法のボックス保存と印刷を選択します。



- 4 **Web config** を起動し、管理者としてログオンします。
[「Web Config の使い方」32 ページ](#)
- 5 **【ボックス】** タブ内の **【Web Config からの利用設定】** 項目を許可するまたはログオン時のみ許可を選択します。

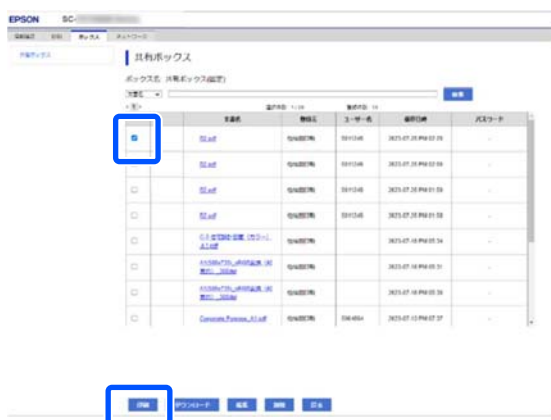


参考

Web config からの利用設定の項目説明は以下の通りです。

- 許可するは、管理者モードからログオフすることでボックス印刷が可能です。
- ログオン時のみ許可は、利用者制限ユーザーでログインすることでボックス印刷が可能です。
- 許可しないは、Web config からのボックス印刷はできません。

- 6** 管理者メニューからログオフをして、【ボックス】タブ内の印刷したいジョブを選択し、印刷ボタンを押します。

**参考**

Web config からの利用設定の【ログオン時のみ許可】で印刷ボタンが表示されない場合は、利用者制限ユーザーでログオンしてください。

ボックスや文書を管理する

ボックスや文書を検索する

以下をキーワードにしてボックスや文書を検索できます。

- ボックスを検索するとき：ボックス番号またはボックス名
- 文書を検索するとき：文書名またはユーザー名

- 1** プリンターの操作パネルで【ボックス】を選択します。

- 2** ボックス一覧画面の検索窓に、キーワードを入力します。

文書を検索するときは、文書一覧画面で同様に検索してください。

ボックスに保存した文書を削除する

- 1** プリンターの操作パネルで【ボックス】を選択します。

- 2** 削除する文書が保存されているボックスを選んで、【開く】を選択します。

- 3** 文書を選んで、【削除】を選択します。

複数の文書を選んで一度に削除することもできます。

保存期間を変更するまたは無期限に設定する

ボックスに保存された文書は、初期設定では自動で削除されない設定になっています。

管理者またはユーザーは保存期間を変更または無期限に設定することができます。ただし、ユーザーが作成できるのは【Menu】 - 【本体設定】 - 【ボックス設定】 - 【共有ボックスの利用制限】 - 【共有ボックスの利用許可】が【許可する】で【文書自動削除の設定権限】が【ユーザー許可】になっているときだけです。

- 1** プリンターの操作パネルで【Menu】を選択します。

- 2** 【本体設定】 - 【ボックス設定】 - 【共有ボックスの文書自動削除設定】の順に選択します。

- 3** 保存期間を変更します。

ボックスを削除する

管理者またはユーザーは共有ボックスを削除できます。ただし、ユーザーが削除できるのは [Menu] - [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの利用制限] - [共有ボックスの利用許可] が [許可する] で [共有ボックスの操作権限] が [ユーザー許可] になっているときだけです。

1 プリンターの操作パネルで [ボックス] を選択します。

2 削除するボックスを選択して、[削除] を選択します。

- パスワードが設定されたボックスは、パスワードの入力が必要です。ただし、管理者はパスワードを入力せずに削除できます。
- パスワードが設定されている文書が保存されているボックスは削除できません。ただし、管理者はこの場合でもボックス削除できます。
- ボックスを削除すると、ボックス内の文書も全て削除されます。

共有ボックスへの操作を制限する

共有ボックスを操作する権限を、管理者のみにするか、他のユーザーにも許可するかを設定します。

1 プリンターの操作パネルで [Menu] を選択します。

2 [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの利用制限] - [共有ボックスの操作権限] の順に選択します。

3 [ユーザー許可] または [管理者のみ] を選択します。

いろいろな印刷方法

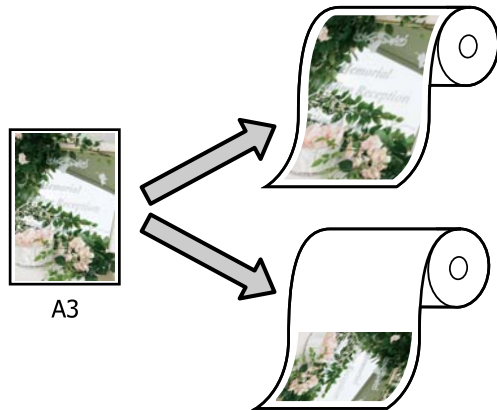
拡大/横断幕/垂れ幕印刷

原稿の用紙サイズをプリンタードライバーで拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の3通りの方法があります。

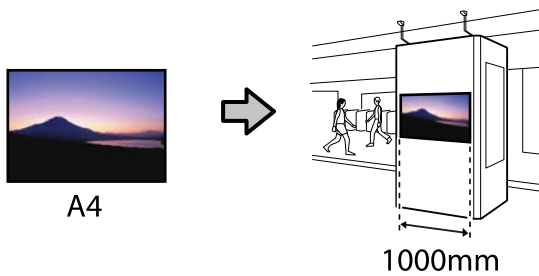
横断幕や垂れ幕、あるいは正方形などの定形外サイズの印刷をするときは、あらかじめ原稿の用紙サイズをプリンタードライバーに登録してください。

☞「[定形外サイズの印刷](#)」84ページ

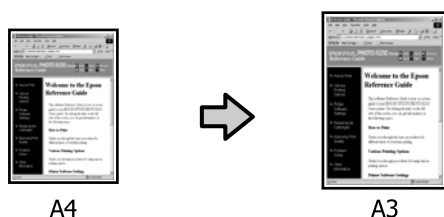
- ロール紙の幅に合わせる
印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



- サイズを指定する
拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのときなどに設定します。



- 出力サイズに合わせる
印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。

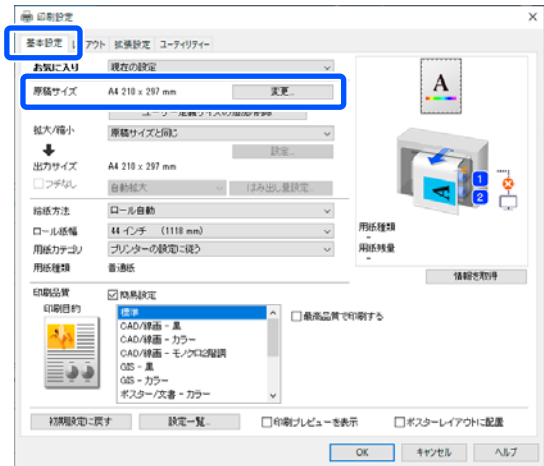


ロール紙の幅に合わせて印刷

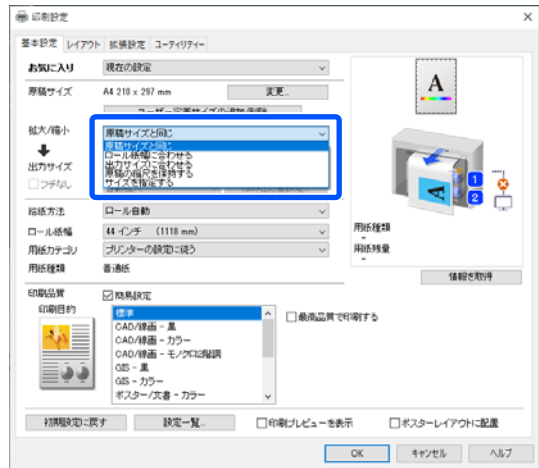
Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**【原稿サイズ】**でデータの用紙サイズと同じサイズを選択します。

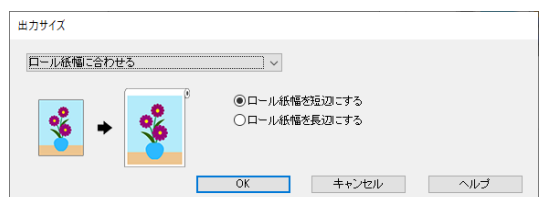
☞「[基本的な印刷方法 \(Windows\)](#)」66ページ



- 2 **【拡大/縮小】**で**【ロール紙幅に合わせる】**を選択して**【設定】**ボタンをクリックします。



- 3 **【ロール紙幅を短辺にする】**または**【ロール紙幅を長辺にする】**を選択します。



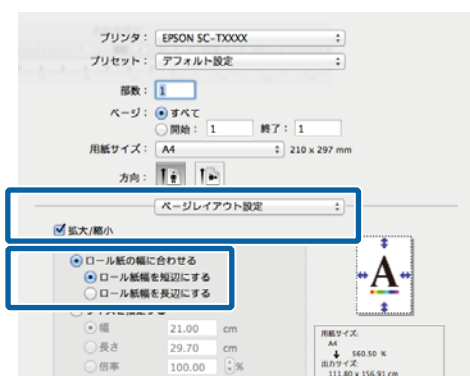
4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から [ページレイアウト設定] を選択し、[拡大/縮小] をチェックします。

🔗 「基本的な印刷方法 (Mac)」 69 ページ

2 [ロール紙の幅に合わせる] をチェックし、原稿の短辺をロール紙幅に合わせるか、長辺をロール紙幅に合わせるのかを選択します。



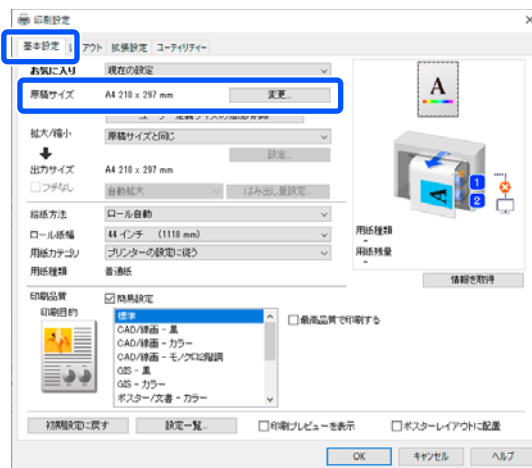
3 その他の設定を確認して印刷を行います。

サイズを指定して印刷

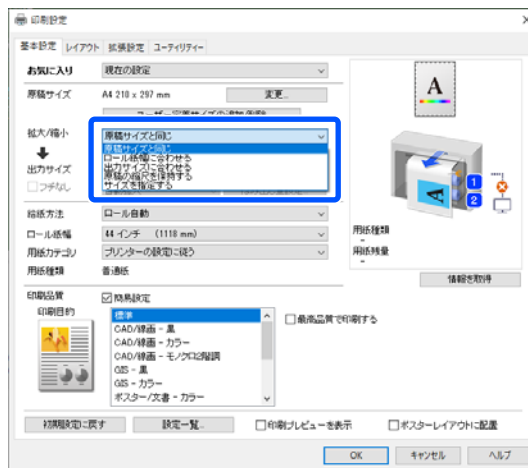
Windows での設定

1 プリンタードライバの基本設定画面を表示し、[原稿サイズ] でデータの用紙サイズと同じサイズを選択します。

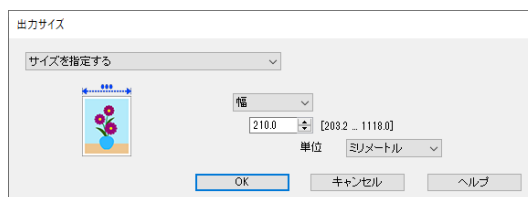
🔗 「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ



2 [拡大/縮小] で [サイズを指定する] を選択して [設定] ボタンをクリックします。



3 サイズを設定します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

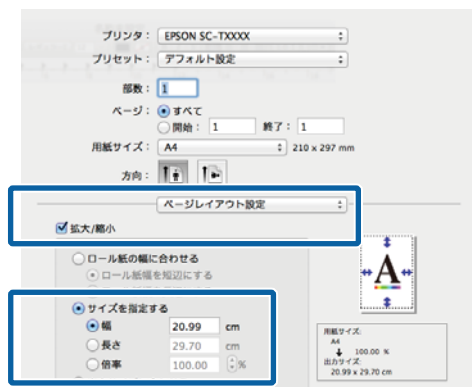
Mac での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から [ページレイアウト設定] を選択し、[拡大/縮小] をチェックします。

🔗 「基本的な印刷方法 (Mac)」 69 ページ

2 [サイズを指定する] をチェックし、サイズ指定の方法を選択してサイズを設定します。

設定値は直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。



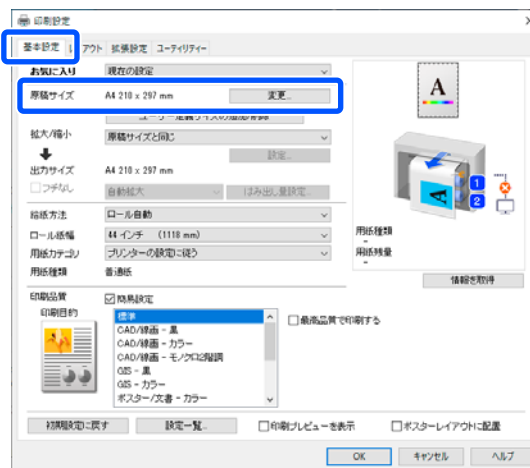
3 その他の設定を確認して印刷を行います。

出力サイズに合わせて印刷

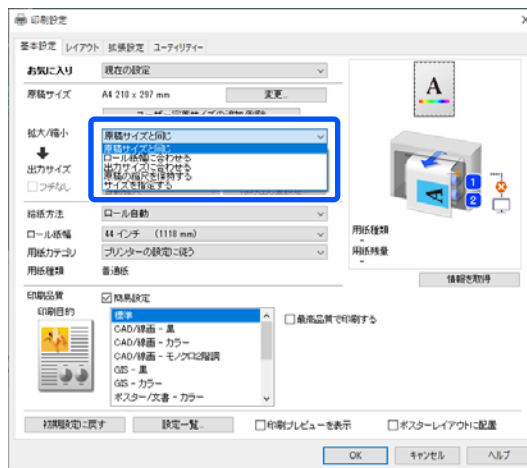
Windows での設定

1 プリンタードライバの基本設定画面を表示し、[原稿サイズ] でデータの用紙サイズと同じサイズを選択します。

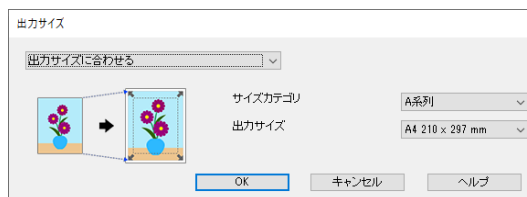
🔗 「設定画面の表示」 119 ページ



2 [拡大/縮小] で [出力サイズに合わせて] を選択して [設定] ボタンをクリックします。



3 印刷する用紙サイズを選択します。



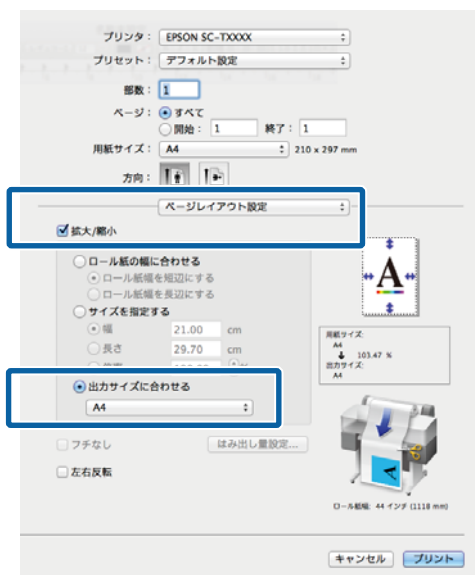
4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から [ページレイアウト設定] を選択し、[拡大/縮小] をチェックします。

 「基本的な印刷方法 (Mac)」 69 ページ

2 [出力サイズに合わせる] をチェックし、本機にセットした用紙サイズを選択します。



3 その他の設定を確認して印刷を行います。

参考

出力サイズに合わせた印刷は、プリント画面の [用紙処理] にある [用紙サイズに合わせる] をチェックしても行うことができます。

定形外サイズの印刷

横断幕や垂れ幕、あるいは正方形のサイズといった定形外の用紙サイズに印刷するときのために、あらかじめこれらの用紙サイズをプリンタードライバーに登録することができます。登録した用紙サイズはアプリケーションソフトのページ設定などから選択できるようになります。



設定できる用紙サイズは下表の通りです。

用紙幅		89～1118mm
用紙長さ	Windows	220 ～ 91000mm (単票紙) 127 ～ 91000mm (ロール紙)
	Mac OS X	127～18288mm

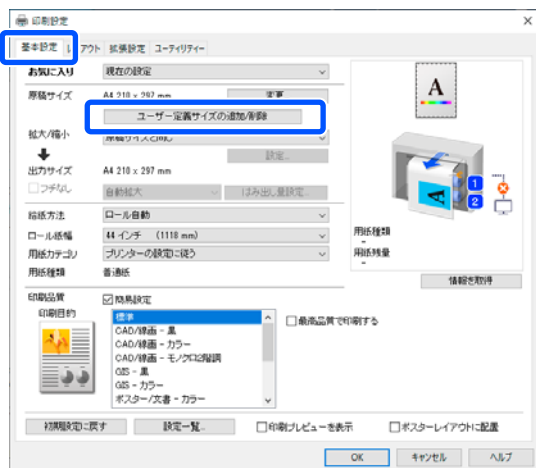
!重要

- 本機にセットできる用紙の最小サイズは以下の通りです。
単票紙：用紙幅 182 mm × 用紙長 220 mm (Windows) / 127 mm (Mac)
ロール紙：ロール紙幅 254 mm
最小サイズ以上の用紙をセットしてください。
- 印刷できる最小の印刷幅は、89 mm です。89 mm 幅で印刷する場合は、プリンタードライバーの [ユーザー用紙設定...] で [用紙幅] を 89 mm にしてください。
- Mac OS X のカスタム用紙サイズでは、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

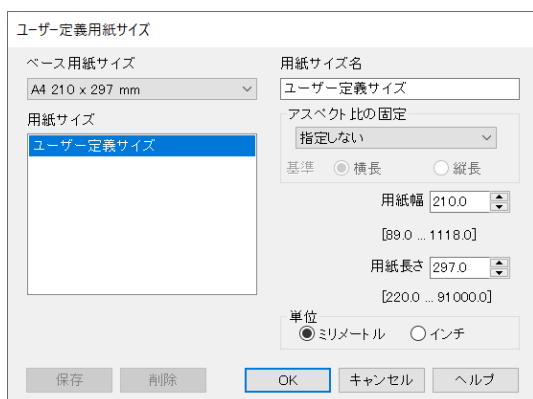
- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、[ユーザー定義サイズの追加/削除] をクリックします。

「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ



- 2 ユーザー用紙設定...画面で、使用する用紙サイズを設定し、[保存] をクリックします。

- [用紙サイズ名] に用紙名称を入力します。
- [ベース用紙サイズ] で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、[用紙幅] / [用紙長さ] にその数値が表示されます。
- [アスペクト比の固定] で縦横の比率を選択して、[基準] で [横長] か [縦長] を選択すると、[用紙幅] か [用紙長さ] の入力だけでサイズが設定できます。



参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [削除] をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

- 3 [OK] をクリックします。

これで基本設定画面の [原稿サイズ] から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。この後は、通常通り印刷を行います。

Mac での設定

- 1 プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で [カスタムサイズを管理] を選択します。

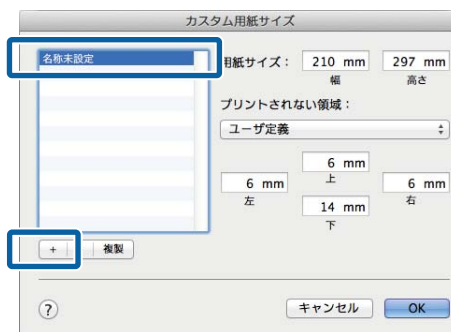
「基本的な印刷方法 (Mac)」 69 ページ



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

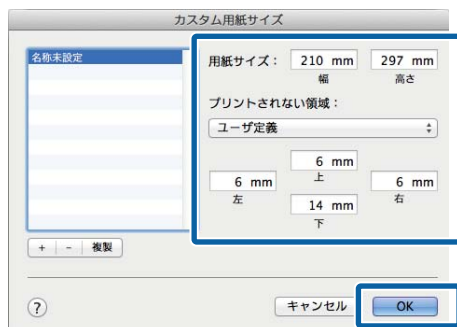
- 2 [+] をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 [用紙サイズ] の [幅] と [高さ]、余白を入力して、[OK] をクリックします。

指定できるページサイズの範囲と余白の大きさは、プリンターの機種やプリンター本体の設定値により異なります。

🔗 [「印刷可能領域」 71 ページ](#)



参考

- 保存した内容を変更したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [複製] をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [-] をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどをご確認ください。

4 [OK] をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

この後は、通常通り印刷を行います。

CAD 図面の印刷

本機は、プロッター印刷で使われる HP-GL/2 と HP RTL をサポートしています。本機で、CAD 図面を印刷するときは、以下のどちらかの方法で印刷できます。

- 付属のプリンタードライバーの CAD/線画モードで印刷する。
- プロッター印刷で使われる HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷する。

通常の印刷か HP-GL/2 または HP RTL をエミュレーションして印刷するかは、送られた印刷データを判別して自動で切り替わります。ただし、動作モードの切り替えが正しく行われずに印刷が正常に実行されないときは、[本体設定] - [プリンター設定] - [言語選択/Language] - [ネットワークからの印刷] で [HP-GL/2] に設定してください。

プリンタードライバーの CAD/線画モードで印刷する

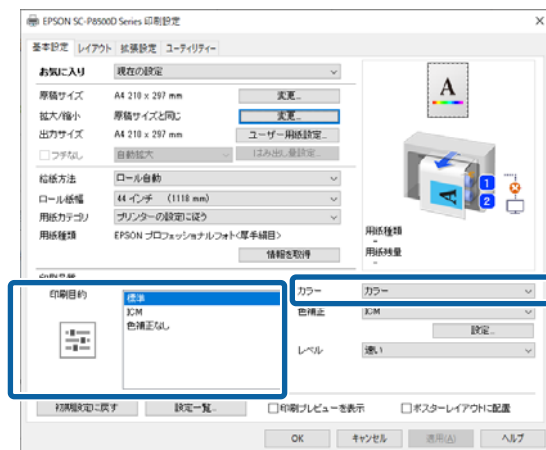
Windows のアプリケーションソフトから CAD 図面を印刷するときは、プリンタードライバーの CAD/線画モードで印刷することをお勧めします。

Windows

1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示して以下を設定します。

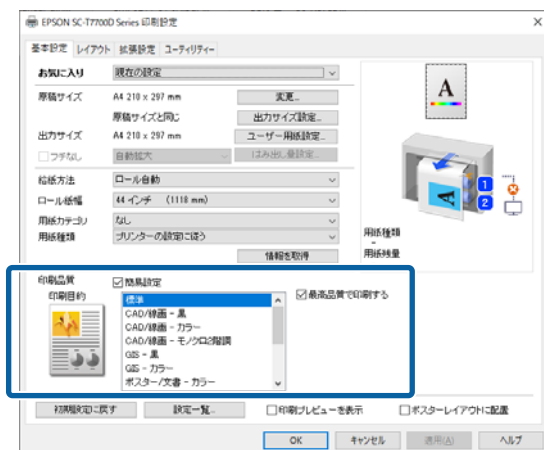
SC-P シリーズ

[印刷品質] で [印刷目的] を選択し、[標準] を選択します。[カラー] で [カラー] または [黒]、[黒 (モノクロ 2 階調)] を選択します。



SC-T シリーズ

【印刷品質】で【印刷目的】を選択し、【CAD/線画（黒）】または【CAD/線画（カラー）】、【CAD/線画（モノクロ2階調）】を選択します。



参考

【CAD/線画（黒）】または【CAD/線画（カラー）】、【CAD/線画（モノクロ2階調）】は、CAD 図面印刷に適した用紙種類が選択されているときに、【印刷目的】の選択項目として表示されます。

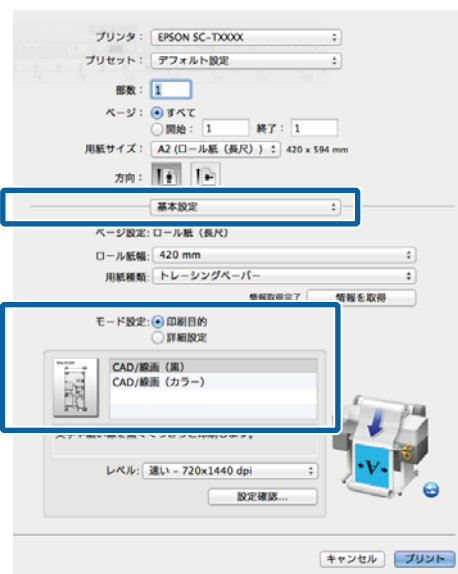
2 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac

1 プリント画面を表示し、一覧から【基本設定】を選択します。

🔗 「基本的な印刷方法 (Mac)」 69 ページ

2 【印刷品質】で【線画】を選択します。



3 その他の設定を確認して印刷を行います。

HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷する

本機は、HP-GL/2（HP Designjet 750C 準拠）、HP RTL をエミュレーション*できます。

アプリケーションソフトから HP-GL/2 または HP RTL 出力で印刷したいときは、お使いの機種により以下の通り、出力機器の設定をしてください。

HP Designjet 750C C3196A

* 全ての機能には対応していません。動作確認されていないアプリケーションソフトで使用する際は、事前の出力検証をお願いします。

動作確認済みアプリケーションの情報は、エプソンのウェブサイトでご確認ください。

<https://www.epson.jp/support/>

！重要

印刷データが非常に大きい場合、正常に印刷できないことがあります。

HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷するときは、以下の点に留意してください。

• HP-GL/2 設定

HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷する際の印刷設定は、本機の [本体設定] - [プリンター設定] - [HP-GL/2 固有設定] で行います。

ロール紙を自動で切り替えて印刷する (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)

印刷ジョブに適したロール紙に自動で切り替えて印刷することができます。ロール紙切り替えの条件と優先度は以下の通りです。

優先度	項目	内容
①	用紙種類	印刷ジョブに一致した用紙種類がセットされているロール紙に切り替えて印刷します。
②	用紙幅	印刷ジョブに近いまたは一致した用紙幅のロール紙に切り替えて印刷します。
③	用紙長	用紙残量が少ないロール紙に切り替えて印刷します。

！重要

ロール紙の残量が少なくなるときの (1.5 m 以下) は、ロール紙が排紙されます。
ロール紙を交換してください。

用紙種類に応じてロール 1/ロール 2 を切り替える

例えば、次のような使い方が多いときは、以降の設定で使用すると、用紙種類に応じて自動でロール 1 とロール 2 を切り替えて印刷できます。

使用例

内部確認用の図面は普通紙に印刷し、プレゼン用やクライアント提出用図面はカラー印刷用紙で印刷するなど、用途に応じて用紙種類を使い分けしているとき。

以降では、用紙が次の通りセットされているものとして説明します。各用紙の幅は同一とします。

ロール 1：普通紙

ロール 2：PX マット紙<薄手>

Windows での設定

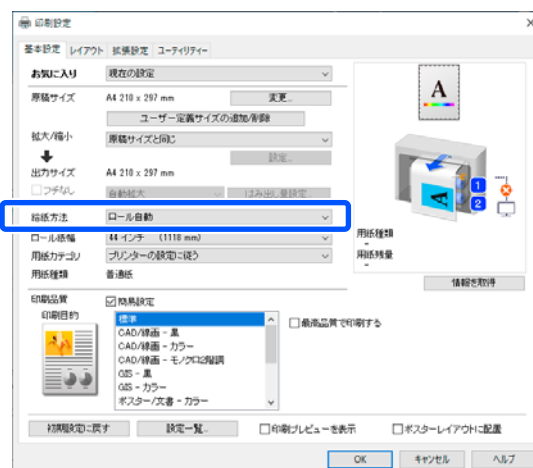
1 プリンターの操作パネルで **[Menu]** - **[本体設定]** - **[プリンター設定]** - **[給紙装置設定]** - **[ロール紙設定]** - **[ロール切り替え設定]** - **[自動]** - **[用紙種類]** を選択します。

2 **[種類一致]** を選択します。

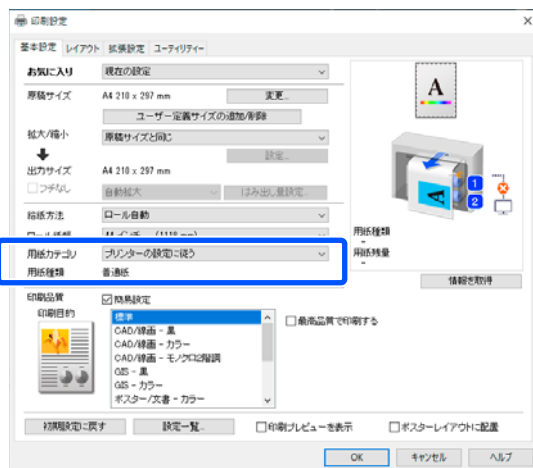
参考

[無効] を選択すると、セットされている用紙とドライバーで選択した用紙種類が異なっていても印刷されます。

3 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**[給紙方法]** に **[ロール自動]** を選択します。



4 **[用紙カテゴリ]** - **[用紙種類]** で印刷したい用紙種類を選択します。



- 5 原稿サイズや【印刷品質】など、その他必要な設定をして、印刷を行います。

Mac での設定

- 1 プリンターの操作パネルで【Menu】 - 【本体設定】 - 【プリンター設定】 - 【給紙装置設定】 - 【ロール紙設定】 - 【ロール切り替え設定】 - 【自動】 - 【用紙種類】 を選択します。

- 2 【種類一致】 を選択します。

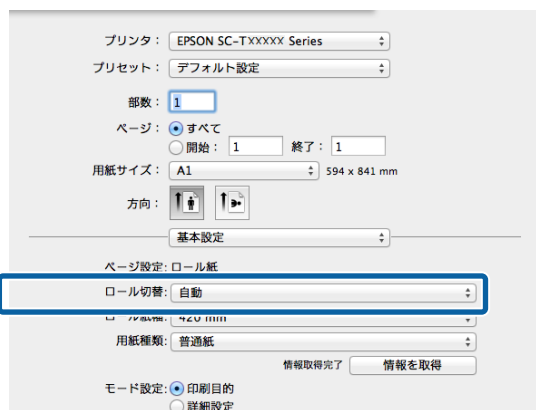
参考

【無効】 を選択すると、セットされている用紙とドライバーで選択した用紙種類が異なっていても印刷されます。

- 3 コンピューターでプリント画面を表示して、【用紙サイズ】 でロール紙が選択されていることを確認し、一覧から【基本設定】 を選択します。

- 4 ロール切替に【自動】 と表示されていることを確認します。

【自動】 となっていないときは、クリックして【自動】 を選択してください。



- 5 【用紙種類】 で印刷したい用紙種類を選択します。

今回の例では、用途に応じて【普通紙】 または【PX マット紙<薄手>】 を選択します。



- 6 【印刷品質】 など、その他必要な設定をして、印刷を行います。

【ドライバーで設定した用紙種類が、プリンターの用紙種類選択と異なります。】 とメッセージが表示されたときは、無視をクリックしてください。

原稿サイズに応じてロール 1/ロール 2 を切り替える

例えば、次のような使い方が多いときは、以降の設定で使用すると印刷ジョブの原稿サイズに応じて自動でロール 1 とロール 2 を切り替えて印刷できます。

使用例

A0、A1、A2、A3 といった多様なサイズの図面を、余白が少なくなる方のロール紙に自動で切り替えて印刷したいとき。

以降では、用紙が次の通りセットされているものとして説明します。用紙種類は同一とします。

ロール 1 : A2 幅

ロール 2 : A0 幅

Windows での設定

- 1 本機の操作パネルで、【Menu】 - 【本体設定】 - 【プリンター設定】 - 【給紙装置設定】 - 【ロール紙設定】 - 【ロール切り替え設定】 - 【自動】 - 【用紙幅】 を選択します。

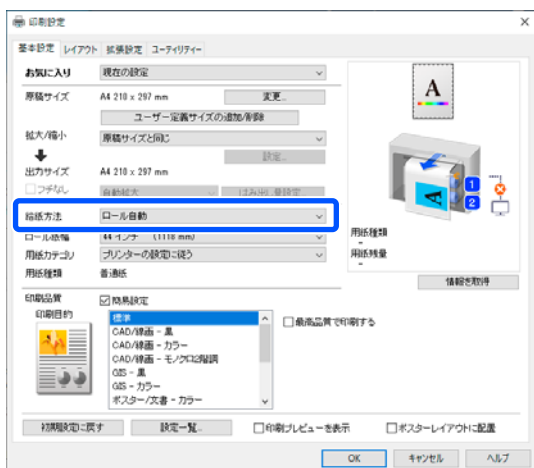
- 2 【余白最適】 または【幅一致】 を選択します。

【余白最適】 を選択すると、余白が少なくなる方のロール紙で印刷します。

【幅一致】を選択すると、印刷ジョブと一致した用紙幅のロール紙で印刷します。

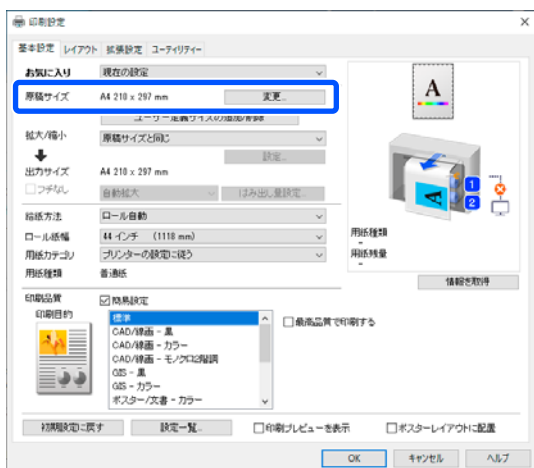
参考
【無効】を選択すると、用紙幅に関係なく印刷されます。

- 3** プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、【給紙方法】に【ロール自動】を選択します。



- 4** 【原稿サイズ】で、アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。

今回の例では、【A1 594x841mm】を選択します。



- 5** 【印刷品質】など、その他必要な設定をして、印刷を行います。

ロール 2 (A0 幅) のロール紙に印刷されます。
手順 4 で、【A3】や【A2】を選択すると、ロール 1 (A2 幅) のロール紙に印刷されます。

Mac での設定

- 1** 本機の操作パネルで、【Menu】 - 【本体設定】 - 【プリンター設定】 - 【給紙装置設定】 - 【ロール紙設定】 - 【ロール切り替え設定】 - 【自動】 - 【用紙幅】を選択します。

- 2** 【余白最適】または【幅一致】を選択します。
【余白最適】を選択すると、余白が少なくなる方のロール紙で印刷します。
【幅一致】を選択すると、印刷ジョブと一致した用紙幅のロール紙で印刷します。

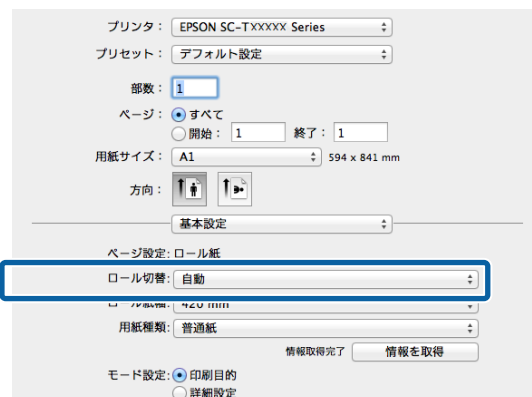
参考
【無効】を選択すると、用紙幅に関係なく印刷されます。

- 3** コンピューターでプリント画面を表示し、【用紙サイズ】でロール紙が選択されていることを確認します。

今回の例では、【A1】を選択します。

- 4** ロール切替に【自動】と表示されていることを確認します。

【自動】となっていないときは、クリックして【自動】を選択してください。



- 5** 【印刷品質】など、その他必要な設定をして、印刷を行います。

ロール 2 (A0 幅) のロール紙に印刷されます。
手順 3 で、【A3】や【A2】を選択すると、ロール 1 (A2 幅) のロール紙に印刷されます。

残量の少ないロール紙から印刷を開始して、用紙がなくなったらロール 1/ロール 2 を切り替えて印刷を継続する

同じ用紙種類で同じ用紙幅の用紙をロール 1、ロール 2 にセットして、用紙がなくなった場合に自動でロール紙を切り替えて印刷を継続します。印刷は残量が少ない方のロール紙から開始します。

使用例

- ロール紙残量の少ないロール紙を優先して使い切りたとき。
- 無人連続稼働で大量に印刷するために、自動でロール紙を切り替えて中断することなく印刷を継続したいとき。

Windows での設定

- 1 本機の操作パネルで、[本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [ロール切り替え設定] - [自動] - [用紙長] を選択します。

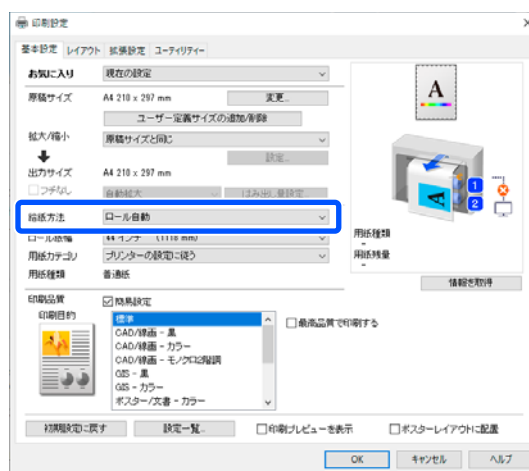
- 2 [残量優先] を選択します。

参考

- [印刷長優先] を選択すると、印刷物の長さ以上の用紙残量があり、かつ用紙残量が少ないロール紙が使用されます。この設定をすることで、印刷途中にロール紙が切り替わることを防ぎます。ロール紙の残量管理を設定してから印刷してください。
[「用紙設定」133 ページ](#)
- [無効] を選択すると、用紙残量に関係なく印刷されます。

- 3 ロール 1、ロール 2 に同じ用紙種類で同じ用紙幅の用紙をセットします。

- 4 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、[給紙方法] に [ロール自動] を選択します。



- 5 [原稿サイズ] や [印刷品質] など、その他必要な設定をして、印刷を行います。

ロール紙残量が少ない方のロールで印刷を開始します。ロール紙がなくなったら自動でロール紙を切り替えて、印刷を継続します。

Mac での設定

- 1 本機の操作パネルで、[本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [ロール切り替え設定] - [自動] - [用紙長] を選択します。

- 2 [残量優先] を選択します。

参考

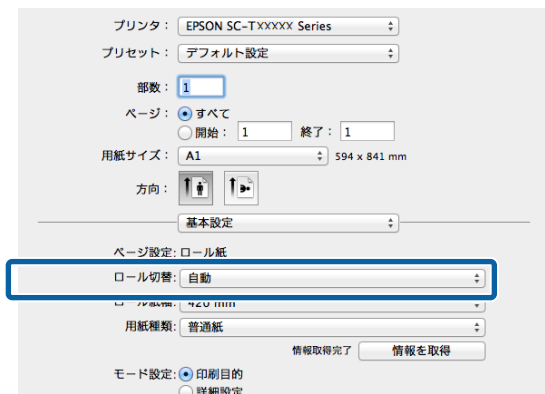
- [印刷長優先] を選択すると、印刷物の長さ以上の用紙残量があり、かつ用紙残量が少ないロール紙が使用されます。この設定をすることで、印刷途中にロール紙が切り替わることを防ぎます。ロール紙の残量管理を設定してから印刷してください。
[「用紙設定」133 ページ](#)
- [無効] を選択すると、用紙残量に関係なく印刷されます。

- 3 ロール 1、ロール 2 に同じ用紙種類で同じ用紙幅の用紙をセットします。

- 4 コンピューターでプリント画面を表示して、[用紙サイズ] でロール紙が選択されていることを確認し、一覧から [基本設定] を選択します。

5 ロール切替に【自動】と表示されていることを確認します。

【自動】となっていないときは、クリックして【自動】を選択してください。



6 【印刷品質】など、その他必要な設定をして、印刷を行います。

ロール紙残量が少ない方のロールで印刷を開始します。ロール紙がなくなったら自動でロール紙を切り替えて、印刷を続けます。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

ロール紙：四辺フチなし、左右フチなし

単票紙：左右フチなしのみ

（ボード紙はフチなし印刷できません）

四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。☞ [「ロール紙カット動作について」94 ページ](#)

左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。

上下余白の値 ☞ [「印刷可能領域」71 ページ](#)

参考

使用する用紙幅によってフチなし印刷ができない場合があります。フチなし印刷対応可能な用紙幅については以下をご覧ください。

☞ [「使用可能な用紙幅」215 ページ](#)

フチなし印刷方法の種類

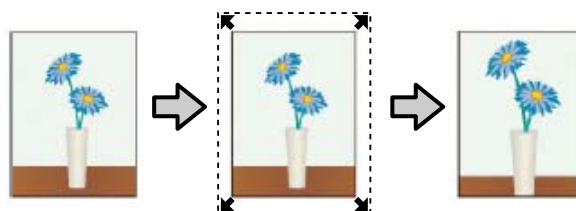
フチなし印刷を行うには、以下の2通りの方法があります。

・自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。

アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。



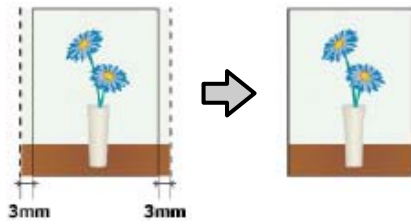
・原寸維持

アプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設

定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・ 実際用の紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。
- ・ 余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・ 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



対応用紙

用紙の種類やサイズによっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」 206 ページ](#)

🔗 [「使用可能な市販用紙」 214 ページ](#)

ロール紙カット動作について

ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの [拡張設定] - [ロール紙オプション] で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

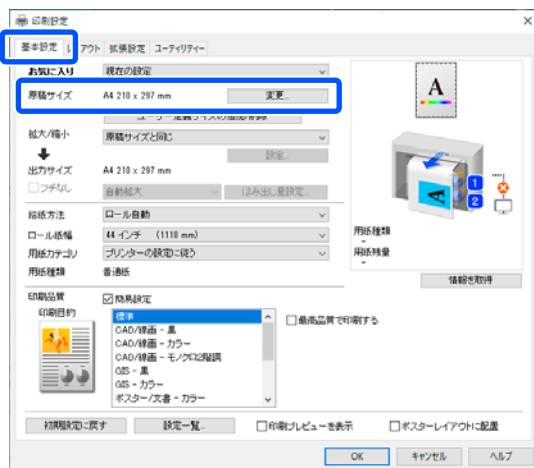
プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし1カット	四辺フチなし2カット
カット動作			
備考	<p>プリンタードライバーの初期設定は [左右フチなし] です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残ることがあります。この場合は、[カット位置調整]を行ってください。 • 複数枚を連続印刷するときには1枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように1mm内側をカットします。 	<ul style="list-style-type: none"> • 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより2mm程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、60～127mm程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。 • 上端に余白が出るときは、カット位置調整を行ってください。

印刷の設定手順

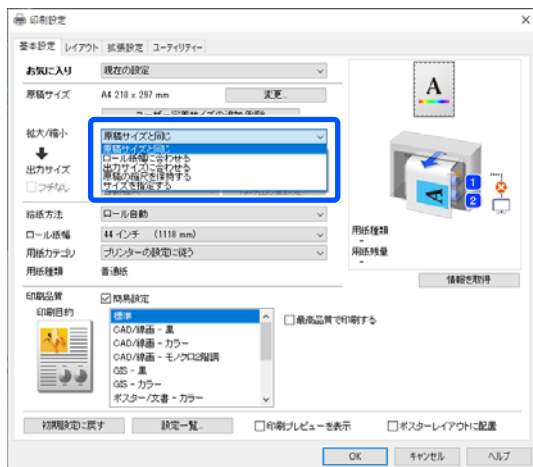
Windows での設定

1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**「原稿サイズ」**でデータの用紙サイズと同じサイズを選択します。

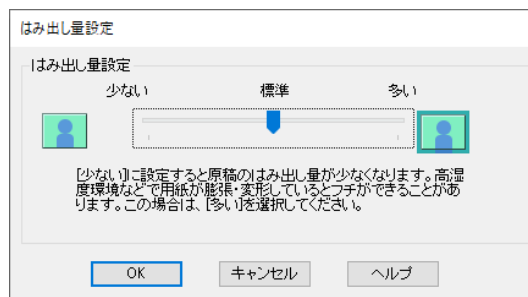
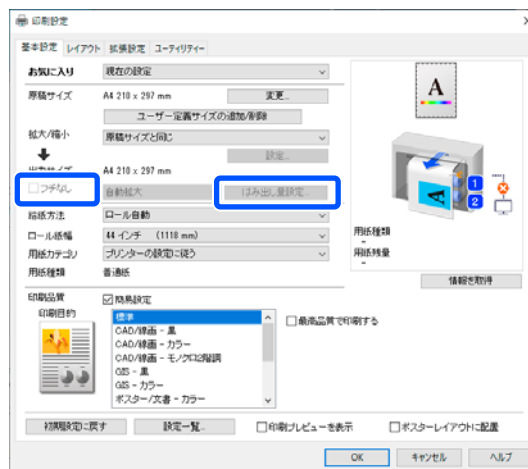
「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ



2 **「拡大/縮小」** で **「ロール紙幅に合わせる」** を選択します。



3 **「フチなし」** を選択して、**「はみ出し量設定」** をクリックして、はみ出し量を設定します。



参考
はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙或使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

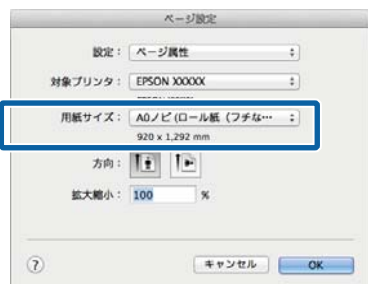
1 プリント画面を表示し、**「用紙サイズ」** で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

「基本的な印刷方法 (Mac)」 69 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

- xxxx (ロール紙 (フチなし、自動拡大))
- xxxx (ロール紙 (フチなし、原寸維持))
- xxxx (単票紙 (フチなし、自動拡大))
- xxxx (単票紙 (フチなし、原寸維持))

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されま
す。



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面に
ページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ
設定画面を表示して設定します。

2 用紙サイズで [自動拡大] を選択したときは、一
覧から [ページレイアウト設定] を選択し、 [は
み出し量設定] をクリックします。

はみ出し量の値は、以下の通りです。

多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向
の中心軸は右に 1mm 偏ります)

標準 : 左右 3mm

少ない : 左右 1.5mm



参考

はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率
が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境に
よっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 ロール紙に印刷するときは、一覧から [拡張設
定] を選択し、 [オートカット] の設定をしま
す。



[「ロール紙カット動作について」 94 ページ](#)

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラースペースにマッチするよ
うに自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補
正方法を選択できます。SC-T Series は、 [印刷品質] -
 [簡易設定] のチェックを外すと色補正方法を選択でき
ます。

- EPSON 基準色 (sRGB)
sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- Adobe RGB
Adobe RGB 空間に最適化して色補正します。
- あざやかな色あい (SC-T シリーズ)
sRGB 空間をベースにメリハリのある色補正を行いま
す。
- 線画
線と背景との境界を不連続な部分として処理すること
で、線画への最適化を行います。
- ICM
画像データと印刷結果の色合わせのためのカラーマネ
ジメントを行います (Windows のみ)。
[「カラーマネジメント印刷」 113 ページ](#)
- オフ (色補正なし)
プリンタードライバーによる色補正を行いません。ア
プリケーションソフトでカラーマネジメントを行うと
きなどに使用します。

[「カラーマネジメント印刷」 113 ページ](#)

なお、 [色補正] で [EPSON 基準色 (sRGB)] / [あざ
やかな色あい] / [線画] の [設定] を選択したときは、
 [設定] ボタンが表示されます。

[設定] ボタンをクリックするとガンマ、明度、コント
ラスト、彩度、カラーバランスの微調整などができます。
お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないと
きなどに使います。

参考

色補正方法として表示される項目は、使用している OS や選
択している用紙によって異なります。

Windows での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順2から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネジメントの設定
Windows 10、 Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	プリンタによるカラー管理
Windows XP (上記以外)	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のウェブサイトをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

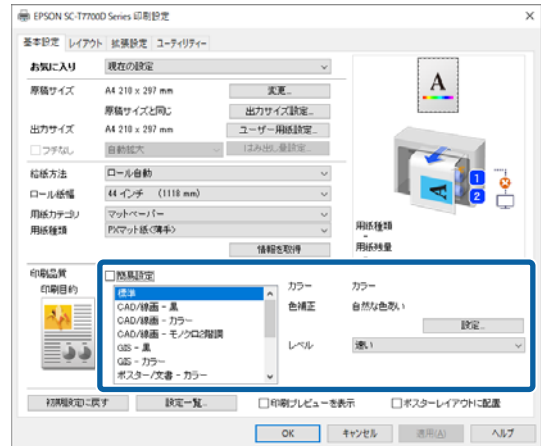
[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 [色補正] の設定をクリックします。SC-T シリーズは、[印刷品質] - [簡易設定] のチェックを外し、[色補正] の設定をクリックします。

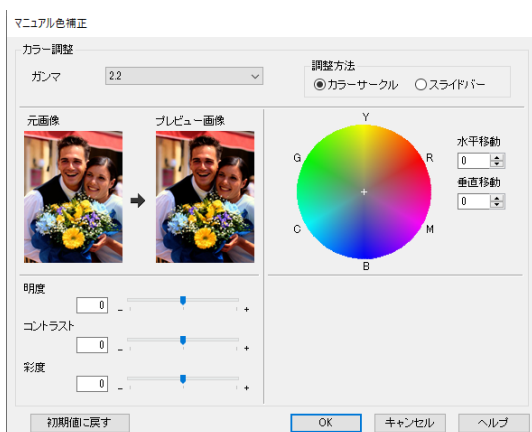
☞ 「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ

さらに、微調整するときは [設定] をクリックします。



3 [設定] をクリックしたときは、[ガンマ]、[明度]、[コントラスト]、[彩度]、カラーバランスなどを調整します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正值の調整ができます。また、[調整方法] の [カラーサークル] または [スライドバー] を選択してカラーバランスの微調整ができます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を [プリンターによるカラー管理] にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

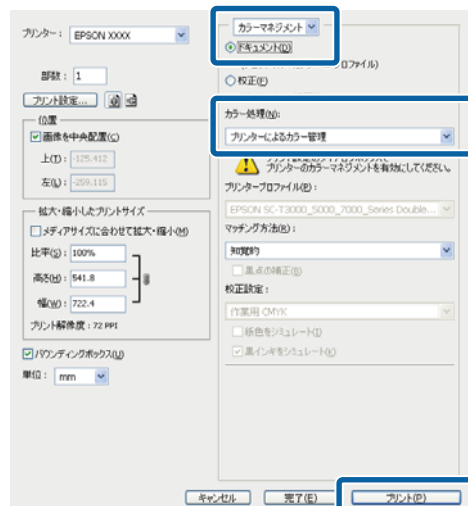
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のウェブサイトをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリント画面を表示します。

[「基本的な印刷方法 \(Mac\)」 69 ページ](#)

3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。



参考

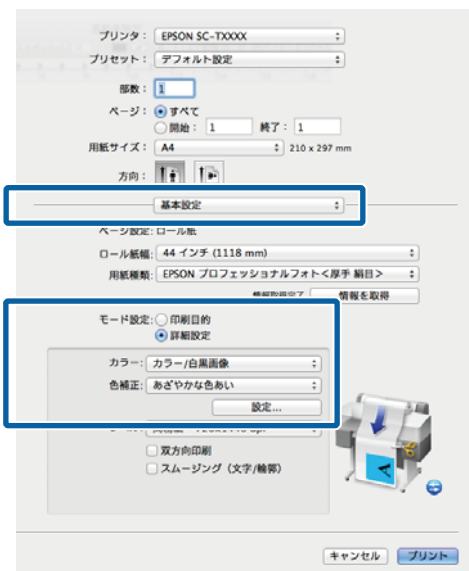
以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 一覧から【基本設定】を選択し、【モード設定】で【詳細設定】を選択します。

5 【色補正】で色補正方法を選択します。

さらに、微調整するときは【設定】をクリックします。



参考

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、【一般 RGB に固定】のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

6 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



7 その他の設定を確認して印刷を行います。

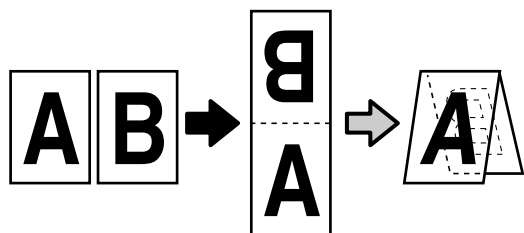
割り付け印刷/分割印刷

複数ページのデータを1枚の用紙に割り付けて印刷したり、1ページのデータを複数枚の用紙に分割して印刷できます。

割り付け印刷/分割印刷には、以下の3つの印刷方法があります。

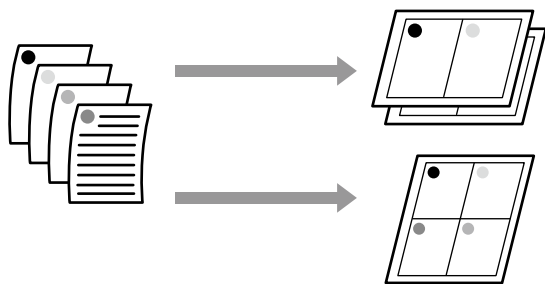
● 折り返し両面印刷 (Windowsのみ)

連続した2ページのデータを1枚の用紙に印刷できます。2ページ目のデータは180°反転され、1ページ目とつながった状態で印刷されるので、折りたたむことで両面の印刷物にすることができます。



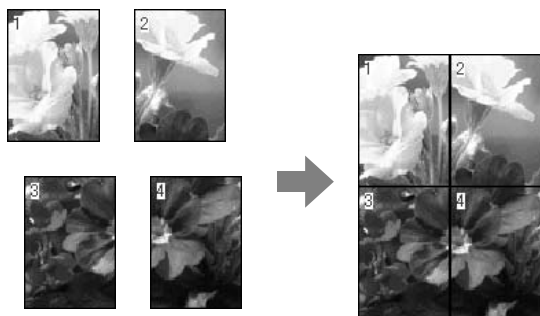
● 割り付け印刷

1枚の用紙に2ページまたは4ページの連続したデータを割り付けて印刷できます。



● 分割印刷 (Windowsのみ)

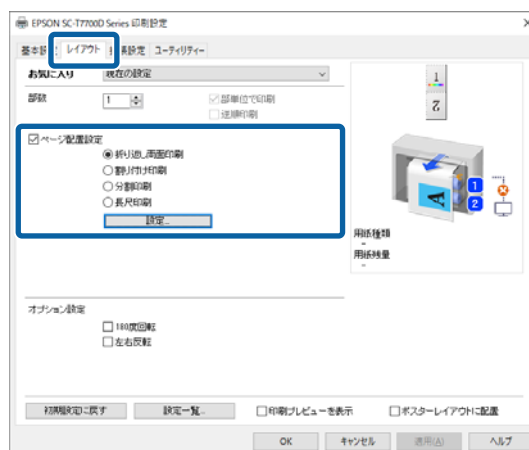
1ページのデータを複数枚の用紙に分割して印刷できます。出力紙をつなぎ合わせて、大きな印刷物(最大で16倍)にすることができます。[フチなし分割印刷]を有効にすると、出力紙の余白を切断せずにそのままつなぎ合わせることができますが、フチなし印刷時のはみ出し部分が失われるため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。



折り返し両面印刷 (Windowsのみ)

- 1 プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] をチェックします。続けて [折り返し両面印刷] を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

📖 「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ



- 2 折り返し両面印刷設定画面で、[とじしろ位置] と [とじしろ] を設定します。

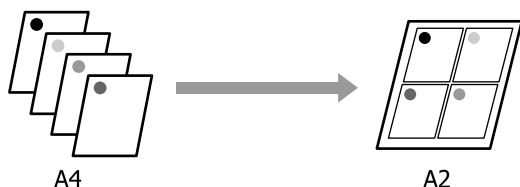


- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

割り付け印刷

参考

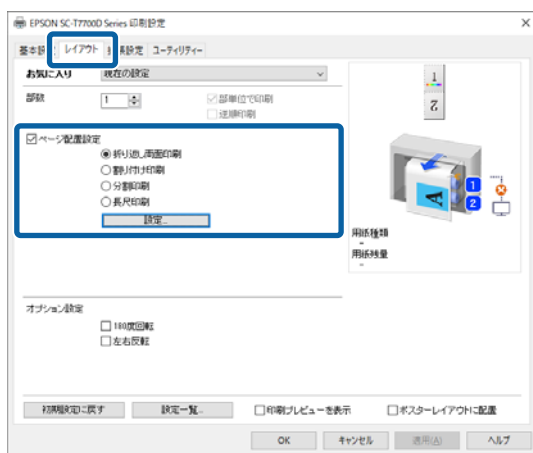
- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
📖 「定形外サイズの印刷」 84 ページ



Windows での設定

- プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] をチェックします。続けて [割り付け印刷] を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

📖 「基本的な印刷方法（Windows）」 66 ページ



- 割り付け順設定画面で、[割り付けページ数] と [割り付け順序] を設定します。

[枠を印刷] をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

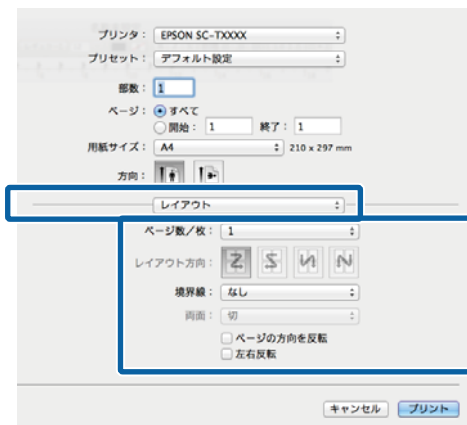


- その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

- プリント画面を表示し、一覧から [レイアウト] を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

📖 「基本的な印刷方法（Mac）」 69 ページ



参考

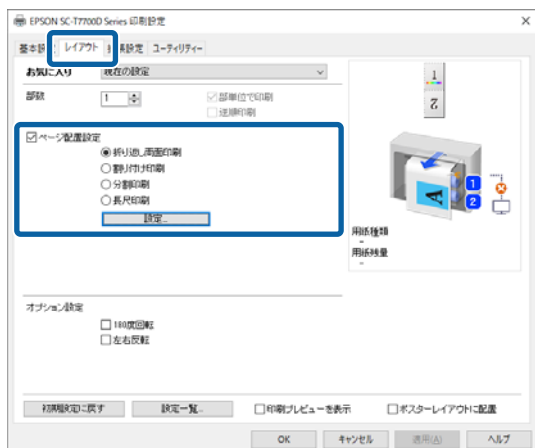
[境界線] で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

- その他の設定を確認して印刷を行います。

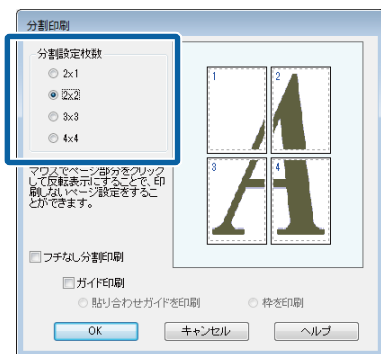
分割印刷 (Windows のみ)

- 1 プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] をチェックします。続けて [分割印刷] を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

📖 「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ



- 2 分割印刷画面で、[分割設定枚数] を設定します。



- 3 フチなしで分割印刷するか、フチありで分割印刷するかを選択します。

フチなし選択時

[フチなし分割印刷] にチェックを付けます。



参考

- [フチなし分割印刷] がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。
📖 「対応用紙」 93 ページ
- [オートカット] を [四辺フチなし1カット] または [四辺フチなし2カット] に設定していると、画像の1~2mm内側でカットされるため、つなぎ目の画像が少しずれることがあります。

フチあり選択時

[フチなし分割印刷] のチェックを外します。



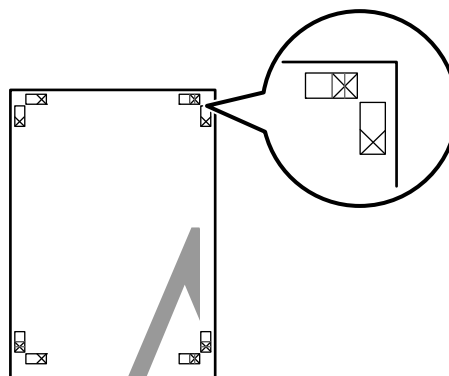
参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
[フチなし分割印刷] にチェックしていないときは [ガイド印刷] の項目が表示されます。
[枠を印刷] を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、[貼り合わせガイドを印刷] を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチあり割り付け印刷時の貼り合わせ方

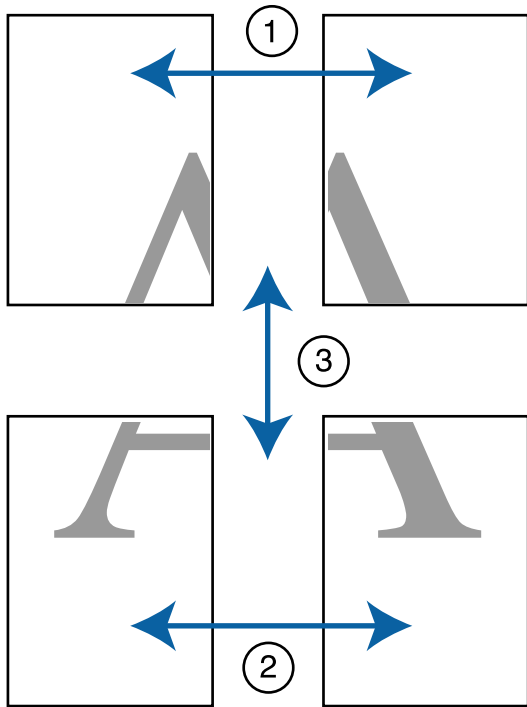
[貼り合わせガイドを印刷] を選択すると、下図のような貼り合わせガイド (×印の中心線) と切り取りガイド (×印と□印の接線) が印刷されます。



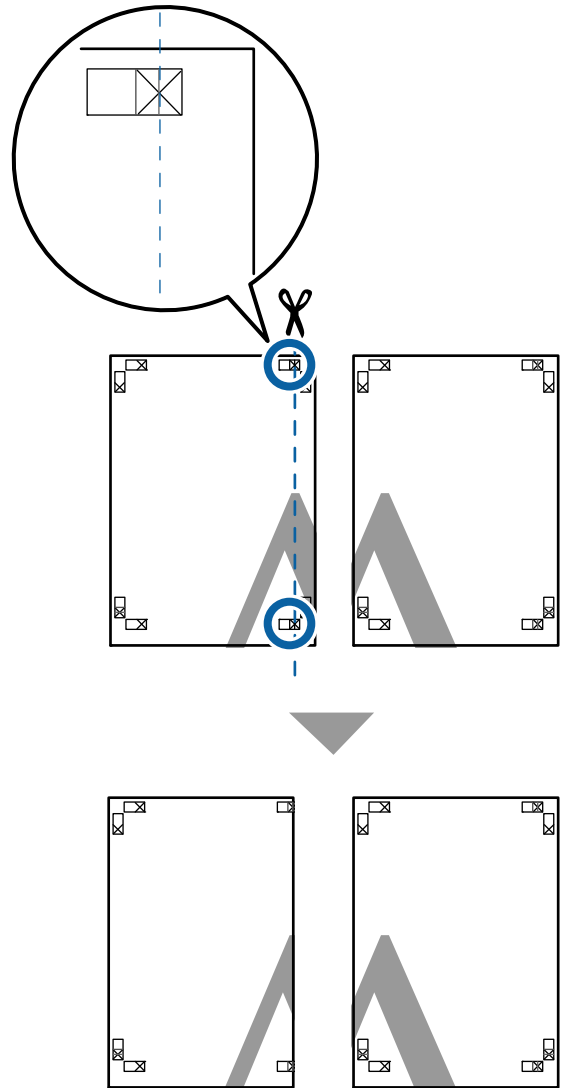
参考

カラー印刷では、貼り合わせガイドは青線で、切り取りガイドは赤線で印刷されますが、モノクロ印刷では、全て黒線になります。

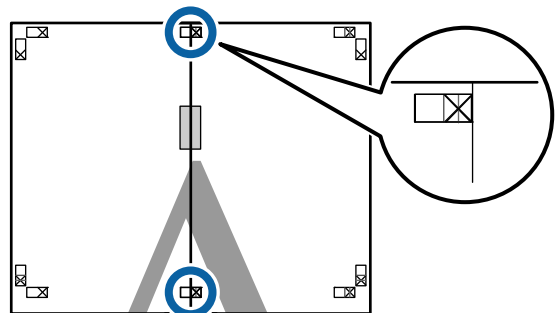
以降で、4枚を例に貼り合わせる時の手順を説明します。



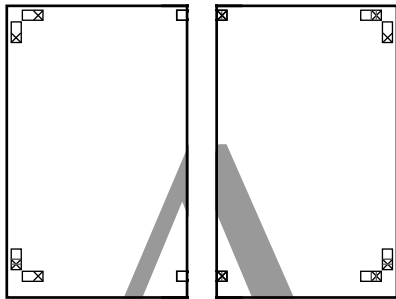
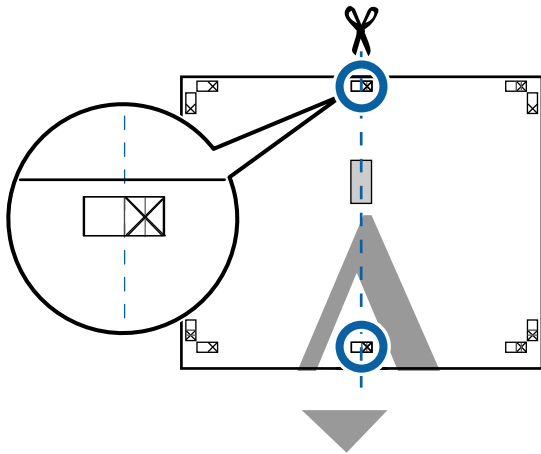
1 上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の不要部分を貼り合わせガイド (×印の中心) を結ぶ線で切り落とします。



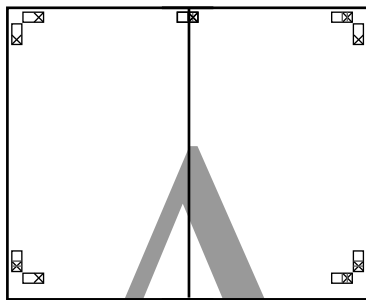
2 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



- 3** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の左側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。

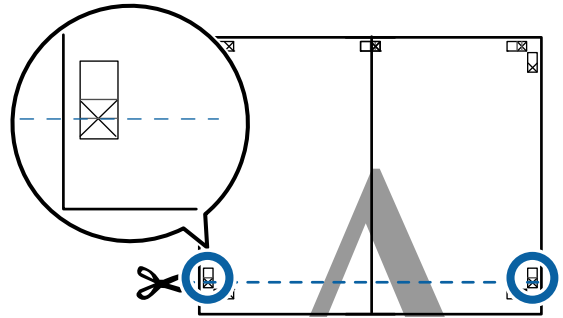


- 4** 切り離れた用紙を再度貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

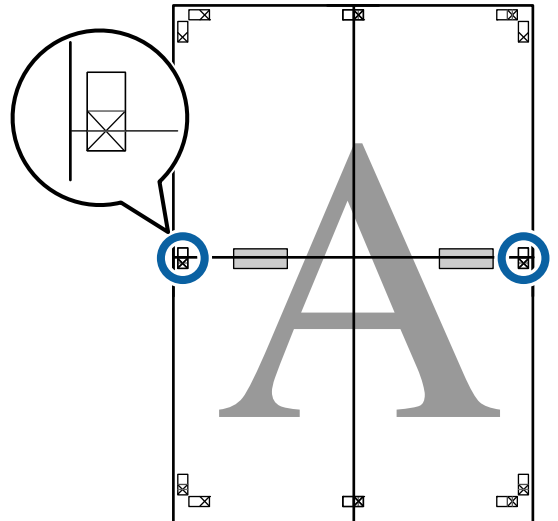


- 5** 下段の2枚の用紙も、手順1~4に従って貼り合わせます。

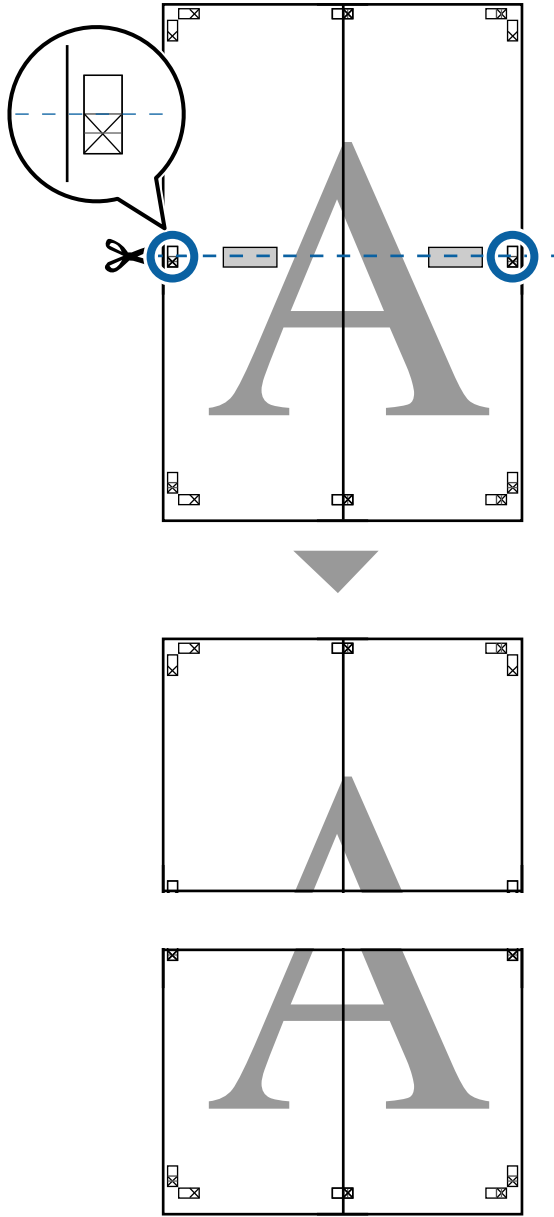
- 6** 上段の用紙の貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



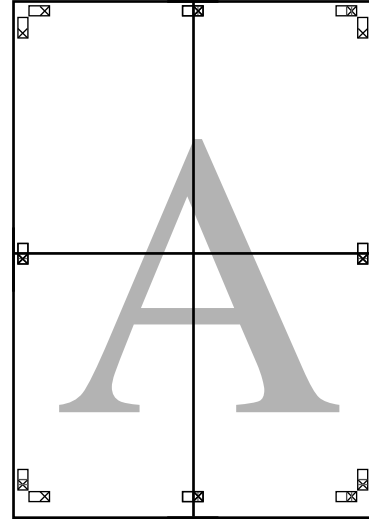
- 7** 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



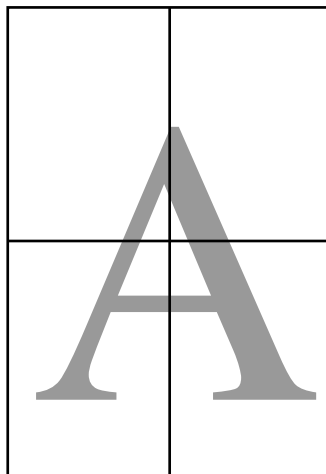
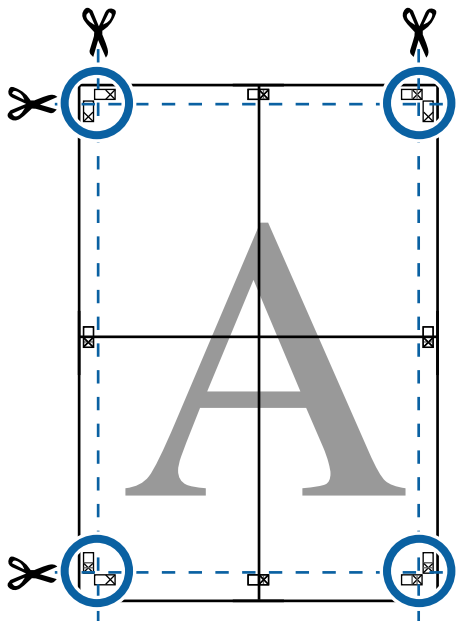
- 8** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の上側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。



- 9** 上段と下段の用紙を貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



10 全ての用紙を貼り合わせたら、切り取りガイド (×印の内側) に合わせて余白を切り取ります。

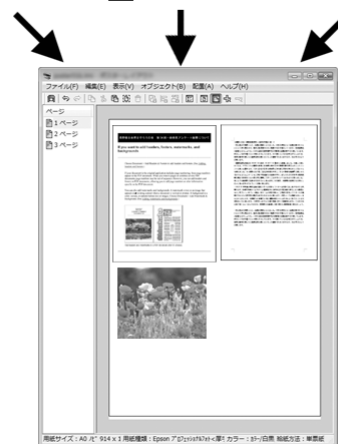
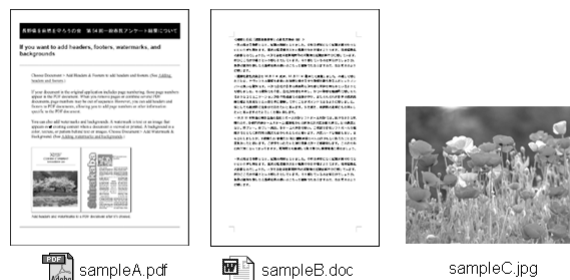


ポスターレイアウト (Windowsのみ)

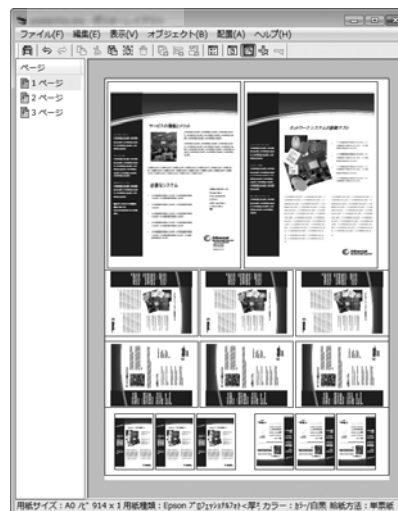
ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1回にまとめて印刷できる機能です。

複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

複数のデータをレイアウトした例



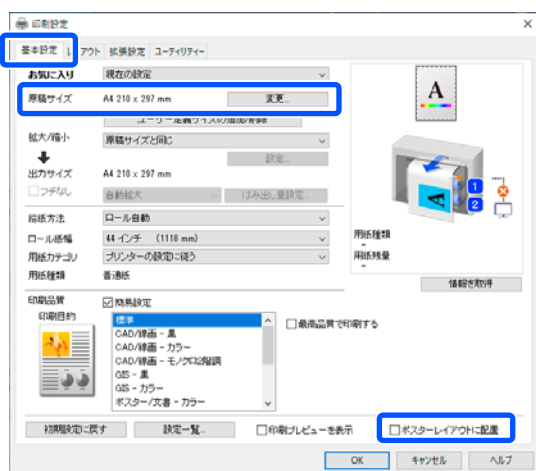
縦横自由にレイアウトした例



印刷の設定手順

- 1 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。
- 2 プリンタードライバーの基本設定画面で「ポスターレイアウトに配置」を選択し、「用紙サイズ」でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

🔗 「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ



参考

「原稿サイズ」はポスターレイアウトに配置画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 6 の画面で設定します。

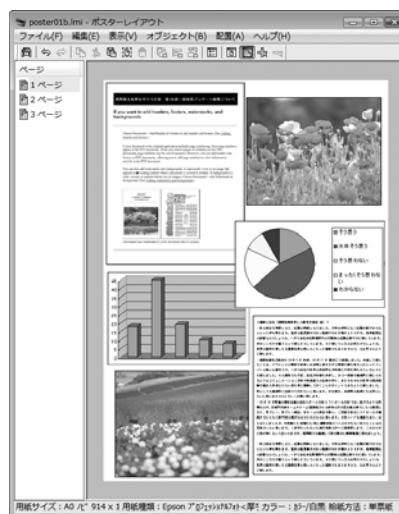
- 3 [OK] をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、ポスターレイアウトに配置画面が開きます。
データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、ポスターレイアウトに配置画面の用紙上に配置されます。
- 4 ポスターレイアウトに配置画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 1~3 を繰り返します。
ポスターレイアウトに配置画面にオブジェクトが追加されます。

- 5 ポスターレイアウトに配置画面でオブジェクトの配置を整えます。

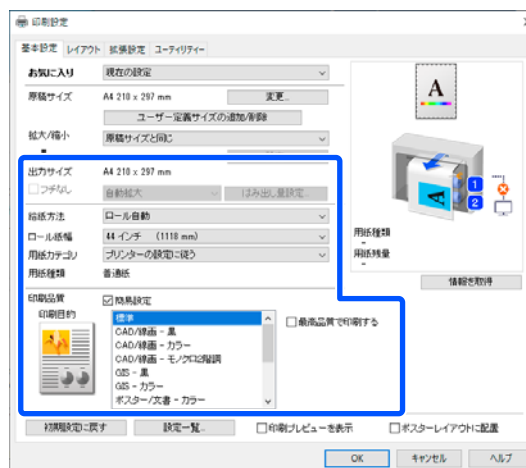
オブジェクトをドラッグして移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンやオブジェクトメニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、[ファイル]メニューの環境設定や配置メニューで変更できます。

各機能の詳細は、ポスターレイアウトに配置画面のヘルプをご覧ください。



- 6 [ファイル]メニュー - プロパティをクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



用紙設定や、[給紙方法]、[用紙サイズ] (ロール紙の場合は [ロール紙幅]) など各項目を設定します。

- 7 ポスターレイアウトに配置画面で [ファイル] メニューをクリックして、[印刷] をクリックします。

印刷が始まります。


設定の保存と呼び出し

ポスターレイアウトに配置画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

- 1 ポスターレイアウトに配置画面で、[ファイル] メニュー - [名前を付けて保存] の順にクリックします。
- 2 ファイル名を入力して、保存先を選択し [保存] をクリックします。
- 3 ポスターレイアウトに配置画面を終了します。

呼び出し方法

- 1 **Windows** タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン  を右クリックし、表示されたメニューで [ポスターレイアウトに配置] をクリックします。

ポスターレイアウトに配置画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき [「ユーティリティータブの概要」 122 ページ](#)

- 2 ポスターレイアウトに配置画面で、[ファイル] メニュー - [開く] の順にクリックします。
- 3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

Epson Smart Panel を使う

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから写真や文書を印刷できます。



デバイスによって操作が異なります。

- 1 本機に用紙をセットします。
- 2 本機を無線 LAN に接続します。
- 3 **Epson Smart Panel** をインストールしていない場合はインストールします。
[「ソフトウェアの紹介」 23 ページ](#)
- 4 スマートデバイスを本機と同じ無線 LAN に接続します。
- 5 **Epson Smart Panel** を起動して、アプリケーションの指示に従って印刷します。

AirPrint を使う

AirPrint を使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくても iPhone、iPad、iPod touch や Mac から簡単に無線で印刷できます。



- 1 プリンターに印刷用紙をセットします。
- 2 プリンターを無線 LAN に接続します。以下のリンクをご覧ください。

<http://epson.sn>

3 お使いの機器をプリンターと同じ無線 LAN に接続します。

4 機器からプリンターに印刷します。

参考

詳しくはアップル社ウェブサイトの AirPrint のページをご覧ください。

Web 経由のダイレクト印刷 (アップロード印刷)

機能概要

アップロード印刷はプリンタードライバーをインストールしていないコンピューターから Web Config を起動して印刷する機能です。

印刷したいファイルを選択して本機にアップロードするだけで印刷できます。お使いのブラウザがドラッグ&ドロップに対応していれば、複数のファイルを一括してアップロードして順次印刷できます。

アップロード印刷できるファイルは以下の通りです。

- JPEG
- HP-GL/2
- TIFF
- PDF (Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット非搭載機種は、エプソン製インクジェットプリンターのスキャン機能で作成したデータのみ印刷可能です。)

参考

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用して印刷する場合は、以下をご覧ください。

[「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット」74 ページ](#)

アップロード印刷の手順

1 本機に用紙をセットします。

2 Web Config を起動します。

[「Web Config の使い方」32 ページ](#)

3 [印刷] タブを表示し、[アップロード印刷] をクリックします。



参考

[印刷] タブが表示されないときは、システム管理者に問い合わせてください。

4 印刷の設定をします。

[基本設定] でカラーモードや給紙方法を選択します。



印刷品質などは [応用設定] から設定をします。



参考

• 複数部数印刷を行う場合は、オプションの SSD ユニットが必要です。SSD ユニットを取り付け、ボックスを作成してください。

[「ボックスを作成する」76 ページ](#)

• 印刷データの印刷幅が用紙幅に納まらないときは、自動回転を有効にすると解決することがあります。詳細は以下をご覧ください。

[「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合」74 ページ](#)

- 5 データをドラッグ&ドロップすると、印刷を開始します。



共有フォルダー内のファイルを印刷（フォルダー印刷）

機能概要

あらかじめ設定した、ネットワーク上の共有フォルダーのファイルを選択して印刷できます。共有フォルダーの設定は、本機の画面または Web Config で行います。

[「共有フォルダーの事前準備」 110 ページ](#)

フォルダー印刷できるファイルは以下の通りです。

- JPEG
- HP-GL/2
- TIFF
- PDF (Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット非搭載機種は、エプソン製インクジェットプリンターのスキャン機能で作成したデータのみ印刷可能です。)

参考

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用して印刷する場合は、以下をご覧ください。
[「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット」 74 ページ](#)

共有フォルダーの事前準備

本機から設定

- 1 ホーム画面で **[Menu]** を押します。

- 2 **[本体設定]** - **[ネットワーク設定]** - **[詳細設定]** - **[共有フォルダー]** の順に押します。

共有フォルダー設定画面が表示されます。



- 3 各項目を入力します。

- フォルダー名：共有フォルダーのネットワークパスを 255 文字以内で入力します。
- ユーザー名：コンピューターにログオンするユーザー名を入力します。
- パスワード：コンピューターにログオンするパスワードを入力します。

- 4 **[設定開始]** を押すと、共有フォルダーの設定は完了します。

Web Config から設定

- 1 **Web Config** を起動します。

[「Web Config の使い方」 32 ページ](#)

- 2 **[印刷]** タブを表示し、**[基本]** をクリックします。

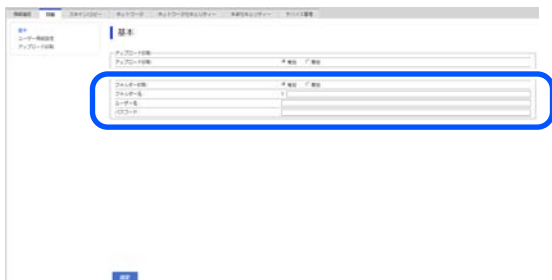


参考

[印刷] タブが表示されないときは、システム管理者に問い合わせてください。

3 【フォルダー印刷】の各項目を入力します。

- フォルダー印刷：有効を選択します。
- フォルダー名：共有フォルダーのネットワークパスを入力します。
- ユーザー名：コンピューターにログオンするユーザー名を入力します。
- パスワード：コンピューターにログオンするパスワードを入力します。



4 【設定】をクリックすると、共有フォルダーの設定は完了します。

フォルダー印刷の手順

本機の画面からフォルダー印刷する手順は、以下の通りです。

1 ホーム画面で【フォルダーから印刷】を押します。

しばらくして、共有フォルダー内のファイルのリストが表示されます。

2 印刷するファイルを1つ選択します。

3 【モノクロ】または【カラー】を選択します。

拡大・縮小設定などの応用設定をするとき
手順4に進みます。

応用設定をせず、等倍で印刷するとき
手順5に進みます。

参考

複数部数印刷を行う場合は、オプションのSSDユニットが必要です。SSDユニットを取り付け、ボックスを作成してください。

📄 [「ボックスを作成する」76ページ](#)

4 【応用設定】タブを押します。

倍率で拡大・縮小の設定ができます。【オートフィット】を【オン】にすると、本機にセットされているロール紙の幅、または単票紙のサイズに合わせて自動で拡大して印刷します。

その他の項目を設定します。

参考

- HP-GL/2 ファイルでは、【ページ余白設定】 - 【フチなし】を選択したときは、【Menu】 - 【本体設定】 - 【プリンター設定】 - 【外部機器 (PC) 印刷設定】 - 【ページ余白設定】の【マージンでクリップ】または【オーバーサイズ】が適用されます。
- HP-GL/2 ファイルでは、【倍率】は選択できません。
- 印刷データの印刷幅が用紙幅に納まらないときは、自動回転を有効にすると解決することがあります。詳細は以下をご覧ください。

📄 [「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合」74ページ](#)

5 【印刷開始】ボタンを押します。

USB フラッシュメモリー内のファイルを直接印刷

USB フラッシュメモリー*を本機に装着して、メモリーに保存されたファイルを本機から直接印刷できます。

*FATまたはexFATファイルシステムに対応したUSBフラッシュメモリーをお使いください。ただし、装着時にパスワード入力をするなどのセキュリティー機能が付いたものは使えません。

直接印刷できるファイルは以下の通りです。

- JPEG
- TIFF
- PDF*
- HP-GL/2

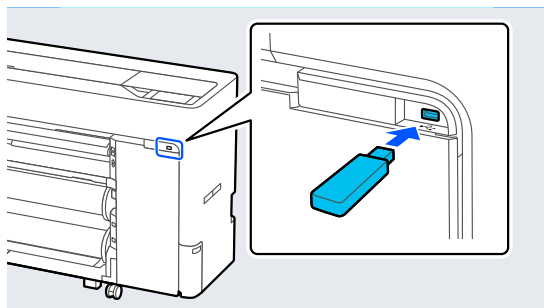
*Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット非搭載機種は、エプソン製インクジェットプリンターのスキャン機能で作成したデータのみ印刷可能です。

参考

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用して印刷する場合は、以下をご覧ください。

📄 [「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット」74ページ](#)

- 1 印刷データを保存した **USB フラッシュメモリー** を本機に装着します。



- 2 ホーム画面で **【外部メモリーから印刷】** を押します。

- 3 **【JPEG】**、**【TIFF】**、**【PDF】** または **【HP-GL/2】** を押します。

- 4 印刷するファイルを **1** つ選択します。

JPEG 印刷のとき

ファイルの画像を押して選択し、**【印刷へ進む】** を押します。

選択した画像にはチェックマークが付きます。**【全画面表示】** を押すと、選択した画像を拡大して確認できます。

JPEG 印刷以外のとき

リストでファイル名を押して選択します。

参考

- JPEG、TIFF、PDF、HP-GL/2 以外の形式のファイルは本機の画面に表示されません。
- Shift JIS 文字および半角英数字を使ったフォルダ名やファイル名を表示できます。フォルダ名やファイル名に本機が表示できない文字があるときは「？」と表示されます。

- 5 **【モノクロ】** または **【カラー】** を選択します。

拡大・縮小設定などの応用設定をするとき 手順 6 に進みます。

応用設定をせず、等倍で印刷するとき 手順 7 に進みます。

参考

SC-P6550DE/SC-P6550E/SC-T3750DE/SC-T3750E: HPGL/HPGL2 ファイルの複数部数印刷を行う場合は、オプションの SSD ユニットが必要です。SSD ユニットを取り付け、ボックスを作成してください。
[「ボックスを作成する」76 ページ](#)

- 6 **【応用設定】** タブを押します。

倍率で拡大・縮小の設定ができます。**【オートフィット】** を **【オン】** にすると、本機にセットされているロール紙の幅、または単票紙のサイズに合わせて自動で拡大して印刷します。

その他の項目を設定します。

参考

印刷データの印刷幅が用紙幅に納まらないときは、自動回転を有効にすると解決することがあります。詳細は以下をご覧ください。

[「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合」74 ページ](#)

- 7 部数の数字を押して、キーボード画面で印刷部数を入力します。

参考

【プレビュー】 ボタンで印刷イメージを確認できます (JPEG、TIFF、PDF のみ)。

- 8 **【印刷開始】** ボタンを押します。

カラーマネジメント印刷

カラーマネジメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネジメントシステムがあります。カラーマネジメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネジメントシステムが搭載されています。

カラーマネジメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。

入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なります。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることでできない色領域が存在します。カラーマネジメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「intent」として指定します。intent の名称や種類は、使用するカラーマネジメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネジメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネジメントを行う必要があります。

カラーマネジメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネジメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。

お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う

カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。全てのカラーマネジメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネジメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネジメント印刷結果を得たいときにも有効です。

[「アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う」114 ページ](#)

プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネジメントシステムを使用して、全てのカラーマネジメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正 (Windows) /ColorSync (Mac OS X)
カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近づけたいときにも有効です。
[「ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 \(Windows\)」115 ページ](#)
- ColorSync によるカラーマネジメント印刷 (Mac)
[「ColorSync によるカラーマネジメント印刷 \(Mac\)」116 ページ](#)
- ドライバー ICM 補正 (Windows のみ)
カラーマネジメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネジメント印刷が可能になります。
[「ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 \(Windows のみ\)」117 ページ](#)

プロファイルの設定方法

3種類のカラーマネジメント印刷は、カラーマネジメントエンジンの利用方法が異なるため、入カプロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入カプロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正 (Windows)	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正 (Windows)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync (Mac OS X)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネジメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

- 🔗 [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 \(Windows のみ\)」](#) 117 ページ
- 🔗 [「ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 \(Windows\)」](#) 115 ページ
- 🔗 [「ColorSync によるカラーマネジメント印刷 \(Mac\)」](#) 116 ページ
- 🔗 [「アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う」](#) 114 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う

カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネジメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [Photoshop によるカラー管理] を選択し、[プリンタープロファイル] と [マッチング方法] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面 (Windows) またはプリント画面 (Mac) を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

🔗 [「基本的な印刷方法 \(Windows\)」](#) 66 ページ

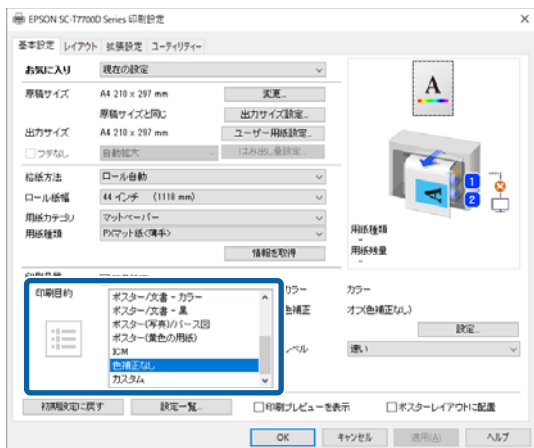
Mac の場合

🔗 [「基本的な印刷方法 \(Mac\)」](#) 69 ページ

3 色補正をオフに設定します。

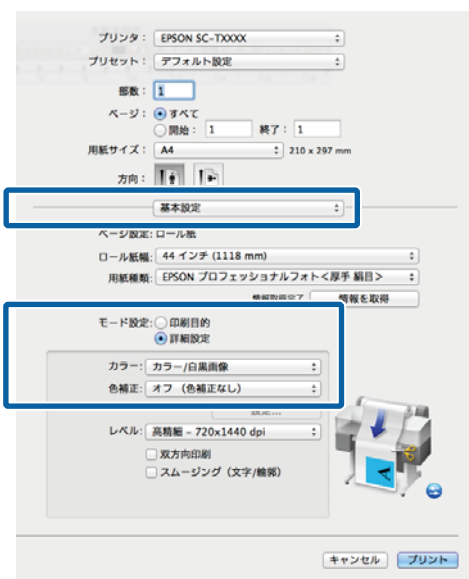
Windows の場合

基本設定画面の [印刷品質] で [簡易設定] のチェックを外して、[色補正なし] を選択します。



Mac の場合

一覧から [基本設定] を選択し、[モード設定] の [詳細設定] をチェックします。さらに [色補正] で [オフ (色補正なし)] を選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows)

画像データは、あらかじめ入カプロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネジメントの設定
Windows 11、 Windows 10、 Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	プリンタによるカラー管理
Windows XP (上記以外)	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のウェブサイトをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

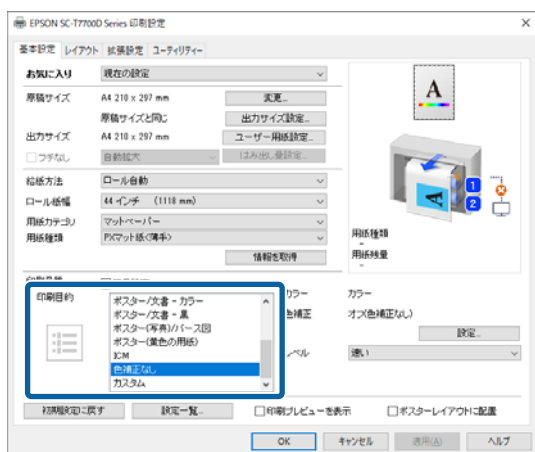
「カラーマネジメント」を選択して、「ドキュメント」を選択します。「カラー処理」で「プリンタによるカラー管理」を選択して、「プリント」をクリックします。



カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順2から始めてください。

2 プリンタードライバーの基本設定画面の「印刷品質」で「簡易設定」のチェックを外して、「ICM」を選択して「設定」をクリックします。

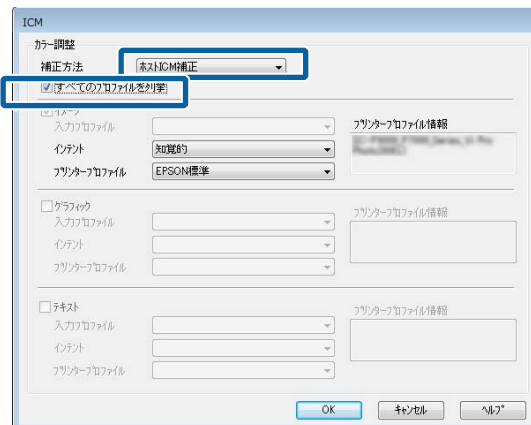
📖 「基本的な印刷方法（Windows）」66 ページ



3 カラー調整で「補正方法」を選択します。詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

基本設定画面の「用紙種類」でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、「プリンタープロファイル情報」の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の「すべてのプロファイルを列挙」にチェックを付けます。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ColorSync によるカラーマネジメント印刷（Mac）

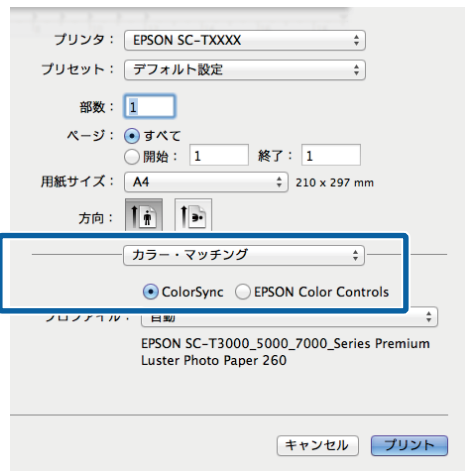
画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

参考
アプリケーションソフトによっては、「ColorSync」によるカラーマネジメント印刷は使用できません。

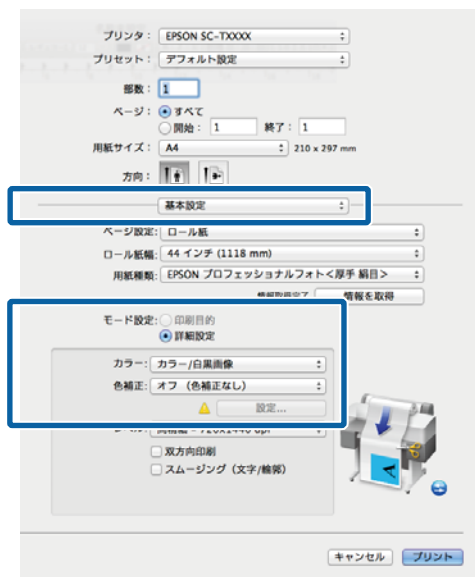
1 アプリケーションソフトで、カラーマネジメント機能が無効になるように設定します。

2 プリント画面を表示します。
📖 「基本的な印刷方法（Mac）」69 ページ

3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、**[ColorSync]** をクリックします。



4 一覧から [基本設定] を選択し、[モード設定] の [詳細設定] をチェックします。さらに [色補正] で [オフ (色補正なし)] を選択します。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows のみ)

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネジメント処理を行います。以下の2種類の色補正方法があります。

- ドライバー ICM 補正 (簡易)
プロファイルとインテントの指定は画像データ全体で1種類を指定して処理します。
- ドライバー ICM 補正 (詳細)
プリンタードライバーが画像データを [イメージ]、[グラフィック]、[テキスト] の3種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとインテントを指定して処理します。

カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネジメントの設定
Windows 11、 Windows 10、 Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のウェブサイトをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

「カラーマネジメント」を選択して、「ドキュメント」を選択します。「カラー処理」で「プリンタによるカラー管理」を選択して、「プリント」をクリックします。

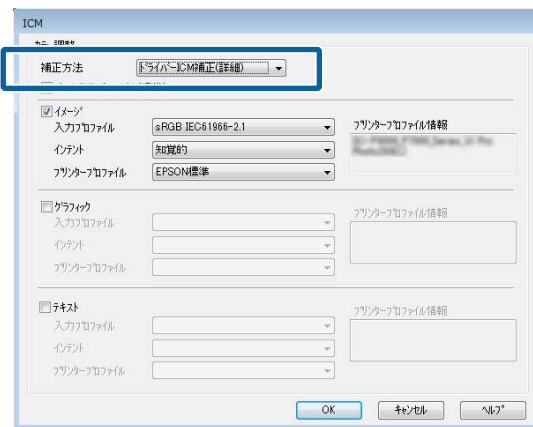


1 プリンタードライバーの基本設定画面の「印刷品質」で「ICM」を選択し、「色補正」で「設定」をクリックします。

🔗 「基本的な印刷方法 (Windows)」 66 ページ



2 ICM 画面の「補正方法」で「ドライバー ICM 補正 (簡易)」または「ドライバー ICM 補正 (詳細)」を選択します。



「ドライバー ICM 補正 (詳細)」を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点 (色温度) の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点 (色温度) は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーの使い方 (Windows)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の2通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
[「フチなし印刷方法の種類」 92 ページ](#)
- スタートボタンから表示する

スタートボタンから表示する


プリントヘッドのノズルチェックやプリントヘッドのクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

- 1 [コントロールパネル] の [ハードウェアとサウンド] から [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 11/10/8.1/8/7

[ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) の [デバイスとプリンターの表示] (または [デバイスとプリンター]) の順にクリックします。

Windows Vista の場合

 [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

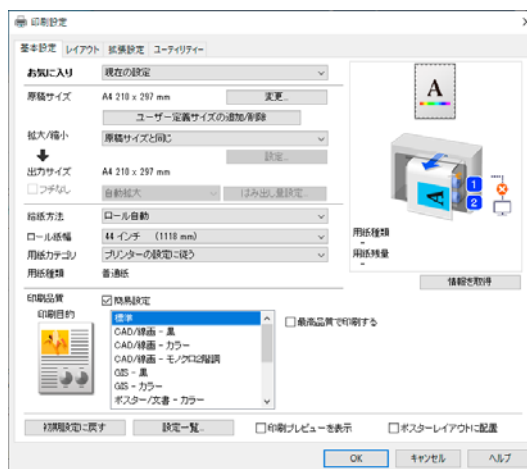
参考

Windows XP のコントロールパネルの表示を [クラシック表示] にしているときは、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

- 2 本機のプリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバーの設定画面が表示されません。



この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

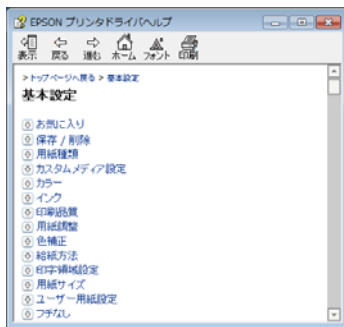
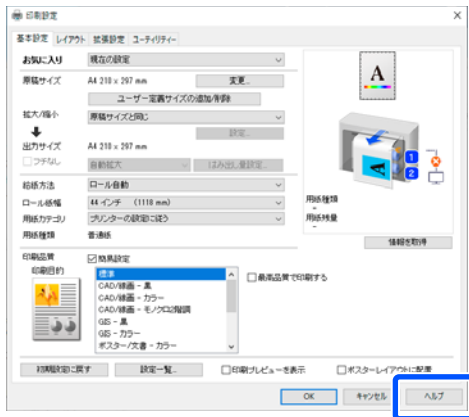
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の2通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

ヘルプボタンをクリックして表示する


ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。



確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。

参考

Windows XP では、タイトルバー上の  をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

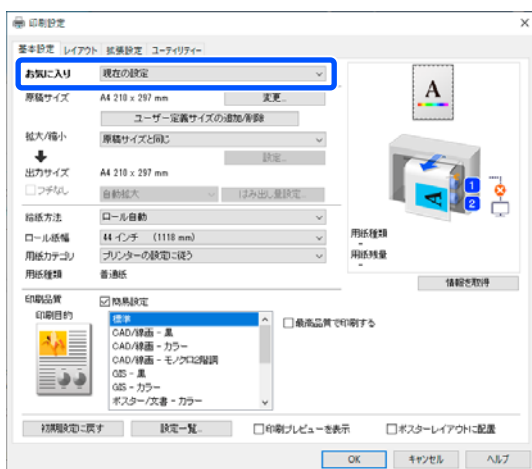
印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全ての印刷設定値をお気に入りの項目として保存できます。またお気に入りには、あらかじめ目的に応じた推奨の設定値も保存されています。お気に入りに保存した設定を呼び出すことで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

1 [基本設定] 画面とページ設定画面の各項目を、お気に入りに保存したい内容に設定します。

2 [お気に入り] - [お気に入り設定の登録/削除] を選択します。



3 [設定名] にお好きな名称を入力し、[登録] をクリックすると、[設定リスト] に設定が登録されます。



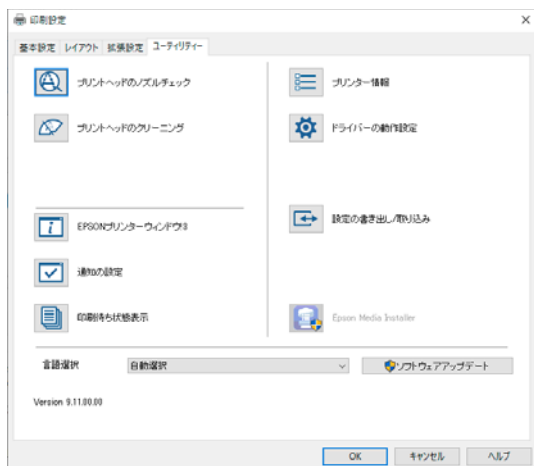
登録した設定は、基本設定画面の [お気に入り] から呼び出すことができます。

参考

- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して [削除] をクリックすると、設定を削除できます。

ユーティリティータブの概要

プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。

印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 163 ページ](#)

EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

通知の設定

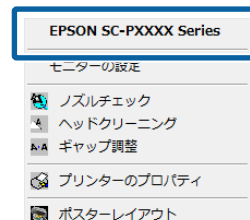
EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

参考

【通知の設定】画面で呼び出しアイコンにチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。

このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。

表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。



印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面を表示します。

印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

プリンター情報

プリンターで利用者制限が設定されているときは、利用者情報の登録設定ができます。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

設定の書き出し/ 取り込み

プリンタードライバーの全ての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

Epson Media Installer


用紙情報が操作パネルやドライバーにないときに、インターネット経由で用紙情報を追加することができます。

プリンタードライバーの使い方 (Mac)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたはOSのバージョンにより表示手順が異なることがあります。

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の  をクリックします。



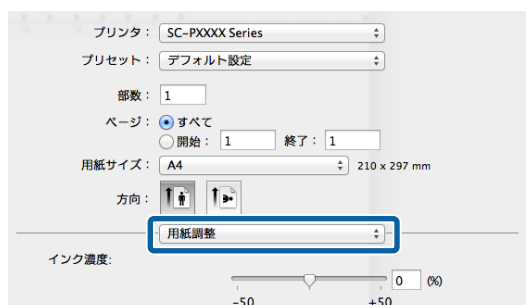
プリセットの使い方

使用する用紙に合わせてインク濃度を調整し、その設定値を保存することができます。

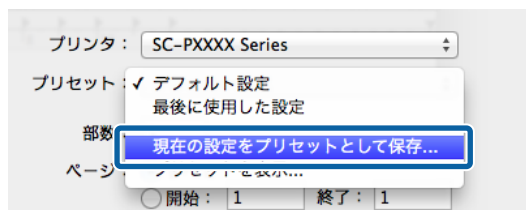
プリセットに保存

1 用紙サイズや印刷設定の各項目を、プリセットに保存したい内容に設定します。

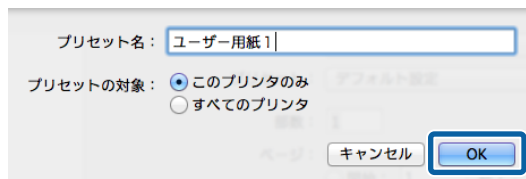
一覧から [用紙調整] を選択し、使用する用紙に合わせてインク濃度を設定します。



2 [プリセット] で [現在の設定をプリセットとして保存...] をクリックします。



3 お好きな名称を入力して [OK] をクリックします。

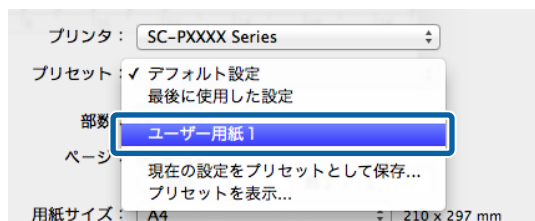


参考

[プリセットの対象] で [すべてのプリンタ] を選択すると、お使いのコンピューターにインストールしている全てのプリンタードライバーから保存したプリセットを選択できます。

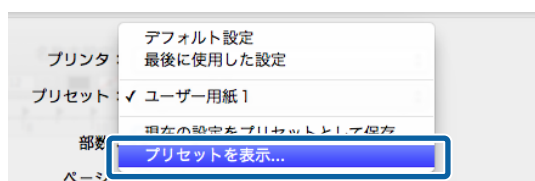
[プリセット] に設定が保存されます。

以降は、[プリセット] で保存した設定を選択できます。

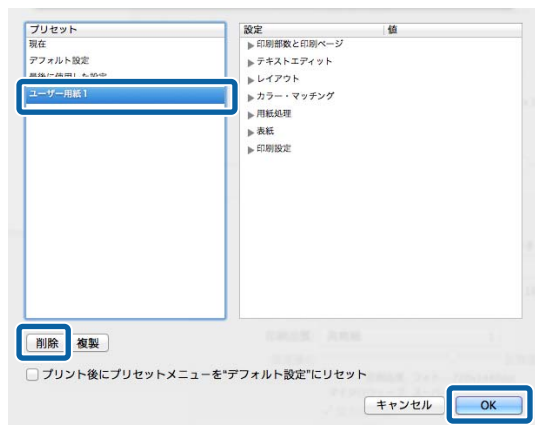


プリセットから削除

- 1 プリント画面の [プリセット] で [プリセットを表示...] をクリックします。



- 2 削除する設定を選択して [削除] をクリックして、[OK] をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

- 1 アップルメニュー- [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとファクス]) の順にクリックします。
- 2 プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。

プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。

印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

[🔗 「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

[🔗 「プリントヘッドのクリーニング」 163 ページ](#)

コピー (SC-P8550DM/ SC-T7750DM/ SC-T5750DM のみ)

原稿セット時のご注意

セットできる原稿は1枚です。
セットできる原稿のサイズと用紙種類、セットできない原稿は以下の通りです。

！重要

ホコリの付いた原稿をセットすると、ホコリがスキャナー内部に付着して、コピーやスキャンした画像の品質を低下させる原因となります。原稿をセットする前に、原稿のホコリを払ってください。

セットできる原稿のサイズ

原稿サイズ : 最大 914.4 mm X 30480 mm

: 最小 148.0 mm X 148.0 mm

原稿厚さ : 0.06 mm ~ 0.8 mm

コピー

カラー／モノクロ

印刷品質	傾き補正あり	傾き補正なし
高精細	2747 mm	
きれい	2747 mm	
速い	5494 mm	
ドラフト	5494 mm	

スキャン

TIFF : モノクロ 2 値 (白黒)

出力解像度	傾き補正あり	傾き補正なし
600 dpi	2749 mm	30480 mm
400 dpi	4129 mm	30480 mm

出力解像度	傾き補正あり	傾き補正なし
300 dpi	5509 mm	30480 mm
200 dpi	8269 mm	30480 mm

JPEG : カラー／モノクロ

出力解像度	傾き補正あり	傾き補正なし
600 dpi	2747 mm	2747 mm
400 dpi	4120 mm	4120 mm
300 dpi	5494 mm	5494 mm
200 dpi	8241 mm	8241 mm

PDF : カラー／モノクロ

出力解像度	傾き補正あり	傾き補正なし
600 dpi	2747 mm	2747 mm
400 dpi	4120 mm	4120 mm
300 dpi	5494 mm	5494 mm
200 dpi	8241 mm	8241 mm

セットできる原稿の用紙種類

- 普通紙
- 再生紙
- コート紙
- トレーシングペーパー
- フィルム
- 青焼き
- 印刷本紙
- キャリアシート

！重要

トレーシングペーパーをセットしたときは、自動で幅を検出できません。操作パネルの画面で「原稿サイズ」・「読み取りサイズ」の設定をしてください。

 「コピー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)」 153 ページ

 「スキャン (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)」 154 ページ

セットできない原稿

以下のような原稿はセットしないでください。紙詰まりや故障の原因となります。

- とじてある
- 反っている
- 裏がカーボンになっている
- ステープラーやクリップ、のりなどが付いている
- ルーズリーフなど多数の穴がある
- 不規則な形状・直角に裁断されていない
- 写真・シール・ラベルなどが貼ってある
- 透明
- 光沢がある
- 用紙が劣化している
- 破れている

薄い、破れやすい、傷つけない原稿をセットするとき

薄い原稿や傷付けたくない原稿はオプションのキャリアシートを使用します。

[🔗 「消耗品とオプション」 203 ページ](#)

!重要

キャリアシート使用時の注意

キャリアシートを使用してスキャンすると、スキャン結果に原稿の紙の色（背景色）が残ったり、しわの影が出たりすることがあります。

気になるときは、[背景除去] で調整してみてください。

背景除去の方法

• コピーのとき

ホーム画面で [コピー] - [応用設定] - [詳細画質調整] - [背景除去] - [自動] で [オフ] を選択し、-4~4 でプラス方向に設定します。

[🔗 「コピー \(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ\)」 153 ページ](#)

• スキャンで保存先をメール、またはフォルダーにしているとき

ホーム画面で [スキャン] を選択し、保存先によって [メール]、[フォルダー] のいずれかを選択します。

[スキャン設定] - [詳細画質調整] - [背景除去] - [自動] で [オフ] を選択し、-4~4 でプラス方向に設定します。

[🔗 「スキャン \(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ\)」 154 ページ](#)

• スキャンで保存先を外部メモリーにしているとき

ホーム画面で [スキャン] - [To 外部メモリー] - [応用設定] - [詳細画質調整] - [背景除去] - [自動] で [オフ] を選択し、-4~4 でプラス方向に設定します。

[🔗 「スキャン \(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ\)」 154 ページ](#)

キャリアシートが必要な原稿の状態

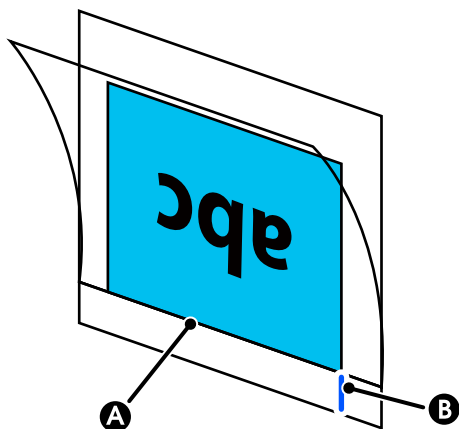
- 傷付けたくない貴重原稿（貸与品、原本、古図面、古地図、美術品等）
- 表面・材質が脆弱なもの（カラージュ原稿、新聞、半紙等、クレパス絵画等）
- 透明・半透明フィルム

キャリアシートへの原稿セット時の注意

キャリアシートに原稿を挟むときは、図のようにセットします。

- キャリアシートの透明側に原稿の読み取り面をセットします。

- 原稿の先端を、キャリアシートの **A** 部に合わせます。
- 原稿の側面を、**B** の線に合わせます。



！重要

キャリアシートをセットしたときは、自動で幅を検出できません。操作パネルの画面で「原稿サイズ」または「読み取りサイズ」を設定してください。また「上端オフセット」を 19 mm に設定してください。

📖 「コピー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)」 153 ページ

📖 「スキャン (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)」 154 ページ

コピーの手順

！重要

- 原稿に巻きぐせがあるときは、巻きぐせをほどいてから原稿をセットしてください。
- 原稿の折り目を伸ばしてから、原稿をセットしてください。

参考

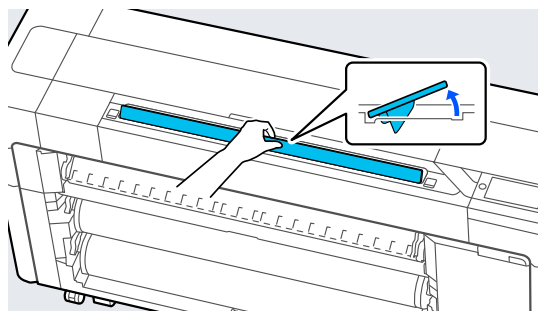
1m 以上の長い原稿は、読み取り中に原稿が傾かないように、手で支えてください。

- 1** 本機に用紙をセットして、セットした用紙を設定します。

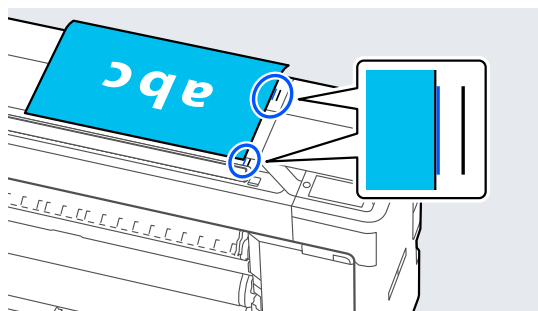
📖 「セットした用紙の設定」 54 ページ

- 2** ホーム画面で「コピー」を押します。

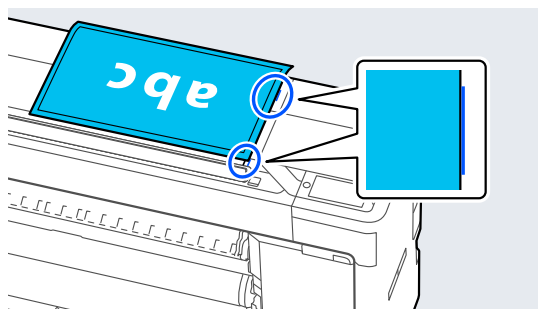
スキャナー給紙口が自動で開きます。開いていないときは、図の位置に手をかけて開けてください。



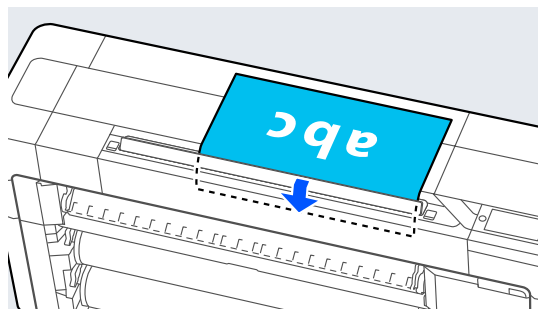
- 3** 通常(キャリアシートなし)は、原稿の右端を図で示した位置に合わせます。



キャリアシートを使うときは、原稿の右端を図で示した位置に合わせます。



- 4** 読み取る面を上に向け、原稿をスキャナー給紙口に挿入します。



参考

スキャナーカバーを開けると原稿ガイドが格納されています。原稿がまっすぐ給紙されない場合は原稿ガイドを使用します。



セット時



5 **【基本設定】** でカラーや印刷品質、濃度や倍率を設定します。

原稿種類など詳細設定をするときは、**【応用設定】** から設定をします。

オプションのキャリアシートを使用しているときは、**【応用設定】** で以下の設定が必要です。

- **【原稿サイズ】** をユーザー定義サイズで指定します。
- **【上端オフセット】** を 19mm に設定します。

6 部数の数字を押して、キーパッド画面で印刷部数を入力します。

7 **【コピー】** ボタンを押すと原稿の読み取りが開始されます。

！重要

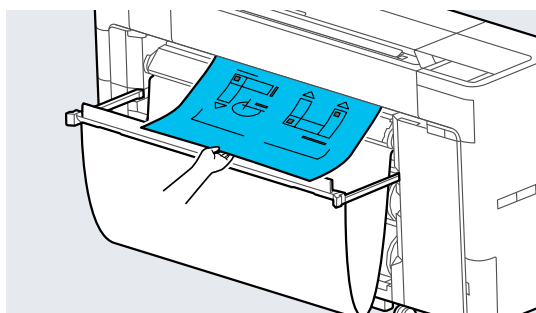
スキャナカバーを上から押したり、上に物を載せた状態でコピーしないでください。コピー結果にゆがみが生じたり、原稿が詰まるおそれがあります。

1 m 以上の原稿は斜行しないように、読み取り中は原稿を両手で保持してください。



8 原稿の読み取りが完了したら、原稿を取り外します。

原稿を持ち、画面で **【OK】** ボタンを押して原稿を取り外します。



原稿の取り外しが完了すると、印刷を開始します。

スキャン (SC-P8550DM/ SC-T7750DM/ SC-T5750DM の み)

機能概要

スキャンした画像データの保存先、送信は、以下の5通りあります。

ネットワークフォルダー：スキャンした画像をネットワーク経由でフォルダーに保存します。宛先には、コンピュータに作成した共有フォルダー（SMB プロトコルを使用したもの）や FTP サーバー上のフォルダーが指定できます。事前に共有フォルダーまたは FTP サーバーの設定が必要です。

メール：スキャンした画像をプリンターから直接メールに添付して送信できます。事前にメールサーバーの登録と設定が必要です。

コンピューター：スキャンした画像を指定したコンピュータに保存します。お使いのコンピュータに「Document Capture Pro」または「Document Capture」と「Epson Scan 2」をインストールしてください。

「Document Capture Pro」のセットについては、『システム管理者ガイド』をご覧ください。

スキャンした画像をコンピューターに保存する方法は以下をご覧ください。

[🔗 「スキャンの画像をコンピューターに保存する」 132 ページ](#)

外部メモリー：スキャンした画像をプリンターにセットした USB フラッシュメモリーに保存できます。事前の設定は必要ありません。

ボックス：スキャンした画像を内蔵する SSD ユニットに保存します。

スキャン前の準備

スキャンした画像をフォルダーに保存したり、メールで送信したりするには、事前に以下の設定を済ませてください。

- 共有フォルダー、FTP サーバーの設定
Web Config で設定します。詳細は『システム管理者ガイド』をご覧ください。
- メールサーバーの設定
Web Config で設定します。詳細は『システム管理者ガイド』をご覧ください。
- メール送付先アドレス、共有フォルダーのアドレス帳設定
本機の画面や Web Config から設定します。ここでは、本機の画面からの、共有フォルダーのアドレス帳設定を説明します。
Web Config での設定方法は『システム管理者ガイド』をご覧ください。

アドレス帳の作成

- 1 [Menu] - [本体設定] を押します。
- 2 [アドレス帳管理] - [アドレス帳登録・変更] の順に押します。
- 3 [宛先登録] - [宛先を作成] - [フォルダー] の順に押します。
宛先登録画面が表示されます。

中止 宛先登録 OK

登録番号
0001

登録名
登録名を入力してください。

よみがな(検索名)

- 4 各項目の内容を確認して、必要な情報を入力します。
 - 登録番号：アドレスの登録番号を設定します。
 - 登録名：アドレス帳に表示される名称です（最大 30 文字）。

- よみがな (検索名) : アドレス帳の検索で使用します (最大 30 文字)。
- 通信モード : SMB を選択します。
- 保存先 : 共有フォルダーのネットワークパスを 255 文字以内で入力します。アルファベット、数字、記号を入力するときは、半角文字と全角文字を正しく指定してください。半角文字と全角文字の設定が間違っていると、共有フォルダーに保存できません。
- ユーザー名 : コンピューターにログオンするユーザー名を入力します。
- パスワード : コンピューターにログオンするパスワードを入力します。
- 常用指定 : アドレス を常用登録します。アドレス指定するときのトップ画面に表示されるようになります。

参考

コンピューターにパスワードを設定していないときは、ユーザー名とパスワードの入力は不要です。

- 5** [OK] を押すと、アドレス帳への共有フォルダーの登録は完了します。

スキャンの手順

スキャンした画像の保存先によって、事前の設定が異なります。必要に応じて事前設定をしてください。

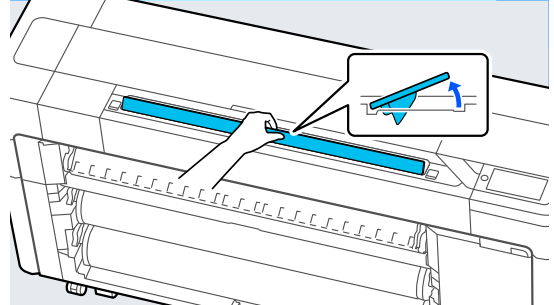
📄 [「スキャン前の準備」130 ページ](#)

参考

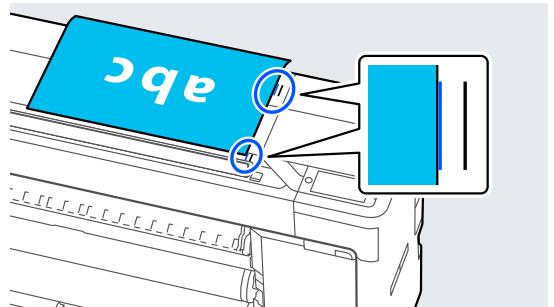
事前に本機の [日付/時刻] と [時差] が正しく設定されていることを確認してください。操作パネルで [設定] - [本体設定] - [基本設定] - [日付/時刻設定] の順に選択します。

- 1** ホーム画面で [スキャン] を押して、保存先を選択します。

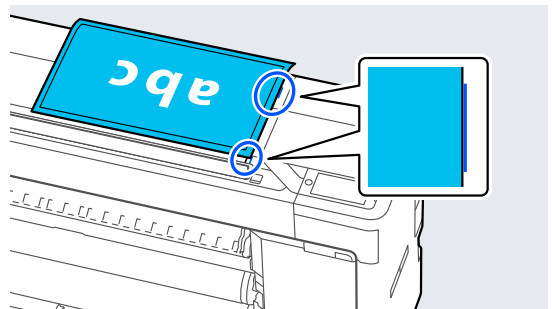
スキャナー給紙口が自動で開きます。開いていないときは、図の位置に手をかけて開けてください。



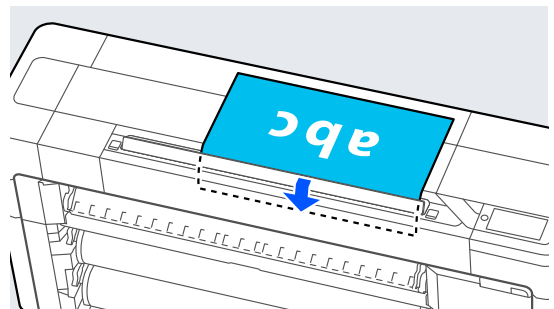
- 2** 通常(キャリアシートなし)は、原稿の右端を図で示した位置に合わせます。



キャリアシートを使うときは、原稿の右端を図で示した位置に合わせます。



- 3** 読み取る面を上に向け、原稿をスキャナー給紙口に挿入します。



参考

スキャナカバーを開けると原稿ガイドが格納されています。原稿がまっすぐ給紙されない場合は原稿ガイドを使用します。



セット時



4 **【スキャン設定】** を押して、スキャンの設定をします。

カラーモードやファイル形式などを選択します。オプションのキャリアシートを使用しているときは、以下の設定が必要です。

- **【読み取りサイズ】** をユーザー定義サイズで指定します。
- **【上端オフセット】** を 19mm に設定します。

5 **【保存】** ボタンを押すとスキャンが開始されます。

！重要

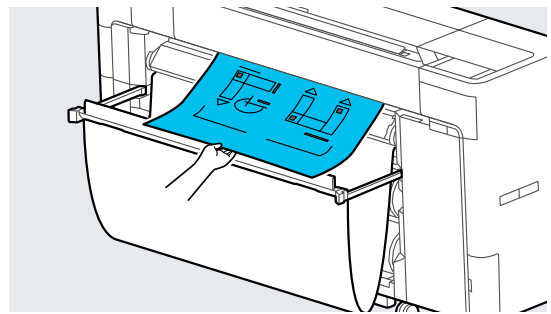
スキャナカバーを上から押したり、上に物を載せた状態でスキャンしないでください。スキャン結果にゆがみが生じたり、原稿が詰まるおそれがあります。

1 m 以上の原稿は斜行しないように、読み取り中は原稿を両手で保持してください。



6 スキャンが完了したら、原稿を取り外します。

原稿を持ち、画面で **【OK】** ボタンを押して原稿を取り外します。



！重要

印刷中にスキャンを行う場合は、原稿は保持されません。原稿が落ちないように原稿を持ってください。

スキャンの画像をコンピューターに保存する

参考

事前に本機の **【日付/時刻】** と **【時差】** が正しく設定されていることを確認してください。操作パネルで **【設定】** - **【本体設定】** - **【基本設定】** - **【日付/時刻設定】** の順に選択します。

1 ホーム画面で **【スキャン】** - **【To コンピューター】** を押します。

2 **「Document Capture Pro」** がインストールされたコンピューターを選択します。

スキャナ給紙口が開きます。

3 原稿をスキャンします。


[「スキャンの手順」131 ページ](#)

メニュー一覧

用紙設定

設定項目	設定値／補足説明
ロール 1 (SC-P6550E/SC-T3750E はロール紙)	
取り外し	ロール紙が排紙されます。 排紙後、ロール紙の取り外し方法が表示されます。
用紙送り／カット	[戻す]、[送る] で用紙の送りを調整できます。 カットを押すと用紙がカットされます。
印刷調整	
一括自動調整	
標準	[用紙送り補正] と [罫線調整] を自動で行います。
詳細	[一括自動調整] - [標準] の調整で満足できないときや印刷目的に合った [一括自動調整] を行いたいときに選択します。 [印刷目的] と [印刷品質] で印刷目的に合った項目を選択します。
用紙送り補正	
自動	一括自動調整が行えないときや印刷結果にバンディング (水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ) が発生するときに行います。
手動	画質優先、寸法優先 [用紙送り補正] - [自動] の調整で満足できないときや印刷目的に合った [用紙送り補正] を行いたいときに選択します。 [画質優先] は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 [寸法優先] は寸法や長さを重視する印刷 (CAD など) の調整に向いています。印刷されたトンボ (Measurement position) の距離を測定して調整します。
罫線調整	
自動(標準)	一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。
自動(詳細)	[罫線調整] - [自動 (標準)] の調整で満足できないときや用紙端で罫線のずれが発生するときに行います。
手動(標準)	[罫線調整] - [自動] の調整で満足できないときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。
手動(詳細)	[罫線調整] - [自動] の調整や [手動 (標準)] で満足できないときや印刷目的に合った [罫線調整] をしたいときに行います。 [印刷目的] と [印刷品質] で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。

設定項目	設定値／補足説明
用紙の詳細設定	
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されません。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm (0.01 mm 単位) / 0.4 - 59.1 mil (0.1 mil 単位) 本項目はユーザー用紙のみ表示されます。
プラテンギャップ	自動、1.2、1.6、1.9、2.1、2.4 印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
先端/後端余白	標準、先端 3mm/後端 3mm、先端 15mm/後端 15mm、先端 20mm/後端 15mm、先端 45mm/後端 15mm [標準] を選択すると、用紙によって自動で余白が設定されます。
吸着力	-3 ~ +3
用紙幅検出	オン、オフ [オン] にするとセットされたロール紙の幅を自動で検出します。
自動カット	給紙装置の設定に従う、カットしない
紙管サイズ (芯径)	2 インチ、3 インチ セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
排紙ローラー	自動、使用する、使用しない
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.50% 本項目はユーザー用紙のみ表示されます。
紙管サイズ(外径)	50.8 ~ 120.0 mm (0.1mm 単位)
初期設定に戻す	本項目は標準メディアが設定されているときのみ表示されます。 用紙の詳細設定を初期設定に戻します。用紙の詳細設定は、用紙種類に対して保存されます。印刷が完了したら、初期設定に戻してください。
残量管理	
残量管理	オン、オフ
残量	用紙の残量を入力します。
残量警告	ロール紙の残りが少なくなったら警告表示されます。どれくらいの残量になったら警告表示させるか入力します。
用紙種類の変更 (または用紙種類・用紙幅の変更)	設定されている用紙種類を変更できます。[用紙幅検出] を [オフ] にすると用紙幅も変更できます。
用紙種類	最近使用した用紙、最近登録した用紙、その他の用紙種類
用紙幅	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ

設定項目	設定値／補足説明
ロール2 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)	
取り外し	ロール紙が排紙されます。 排紙後、ロール紙の取り外し方法が表示されます。
用紙送り／カット	カットを押すと用紙がカットされます。
巻き取り準備	自動巻き取り機能を使用時に押します。詳細は、以下をご覧ください。  「自動巻き取りのセット方法」60 ページ
印刷調整	
一括自動調整	
標準	【用紙送り補正】と【罫線調整】を自動で行います。
詳細	【一括自動調整】 - 【標準】の調整で満足できないときや印刷目的に合った【一括自動調整】を行いたいときに選択します。【印刷目的】と【印刷品質】で印刷目的に合った項目を選択します。
用紙送り補正	
自動	一括自動調整が行えないときや印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ）が発生するときにいきます。
手動	画質優先、寸法優先 【用紙送り補正】 - 【自動】の調整で満足できないときや印刷目的に合った【用紙送り補正】を行いたいときに選択します。 【画質優先】は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 【寸法優先】は寸法や長さを重視する印刷（CAD など）の調整に向いています。印刷されたトンボ（Measurement position）の距離を測定して調整します。
罫線調整	
自動(標準)	一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときにいきます。
自動(詳細)	【罫線調整】 - 【自動（標準）】の調整で満足できないときや用紙端で罫線のずれが発生するときにいきます。
手動(標準)	【罫線調整】 - 【自動】の調整で満足できないときにいきます。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。
手動(詳細)	【罫線調整】 - 【自動】の調整や【手動（標準）】で満足できないときや印刷目的に合った【罫線調整】をしたいときにいきます。【印刷目的】と【印刷品質】で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。

設定項目	設定値／補足説明
用紙の詳細設定	
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されません。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm (0.01 mm 単位) / 0.4 - 59.1 mil (0.1 mil 単位)
プラテンギャップ	自動、1.2、1.6、1.9、2.1、2.4 印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
先端/後端余白	標準、先端 3mm/後端 3mm、先端 15mm/後端 15mm、先端 20mm/後端 15mm、先端 45mm/後端 15mm 【標準】を選択すると、用紙によって自動で余白が設定されます。
吸着力	-3 ~ +3
用紙幅検出	オン、オフ 【オン】にするとセットされたロール紙の幅を自動で検出します。
自動カット	給紙装置の設定に従う、カットしない
紙管サイズ (芯径)	2 インチ、3 インチ セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
排紙ローラー	自動、使用する、使用しない
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.50% 本項目はユーザー用紙のみ表示されます。
紙管サイズ(外径)	50.8 ~ 120.0 mm (0.1mm 単位)
初期設定に戻す	用紙の詳細設定を初期設定に戻します。用紙の詳細設定は、用紙種類に対して保存されます。印刷が完了したら、初期設定に戻してください。
残量管理	
残量管理	オン、オフ
残量	用紙の残量を入力します。
残量警告	ロール紙の残りが少なくなったら警告表示されます。どれくらいの残量になったら警告表示させるかを入力します。
用紙種類の変更 (または用紙種類・用紙幅の変更)	設定されている用紙種類を変更できます。【用紙幅検出】を【オフ】にすると用紙幅も変更できます。
用紙種類	最近使用した用紙、最近登録した用紙、その他の用紙種類
用紙幅	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ



設定項目	設定値／補足説明
単票紙（厚さ 0.8mm 以下）	
取り外し	単票紙が排紙されます。 排紙後、単票紙の取り外し方法が表示されます。
印刷調整	
一括自動調整	
標準	〔用紙送り補正〕と〔罫線調整〕を自動で行います。
詳細	〔一括自動調整〕 - 〔標準〕の調整で満足できないときや印刷目的に合った〔一括自動調整〕を行いたいときに選択します。〔印刷目的〕と〔印刷品質〕で印刷目的に合った項目を選択します。
用紙送り補正	
自動	一括自動調整が行えないときや印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ）が発生するときに行います。
手動	画質優先、寸法優先 〔用紙送り補正〕 - 〔自動〕の調整で満足できないときや印刷目的に合った〔用紙送り補正〕を行いたいときに選択します。 〔画質優先〕は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 〔寸法優先〕は寸法や長さを重視する印刷（CAD など）の調整に向いています。印刷されたトンボ（Measurement position）の距離を測定して調整します。
罫線調整	
自動(標準)	一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。
自動(詳細)	〔罫線調整〕 - 〔自動（標準）〕の調整で満足できないときや用紙端で罫線のずれが発生するときに行います。〔印刷目的〕と〔印刷品質〕で印刷目的に合った項目を選択します。
手動(標準)	〔罫線調整〕 - 〔自動〕の調整で満足できないときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。
手動(詳細)	〔罫線調整〕 - 〔自動〕の調整や〔手動（標準）〕で満足できないときや印刷目的に合った〔罫線調整〕をしたいときに行います。〔印刷目的〕と〔印刷品質〕で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。

設定項目	設定値／補足説明
用紙の詳細設定	
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されません。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm (0.01 mm 単位) / 0.4 - 59.1 mil (0.1 mil 単位) 本項目はユーザー用紙設定のみ表示されます。
プラテンギャップ	自動、1.2、1.6、1.9、2.1、2.4 印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
吸着力	-3 ~ +3 薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。
用紙幅検出	オン、オフ [オン] にするとセットされた用紙の幅を自動で検出します。
排紙ローラー	自動、使用する、使用しない
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.50% ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに表示されます。
初期設定に戻す	[用紙の詳細設定] を初期設定に戻します。[用紙の詳細設定] は、用紙種類に対して保存されます。印刷が完了したら、初期設定に戻してください。
用紙種類・用紙サイズの変更	
用紙種類	用紙種類を選択できます。
用紙サイズ	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ

設定項目	設定値／補足説明		
ボード紙			
取り外し	ボード紙が排紙されます。 排紙後、ボード紙の取り外し方法が表示されます。		
印刷調整			
用紙送り補正			
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="209 524 576 741">手動</td> <td data-bbox="576 524 1441 741"> 画質優先、寸法優先 印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ）が発生するときに行います。 [画質優先] は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 [寸法優先] は寸法や長さを重視する印刷（CAD など）の調整に向いています。印刷されたトンボ（Measurement position）の距離を測定して調整します。 </td> </tr> </table>	手動	画質優先、寸法優先 印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ）が発生するときに行います。 [画質優先] は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 [寸法優先] は寸法や長さを重視する印刷（CAD など）の調整に向いています。印刷されたトンボ（Measurement position）の距離を測定して調整します。	
手動	画質優先、寸法優先 印刷結果にバンディング（水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ）が発生するときに行います。 [画質優先] は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 [寸法優先] は寸法や長さを重視する印刷（CAD など）の調整に向いています。印刷されたトンボ（Measurement position）の距離を測定して調整します。		
罫線調整			
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="209 792 576 875">手動(標準)</td> <td data-bbox="576 792 1441 875">一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。</td> </tr> </table>	手動(標準)	一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。	
手動(標準)	一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="209 875 576 981">手動(詳細)</td> <td data-bbox="576 875 1441 981">[手動(標準)] で満足できないときや印刷目的に合った [罫線調整] をしたいときに行います。[印刷目的] と [印刷品質] で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。</td> </tr> </table>	手動(詳細)	[手動(標準)] で満足できないときや印刷目的に合った [罫線調整] をしたいときに行います。[印刷目的] と [印刷品質] で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。	
手動(詳細)	[手動(標準)] で満足できないときや印刷目的に合った [罫線調整] をしたいときに行います。[印刷目的] と [印刷品質] で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。		
用紙の詳細設定			
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されます。		
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。		
用紙厚	0.01 - 1.50 mm (0.01 mm 単位) / 0.4 - 59.1 mil (0.1 mil 単位)		
吸着力	-3 ~ +3 薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。		
用紙幅検出	オン、オフ [オン] にするとセットされたボード紙の幅を自動で検出します。		
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.50% 本項目はユーザー用紙設定のみ表示されます。		
初期設定に戻す	[用紙の詳細設定] を初期設定に戻します。[用紙の詳細設定] は、用紙種類に対して保存されます。印刷が完了したら、初期設定に戻してください。		
用紙種類・用紙サイズの変更			
用紙種類	用紙種類を選択できます。		
用紙サイズ	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ		

本体設定

設定項目	設定値/補足説明
基本設定	
画面の明るさ設定	1～9
音の設定	
操作音	0～10
用紙セット音	0～10
スキャナー準備完了音 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM)	0～10
正常終了音	0～10
エラー音	0～10
音の種類	パターン 1、パターン 2
内部照明	自動、手動
アラートランプ通知	オン、オフ
スリープ移行時間設定	1～120 分
スリープ復帰方法	スリープ状態からの復帰方法を設定できます。
自動電源オフ	設定しない、30 分後、1 時間後、2 時間後、4 時間後、8 時間後、12 時間後
電源オフ設定	日本向けにはありません。
非接続時の電源オフ設定	日本向けにはありません。
ブレーカー連動起動	オン、オフ
日付/時刻設定	日付/時刻、時差
言語選択/Language	Dutch、English、French、German、Italian、日本語、Korean、Portuguese、Polish、Russian、Simplified Chinese、Spanish、Traditional Chinese
印刷画面	Professional、Simple
ホーム画面編集 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM)	アイコンの追加、アイコンの消去、アイコンの移動、アイコン表示を初期状態に戻す
無操作タイマー設定	オン、オフ
キーボード	日本向けにはありません。
長さ単位	m、ft / in
ジョブ/状態の初期画面	ジョブ (実行中)、ジョブ (履歴)、プリンター状態

設定項目	設定値／補足説明
プリンター設定	
給紙装置設定	
ロール紙設定	
自動給紙	<p>オン、オフ</p> <p>【オン】にすると用紙の設定後に自動で給紙されます。【オフ】にすると自動給紙されません。手動で用紙を給紙してください。</p> <p> 「ロール紙の手動給紙」60 ページ</p>
ロール 1 機能設定 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)	<p>送り出し、巻き取り</p> <p>ロール 1 を巻き取りとして使用する際は、【巻き取り】を選択します。それ以外のときは、【送り出し】を選択します。</p>
ロール切り替え設定 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)	
自動	<p>ロール 1 とロール 2 を自動で切り替えて、効率良く印刷することができます。ロール紙切替条件として、【用紙種類】、【用紙幅】、【用紙長】があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙種類: 【種類一致】と【無効】に選択できます。【種類一致】を選択すると、ロール 1 とロール 2 の用紙が一致しているときにロール紙を切り替えます。【無効】を選択すると、ロール 1 とロール 2 の用紙が一致していないときにもロール紙が切り替わります。 • 用紙幅: 【余白最適】、【幅一致】、【無効】に選択できます。 【余白最適】を選択すると、余白が少なくなる方のロール紙で印刷します。 【幅一致】を選択すると、印刷ジョブと一致した用紙幅のロール紙で印刷します。【無効】を選択すると、用紙幅に関係なくロール紙が切り替わります。 • 用紙長: 【印刷長優先】、【残量優先】、【無効】に選択できます。 【印刷長優先】を選択すると、印刷物の長さ以上の用紙残量があり、かつ用紙残量が少ないロール紙が使用されます。この設定をすることで、印刷途中にロール紙が切り替わることを防ぎます。ロール紙の残量管理を設定してから印刷してください。【残量優先】を選択すると、ロール紙残量の少ないロール紙を優先して使い切ってからロール紙が切り替わります。【無効】を選択すると、ロール紙残量に関係なくロール紙が切り替わります。 <p>ロール切り替え設定の詳細については、以下をご覧ください。</p> <p> 「ロール紙を自動で切り替えて印刷する (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」88 ページ</p>
ロール 1 固定	<p>ロール紙を自動で切り替えず、ロール 1 で印刷するときに選択します。</p>
ロール 2 固定	<p>ロール紙を自動で切り替えず、ロール 2 で印刷するときに選択します。</p>
印刷優先設定 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)	<p>印刷中ロール、受け付け順</p> <p>SSD ユニット装着時に表示されます。</p> <p>【印刷中ロール】を選択すると、給紙されているロール紙に適したジョブを優先して印刷します。ロール紙の切り替えが減るため、印刷時間が短縮できます。</p> <p>受け付け順を選択すると、ジョブの受け付け順で印刷します。ジョブに合わせてロール紙を切り替えて印刷します。</p>

設定項目		設定値／補足説明
カット設定		
自動カット		オン、オフ
切り取り線印刷		オン、オフ 自動カットが [オフ] のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する（ [オン] ） / 印刷しない（ [オフ] ） を選択します。自動カットが ON のときや単票紙、ボード紙には印刷されません。
ページごとカットを待つ		オン、オフ
フチなしカット動作		2 カット、1 カット
時短カット		オン、オフ
カット動作モード		通常、静音
マージンリフレッシュ		オン、オフ
交換後の印刷動作		継続、打ち切り、再印刷 交換した後のロール紙に、残りのデータを印刷する（ [継続] ） / 印刷しない（ [打ち切り] ） / 初めから改めて印刷する（ [再印刷] ） を選択します。 [再印刷] は SSD ユニット装着時のみ表示されます。
カット後の巻き取り (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)		オン、オフ
ロール紙切れ時の自動排紙		オン、オフ ロール紙がエンドした場合の排紙方法を切り替えます。 [オン] にすると自動で排紙されます。 [オフ] にすると自動で排紙されません。排紙する用紙に傷がつくおそれがあります。
エラー通知		
用紙サイズエラー		オン、オフ
用紙種類エラー		オン、オフ
斜行エラー検出		オン、オフ
プラテンギャップ補正		標準、広くする、より広くする、最も広くする 印刷結果がこすれて汚れるときは、プラテンギャップ補正を広げる設定に変更します。 本体設定のユーザー用紙設定または用紙設定で設定しているプラテンギャップを一時的に変えたいときに設定します。 ただし、すでにプラテンギャップが最大になっているときは本設定を広げる設定にしても無効となります。 プラテンギャップを広げるほど効果が高まりますが、印刷品質が低下することがあります。問題が解消したら [標準] の設定にもどしてください。
単票紙／ボード紙給紙口		本体正面、本体背面
ユーザー用紙設定		
01-30		登録ナンバーと登録メディア名称が表示されます。 ドライバーやその他ソフトウェア経由で登録された用紙設定情報はプリンターでは変更できません。
登録名称の変更		登録メディア名称の入力画面が表示されます。
参照用紙種類の変更		参照にする用紙種類が表示されます。

設定項目		設定値／補足説明
用紙の詳細設定		
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されます。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されません。インク濃度の変更はできません。
用紙厚		0.01 ~ 1.50 mm (0.4 ~ 59.1 mil) (0.01 mm 単位)
プラテンギャップ		自動、1.2、1.6、1.9、2.1、2.4
先端/後端余白		標準、先端 3mm/後端 3mm、先端 15mm/後端 15mm、先端 20mm/後端 15mm、先端 45mm/後端 15mm [標準] を選択すると、用紙によって自動で余白が設定されます。
吸着力		ロール 1 (SC-P6550E/SC-T3750E はロール)、ロール 2、単票紙、ボード紙 -3 ~ +3 薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。
用紙幅検出		オン、オフ [オン] にするとセットされた用紙の幅を自動で検出します。
自動カット		給紙装置の設定に従う、カットしない
紙管サイズ(芯径)		2 インチ、3 インチ セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
排紙ローラー		自動、使用する、使用しない
紙管サイズ(外径)		50.8 ~ 120.0 mm (0.1mm 単位)
用紙送りオフセット		ロール 1 (SC-P6550E/SC-T3750E はロール)、ロール 2、単票紙、ボード紙 -1.0 ~ +1.50%
削除		登録したユーザー用紙設定を削除します。
自動クリーニング		
オン		設定したタイミングでノズルの状態を確認して、ノズルが目詰まりしていたときは、設定回数まで自動クリーニングを行います。ノズルが目詰まりしていないときは、クリーニングを行いません。
標準		通常の自動クリーニングが設定されます。
ユーザー設定		任意の自動クリーニングのタイミングや回数などを設定できます。
ノズルチェックのタイミング		長尺印刷中、印刷後
ノズルチェックの感度		ノズルチェックの感度と最大クリーニング回数を設定できます。
クリーニング後のノズル抜け通知		オン、オフ
オフ		自動クリーニングがオフになります。

設定項目	設定値/補足説明
印刷言語	
USBからの印刷	Auto、HP-GL/2、PS (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)
ネットワークからの印刷	Auto、HP-GL/2、PS (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)
外部機器(PC)印刷設定	
給紙方法	ロール自動、ロール1 (SC-P6550E/SC-T3750E はロール)、ロール2、単票紙 (厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙
印刷品質	標準、ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細
カラーモード	カラー、モノクロ
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ
ページ余白量	四辺 3mm、四辺 5mm
スムージング	オフ、オン
基準出力サイズ	自動、A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ [自動] はファイルが元のサイズ (100%) で印刷されます。
解像度	標準、300dpi、600dpi、1200dpi
印刷目的	ポスター(写真)/パース図 (SC-P シリーズのみ)、ポスター(写真)/文書 (SC-T シリーズのみ)、GIS、CAD/線画、色補正なし
オプションストレージ保存モード (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM 除く)	印刷して保存する、印刷のみ、保存のみ
ストレージ保存モード (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)	印刷して保存する、印刷のみ、保存のみ
HP-GL/2 固有設定	
回転	0°、90°、180°、270°
原点設定	左端、中央
ミラー印刷	オン、オフ
線のマージ	オン、オフ
印刷目的	ポスター(写真)/パース図 (SC-P シリーズのみ)、ポスター(写真)/文書 (SC-T シリーズのみ)、GIS、CAD/線画、色補正なし
パレット選択	ソフトウェア、デフォルト、パレット A、パレット B
カラーパレット印刷	カラーパレットパターンを印刷します。
パレット定義	パレット A、パレット B
HP-GL/2 固有設定初期化	HP-GL/2 固有設定を初期化します。

設定項目	設定値／補足説明
PS 設定 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)	
バージョン	PostScript/PDF のバージョンが表示されます。
CMYK シミュレーション	オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する際の、シミュレーションする CMYK インク色を選択できます。
RGB ソース	RGB データを印刷する際の、シミュレーションする RGB 色定義を選択できます。
レンダリングインテント	絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度 CMYK シミュレーションおよび RGM シミュレーションを行う際の色空間の変換方法を選択できます。
黒点補正	オン、オフ 通常は [オン] を選択します。広い色空間から狭い色空間に変換したときに、シャドウが明るくなりすぎると感じるときに「オフ」を選択します。
墨版保持	オン、オフ [オン] にすると、CMYK 画像を印刷する際に、K 軸箇所を黒インクで印刷します。
自動回転	オン、オフ オンにすると、用紙幅、データサイズ等の条件によって印刷データを自動で右に 90°回転して印刷します。
PS エラーシート	オン、オフ [オン] にすると PostScript エラーが発生したときにエラーの内容が印刷されます。
端部画質向上	オン、オフ 端部の画質を良くしたいときに [オン] にします。
PDF レンダリングレベル	レベル 1 ~ 3 通常は [3] が設定されています。PDF を可能な限り忠実に再現した PS が作成されますが、印刷できないことがあります。そのときは、レンダリングレベルを下げてください。
PDF オーバープリントシミュレーション	オン、オフ オーバープリント設定した画像を印刷するときに [オン] にすると、色を透過させて印刷することができます。
設定クリア	PS 設定を初期設定に戻します。

メニュー一覧

設定項目	設定値／補足説明
輪郭のにじみを抑える	オン、オフ [オン] にすると、画像の輪郭や文字・罫線のにじみを抑えることができます。
外部メモリー設定	有効、無効
こすれ軽減	選択すると、プラテンギャップ補正設定に移行します。印刷結果がこすれて汚れるときは、プラテンギャップ補正を広げる設定に変更します。
双方向印刷	する、しない [する] を選択すると、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。プリントヘッドのずれにより、罫線がずれて印刷されるときは、[しない] を選択します。
印刷中のノズルチェックパターン印刷	印刷ページ数ごと、オフ 任意のページごとにノズルチェックパターンを印刷します。設定するとページの先頭にノズルの目詰まりチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンについては以下をご覧ください。 ☞ 「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ
保留ジョブの保存 (SC-P6550DE/SC-P6550E/SC-T3750DE/ SC-T3750E のみ)	オン、オフ ボックス設定時に表示されます。
プリントスタッカーへの排紙	有効、無効
コンピューターの USB 接続	有効、無効
USB I/F タイムアウト時間設定	20～600 秒
印刷とスキャンの同時実行 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM の み)	オン、オフ 印刷中にスキャンを実行できます。

設定項目	設定値／補足説明
ネットワーク設定	
無線 LAN 接続設定	無線 LAN の接続方法が選択できます。
無線 LAN ルーター（アクセスポイント）とつなぐ	無線 LAN ルーターを検索、カンタン自動設定、その他（PIN コード自動設定、カンタン自動設定、無線 LAN を無効にする） 無線 LAN を無効にする Wi-Fi を利用しないときは Wi-Fi を無効にすることができます。プリンターから電波を出さないため、消費電力を抑えられます。
スマートデバイスと直接つなぐ	iOS デバイスとつなぐ、Android デバイスとつなぐ、その他スマートデバイスとつなぐ、設定を変更する
有線 LAN の接続方法	有線 LAN の接続状態が表示されます。
ネットワーク情報	
有線・無線接続状態	ネットワーク接続状態や IP アドレスなどを表示します。
Wi-Fi Direct 接続状態	接続名（SSID）やパスワードを表示します。
メールサーバー設定情報 （SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ）	メールサーバーの設定情報を表示します。
ステータスシート印刷	ネットワークステータスシートを印刷します。
接続診断	ネットワーク接続状態を診断します。
詳細設定	
デバイス名	デバイス名が表示されます。
TCP/IP	本機の IP アドレスを設定します。
プロキシサーバー	使用する、使用しない 使用する場合、プロキシサーバーを設定できます。
メールサーバー （SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ）	メールサーバーの設定や接続テストができます。
共有フォルダー	共有フォルダーの設定ができます。
IPv6 アドレス	有効、無効 IPv6 機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
MS Network 共有	有効、無効
Link Speed & Duplex	自動、10BASE-T Half Duplex、10BASE-T Full Duplex、100BASE-TX Half Duplex、100BASE-TX Full Duplex
HTTP を HTTPS にリダイレクト	有効、無効 [有効] にすると、HTTP を HTTPS に自動的に変換してアクセスします。
IPsec/IP フィルタリングの無効化	IPsec/IP フィルタリングの状態を表示します。
IEEE802.1X の無効化	IEEE802.1X の状態を表示します。
iBeacon 対応機器からの探索	有効、無効



設定項目	設定値／補足説明
スキャン設定 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)	
読み取り前宛先確認	オフ、オン
Document Capture Pro 設定	
動作モード	クライアントモード、サーバーモード
サーバーアドレス	サーバーアドレスを設定できます。
グループ設定	グループの設定ができます。
メールサーバー	メールサーバーの設定ができます。
原稿読み取り設定	
原稿排出確認	オン、オフ
原稿傾き補正	オン、オフ
原稿送り補正	-1.00 ~ 1.00
つなぎ目のスムージング	オン、オフ
つなぎ目補正	-5 ~ 5
自動背景除去	オン、オフ

設定項目	設定値／補足説明
ボックス設定 (SSD ユニットが接続されているときに表示されます。)	
共有ボックスの利用制限	
共有ボックスの利用許可	許可する、許可しない
共有ボックスの操作権限	ユーザー許可、管理者のみ
文書自動削除の設定権限	ユーザー許可、管理者のみ
共有ボックスの文書自動削除設定	
文書自動削除	オフ、オン
削除までの期間	時間単位、日単位
全ての共有ボックスに反映	自動削除設定を全ての共有ボックスに反映します。
個人ボックスの文書自動削除設定	
文書自動削除	オフ、オン
削除までの期間	時間単位、日単位
文書の出力後削除設定	
出力後削除	オフ、オン
出力後削除設定の変更許可	許可する、許可しない
ボックス/文書検索設定	ボックス内の文書検索方法を設定できます。
前方一致	前方一致の文書を検索します。
後方一致	後方一致の文書を検索します。
含む	該当文字を含む文書を検索します。
WebConfig からの利用設定	許可する、ログオン時のみ許可、許可しない
管理者用設定	
アドレス帳管理 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)	
アドレス帳登録・変更	アドレス帳登録や変更ができます。
常用管理	頻繁に使用するアドレスを管理できます。
アドレス帳印刷	全ての宛先の印刷、Eメールの宛先の印刷、ネットワークフォルダーの宛先の印刷
アドレス帳表示方法設定	タイル表示、リスト表示
アドレス帳検索設定	前方一致、後方一致、含む

設定項目	設定値/補足説明
セキュリティ設定	
機能制限	
ジョブ履歴表示	オフ、オン
アドレス帳の登録・変更許可	オフ
スキャン to メール機能 宛先履歴表示	オフ、オン
スキャン to メール機能 送信履歴表示	オフ、オン
言語選択の変更許可	オフ、オン
こすれ軽減の変更許可	オフ、オン
宛先情報の保護	オフ、オン
利用者制限	オフ、オン
利用者情報がないジョブの許可設定	オフ、オン
管理者設定	
管理者パスワード	変更、初期設定に戻す
管理者ロック	オン、オフ
パスワード暗号化	
パスワード暗号化	オフ、オン
暗号鍵のバックアップ	暗号鍵のバックアップをします。
監査ログ	オン、オフ
オプションストレージフォーマット (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM 除く) ストレージフォーマット (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)	セキュア (高速)、セキュア (サニタイジング) SSD ユニットが接続されているときに表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> セキュア (高速) :ハードディスク全体に文字パターンをランダムに上書きします。 セキュア (サニタイジング):米国国防省基準 (DoD5220-22m) に準拠したアルゴリズムを使用して 00/FF/ランダムデータを上書きしチェックします。フォーマットが完了するまでの時間は最もかかりますが、最も安全にデータを消去できます。機密性の高いデータを消去するときに選択してください。
オプションストレージ無効化 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM 除く)	オプションのストレージを取り外すときに選択します。
初期設定に戻す	ネットワーク設定、コピー設定 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)、スキャン設定 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)、全て初期化
ファームウェアのアップデート	最新のファームウェアにアップデートします。

消耗品情報

インクカートリッジの残量やメンテナンスボックスの空き容量と型番が表示されます。

インクカートリッジの残量やメンテナンスボックスの空き容量が少ないと  が表示されます。 が表示されていても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。新しいインクカートリッジやメンテナンスボックスを早めに用意してください。

プリンターのお手入れ

設定項目	設定値/補足説明
プリントヘッドのノズルチェック	給紙方法を選択して、ノズルチェックパターンを印刷します。 ノズルチェックパターンについては以下をご覧ください。 ☞ 「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ
プリントヘッドのクリーニング	選択した色をクリーニングします。 ノズルが目詰まりしていたときにのみ実行してください。 ☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 163 ページ
強力クリーニング	選択した色を強力クリーニングします。
紙片取り除き	プリンター内部に残った紙片を取り除きます。
インクカートリッジ交換	インク残量とインクカートリッジの型番が表示されます。 【操作方法を見る】を押すと画面で交換手順を確認できます。
メンテナンスボックス交換	メンテナンスボックス、メンテナンスボックス 2 メンテナンスボックスの空き容量と型番が表示されます。 【操作方法を見る】を押すと画面で交換手順を確認できます。
カッター交換	カッター交換ができます。 【操作方法を見る】を押すと画面で交換手順を確認できます。
カット位置調整	-3.0 ~ 3.0 mm
部品清掃	
プリントヘッドの清掃	プリントヘッドの清掃ができます。 【開始】を押すとプリントヘッドが清掃位置に移動します。
キャップ周辺の清掃	キャップ周辺の清掃ができます。 【開始】を押すとプリントヘッドが清掃位置に移動します。
長期保管	本機を-10℃以下の環境に保管したり輸送したりするときに実施します。詳細は以下をご覧ください。 ☞ 「室内や輸送時の環境が-10℃以下になるときの対応」 220 ページ

言語選択/Language

パネルに表示する言語を選択できます。以下から選択してください。

Dutch、English、French、German、Italian、日本語、Korean、Portuguese、Polish、Russian、Simplified Chinese、Spanish、Traditional Chinese

情報確認／印刷

設定項目	設定値／補足説明
本体ステータスシートの印刷	プリンター情報シートを印刷します。
ファームウェアバージョン	プリンター、Adobe PS3 拡張ユニット（Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く）、ファームウェアバージョンを表示します。
オプションストレージ （ SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM 除く） ストレージ （ SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ）	SSD ユニットの接続状態を表示します。
Adobe PS3 拡張ユニット（Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く）	Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットの状態を表示します。
前回印刷時のプラテンギャップ値	前回印刷時のプラテンギャップ値を表示します。
ネットワーク	有線、無線、Wifi Direct の接続状態を表示します。またステータスシートの印刷ができます。
フェータルエラー履歴	過去に発生したエラーのコードと日時が表示されます。
稼働実績	稼働実績を総メディア送り量または総キャリッジパス数から確認できます。
ユーザー設定	スキャンやコピー、フォルダーからの印刷のユーザー設定ができます。設定が可能な場合に表示されます。

アドレス帳管理（SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ）

設定項目	設定値／補足説明
アドレス帳登録・変更	アドレス帳の登録や変更、削除ができます。
常用管理	メール、ネットワークフォルダー 常用設定されているアドレスが表示されます。また常用で使用するアドレスを設定できます。
アドレス帳印刷	全ての宛先の印刷、メールの宛先の印刷、ネットワークフォルダーの宛先の印刷 印刷範囲を指定して、アドレス帳を印刷できます。
アドレス帳表示方法設定	タイル表示、リスト表示 アドレス帳の表示方法を変更できます。
アドレス帳検索設定	前方一致、後方一致、含む アドレス帳の検索方法を変更できます。

ユーザー設定（SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM 除く）

フォルダーからの印刷として給紙方法などが選択できます。

ユーザー設定 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM)

設定項目	設定値/補足説明
スキャン to ネットワークフォルダー機能	スキャンの読み取り設定として、カラーモードやファイル形式、解像度などを設定できます。
スキャン to メール機能	スキャンの読み取り設定として、カラーモードやファイル形式、解像度などを設定できます。
スキャン to 外部メモリー機能	スキャンの読み取り設定として、カラーモードやファイル形式、解像度などを設定できます。
スキャン to ボックス機能	スキャンの読み取り設定として、カラーモードや解像度、読み取りサイズなどを設定できます。
コピー設定	コピー設定として、カラーモードや印刷品質、濃度などを設定できます。
フォルダーから印刷	フォルダーからの印刷設定として、給紙方法やカラーモード、印刷品質などを設定できます。

認証装置ステータス

認証装置ステータスが表示されます。

Epson Open Platform 情報

Epson Open Platform のバージョンとプロダクトキーが表示されます。

コピー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ)

設定項目	設定値/補足説明
基本設定	
部	印刷部数を設定します。
カラーモード	モノクロ、カラー
印刷品質	ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細
濃度	-4 ~ 4
給紙方法	ロール自動、ロール 1、ロール 2、単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙
倍率	オートフィット、任意倍率、等倍、規定サイズへの倍率を選択できます。
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ、フチなし
応用設定	

設定項目		設定値／補足説明
原稿種類		文字/線画・写真、トレーシングペーパー、青焼き、青焼き反転、水彩パース
原稿サイズ		
定形サイズ		自動検知または定形の原稿サイズを選択します。
ユーザー定義サイズ		直接入力、ユーザー定義サイズリスト
上端オフセット		上端の合わせ位置を設定します。
詳細画質調整		コントラスト、色調補正、シャープネス、背景除去
双方向印刷		する、しない
自動回転		オン、オフ
ボックス保存		コピーしたデータをボックスに保存する設定ができます。
設定クリア		コピー設定をクリアできます。

スキャン(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ)

設定項目		設定値／補足説明
ネットワークフォルダー		
宛先		通信モードや保存先などを設定できます。
スキャン設定		
カラーモード		モノクロ、カラー
ファイル形式		ファイル形式や圧縮率、PDF 設定ができます。
解像度		200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
読み取りサイズ		原稿の読み取りサイズを選択します。
上端オフセット		上端の合わせ位置を設定します。
原稿種類		文字/線画・写真、トレーシングペーパー、青焼き、青焼き反転、水彩パース
濃度		-4 ~ 4
詳細画質調整		コントラスト、シャープネス、背景除去
ボックス保存		スキャンしたデータをボックスに保存する設定ができます。
ファイル名		スキャンしたデータのファイル名を設定できます。
設定クリア		設定をユーザーデフォルト値に戻します。
メール		

メニュー一覧

設定項目	設定値／補足説明
宛先	宛先を設定できます。
スキャン設定	
カラーモード	モノクロ、カラー
ファイル形式	ファイル形式や圧縮率、PDF 設定ができます。
解像度	200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
読み取りサイズ	原稿の読み取りサイズを選択します。
上端オフセット	上端に合わせてスキャンします。
原稿種類	文字/線画・写真、トレーシングペーパー、青焼き、青焼き反転、水彩パース
濃度	-4 ~ 4
詳細画質調整	コントラスト、シャープネス、背景除去
ボックス保存	スキャンしたデータをボックスに保存する設定ができます。
件名	メールの件名を設定できます。
添付最大ファイルサイズ	1MB、2MB、5MB、10MB、20MB、30MB
ファイル名	スキャンしたデータのファイル名を設定できます。
メールの暗号化	オン、オフ
デジタル署名	オン、オフ
設定クリア	設定をユーザーデフォルト値に戻します。
メニュー	送信履歴の表示、メールサーバー
コンピューター	スキャンしたデータを指定したコンピューターに保存することができます。
外部メモリー	
基本設定	
カラーモード	モノクロ、カラー
ファイル形式	ファイル形式や圧縮率、PDF 設定ができます。
解像度	200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
読み取りサイズ	原稿の読み取りサイズを選択します。
上端オフセット	上端に合わせてスキャンします。
原稿種類	文字/線画・写真、トレーシングペーパー、青焼き、青焼き反転、水彩パース
応用設定	
濃度	-4 ~ 4
詳細画質調整	コントラスト、シャープネス、背景除去
ボックス保存	スキャンしたデータをボックスに保存する設定ができます。
ファイル名	スキャンしたデータのファイル名を設定できます。
設定クリア	設定をユーザーデフォルト値に戻します。

設定項目	設定値／補足説明
ボックス	
保存先	保存先を設定できます。
スキャン設定	
カラーモード	モノクロ、カラー
解像度	200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
読み取りサイズ	原稿の読み取りサイズを選択します。
上端オフセット	上端に合わせてスキャンします。
原稿種類	文字/線画・写真、トレーシングペーパー、青焼き、青焼き反転、水彩パース
濃度	-4 ~ 4
詳細画質調整	コントラスト、シャープネス、背景除去
文書名	スキャンデータの文書名を設定できます。
文書パスワード	スキャンデータにパスワードを掛けることができます。
ユーザー名	スキャンデータを作成したユーザー名を設定できます。
WSD（日本語設定時は除く）	Windows OS の WSD（Web Service for Devices）により、ネットワーク上のデバイスを自動的に検出することができます。
設定クリア	設定をユーザーデフォルト値に戻します。

外部メモリーからの印刷

設定項目	設定値／補足説明
JPEG	
ファイルの並び順	ファイルの並び順を設定できます。
基本設定	
給紙方法	ロール自動、ロール 1、ロール 2、単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙
カラーモード	モノクロ、カラー

メニュー一覧

設定項目	設定値／補足説明
応用設定	
印刷品質	ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ、フチなし
双方向印刷	する、しない
倍率	オートフィット、任意倍率、等倍、規定サイズへの倍率を選択できます。
CMYK シミュレーション	オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する際の、シミュレーションする CMYK インク色を選択できます。Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
RGB ソース	RGB データを印刷する際の、シミュレーションする RGB 色定義を選択できます。Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
レンダリングインテント	絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度 CMYK シミュレーションおよび RGM シミュレーションを行う際の色空間の変換方法を選択できます。Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
印刷コンテンツ	標準、GIS、線画 Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
ボックス保存	外部メモリーから印刷したデータをボックスに保存する設定ができます。オプションの SSD ユニットの接続時に設定できます。
PDF (Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。)	
Epson Scanned PDF (Adobe PS3 拡張ユニット無効時に表示されます。)	

メニュー一覧

設定項目	設定値／補足説明
ファイルの並び順	ファイルの並び順を設定できます。
基本設定	
給紙方法	ロール自動、ロール 1、ロール 2、単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙
カラーモード	モノクロ、カラー
応用設定	
印刷品質	ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ、フチなし
双方向印刷	する、しない
倍率	オートフィット、任意倍率、等倍、規定サイズへの倍率を選択できます。
CMYK シミュレーション	オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する際の、シミュレーションする CMYK インク色を選択できます。Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
RGB ソース	RGB データを印刷する際の、シミュレーションする RGB 色定義を選択できます。Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
レンダリングインテント	絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度 CMYK シミュレーションおよび RGM シミュレーションを行う際の色空間の変換方法を選択できます。 Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
印刷コンテンツ	標準、GIS、線画 Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
ボックス保存	外部メモリーから印刷したデータをボックスに保存する設定ができます。オプションの SSD ユニットの接続時に設定できます。
TIFF	

設定項目	設定値/補足説明
ファイルの並び順	ファイルの並び順を設定できます。
基本設定	
給紙方法	ロール自動、ロール 1、ロール 2、単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙
カラーモード	モノクロ、カラー
応用設定	
印刷品質	ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ、フチなし
双方向印刷	する、しない
倍率	オートフィット、任意倍率、規定サイズへの倍率を選択できます。
CMYK シミュレーション	オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する際の、シミュレーションする CMYK インク色を選択できます。Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
RGB ソース	RGB データを印刷する際の、シミュレーションする RGB 色定義を選択できます。Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
レンダリングインテント	絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度 CMYK シミュレーションおよび RGM シミュレーションを行う際の色空間の変換方法を選択できます。 Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
印刷コンテンツ	標準、GIS、線画 Adobe PS3 拡張ユニット有効時に表示されます。
ボックス保存	外部メモリーから印刷したデータをボックスに保存する設定ができます。オプションの SSD ユニットの接続時に設定できます。
HP-GL/2	
ファイルの並び順	ファイルの並び順を設定できます。
基本設定	
給紙方法	ロール自動、ロール 1、ロール 2、単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙
カラーモード	モノクロ、カラー
応用設定	
印刷品質	ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ
双方向印刷	する、しない
印刷目的	ポスター(写真)/パース図 (SC-P シリーズのみ)、ポスター(写真)/文書 (SC-T シリーズのみ)、GIS、CAD/線画、色補正なし
基準出力サイズ	自動、A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ
ボックス保存	外部メモリーから印刷したデータをボックスに保存する設定ができます。

フォルダーから印刷

設定項目	設定値/補足説明
基本設定	
給紙方法	ロール自動、ロール 1、ロール 2、単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙
カラーモード	モノクロ、カラー
応用設定	
共通設定	
印刷品質	ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細
双方向印刷	する、しない
ボックス保存	フォルダー印刷したデータをボックスに保存する設定ができます。
HP-GL/2 固有設定	
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ
印刷目的	ポスター(写真)/パース図 (SC-P シリーズのみ)、ポスター(写真)/文書 (SC-T シリーズのみ)、GIS、CAD/線画、色補正なし
基準出力サイズ	自動、A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ
HP-GL/2 以外	
ページ余白設定	マージンでクリップ、オーバーサイズ、フチなし
印刷目的	ポスター(写真)/パース図 (SC-P シリーズのみ)、ポスター(写真)/文書 (SC-T シリーズのみ)、GIS、CAD/線画、色補正なし
CMYK シミュレーション	オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する際の、シミュレーションする CMYK インク色を選択できます。
RGB ソース	RGB データを印刷する際の、シミュレーションする RGB 色定義を選択できます。
レンダリングインテント	絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度 CMYK シミュレーションおよび RGM シミュレーションを行う際の色空間の変換方法を選択できます。
印刷コンテンツ	標準、GIS、線画
倍率	オートフィット、任意倍率、定形サイズへの倍率を選択できます。

ボックス (SSD ユニット装着時のみ)

設定項目	設定値/補足説明
開く	
削除	ボックス内のデータを削除します。
全削除	ボックス内のデータを全て削除します。
その他	文書名設定/変更、ユーザー名設定/変更、文書パスワード設定/変更

メニュー一覧

設定項目	設定値／補足説明
保存 (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)	
設定変更	
ボックス番号	ボックス内を番号で分けることができます。
ボックス名(必須項目)	ボックスの名称を付けることができます。
ボックスパスワード	新規設定、変更、設定クリア
文書の自動削除設定	
文書自動削除	本体設定に従う、オフ、オン
削除までの期間	時間単位、日単位
削除	

メンテナンス

プリントヘッドのメンテナンス

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドのメンテナンスが必要です。

メンテナンスの種類

本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

自動クリーニング

設定をオンにすると自動でノズルの目詰まりを検出し、ノズルの目詰まりがあったときは自動でノズルのクリーニングを行う機能です。

参考

- 本機能は、ノズルの目詰まり検出を 100%保証するものではありません。
- ノズルの目詰まり検出時に微量のインクが消費されます。
- 自動クリーニング時には、インクが消費されます。

自動クリーニングは、任意でノズルチェックのタイミングなどを変更できます。また自動クリーニングを行わない場合は、設定をオフにします。

🔗 [「本体設定」140 ページ](#)

参考

自動クリーニングがオフの場合でも、プリンターの品質維持のため自動クリーニングが働くことがあります。

プリントヘッドのノズルチェック

本機をしばらく使わなかったときや大切な印刷物を印刷する前には、ノズルチェックパターンを印刷しノズルの目詰まりチェックを行います。印刷されたチェックパターンを目視で確認してかすれたり、欠けたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。

🔗 [「プリントヘッドのノズルチェック」162 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれるときや、欠けるときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。クリーニングのレベルに応じて標準のヘッドクリーニングと強力ヘッドクリーニングの 2 種類があります。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」163 ページ](#)

通常は、標準のヘッドクリーニングを行います。標準のヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときは、強力ヘッドクリーニングを行います。

用紙送り補正

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から 1~2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。

🔗 [「用紙送り補正」165 ページ](#)

罫線調整

罫線がずれる、または印刷結果に粒状感が出るときは、プリントヘッド位置調整を行います。プリントヘッド位置調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。

🔗 [「罫線調整」165 ページ](#)

プリントヘッドのノズルチェック

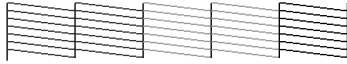
ノズルチェックはコンピューターと本機のどちらからも行えます。

本機から行う

- 1 A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。
- 2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。
🔗 [「セットした用紙の設定」54 ページ](#)
- 3 [Menu] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック] の順に押します。
- 4 [開始] を押すとチェックパターンの印刷が始まります。

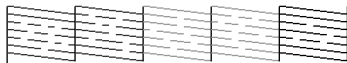
- 5** 以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例



パターンが欠けていないときは目詰まりしていません。○を押して目詰まりチェックを終了します。

目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、✕を押してヘッドクリーニングを行ってください。

- 6** クリーニングするノズル列を選択して、【OK】を押します。

クリーニングが始まります。クリーニングは、約4～9分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。またノズルの状態によっては、最大約32分かかります。

- 7** 画面の指示に従ってチェックパターンを印刷して、ノズルの目詰まりが解消されたことを確認します。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。
Mac では、Epson Printer Utility 4 を使用します。
☞ [「Epson Printer Utility 4 の機能」 124 ページ](#)

- 1** A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。

- 2** 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

☞ [「セットした用紙の設定」 54 ページ](#)

- 3** プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】）-【ユーティリティ】タブで【プリントヘッドのノズルチェック】をクリックします。

- 4** 【印刷】をクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

- 5** 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

問題がないとき：【終了】をクリック
問題があるとき：【クリーニング】をクリック
ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングするときは、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

プリントヘッドのクリーニング

ヘッドクリーニングはコンピューターと本機のどちらからも行えますが、実行できる内容は以下のように異なります。

本機から行う

クリーニングの強さを2段階から選択できます。
☞ [「本機から行う」 164 ページ](#)

コンピューターから行う

☞ [「コンピューターから行う」 164 ページ](#)

ヘッドクリーニング時のご注意

ヘッドクリーニングでは、インクが消費されます。

文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。

全列をクリーニングすると、全色のインクが消費されます。

モノクロ印刷などでブラック系のインクだけ使っているときも、カラーインクを消費します。

メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。

ヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。

【強カクリーニング】は、【ヘッドクリーニング】よりもインクを多く消費します。

事前にインク残量を確認し、インク残量が少ないときは新しいインクカートリッジを用意してから実行してください。

適正な温度環境下でないとプリントヘッドのクリーニングは機能しません。適切な温度環境については以下をご覧ください。

[🔗 「仕様一覧 \(SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く\)」 224 ページ](#)

[🔗 「仕様一覧 \(SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ\)」 227 ページ](#)

【強カクリーニング】をしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。

時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。

それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

本機から行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[🔗 「ヘッドクリーニング時のご注意」 163 ページ](#)

1 操作パネルで **【Menu】** - **【プリンターのお手入れ】** - **【プリントヘッドのクリーニング】** を選択します。

2 ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。

チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

3 **【OK】** を押すとクリーニングが始まります。

ヘッドクリーニングは、約 4～10 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。また、ノズルの状態や自動クリーニング回数設定によっては、最大約 28 分かかります。

ヘッドクリーニングが終了すると、確認のメッセージが表示されます。

4 チェックパターンを印刷して目詰まりの状態を確認するときは、**【はい】** を押します。

ノズルチェックをしないときは、**【いいえ】** を押し、終了します。

目詰まりが解消されなかったときは、手順 1～3 を数回繰り返してください。連続して数回繰り返しても目詰まりが解消されないときは以降をご覧ください。【強カクリーニング】を行ってください。

強カクリーニング

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[🔗 「ヘッドクリーニング時のご注意」 163 ページ](#)

1 操作パネルで **【Menu】** - **【プリンターのお手入れ】** - **【強カクリーニング】** を選択します。

2 強カクリーニングするノズル列を選択します。

チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

3 **【OK】** ボタンを押すと強カクリーニングが始まります。

強カクリーニングは、約 8 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。またノズルの状態によっては、最大約 28 分かかります。

強カクリーニングが終了すると、クリーニング実行前の画面に戻ります。

4 チェックパターンを印刷して目詰まりの状態を確認するときは、**【はい】** を押します。

ノズルチェックをしないときは、**【いいえ】** を押し、終了します。

コンピューターから行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[🔗 「ヘッドクリーニング時のご注意」 163 ページ](#)

ここでは Windows を例に説明します。

Mac では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

[🔗 「Epson Printer Utility 4 の使い方」 124 ページ](#)

- 1 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【プリントヘッドのクリーニング】をクリックします。

【全ての色をクリーニング】を選択すると、全てのプリントヘッド（ノズル）を清掃します。

【自動選択】を選択すると、ノズルチェックをして目詰まりしているプリントヘッド（ノズル）のみを清掃します。プリントヘッド（ノズル）の目詰まりがなければ、クリーニングは実行されません。

- 2 【スタート】をクリックします。

ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 4～9 分かかります。

参考

【自動クリーニング】の設定をオンにしているときは、ヘッドクリーニング終了後にノズルの状態を確認し、目詰まりがあると自動クリーニングを行います。ノズルの状態や自動クリーニング回数設定によっては、最大約 32 分かかります。

- 3 【ノズルチェックパターン】をクリックします。

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

パターンにかすれや欠けが見られるときは、【クリーニング】をクリックします。

クリーニングを連続して数回繰り返しても目詰まりが解消しないときは、本機の操作パネルから【ヘッドクリーニング】の【強力クリーニング】を行ってください。

 [「本機から行う」164 ページ](#)

用紙送り補正

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から 1～2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。

用紙送り補正は以下の種類があります。ただし、用紙によっては選択できない項目があります。

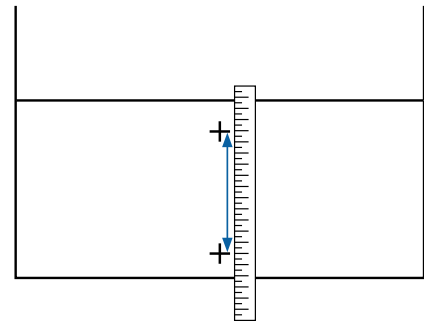
自動	ほぼこの調整だけで問題がなくなり、簡単で手軽にできるため、通常はこの方法をお勧めします。調整が終了するまでに約 9 ～ 35 分かかります。所要時間は、プリンターの状況によって異なります。
----	--

手動

【自動】の調整で満足できないときや印刷目的に合った【用紙送り補正】を行いたいときに選択します。調整は【画質優先】と【寸法優先】から選択します。

【画質優先】は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。

【寸法優先】は寸法や長さを重視する印刷（CAD など）の調整に向いています。印刷されたトンボ（Measurement position）の距離を測定して調整します。0.5mm まで測れる長い定規を用意してください。



用紙送り補正の方法

- 1 用紙をセットします。

幅 388mm、長さ 558mm 以上の用紙をセットします。市販用紙で調整するときは、事前にユーザー用紙登録を行ってください。

- 2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

 [「セットした用紙の設定」54 ページ](#)

- 3 操作パネルで、【Menu】 - 【用紙設定】 - 【印刷調整】 - 【用紙送り補正】を選択します。

- 4 目的、用途に合った用紙送り補正を選択します。

- 5 手動調整を選択したときは、画面の指示に従って、調整します。

罫線調整

罫線がずれたり、粒状感が目立つ印刷結果になったときは、プリントヘッドの位置調整をしてください。

印刷中、プリントヘッドは左右に移動しながらインクを放出します。用紙表面とプリントヘッドの間にはわずかな距離（ギャップ）があるため、用紙厚や温度・湿度の変化、プリントヘッド移動時の慣性力などによって、印刷位置にずれが生じます。

罫線調整は以下の種類があります。ただし、用紙によっては選択できない項目があります。

自動（標準）	ほぼこの調整だけで問題がなくなり、簡単で手軽にできるため、通常はこの方法をお勧めします。調整が終了するまでに約 9 ～ 35 分かかります。所要時間は、プリンターの状況によって異なります。
自動（詳細）	【自動（標準）】の調整で満足できないときや用紙端で罫線のずれが発生するときに行います。調整が終了するまでに約 9 ～ 35 分かかります。所要時間は、プリンターの状況によって異なります。
手動（標準）	【自動】の調整で満足できないときに行います。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。
手動（詳細）	【自動】の調整や【手動（標準）】で満足できないときや印刷目的に合った【罫線調整】をしたいときに行います。【印刷目的】と【印刷品質】で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。

罫線調整のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されません。

使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定してください。

市販用紙で調整するときは、あらかじめユーザー用紙登録を行ってください。

[☞ 「セットした用紙の設定」 54 ページ](#)

ノズルが目詰まりしていない状態にしてください。

ノズルが目詰まりしていると、調整が正しく行われなことがあります。チェックパターンを印刷して目視で確認し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

[☞ 「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ](#)

以下の用紙では、自動調整はできません。

- 普通紙
- PX/MC プレミアムマットボード紙
- 透明や色の付いた用紙

これらの用紙を使用するときは、手動調整してください。

自動調整時は、外部からの光（直射日光など）が本機内部に入らないようにしてください。

本機のセンサーで調整パターンを正しく読み取れないことがあります。本機内部に光が入らないようにしても自動調整ができないときは、手動調整してください。

罫線調整の方法

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[☞ 「罫線調整のご注意」 166 ページ](#)

1 用紙をセットします。

自動（標準）、自動（詳細）を行うときは幅 388mm、長さ 558mm 以上の用紙をセットします。手動（標準）、手動（詳細）を行うときは幅 210mm、長さ 297mm 以上の用紙をセットします。市販用紙で調整するときは、事前にユーザー用紙登録を行ってください。

2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

[☞ 「セットした用紙の設定」 54 ページ](#)

3 操作パネルで、【Menu】 - 【用紙設定】 - 【印刷調整】 - 【罫線調整】 を選択します。

4 目的、用途に合った罫線調整を選択します。

5 手動調整を選択したときは、画面の指示に従って調整します。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みの消耗品（インクカートリッジ、インクパック、メンテナンスボックス）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

インクカートリッジ / インクパック

エプソンは使用済み純正インクカートリッジや純正インクパックの回収活動を通じ、地球環境保全を推進しています。

便利でお得な「引取り回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<https://www.epson.jp/recycle/>

メンテナンスボックス

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<https://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクカートリッジの交換 (SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く)

1色でもインク残量が限界値以下になると、印刷はできません。

印刷途中でインク残量が限界値以下になったときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されません。

インクの残量が少なくなったインクカートリッジを使い続けると、印刷途中でインクカートリッジの交換が必要になることがあります。印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。許容できないときは、事前に新品のインクカートリッジと交換して印刷することをお勧めします。取り外したインクカートリッジは、再び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うことができます。

本機で使用できるインクカートリッジ [「消耗品とオプション」203ページ](#)

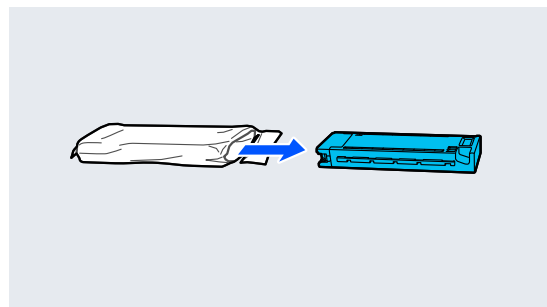
インクカートリッジの交換方法

インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

！重要

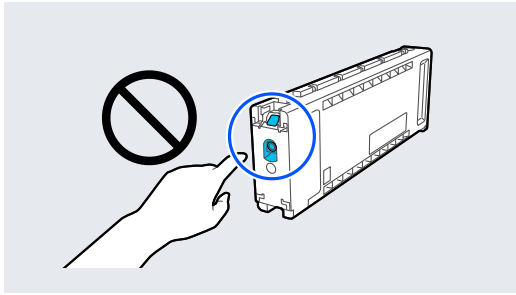
プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- 1 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。

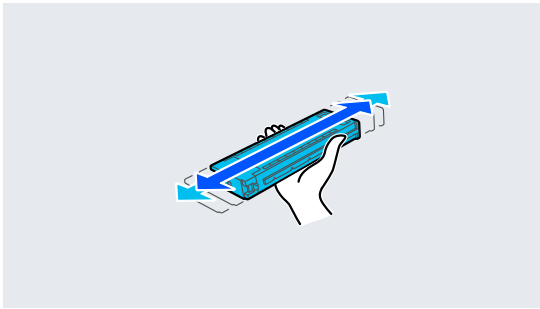


!重要

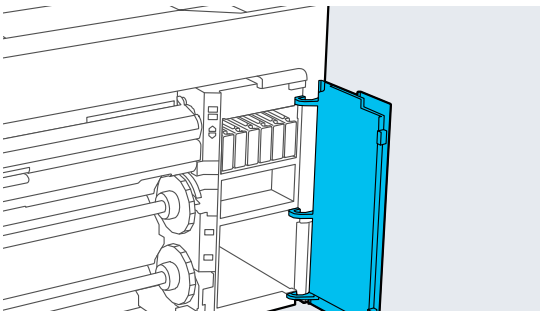
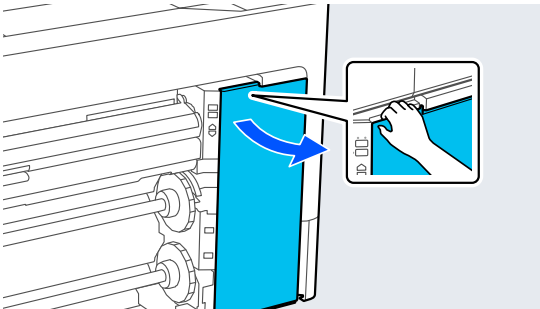
図で示した部分には触らないでください。



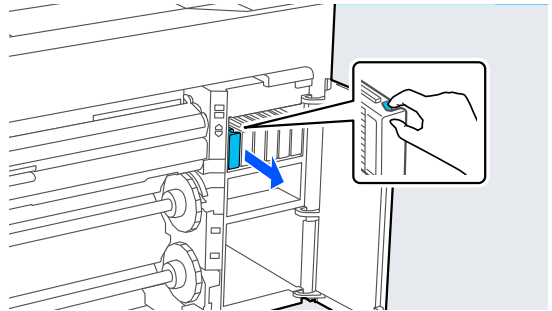
- 2** 図に従い水平方向に両側約 **10cm** の振り幅で **10 秒間に 30 回程度よく振ります。**



- 3** インクカートリッジカバーを開けます。



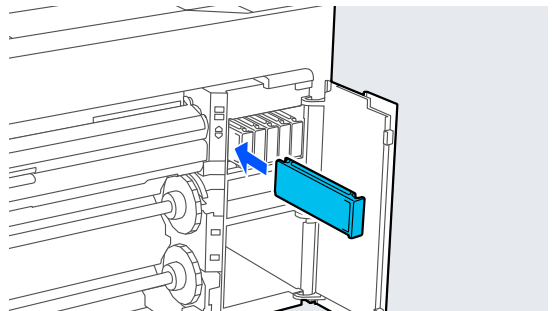
- 4** くぼみに手をかけてインクカートリッジを取り出します。



!重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

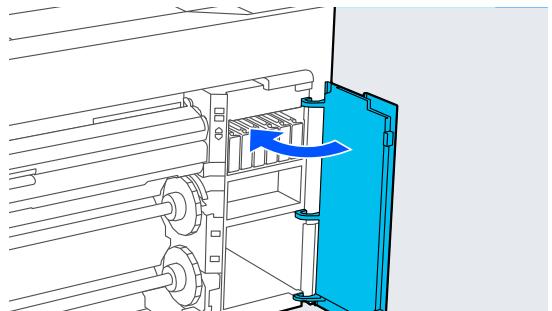
- 5** インクカートリッジを奥までしっかりと押し込みます。



!重要

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

- 6** インクカートリッジカバーを閉めます。



廃棄方法  「使用済み消耗品の処分」 167 ページ

インクパックの交換 (SC-P8550DL/SC-T7750DLのみ)

1色でもインク残量が限界値以下になると、印刷はできません。印刷途中でインク残量が限界値以下になったときは、そのインクパックを交換すれば印刷は続行されます。インクの残量が少なくなったインクパックを使い続けると、印刷途中でインクパックの交換が必要になることがあります。印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。許容できないときは、事前に新品のインクパックと交換して印刷することをお勧めします。取り外したインクパックは、再び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うことができます。

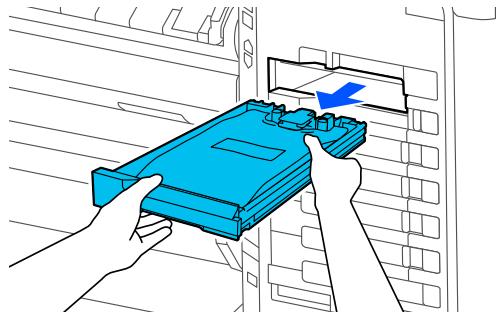
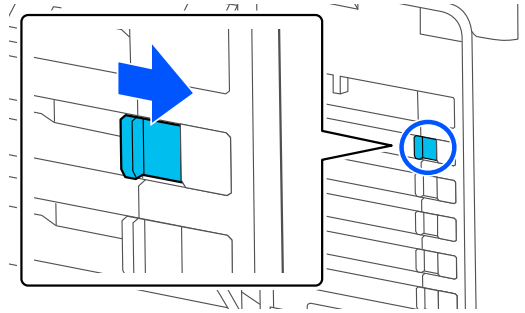
本機で使用できるインクパック

📄 [「インクパック \(SC-P8550DL/SC-T7750DL\)」 204ページ](#)

！重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のもをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

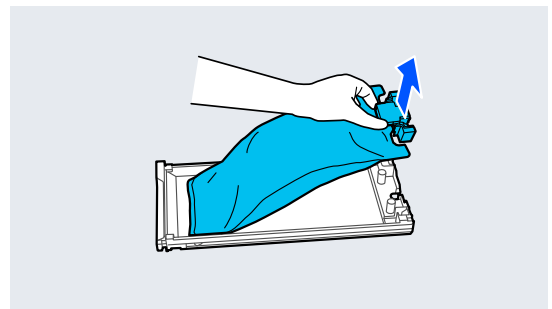
- 1 図のようにロックスイッチを動かしてロックを解除し、両手でインクパケットレイを取り出します。



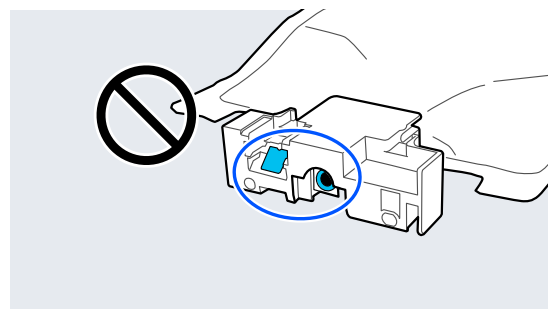
！重要

取り外したインクパックはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

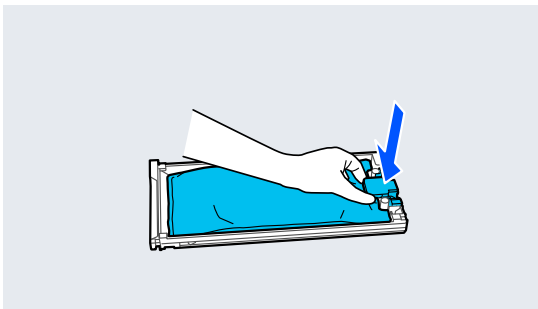
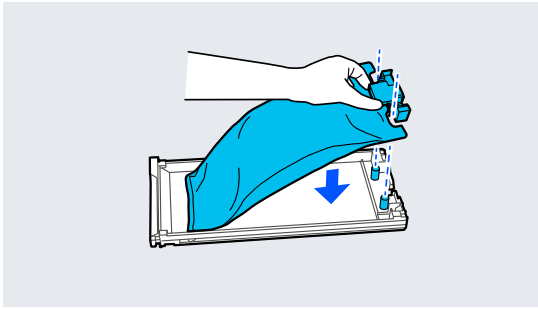
- 2 インクパックを取り出します。



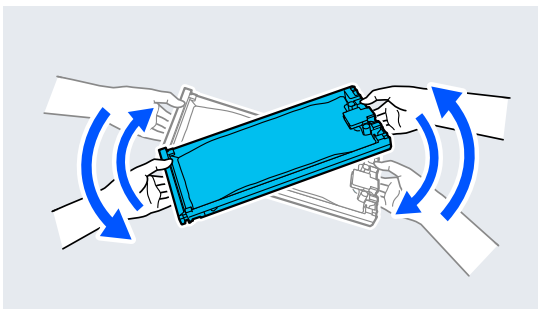
- 3 図で示した部分には触らないでください。



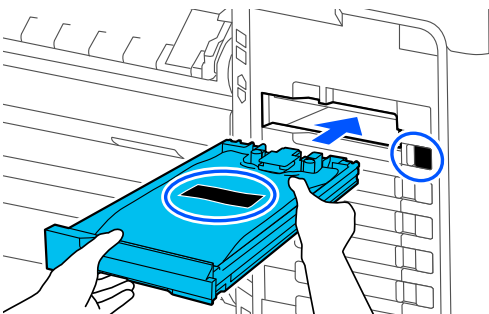
4 インクパックをトレイにセットします。



5 トレイを持って図のように、上下に約 60 度の角度で 10 秒間に 10 回程度、振ります。



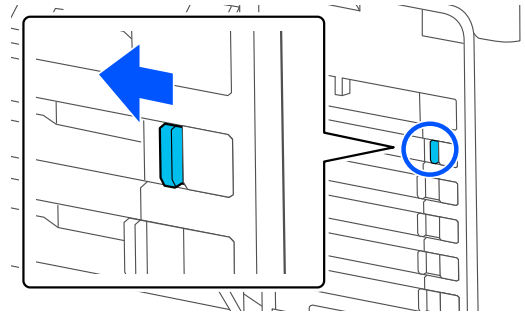
6 色を確認してインクパケットレイを挿入し、インクパケットレイを奥までしっかりと押し込みます。



!重要

インクパケットレイは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

7 図のようにロックスイッチを動かしてロックします。



メンテナンスボックス、メンテナンスボックス 2 の交換

メンテナンスボックスの空き容量不足のメッセージが表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。

本機で使用できるメンテナンスボックス
[「消耗品とオプション」 203 ページ](#)

!重要

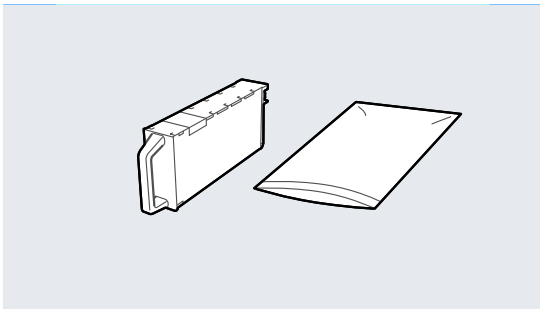
取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分にインクを吸収できなくなります。

メンテナンスボックスの交換方法

!重要

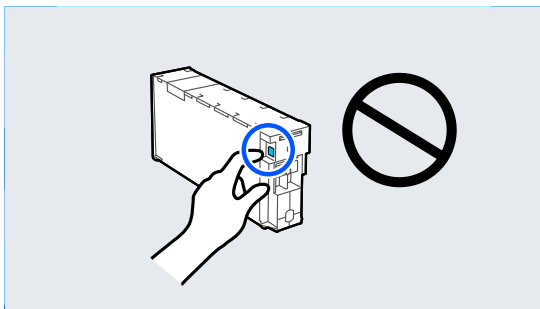
印刷中はメンテナンスボックスの交換をしないでください。廃インクが漏れることがあります。

- 1 新しいメンテナンスボックスと付属の袋を準備します。

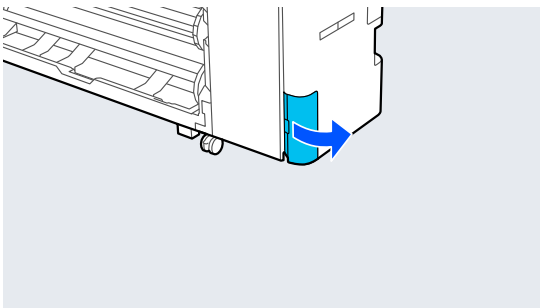


!重要

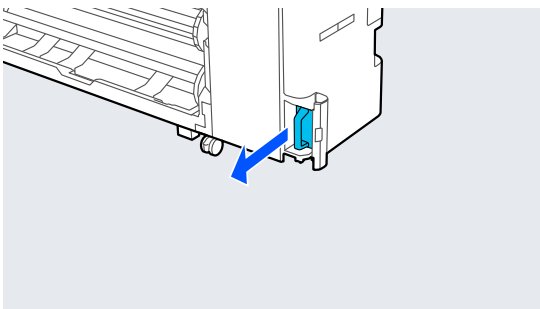
メンテナンスボックス上の IC チップは触らないでください。
正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。



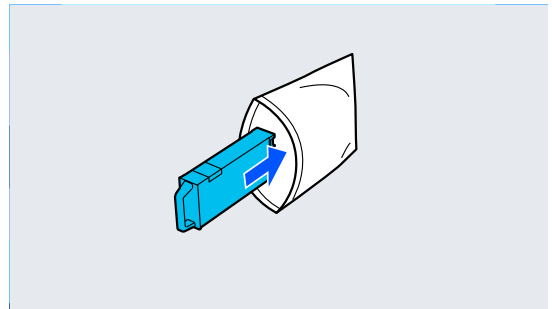
- 2 メンテナンスボックスカバーを開けます。



- 3 メンテナンスボックスを取り出します。



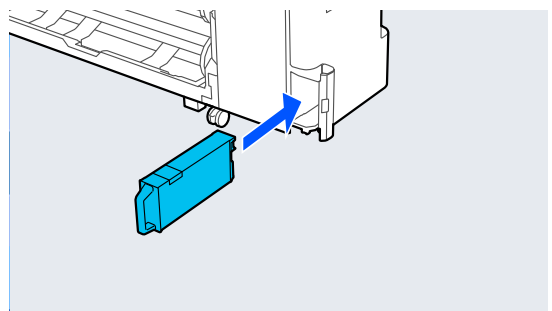
- 4 付属の袋に、使用済みメンテナンスボックスを入れます。



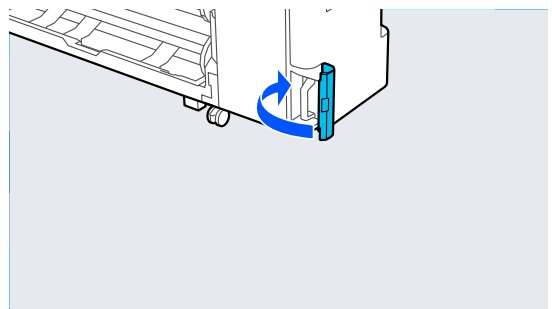
!重要

ファスナーを閉めて密閉するまでメンテナンスボックスを傾けないでください。インクが漏れることがあります。

- 5 新しいメンテナンスボックスをゆっくり挿入します。



- 6 メンテナンスボックスカバーを閉めます。



廃棄方法  「使用済み消耗品の処分」167 ページ

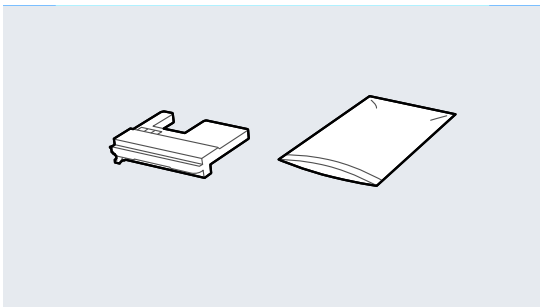
メンテナンスボックス 2 の交換方法

メンテナンスボックス 2（フチなし印刷用メンテナンスボックス）の交換方法は以下の通りです。

！重要

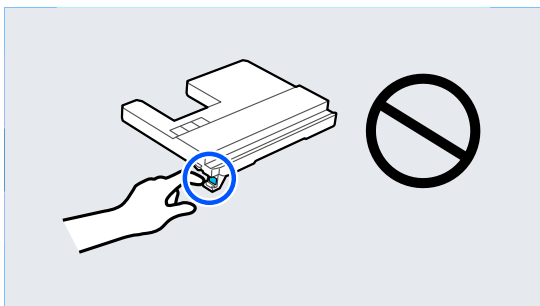
印刷中はメンテナンスボックス 2 の交換をしないでください。
廃インクが漏れることがあります。

- 1** 新しいメンテナンスボックス 2 と付属の袋を準備します。

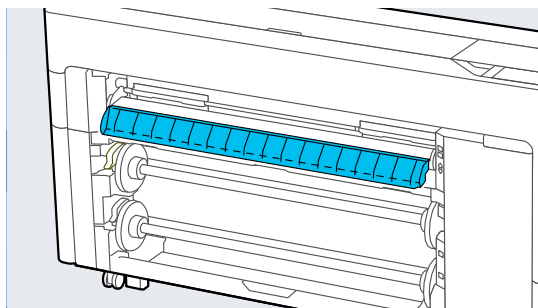
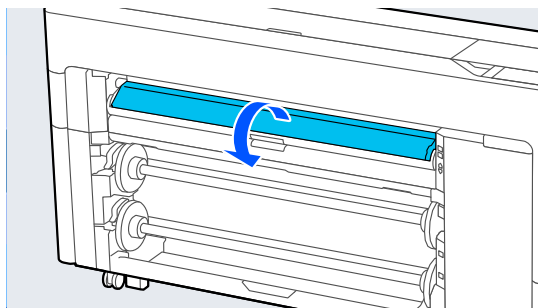
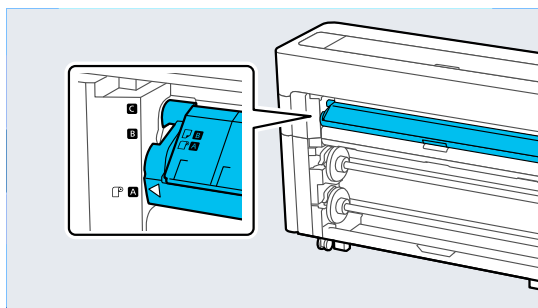
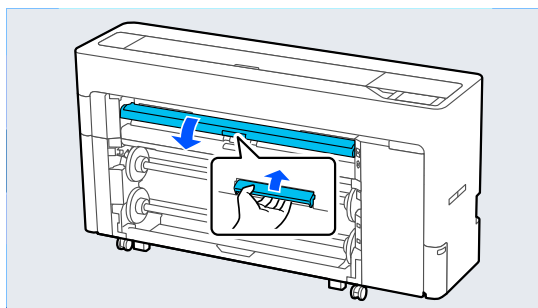


！重要

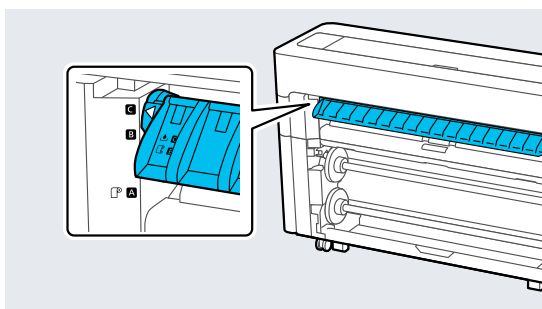
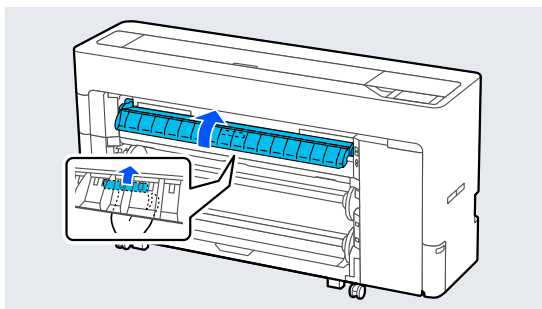
メンテナンスボックス 2 上の IC チップは触らないでください。
正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。



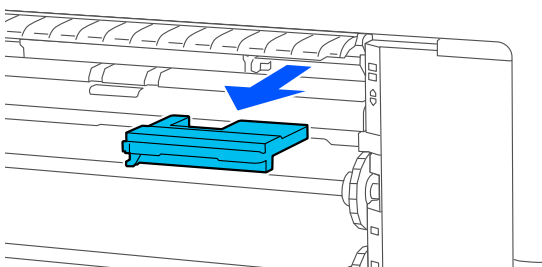
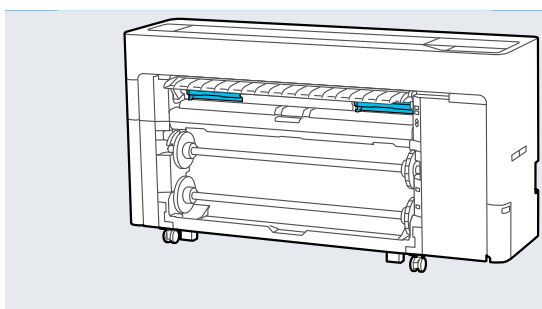
- 2** 用紙サポートを図の位置にしてからフラップを開きます。



3 用紙サポートを図の位置にします。



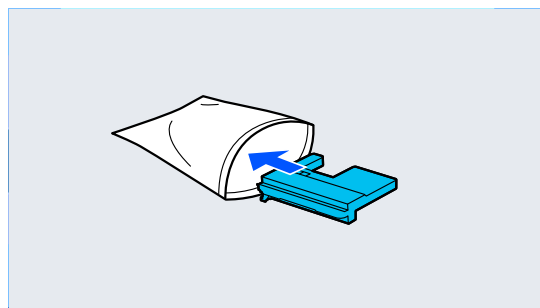
4 メンテナンスボックス 2 を取り出します。



参考

機種によってメンテナンスボックス 2 の位置が多少異なります。

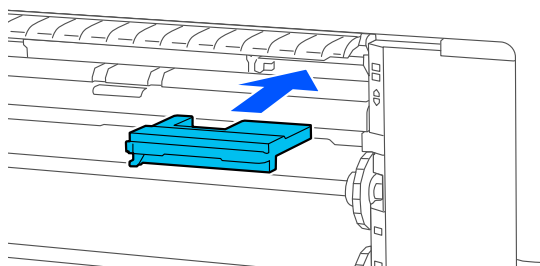
5 付属の袋に、使用済みメンテナンスボックス 2 を入れます。



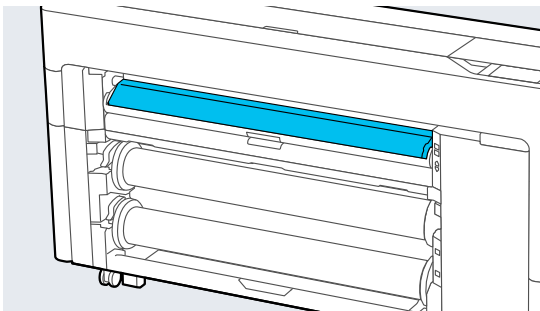
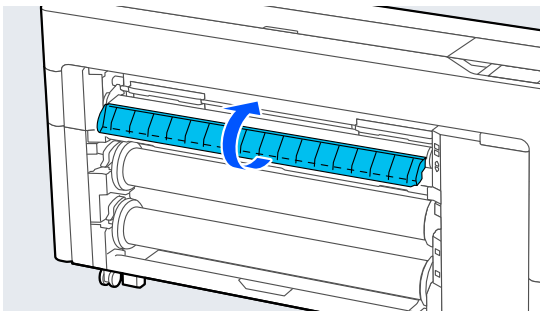
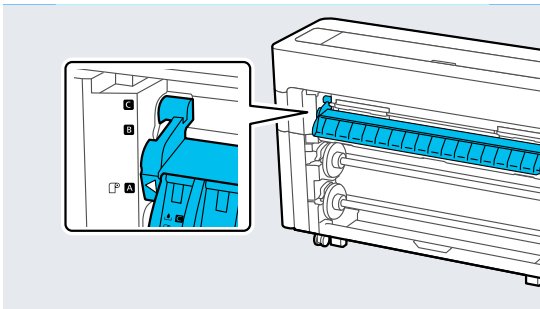
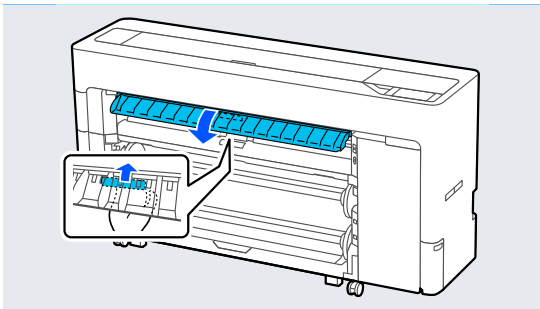
!重要

ファスナーを閉めて密閉するまでメンテナンスボックス 2 を傾けないでください。インクが漏れることがあります。

6 新しいメンテナンスボックス 2 をゆっくり挿入します。



- 7 用紙サポートを図の位置にしてからフラップを閉じます。



廃棄方法 ☞ 「使用済み消耗品の処分」 167 ページ

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で使用できるカッター

☞ 「消耗品とオプション」 203 ページ

カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから交換の作業を行ってください。

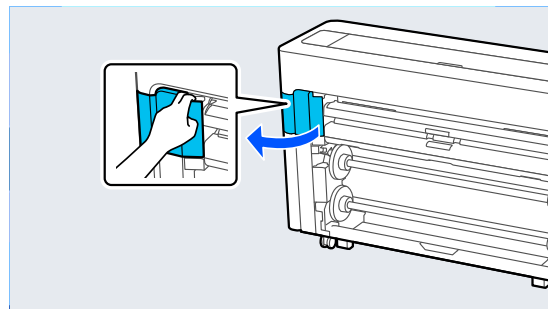
!重要

カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当てたりすると刃が欠けることがあります。

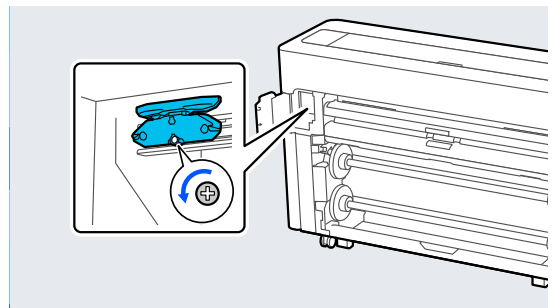
- 1 用紙がセットされているときは、取り外します。
 ☞ 「ロール 1/ロール紙の取り外し方」 41 ページ
 ☞ 「ロール 2 の取り外し方 (SC-P6550E/SC-T3750E は除く)」 46 ページ
 ☞ 「単票紙・ボード紙の取り外し方」 54 ページ

- 2 [Menu] - [プリンターのお手入れ] - [カッター交換] の順に押します。

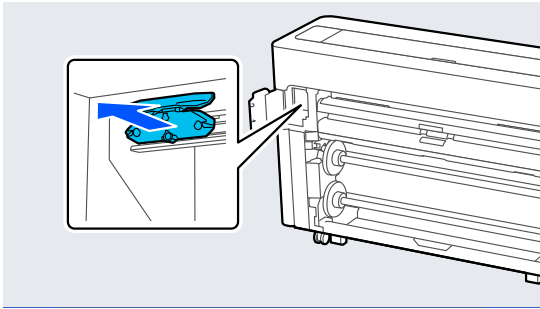
- 3 メンテナンスカバーを開けます。



- 4 カッター固定ネジをドライバーで緩めます。



5 カッターを取り外します。



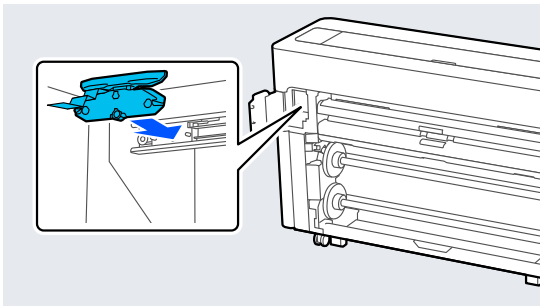
注意

カッターは子供の手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをすることがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。

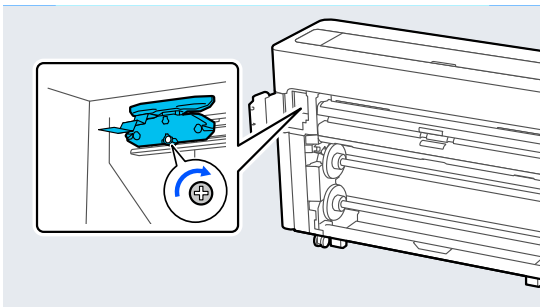
参考

使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

6 保護材を付けたまま新しいカッターを取り付けます。



7 カッター固定ネジをドライバーで締めます。



重要

ネジはしっかり締めてください。カッターが固定されないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。

8 メンテナンスカバーを閉めます。

9 交換が終了したら **[OK]** を押します。

操作パネルの画面が、作業前の状態に戻ったら、メンテナンスカバー内に落下しているカッターの保護材を取り除きます。

本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1 ヶ月に 1 回程度）に本機のお手入れをしてください。

⚠ 警告

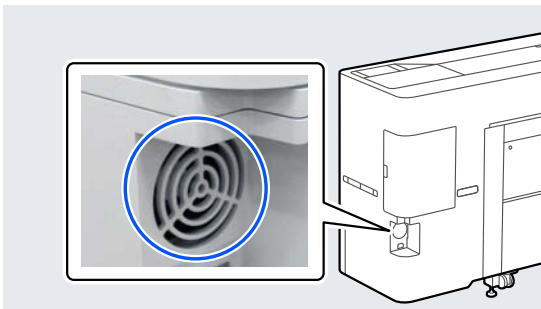
異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

外装のお手入れ

- 1 本機から用紙を取り外します。
- 2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。
特に背面と側面の以下の箇所はホコリがたまるないように、清掃してください。



汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭いてください。その後、乾いた柔らかい布で水気を拭いてください。

!重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部のお手入れ

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、加圧ローラーの清掃を行ってください。

また、プラテンは紙粉やインクが付着し汚れます、インクが付いていると用紙が汚れますので、清掃してください

!重要

プラテンに紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルも目詰まりの原因となることがあります。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れを拭き取ります。

- 1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。
[📄 「ロール紙のセットと取り外し」 39 ページ](#)
- 2 【⌘】 - 【送る】 を押します。
【送る】 を押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。
- 3 清掃が終了したら用紙をカットします。
【⌘】 - 【カット】 を押して用紙をカットします。

内部の清掃

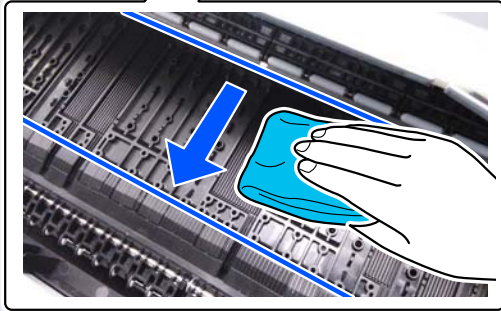
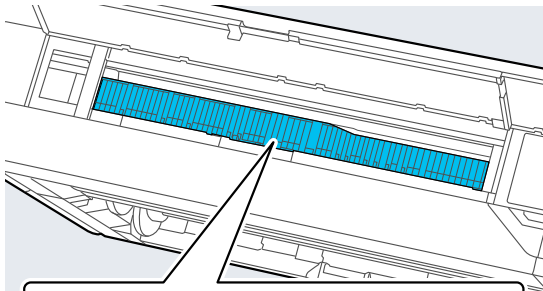
- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

- 3** プリンターカバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れを拭き取ります。

下図の水色の部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、上から下にふき取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭きます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

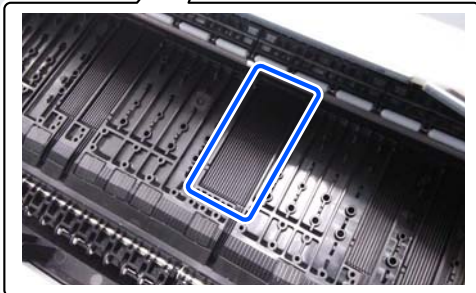
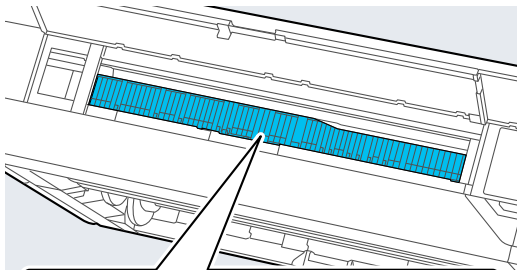
！重要

清掃時は、ローラーやインクチューブに触らないでください。故障や印刷汚れの原因となります。

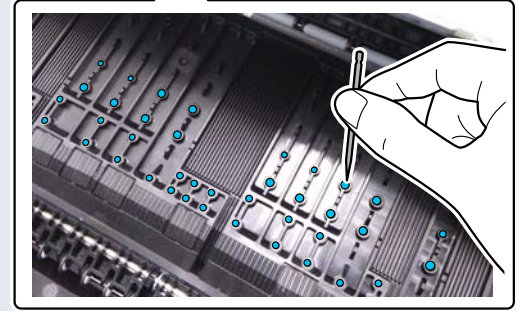
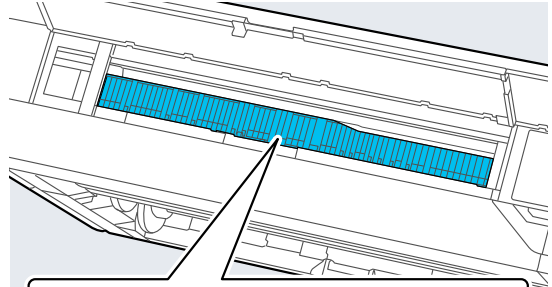


参考

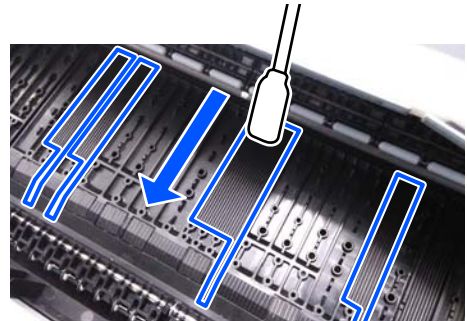
下図の部分は汚れやすいため、しっかりと汚れを拭き取ります。



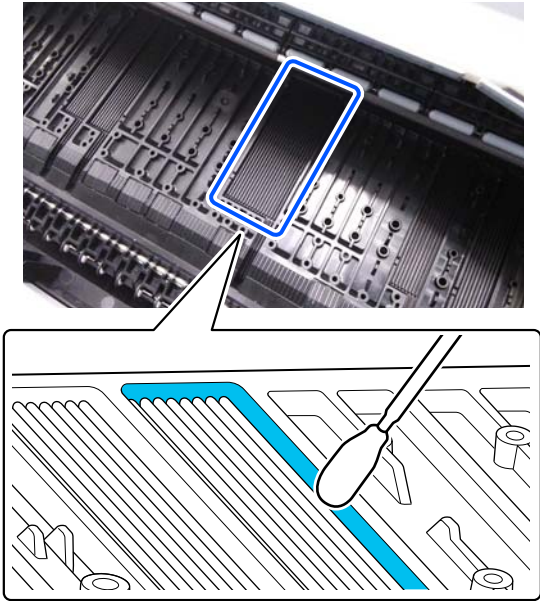
- 4** 樹脂部分に紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。



- 5** 印刷した用紙の裏側が汚れるときは、太いクリーニング棒で下図の部分を奥側から手間にふき取ります。



細かい溝の間や側壁内側の面は細いクリーニング棒でふき取ります。



- 6 清掃が終了したらプリンターカバーを閉めます。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
用紙設定変更 プリンターで登録された用紙ではありません。設定は、用紙を登録したアプリケーション(ドライバーなど)から変更してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	Epson Media Installer で登録された用紙情報を変更するには、用紙をセットしてから操作パネルで行ってください。 Epson Media Installer を使用すればセットされていない用紙情報も変更できます。 ただしお使いの Epson Media Installer のバージョンによっては用紙情報を変更することはできません。
TCP/IP 設定失敗 アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。

エラーメッセージとエラーコードが表示されたときは

エラーメッセージ	対処方法
<p>部品を交換する必要があります。エプソンサービスコールセンターにご相談ください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXXX (XXXXXXXX は 6 桁または 8 桁のコードで英数字で表示されます。)</p>	<p>本機の交換部品の交換時期が近付きました。すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(6 桁または 8 桁の英数字コード番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」 231 ページ 部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、プリンターエラーが発生します。</p>
<p>プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXXX (XXXXXXXX は 6 桁または 8 桁のコードで英数字で表示されます。)</p>	<p>以下の場合に表示されるエラーメッセージです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電源コードが正しく接続されていないとき • 解除できないエラーが発生したとき <p>プリンターエラーが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクタから抜いて、接続し直します。エラーが解消されない場合は、数回繰り返します。 再び同じ番号のエラーが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(6 桁または 8 桁の英数字コード番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」 231 ページ</p>

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

自動的に電源が切れる

- **【自動電源オフ】を有効に設定していませんか？**
自動的に電源を切りたくないときは設定を【設定しない】にしてください。
☞ [「本体設定」140 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Windows）

- **【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーに本機のアイコンはありますか？**
 - アイコンがある
プリンタードライバーはインストールされています。次項の「プリンターとコンピューターの接続に異常がある」を確認します。
 - アイコンがない
プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

- **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか？**
印刷先のポートを確認します。プリンターのプロパティ画面で【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート】を確認します。
 - USB: 【USB】 xxx (x はポート番号を表す数字)
 - ネットワーク接続: 適切な IP アドレスなど
 表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Mac）

- **本機がプリンターリストに追加されていますか？**
アップルメニュー - 【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとファクス】）の順にクリックします。
プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスクーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**
インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
☞ [「システム条件」222 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**
USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

- **USB ハブが正しく認識されていますか？**
コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

- **ネットワークの設定は正しいですか？**
ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

■ **本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。**

USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

■ **IEEE802.3az (省電力イーサネット) に対応した機器を使って有線 LAN 接続していませんか？**

IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット) に対応した機器を使って有線 LAN 接続する場合、接続したりしなかったりして不安定になる、接続できなくなる、通信速度が遅くなることがあります。

以下の手順で、コンピューターとプリンターの IEEE802.3az を無効にして接続してください。

- ① コンピューターとプリンターそれぞれにつながっている LAN ケーブルを外します。
- ② コンピューターの IEEE802.3az が有効になっている場合は、無効にします。
- ③ LAN ケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
- ④ プリンターで、[Menu] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断] で、プリンターの IP アドレスを確認します。
- ⑤ コンピューターで、Web Config を起動します。Web ブラウザーを起動し、プリンターの IP アドレスを入力してください。
- ⑥ [ネットワーク設定] タブ - [有線 LAN] の順に選択します。
- ⑦ [IEEE 802.3az] を [オフ] にします。
- ⑧ [次へ] をクリックします。
- ⑨ [設定] をクリックします。
- ⑩ コンピューターとプリンターにつながっている LAN ケーブルを外します。
- ⑪ 手順 2 でコンピューターの IEEE802.3az を無効にした場合は、有効にします。
- ⑫ 手順 1 で外した LAN ケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

プリンター側でエラーが発生している

■ **操作パネルの画面のメッセージで確認します。**

☞ [「メッセージが表示されたとき」179 ページ](#)

印刷が中断されている

■ **印刷キューのステータスが [一時停止] になっていませんか？ (Windows)**

印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが [一時停止] になります。このままの状態でも印刷を実行しても印刷されません。

[デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は [プリンタ] メニューの [一時停止] をクリックしてチェックを外します。

■ **印刷のステータスが [一時停止] になっていませんか？ (Mac)**

ご使用のプリンターの印刷状況を確認する画面を表示して、一時停止の状態でないことをご確認ください。

- ① [アップル] メニュー - [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとファクス]) - [プリントキューを開く] の順にクリックします。
- ② 状況が [一時停止中] と表示されているプリンターがあるときは、そのプリンターをダブルクリックします。
- ③ [プリンタを再開] をクリックします。

■ **Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用していますか？**

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合があります。事象と対処方法については以下をご確認ください。

☞ [「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット」74 ページ](#)

あてはまるトラブル状態がない

- **プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。(Windows)**

プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピューターの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。

①本機が印刷可能状態であること（電源が入っていること）を確認し、本機にA4サイズ以上の用紙をセットします。

② [デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタとFAX] フォルダーを開きます。

③本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] を選択します。

④プロパティ画面で [全般] タブを選択し、[テストページの印刷] をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

- テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピューターの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。

- テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。

☞ [「印刷できない（プリンターが動かない）」 181 ページ](#)

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**

ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。

☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ](#)
ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に [モーター自動調整中] というメッセージが表示されていませんか？**

内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**

ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。

☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 163 ページ](#)

- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**

本機を長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドのクリーニングをしてください。

☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ](#)

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ](#)

- **罫線調整をしましたか？**

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレにより、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、罫線調整をしてください。

☞ [「罫線調整」 165 ページ](#)

- **インクカートリッジ/インクパックは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**

本機は、純正インクカートリッジ/インクパックの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジ/インクパックを使用してください。

- **古くなったインクカートリッジ/インクパックを使用していませんか？**

古くなったインクカートリッジ/インクパックを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジ/インクパックに交換してください。インクカートリッジ/インクパックは、個装箱に記載されている有効期限内（本機に装着後は1年以内）に使い切ることをお勧めします。

■ **インクカートリッジ／インクパックを振りましたか？**

本機のインクカートリッジ／インクパックは、顔料インクを使用しています。本機に装着する前によく振ってください。

☞ 「[インクカートリッジの交換 \(SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く\)](#)」 167 ページ

☞ 「[インクパックの交換 \(SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ\)](#)」 169 ページ

■ **【用紙種類】の設定は正しいですか？**

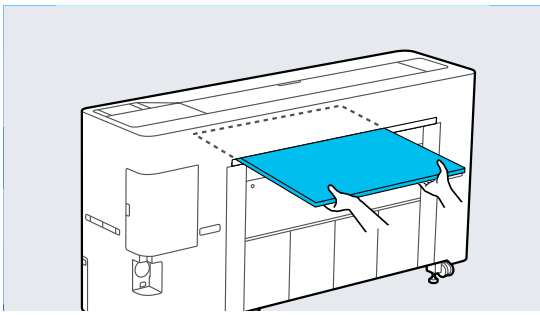
プリンタードライバーとプリンター本体の用紙設定、実際の用紙が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

■ **印刷品質の低いモード（【速い】など）で印刷していませんか？**

プリンタードライバーで【印刷品質】の【品質詳細設定】で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、【レベル】で品質を優先した設定にしてください。

■ **ボード紙を印刷していませんか？**

ボード紙の種類によっては用紙のたわみによって印刷品質が悪くなります。印刷時に用紙端を支えて用紙が水平になるようにしてください。



■ **カラーマネジメントしていますか？**

カラーマネジメントをしてみてください。

☞ 「[カラーマネジメント印刷](#)」 113 ページ

■ **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**

ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とでは、発色方法が異なるため、色合いに差異が生じます。

■ **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

■ **操作パネルの画面に【インクが少なくなりました】と表示されていませんか？**

インクが少なくなると、印刷品質に影響が出る場合があります。新しいインクカートリッジ／インクパックに交換することをお勧めします。インクカートリッジ／インクパックを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

■ **市販用紙で双方向印刷していますか？**

【用紙種類】でユーザー用紙を選択して印刷時に色ムラが発生したときは、以下の対処をしてください。

- 市販用紙の設定を登録していないとき

以下をご覧ください。設定を登録してください。

☞ 「[市販用紙に印刷する前に](#)」 216 ページ

- 市販用紙の設定を登録しているとき

単方向印刷してください。以下の手順でプリンタードライバーの【双方向印刷】のチェックを外します。Windows: 基本設定画面の【印刷品質】で【詳細設定】を選択

Mac: 一覧から印刷設定を表示して【カラー詳細設定】タブを選択

他機種と色味が異なる

■ **製品の特性により機種ごとに色味が異なります。**

使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。

プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近づけることができます。

☞ 「[カラーマネジメント印刷](#)」 113 ページ

また、正確に色味を合わせたいときは、測色器を使用するなどしてカラーマネジメントすることをお勧めします。

用紙先端の印刷品質（色ムラや色合い）が気になる

■ **紙の品質や印刷環境などさまざまな要因が印刷品質に影響します。**

用紙の先端余白が少ないと、色ムラが発生することがあります。

先端余白を多く取ってください。

☞ 「[用紙設定](#)」 133 ページ

■ **プリンタードライバーの【品質詳細設定】で、【端部画質向上】を【先端画質向上】または【四辺画質向上】を選択してください。**

【先端画質向上】は全てを2ヘッドモードするため、通常の印刷速度と変わらず印刷しますが、先端の余白が通常よりも多くなります。

【四辺画質向上】は全てを1ヘッドモードするため、印刷速度が通常よりも遅くなります。

印刷位置がずれる/はみ出す

- **印刷範囲を指定していますか？**
アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

- **ページサイズの設定は正しいですか？**
セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの [ロール紙幅] または [用紙サイズ] が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

- **用紙が斜行していませんか？**
プリンター設定メニューの [斜行エラー検出] が [OFF] になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。プリンター設定メニューで [斜行エラー検出] を [ON] に設定してください。
☞ [本体設定] 140 ページ

- **印刷データは用紙幅に納まっていますか？**
印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの [用紙幅検出] の設定が [OFF] になっていると用紙幅を超えて印刷してしまいます。設定を [ON] に変更してください。
☞ [用紙設定] 133 ページ

- **【先端余白】を短く設定していませんか？**
用紙メニューの [先端余白] の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、[先端余白] の設定値が優先されます。例えば、本機の用紙メニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。
☞ [印刷可能領域] 71 ページ

罫線が左右にガタガタになる

- **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、罫線調整をしてください。
☞ [罫線調整] 165 ページ

印刷面がこすれる/汚れる

- **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。

☞ [使用可能な用紙] 206 ページ

エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

- **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

- **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、こすれの原因となります。以下の点を守ってください。

- 用紙は、印刷直前にセットする。
- 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。

- **プリントヘッドが印刷面をこすっていますか？**

用紙の印刷面をこすってしまうときには、[本体設定] のプラテンギャップ補正 を広げる設定にしてください。

ユーザー用紙として登録した市販の用紙を使用する場合は、本体設定のユーザー用紙設定または用紙設定のプラテンギャップを広げる設定（数値が大きい設定値）に変更してみてください。それでも改善されないときは、[ユーザー用紙設定] で [排紙ローラー] または [本体設定] の [排紙ローラー] を [使用する] にしてみてください。ただし光沢紙の使用時は、[排紙ローラー] を [使用する] にすると、印刷面に傷がつくおそれがあります。

☞ [用紙設定] 133 ページ

☞ [本体設定] 140 ページ

- **プリントヘッドが用紙の先端をこすっていますか？**

用紙設定の [ロール 1] (SC-P6550E/SC-T3750E は [ロール]) または [ロール 2] - [先端/後端余白] を [45mm] に設定してください。

☞ [用紙設定] 133 ページ

■ **プリントヘッドが用紙の後端をこすっていませんか？**

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、印刷された面の後端がこすれて跡になることがあります。
後端の余白を多めにしたデータを作成してください。それでも改善しないときは、プリンタードライバーの【端部画質向上】を選択してから印刷してください。

■ **プリントヘッドが用紙の左右端をこすっていませんか？**

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、用紙の左右端がこすれて跡になることがあります。
左右端の余白を多めにしたデータを作成してください。それでも改善しないときは、プリンタードライバーかお使いのソフトウェアでデータを90度回転させてから印刷してください。

■ **複数ページ印刷時に、【自動カット】 - 【カットしない】にして印刷していませんか？**

ページごとで用紙をカットせずに印刷し続けると、ページとページの間がこすれることがあります。ページ間の余白を多めにしたデータを作成してください。

■ **プリンターの内部が汚れていませんか？**

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。
☞【内部のお手入れ】176ページ

■ **プリントヘッド周辺などを清掃してみてください。**

本項目より前に記載の各対処方法を実施しても印刷面が汚れるときは、以下を参照してプリントヘッド周辺、キャップ、ワイパーを清掃してみてください。
☞【プリントヘッドとキャップ周辺の清掃】186ページ

■ **後端の余白を広げてください。**

用紙によっては使用環境や保存環境、印刷データの内容によって印刷面の下端がこすれて跡が残ることがあります。このようなときは、後端の余白を多めに取ってデータを作成してください。

プリントヘッドとキャップ周辺の清掃

自動クリーニングでプリントヘッドの目詰まりが解消されないときは、プリントヘッドとキャップ周辺の清掃をします。

！重要

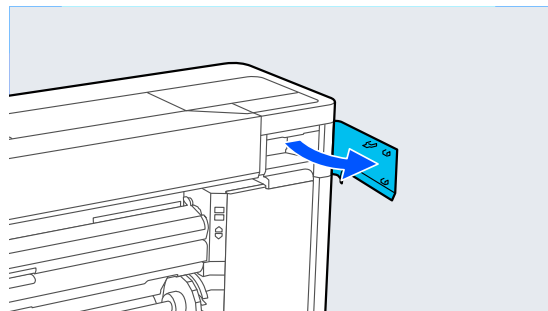
- 清掃の対象箇所以外の部品や基板には絶対に触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因になります。
- クリーニング棒は、常に新品を使用してください。一度使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する原因になります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂が付着し、機能が損なわれることがあります。
- 作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃がしてください。
- キャップは、アルコールなどの有機溶剤で拭かないでください。プリントヘッドの故障の原因になります。
- プrintヘッドは手で動かさないでください。故障の原因になります。
- 用紙をセットしていたら、取り外してから作業することをお勧めします。

プリントヘッドの清掃

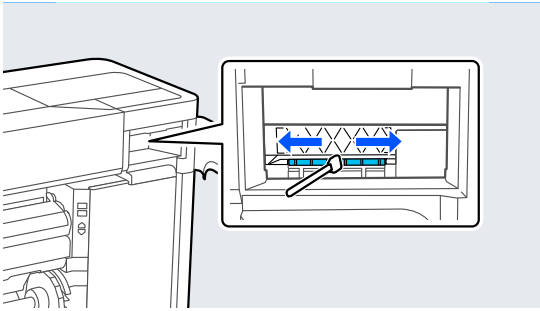
- 1 【プリンターのお手入れ】 - 【部品清掃】 - 【プリントヘッドの清掃】を選択します。

プリントヘッドが清掃位置まで移動します。

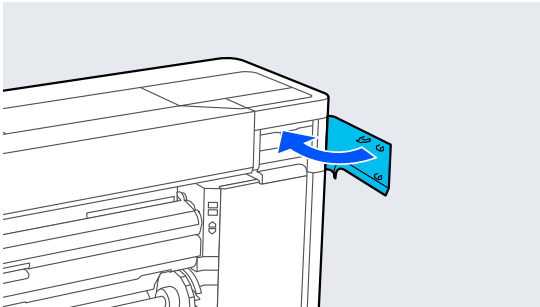
- 2 メンテナンスカバーを開けます。



- 3 クリーニング棒で固着したインクや毛羽ゴミ、ほこりを取り除きます。

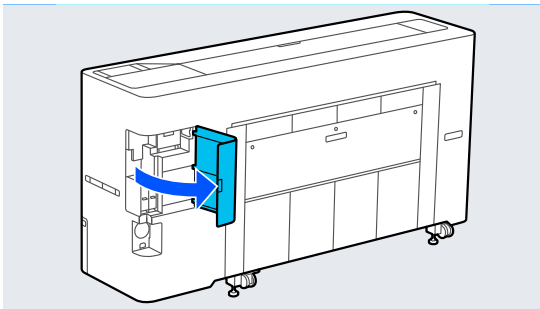


- 4 メンテナンスカバーを閉めます。

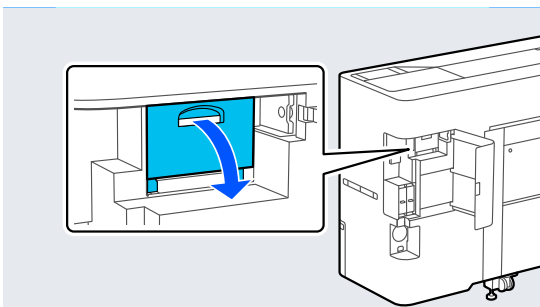


- 5 背面に回ります。

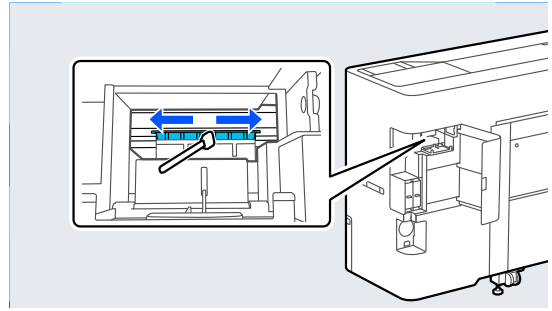
- 6 ポートカバーを開けます。



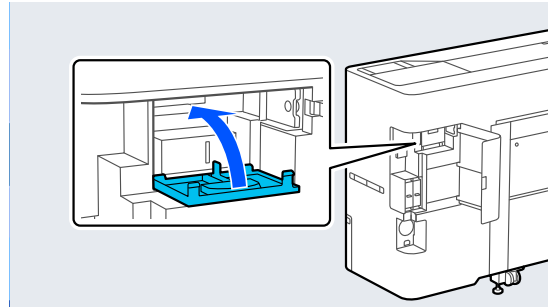
- 7 メンテナンスカバー（背面）を開けます。



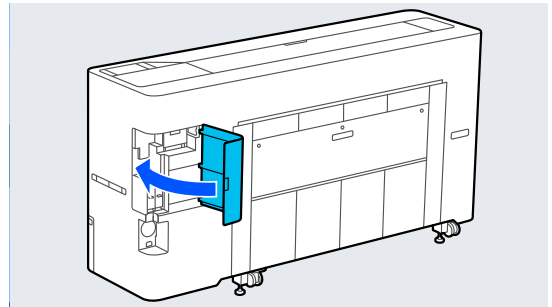
- 8 クリーニング棒でプリントヘッドのフチを清掃します。



- 9 メンテナンスカバー（背面）を閉めます。



- 10 ポートカバーを閉めます。



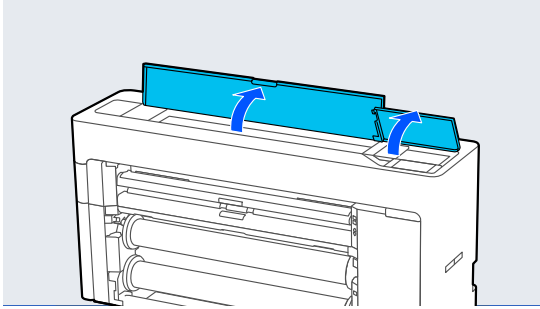
- 11 操作パネルで **[OK]** を押します。
プリントヘッドが元の位置に戻ります。

キャップ周辺の清掃

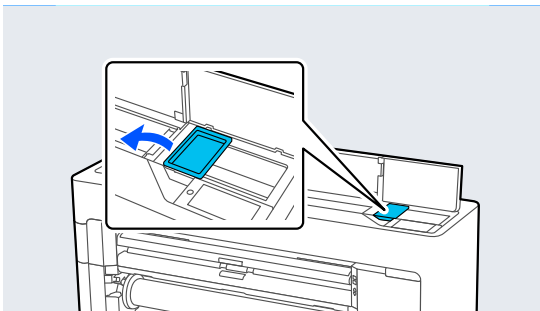
- 1 **[プリンターのお手入れ]** - **[部品清掃]** - **[キャップ周辺の清掃]** を選択します。

プリントヘッドが清掃位置まで移動します。
プリントヘッドが止まるまで待ってください。

2 プリンターカバーを開けます。



3 図の部品を取り外します。

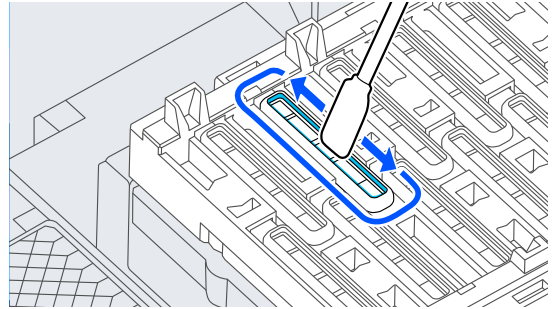
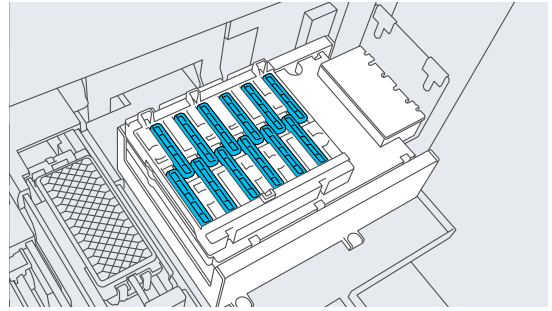
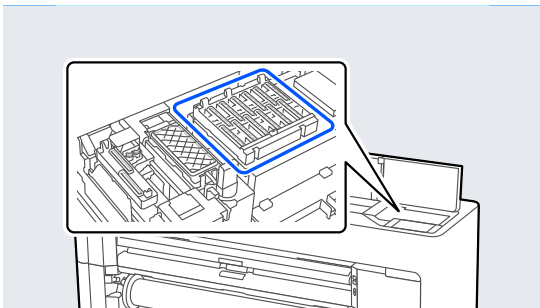


4 乾燥防止キャップの汚れを新品のクリーニング棒で拭き取ります。

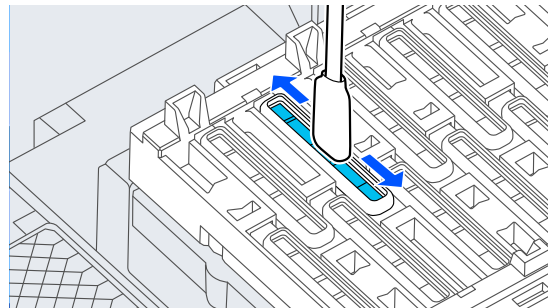
- (1) クリーニング棒を縦にして、全ての乾燥防止キャップの内側側面を拭き取ります。

！重要

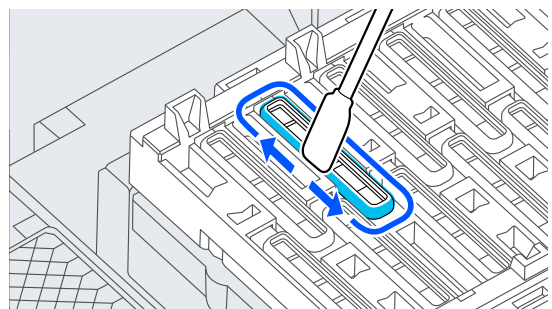
ピンセットやクリーニング棒でキャップのフチや周囲を強く押さえないでください。部品が変形して、正常にキャッピングできなくなるおそれがあります。



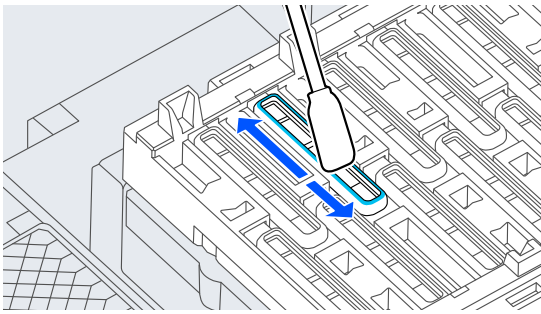
- (2) クリーニング棒を縦にして、全ての乾燥防止キャップの内側を拭きます。



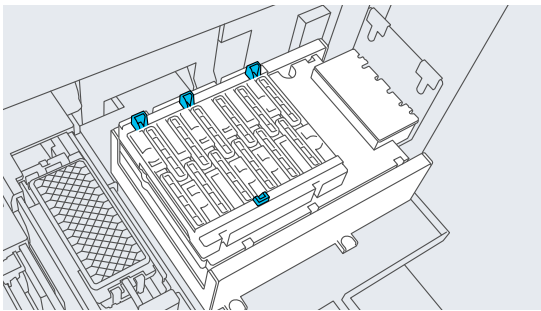
- (3) クリーニング棒を縦にして、全ての乾燥防止キャップの外側を拭きます。



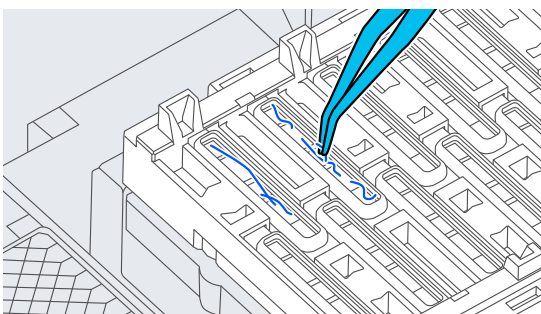
- (4) クリーニング棒を平らにして、全ての乾燥防止キャップのフチを拭きます。



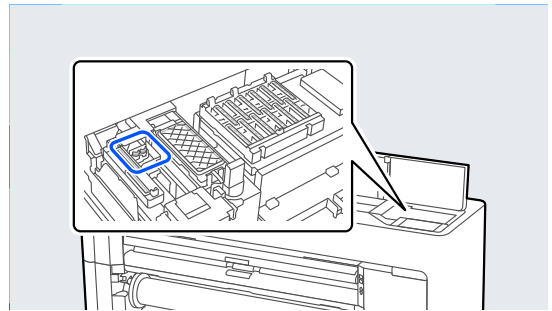
(5) クリーニング棒を縦にして、全ての乾燥防止キャップのガイド部を拭きます。



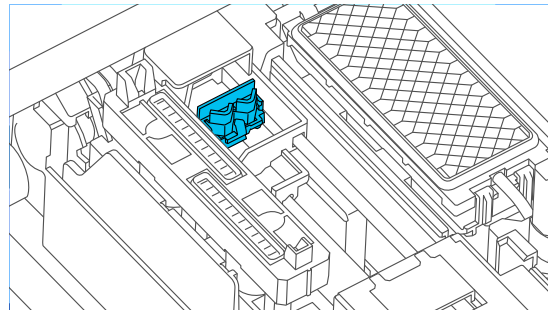
(6) キャップ内に毛羽ゴミ、ホコリが付いているときは、クリーニング棒の先端やピンセットで取り除きます。



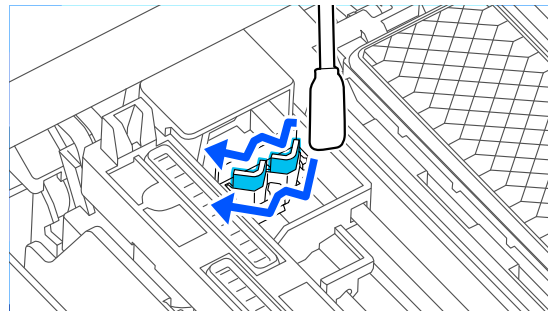
5 ワイパーの汚れを新品のクリーニング棒で拭き取ります。



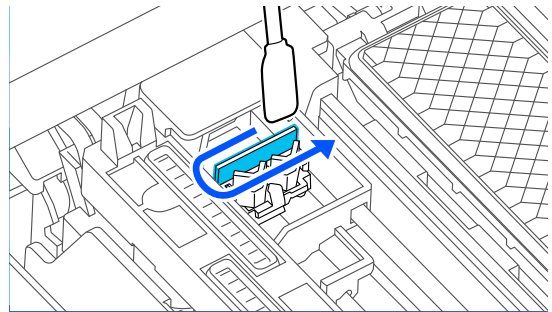
(1) 手前側のワイパーの外周を拭きます。

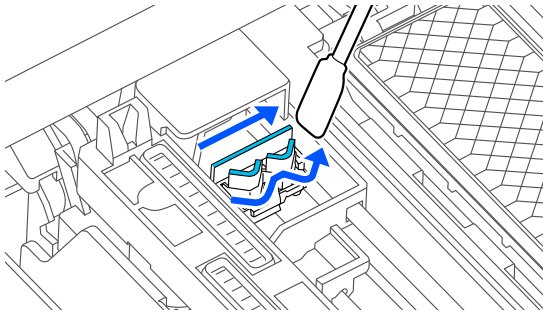


(2) 奥側のワイパーの外周を拭きます。

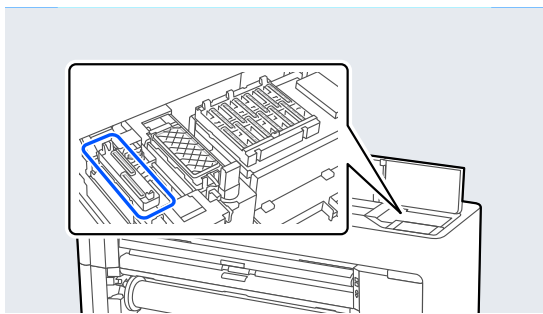


(3) ワイパーのフチを拭きます。

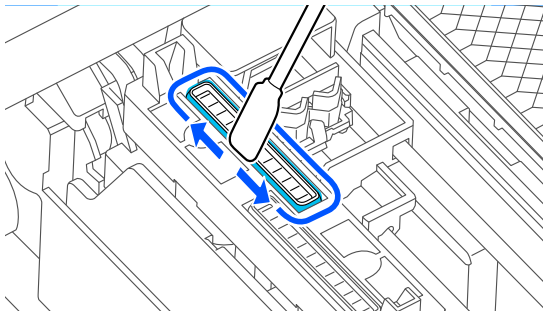




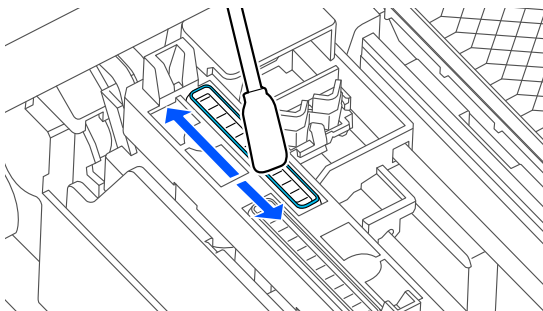
6 吸引キャップの汚れを新品のクリーニング棒で拭き取ります。



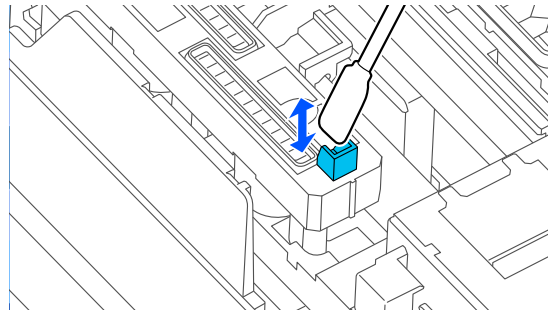
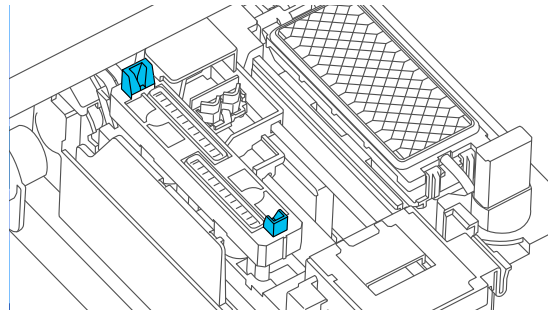
(1) クリーニング棒を縦にして、全ての吸引キャップの外周を拭き取ります。



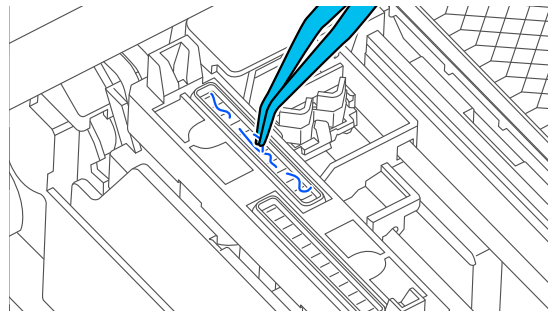
(2) クリーニング棒を平らにして、全ての吸引キャップのフチを拭き取ります。



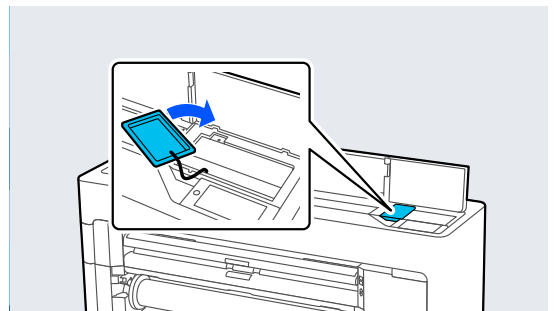
(3) クリーニング棒を縦にして、全ての吸引キャップのガイド部を拭き取ります。



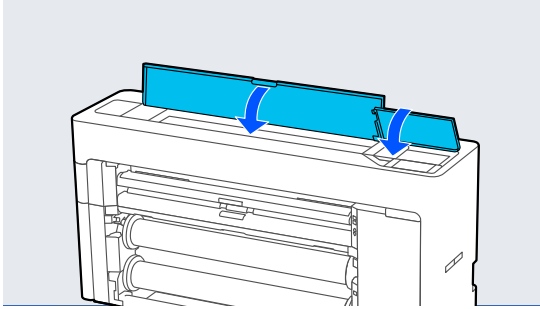
(4) キャップ内に毛羽ゴミ、ホコリが付いているときは、クリーニング棒の先端やピンセットで取り除きます。



7 図の部品を取り付けます。



8 プリンターカバーを閉めます。



9 操作パネルで **[OK]** を押します。

プリントヘッドが元の位置に戻ります。
プリントヘッドが目詰まりしていたら自動クリーニングされます。

用紙にしわが発生する

- **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

- **エプソン製の専用紙以外の場合、用紙調整しましたか？**
エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて設定してから印刷してください。
[📄 「市販用紙に印刷する前に」 216 ページ](#)

印刷した用紙に波打ちが発生する

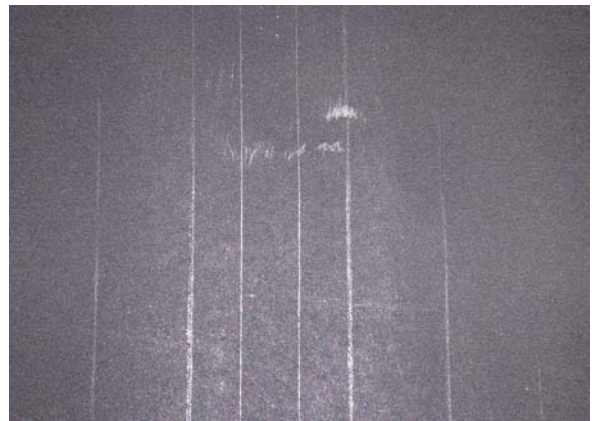


- **印刷後の用紙を乾燥させてください**
印刷後の用紙を乾燥させることで、用紙の波打ちが改善することがあります。
用紙の波打ち波打ちを伸ばすように丸めて乾燥させるとより改善します。

- **印刷のインク濃度を下げてください**
高いインク濃度で印刷すると、用紙の波打つことがあります。ドライバーの「用紙調整」で、インク濃度を下げてください。

- **印刷解像度を下げてください**
高解像で印刷すると、用紙の波打つことがあります。ドライバーの「印刷品質」で、解像度を下げてください。

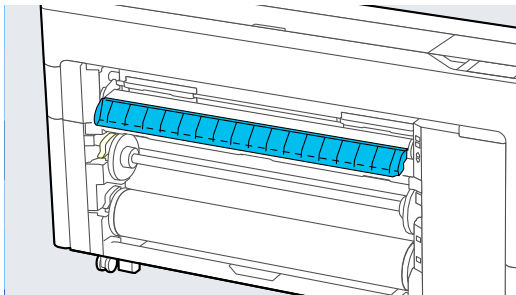
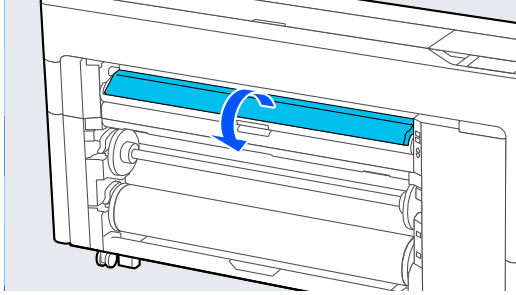
印刷面に傷がつく



- **排紙ローラーを使用しない設定にしてください**
操作パネルで、[用紙設定] - [ロール 1]（[ロール]） / [ロール 2] / [単票紙] - [用紙の詳細設定] - [排紙ローラー] - [使用しない] を選択してください。
ただし、排紙ローラーを使用しないとプリントヘッドが印刷面をこする可能性があります。印刷面がこすれる場合は、操作パネルの [本体設定] または [用紙設定] でプラテンギャップを広げる設定にしてください。

■ **排紙ローラーが印刷面をこすっていませんか？**

印刷面をこすってしまうときは、用紙サポートのフラップを開いて印刷してください。



印刷した用紙の裏側が汚れる

■ **設定メニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください**

印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が【OFF】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまうため、本機内部が汚れます。本機内部を汚さないために、設定を【ON】に変更してください。

☞ [「用紙設定」133 ページ](#)
☞ [「内部のお手入れ」176 ページ](#)

■ **印刷面のインクは乾いていますか？**

印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。

■ **プラテンが汚れていませんか？**

プリンター内部の清掃をしてください。
☞ [「内部のお手入れ」176 ページ](#)

インクが出すぎてしまう

■ **【用紙種類】の設定は正しいですか？**

お使いの用紙とプリンタードライバーの【用紙種類】を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

■ **【インク濃度】の設定は適切ですか？**

プリンタードライバーの【用紙調整】でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ **トレーシングペーパーに印刷していますか？**

トレーシングペーパーに【モノクロ】で印刷していてインクが出すぎるときは、プリンタードライバーの【用紙調整】でインク濃度を下げると、改善されることがあります。

フチなし印刷ができない、余白が発生する

■ **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**

プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。

☞ [「セットした用紙の設定」54 ページ](#)

■ **用紙の設定は合っていますか？**

お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

■ **はみ出し量を変更していますか？**

フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を【少ない】に設定していると余白が残ることがあります。

☞ [「フチなし印刷」92 ページ](#)

■ **用紙の保管は適切でしたか？**

用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**

フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。

■ **カッターの調整をお試しください**

ロール紙でフチなし印刷をしているのに上下に余白が出てしまうときは、本体設定の【カット位置調整】をお試しください。余白が改善されることがあります。

☞ [「本体設定」140 ページ](#)

印刷できない、白紙で印刷される

- **HP-GL/2 や HP RTL のデータを印刷していませんか？**
お使いのアプリケーションによっては、HP-GL/2 や HP RTL のデータが正しく印刷できない場合があります。別のアプリケーションを使用するか、保存形式を変更してください。また、CMYK 画像を含む場合は、RGB に置き換えてください。

給紙ミス/排紙のトラブル

給紙・排紙がうまくできない

- **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
☞ 「[ロール紙のセットと取り外し](#)」 39 ページ
☞ 「[単票紙・ボード紙のセットと取り外し](#)」 47 ページ
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。
- **用紙のセット方向は正しいですか？**
ボード紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、エラーが発生することがあります。
☞ 「[単票紙・ボード紙のセットと取り外し](#)」 47 ページ
- **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。
- **用紙が湿気を含まないでいませんか？**
湿気を含まない用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含またりして正常に給紙できない原因となります。

- **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、用紙サイズを正しく検知できないことがあります。
以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。

- **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で使用できる仕様の用紙が確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

- **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

- **用紙が詰まっていますか？**
本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、[プリンターのお手入れ] - [紙片取り除き] を行ってください。

- **吸着力が強くないですか？**
排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてください。
☞ 「[用紙設定](#)」 133 ページ

- **カールが強い用紙を使用していませんか？**
カールが強い用紙を使用するときは、室温 23℃以上の環境で使用してください。

- **ロール紙切れ時の自動排紙がオンになっていませんか？**
オンになっている場合、用紙が排出されずに機体に残ってしまう場合があります。
その場合は以下の対処をしてください。
[Menu] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [ロール紙切れ時の自動排紙] - [オフ] を選択して、手動で用紙を排出してください。

ロール紙にロール痕が残る

- **自動給紙でロール紙が給紙されていませんか？**
用紙によってはロール紙の自動給紙やロール切り替えて給紙するとロール痕が残る場合があります。その場合は以下の対処をしてください。
 - [Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [自動給紙] - [オフ] を選択して、手動で用紙を給紙してください。
☞ 「[ロール紙の手動給紙](#)」 60 ページ
 - 手動給紙で給紙してもロール痕が残る場合は、2 回音が鳴るまで手動で用紙を送って給紙します。
 - ロール切り替えて印刷している場合は、ロール切り替えの際にロール痕が残る可能性があります。
[Menu] - [本体設定] - [プリンター設定] - [ロール紙設定] - [給紙装置設定] - [ロール切り替え設定] で [ロール 1 固定] または [ロール 2 固定] を選択してください。

排紙バスケットに収容するとき、排紙バスケット内に入らない・しわが寄る・折れる

■ インク密度の高い印刷データや室温が高めの環境で印刷していませんか？

印刷するデータや使用環境によっては、正しく排紙バスケットに収容できないことがあります。状態により、以下の対処をしてください。

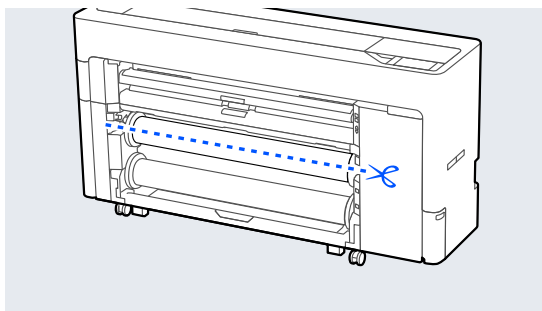
- 排紙バスケット内に用紙が入らないとき：排紙された用紙を手で排紙バスケット内に軽く押し込んでください。
- 自動カット後用紙が折れる：手動カットに切り替えて、カット直後に用紙の両端を手で受けとってください。
- 用紙にしわが寄りうまく収容できない：排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で、印刷が終了するまで保持してください。

ロール紙が詰まった

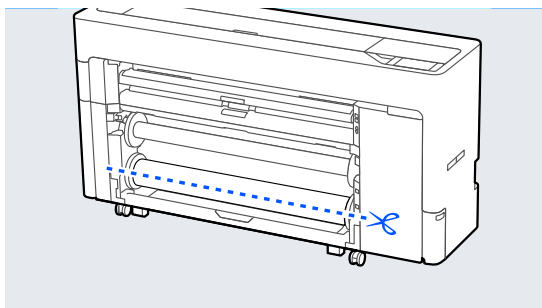
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 図の位置で用紙をカットします。

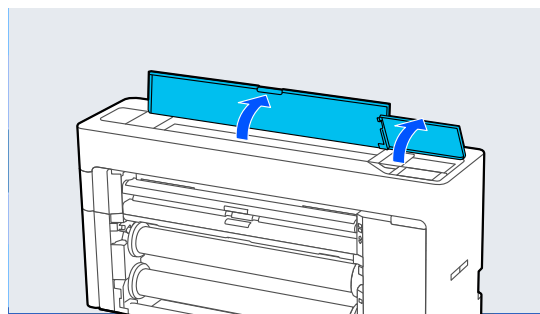
ロール 1 / ロール



ロール 2



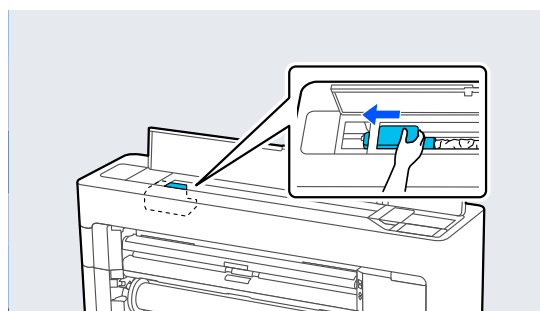
2 プリンターカバーを開けます。



!重要

プリントヘッド周辺のケーブル類に触らないでください。故障の原因となります。

3 プrintヘッドが用紙の上にあるときは、用紙が詰まっていない方に移動します。

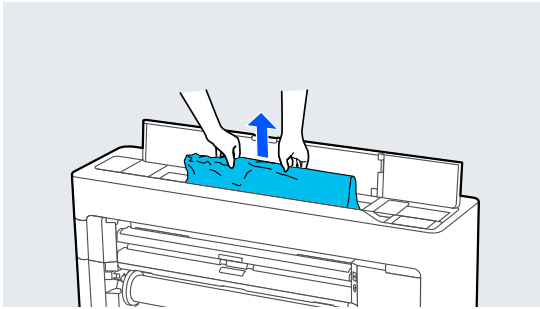
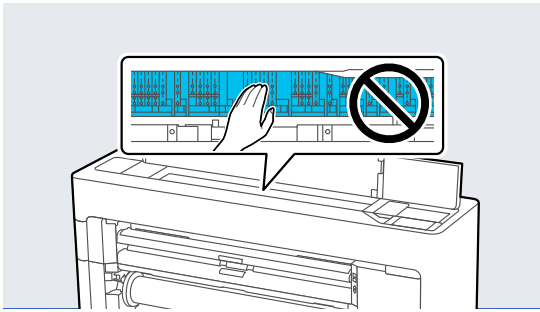


!重要

紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに手を触れると静電気の影響で誤動作することがあります。

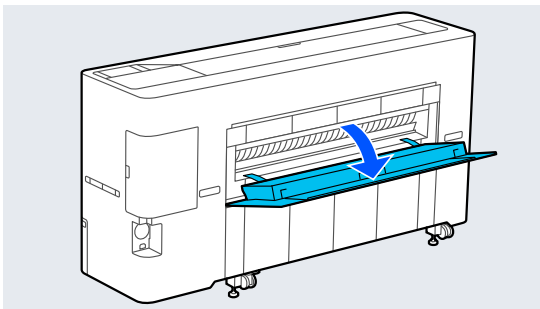
4 用紙を引き出します。

図で示した部分には触らないでください。



5 プリンターカバーを閉めます。

6 プリンター内部に用紙が残っている場合は、背面カバーを開けて用紙を取り出します。



7 本機の電源を一度切って、再度入れます。

8 用紙をセットし直して、印刷を再開します。

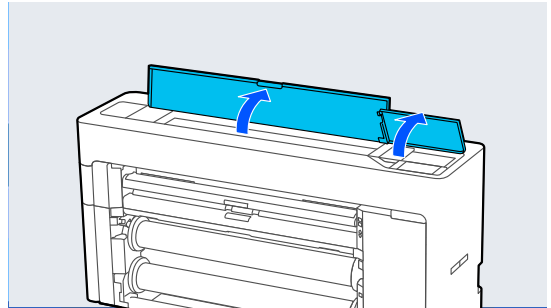
!重要

ロール紙は、再セットする前に先端がまっすぐに水平になるようにカットしてください。波打ったりしわになっている部分はカットしてください。先端に不具合があると印刷品質の低下や用紙つまりの原因となります。

単票紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

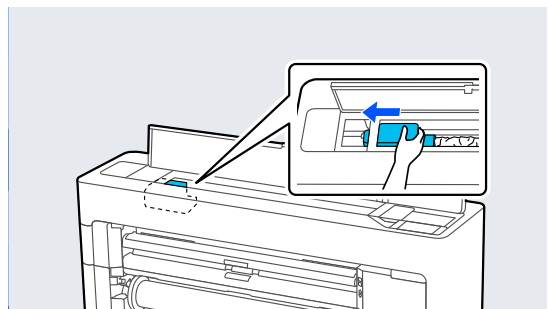
1 プリンターカバーを開けます。



!重要

プリントヘッド周辺のケーブル類に触らないでください。故障の原因となります。

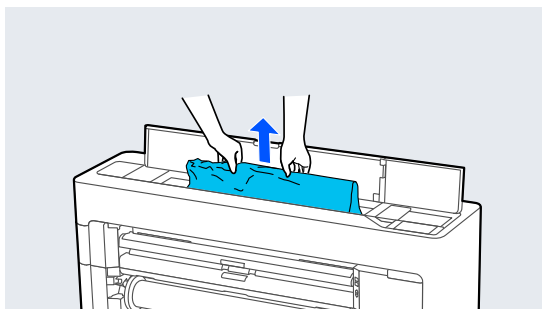
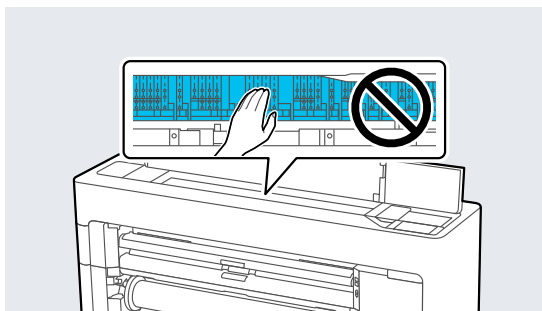
2 プrintヘッドが用紙の上にあるときは、用紙が詰まっていない方に移動します。



!重要

紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに触れると静電気の影響で誤動作することがあります。

- 3 用紙を引き出します。
図で示した部分には触らないでください。



- 4 プリンターカバーを閉めます。
5 本機の電源を一度切って、再度入れます。
6 用紙をセットし直して、印刷を再開します。

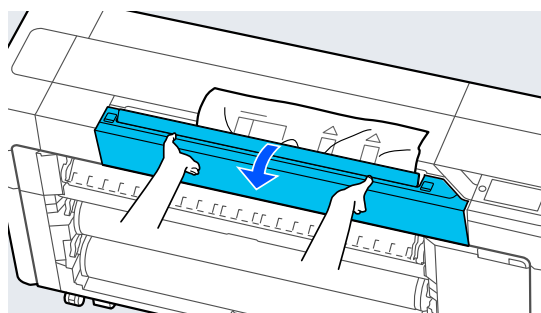
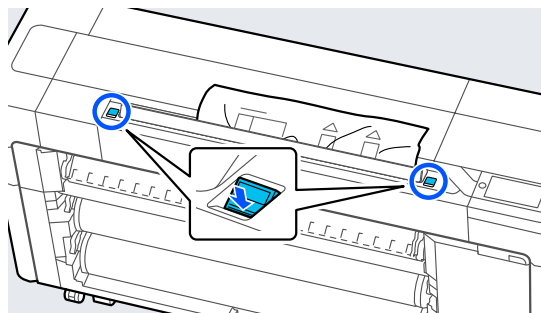
原稿が詰まった (SC-P8550DM/ SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)

以下の手順で詰まった原稿を取り除いてください。

⚠ 注意

スキャナーカバーの開閉の際は、カバーと本体との接合部（継ぎ目）に手を近付けないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

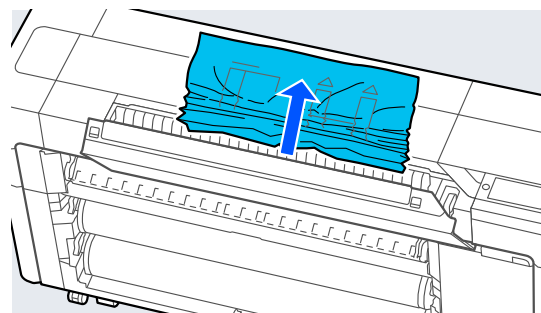
- 1 スキャナーカバーを開けます。



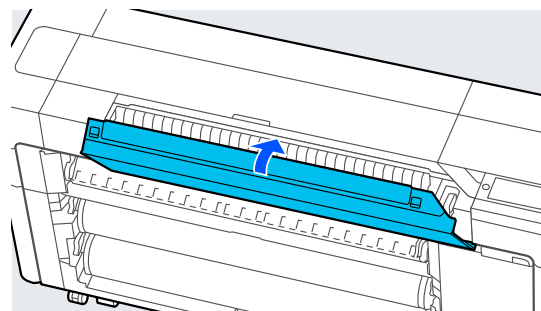
！重要

スキャナーカバーには寄りかかったり、物を置いたりしないでください。

- 2 詰まった原稿を取り除きます。



- 3 スキャナーカバーを閉めます。



その他

操作パネルの画面表示が消える

- **スリープモードになっていませんか？**
印刷ジョブを受信したり、操作パネルの【⏻】ボタンを押すと解除されます。スリープモードに移行する時間は本体設定メニューで変更できます。
☞ [「本体設定」140 ページ](#)

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

- **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**
[ヘッドクリーニング] や [強力クリーニング] で全列を選択すると、インクは全色消費されます。(モノクロモードを選択していても、ヘッドクリーニング時には全色のインクが消費されます。)
☞ [「プリントヘッドのクリーニング」163 ページ](#)

用紙がきれいに切り取れない

- **用紙によっては操作パネルの【時短カット】が【オン】になっていると、以下のように用紙がきれいに切り取れないことがあります。**



操作パネルで、[本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [カット設定] - [時短カット] - [オフ] を選択してください。

- **カッターを交換してください。**
用紙がきれいに切り取れなくなったりやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。
☞ [「カッターの交換」174 ページ](#)

ダイレクト印刷（アップロード印刷）できない

- **Adobe PostScript3 拡張ユニットを使用した印刷をしていませんか？**
Adobe PostScript3 拡張ユニットを使用した印刷については以下を参照してください。
☞ [「Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合」74 ページ](#)

本体内部が光っている

- **この状態は故障ではありません。**
プリンター内部のランプです。

管理者パスワードを忘れた

- 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。
☞ [「お問い合わせ先」231 ページ](#)

自動でヘッドクリーニングが実施される

- 良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。

本機のファームウェアのアップデートができない

- **プリンターに処理中のジョブや未処理のジョブが残っていませんか？**
ジョブの処理が完了するまで待つか、ジョブをキャンセルしてください。

VPN (Virtual Private Network)環境で印刷するとき、印刷が止まる

- **ネットワーク設定を 100Base-TX Auto にしてみてください。**
操作パネルの設定 - 本体設定 - ネットワーク設定 - 詳細設定で設定できます。
また、Web Config や Epson Device Admin でもネットワーク設定の変更ができます。

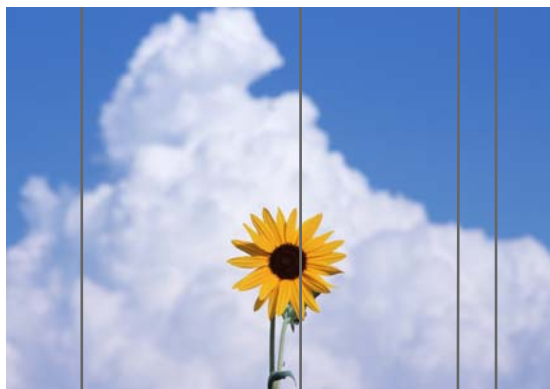
- **SSD ユニットを使用して印刷してください。印刷データを一度 SSD ユニットに格納してから、印刷してください。**
プリンタードライバーのハードディスク設定で送信終了後に印刷するまたは印刷モード - 保存のみを選択します。

停電などで本機の電源が切れた

- **本機の電源を入れ直してください。**
正常に電源を切らないと、プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。本機の電源を入れ直して、しばらくすると自動的にキャッピングが行われます。また、キャリブレーション中に電源が切れると、データの転送や、補正値の書き込みが正常にできないことがあります。日付が初期化されているときは、補正値が初期化されています。

コピー/スキャン時のトラブル (SC-P8550DM/ SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)

スキャン・コピー時にスジが入る



以下の手順で、スキャナー内部の清掃をしてください。スキャナーのガラス面や白い板にホコリや汚れが付いていると、コピー結果やスキャン画像に不要なスジや線が付く原因となります。汚れがひどいときは、スキャナーの汚れを拭き取ります。

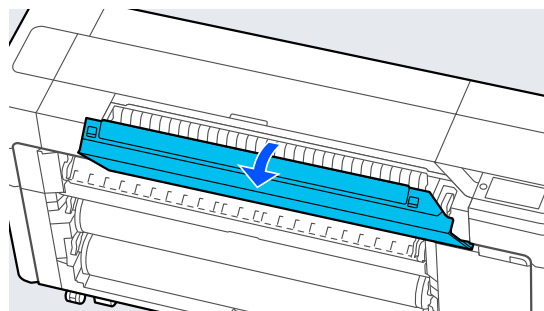
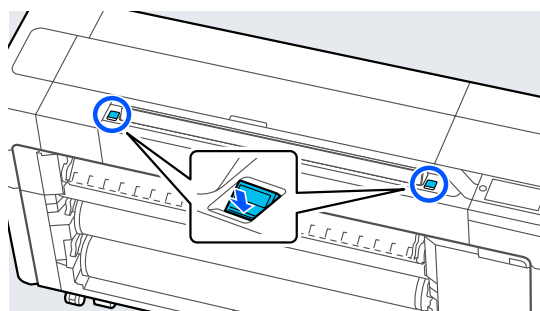
⚠ 注意

スキャナーカバーの開閉の際は、カバーと本体との接合部（継ぎ目）に手を近づけないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

!重要

- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。

1 スキャナーカバーを開けます。



2 柔らかい布のきれいな面を使って、スキャナーを丁寧に拭きます。



！重要

- ガラス面に強い力をかけないでください。
- ブラシや硬いものを使用しないでください。ガラス面に傷が付くと、スキャン品質に影響します。
- ガラス面にクリーナーを直接スプレーしないでください。

3 清掃が終了したらスキャナーカバーを閉めます。

！重要

ホコリが侵入するのを防ぐため、清掃終了直後にスキャナーカバーを閉めてください。

原稿の給紙がうまくできない

原稿の右側のセット位置が合っていないと、給紙がうまくできません。

原稿の右側がまっすぐにセットされているか確認してください。原稿がまっすぐセットできない場合は、原稿ガイドを使用してください。



それでも給紙がうまくできないときは、【原稿サイズ】または【読み取りサイズ】を【自動検知】から定形サイズ等に変更してください。

- **原稿が斜めにセットされていませんか？**
原稿をセットし直してください。原稿が斜めにセットされていると給紙がうまくできません。

- **原稿が折れていませんか？**
原稿の折れている部分を戻してください
【原稿サイズ】 / 【読み取りサイズ】で【自動検知】を設定しているときに、原稿が折れていると、原稿の幅が正しく読み取れないことがあるため、給紙がうまくできないことがあります。

- **スキャナー内部を清掃してください。**
【原稿サイズ】 / 【読み取りサイズ】で【自動検知】を設定しているときに、原稿の幅が正しく読み取れないことがあるため、給紙がうまくできないことがあります。
スキャナー内部の清掃方法 [☞ 「スキャン・コピー時にスジが入る」 198 ページ](#)

- **セットできない原稿を使用している可能性があります。**
セットできない原稿は以下をご覧ください。
[☞ 「セットできない原稿」 127 ページ](#)

- **原稿が斜めにセットされていませんか？**
原稿をセットし直してください。原稿が斜めにセットされていると給紙がうまくできません。

原稿サイズまたは読み取りサイズが正しく認識されない

- **【原稿サイズ】または【読み取りサイズ】が【自動検知】に設定されていませんか？**
【原稿サイズ】または【読み取りサイズ】を【自動検知】に設定していると原稿サイズを正しく読み取らないことがあります。【原稿サイズ】または【読み取りサイズ】を設定してください。

- **スキャナー内部の清掃をしてください。**
スキャナーのガラス面や白い板にホコリや汚れが付いていると、原稿サイズが正しく認識されない場合があります。以下の項目をご覧ください。
[☞ 「スキャン・コピー時にスジが入る」 198 ページ](#)

コピー結果がロール紙幅に拡大されない

- **コピー倍率が【オートフィット】 - 【オン】に設定されていませんか？**
コピーメニューの【倍率】で【オートフィット】を【オン】に設定していると、スキャナーが原稿サイズを正しく読み取れずロール紙幅に合わせた印刷結果にならないことがあります。【応用設定】 - 【原稿サイズ】でセットした原稿のサイズを指定してください。

スキャンした画像がずれる

- **原稿のセット方向を変えてください。**
原稿のセット方向を変えるとスキャン結果が改善することがあります。

- **原稿がカールしていませんか？**
原稿がカールしているときは、原稿を伸ばして平らにしてからスキャンしてください。

- **【つなぎ目補正】をしてみてください。**
【つなぎ目補正】をすると、スキャン結果が改善することがあります。
📄 [「つなぎ目補正」 201 ページ](#)

- **オプションのキャリアシートを使用してみてください。**
キャリアシートに原稿を挟むとしわが伸ばされて、スキャン結果が改善することがあります。

スキャンした画像がぼやける

- **【つなぎ目のスムージング】を【オン】にしていますか？**
【つなぎ目のスムージング】を【オン】にしていると、スキャンのつなぎ目で文字や線がぼやけることがあります。
気になるときは、ホーム画面から【Menu】 - 【本体設定】 - 【スキャン設定】 - 【原稿読み取り設定】 - 【つなぎ目のスムージング】の順に押し、設定を【オフ】にしてください。

- **【つなぎ目補正】をしてみてください。**
スキャンのつなぎ目がズレていると、つなぎ目にかかった文字や線がぼやけたりかすれたりすることがあります。
📄 [「つなぎ目補正」 201 ページ](#)

スキャンした画像に原稿の色（背景色）が残る、しわの影が出る

- **オプションのキャリアシートを使用していませんか？**
キャリアシートを使用してスキャンすると、スキャン結果に背景色が残ったり、しわの影が出ることがあります。
気になるときは、以下の手順で【背景除去】を調整してみてください。
 - コピーのとき
ホーム画面で【コピー】 - 【基本設定】 - 【詳細画質調整】 - 【背景除去】 - 【自動】で【オフ】を選択し、-4～4でプラス方向に設定します。
📄 [「コピー \(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ\)」 153 ページ](#)
 - スキャンで保存先をメール、またはフォルダーにしているとき
ホーム画面で【スキャン】を選択し、保存先によって【メール】、【フォルダー】のいずれかを選択します。
【スキャン設定】 - 【詳細画質調整】 - 【背景除去】 - 【自動】で【オフ】を選択し、-4～4でプラス方向に設定します。
📄 [「スキャン \(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ\)」 154 ページ](#)
 - スキャンで保存先を外部メモリーにしているとき
ホーム画面で【スキャン】 - 【To 外部メモリー】 - 【応用設定】 - 【詳細画質調整】 - 【背景除去】 - 【自動】で【オフ】を選択し、-4～4でプラス方向に設定します。
📄 [「スキャン \(SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DMのみ\)」 154 ページ](#)

原稿送り補正

コピーやスキャンしたファイルの印刷結果や原稿の長さが合っていないと感じるときは、以下の手順で原稿送り補正を行います。出来上がりの長さを縮めたいときはマイナス方向に、長くしたいときはプラス方向に設定します。長さの差は、印刷で使用する用紙の種類により生じることがあります。

1 ホーム画面で【Menu】を押します。

2 【本体設定】 - 【スキャン設定】 - 【原稿読み取り設定】 - 【原稿送り補正】の順に押します。

補正值設定画面が表示されます。補正值は%表示です。

- 3 [-]、[+] を押して目的の補正値を表示させるか、補正値入力部を押して、キーパッド画面で補正値を入力します。

補正値は以下のように割り出します。

例) 原稿の長さ : 50cm、印刷結果 : 50.1cm のとき
 $50/50.1 \times 100 - 100 = -0.1996$ 小数点第 2 位で四捨五入
補正値 : -0.2

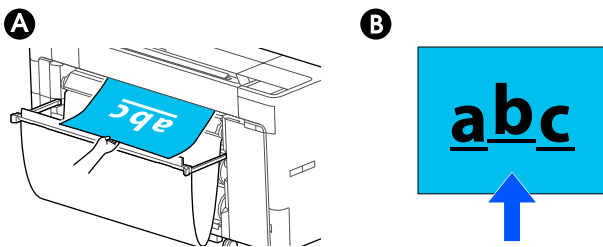
- 4 [OK] を押します。

つなぎ目補正

下図のように原稿 (A) に対し、B のようにスキャン画像にずれが発生しているときは、以下の手順でつなぎ目補正を行います。

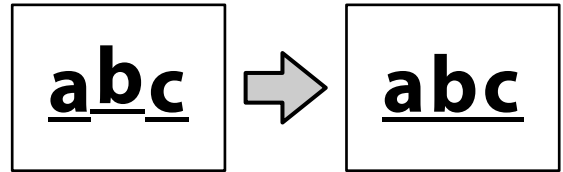
なお、原稿にしわや厚みムラがあるときは、[つなぎ目補正] をしても、つなぎ目のずれが起こることがあります。

B 内の矢印は原稿送り方向を示しています。

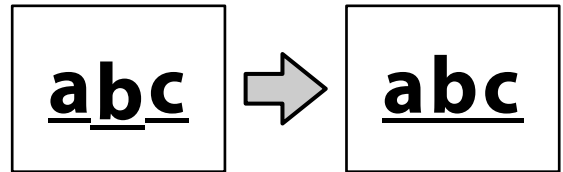


- 1 ホーム画面で [設定] を押します。
- 2 [本体設定] - [スキャン設定] - [原稿読み取り設定] - [つなぎ目補正] の順に押します。
補正値設定画面が表示されます。
- 3 [-]、[+] を押して目的の補正値を表示させるか、補正値入力部を押して、キーパッド画面で補正値を入力します。
補正値を 1 つずらすと等倍で約 0.1mm ずれが補正されます。

原稿送り方向に対してスキャン結果が上にずれていたとき
補正値をプラス方向に設定します。



原稿送り方向に対してスキャン結果が下にずれていたとき
補正値をマイナス方向に設定します。



- 4 [OK] を押します。

スキャナー給紙口が外れてしまった



- スキャナー給紙口が外れたときは、スキャナーカバーを開けてスキャナー給紙口を取り付けてください。
スキャナー給紙口は、左側から差し込むと取り付けやすいです。



お問い合わせさせていただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<https://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ (<https://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<https://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

📞 [「サービス・サポートのご案内」 229 ページ](#)

付録

消耗品とオプション

本機で使用できる消耗品、オプションは以下の通りです。（2022年8月現在）
最新の情報は、エプソンのホームページ（<https://www.epson.jp>）をご覧ください。

エプソン製専用紙

[🔗 「エプソン製専用紙一覧」 206 ページ](#)

インクカートリッジ（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く）

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

[🔗 「インクカートリッジの交換（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く）」 167 ページ](#)

SC-P8550DM/SC-P8550D/SC-P6550D/SC-P6550DE/SC-P6550E

色名	型番		
	700ml	350ml	110ml
フォトブラック	SC26BK70	SC26BK35	SC26BK11
シアン	SC26C70	SC26C35	SC26C11
マゼンタ	SC26M70	SC26M35	SC26M11
イエロー	SC26Y70	SC26Y35	SC26Y11
マットブラック	SC26MB70	SC26MB35	SC26MB11
グレー	SC26GY70	SC26GY35	SC26GY11

SC-T7750DM/SC-T7750D/SC-T5750DM/SC-T5750D/SC-T3750D/SC-T3750DE/SC-T3750E

色名	型番		
	700ml	350ml	110ml
フォトブラック	SC27BK70	SC27BK35	SC27BK11
シアン	SC27C70	SC27C35	SC27C11
マゼンタ	SC27M70	SC27M35	SC27M11
イエロー	SC27Y70	SC27Y35	SC27Y11
マットブラック	SC27MB70	SC27MB35	SC27MB11
レッド	SC27R70	SC27R35	SC27R11

インクパック (SC-P8550DL/SC-T7750DL)

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

SC-P8550DL

色名	型番
	1600ml
フォトブラック	SC26BK160
シアン	SC26C160
マゼンタ	SC26M160
イエロー	SC26Y160
マットブラック	SC26MB160
グレー	SC26GY160

SC-T7750DL

色名	型番
	1600ml
フォトブラック	SC27BK160
シアン	SC27C160
マゼンタ	SC27M160
イエロー	SC27Y160
マットブラック	SC27MB160
レッド	SC27R160

その他

商品名	型番	備考
メンテナンスボックス	SC26MB	廃インク用のメンテナンスボックスです。パネル表示ではメンテナンスボックス1と表示されます。 ☞ 「メンテナンスボックスの交換方法」 170 ページ
メンテナンスボックス2	SC26MB2	フチなし印刷用のメンテナンスボックスです。 ☞ 「メンテナンスボックス2の交換方法」 171 ページ
ペーパーカッター替え刃	SCSPB5	☞ 「カッターの交換」 174 ページ
ロール紙スピンドル (44)	SCT44RPSD3	ロール紙スピンドルが破損した際に交換してください。
ロール紙スピンドル (36)	SCT36RPSD3	
ロール紙スピンドル (24)	SCT24RPSD3	

付録

商品名	型番	備考
SSDユニット	SCSSDU1	オプションのストレージです。印刷ジョブを保存したり、再印刷したりできます。  「SSDユニットの使い方（オプション）」75ページ

使用可能な用紙

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

参考

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧くださいか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

ロール紙

ICC プロファイルの XXX は機種名が入ります。お使いの機種名を選択します。
対应用紙幅はお使いの機種によって異なります。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手光沢>

対象機種	全機種
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumGlossyPhotoPaper250.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手半光沢>

対象機種	全機種
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 半光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemiglossPhotoPaper250.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>

対象機種	全機種
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 絹目>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumLusterPhotoPaper260.icc

用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
-----	---

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手微光沢>

対象機種	全機種
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 微光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemimattePhotoPaper260.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手光沢>

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumGlossyPhotoPaper170.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手半光沢>

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 半光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemiglossPhotoPaper170.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

バライタ

対象機種	SC-P シリーズ
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	バライタ

付録

ICC プロファイル	Epson_XXX_Baryta.icc
用紙幅	17 インチ 610mm/24 インチ 1118mm/44 インチ

EPSON 画材用紙/顔料

対象機種	SC-P シリーズ
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 画材用紙/顔料
ICC プロファイル	Epson_XXX_WatercolorPaper-RadiantWhite.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

UltraSmooth Fine Art paper

対象機種	SC-P シリーズ
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	UltraSmooth Fine Art paper
ICC プロファイル	Epson_XXX_UltraSmoothFineArtpaper.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

ファインアート紙 マット

対象機種	SC-P シリーズ
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	ファインアート紙 マット
ICC プロファイル	Epson_XXX_FineArtMatte.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

マットキャンバス

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ

用紙種類 (プリンタードライバー)	マットキャンバス
ICC プロファイル	Epson_XXX_CanvasMatte.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

サテンキャンバス

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	サテンキャンバス
ICC プロファイル	Epson_XXX_CanvasSatin.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

MC 厚手マット紙ロール

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	MC 厚手マット紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_DoubleweightMattePaper.icc
用紙幅	594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

PX/MC プレミアムマット紙ロール

対象機種	全機種
紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	PX/MC プレミアムマット紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedMattePaper.icc
用紙幅	17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

PX マット紙ロール<薄手>

対象機種	全機種
------	-----

付録

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	PX マット紙<薄手>
ICC プロファイル	Epson_XXX_SingleweightMattePaper.icc
用紙幅	420mm(A2) 17 インチ 515mm(B2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

普通紙

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	普通紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_GenericPlainPaper.icc
用紙幅	11 インチ 420mm(A2) 18 インチ 22 インチ 594mm(A1) 610mm/24 インチ 30 インチ 841mm(A0) 34 インチ 914mm/36 インチ 42 インチ

普通紙ロール<厚手>

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	普通紙<厚手>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PlainPaperThick.icc
用紙幅	420mm(A2) 515mm(B2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 841mm(A0) 914mm/36 インチ 1030mm(B0) 1118mm/44 インチ

普通紙ロール<薄手>

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	普通紙<薄手>

付録

ICC プロファイル	Epson_XXX_PlainPaperThin.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 841mm(A0) 1030mm(B0)

光沢フィルム 2

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	光沢フィルム 2
ICC プロファイル	Epson_XXX_GlossyFilm2.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

MC/PM クロスロール<防災>

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	MC/PM クロス<防災>
ICC プロファイル	Epson_XXX_MCPMCloth.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

マット合成紙ロール

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	マット合成紙ロール
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedSyntheticPaper.icc
用紙幅	17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

マット合成紙ロールのり付

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	マット合成紙ロール<のり付>
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedAdhesiveSyntheticPaper.icc

用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
-----	---

マット合成紙ロールのり付弱粘着

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	マット合成紙ロール<のり付弱粘着>
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedLowAdhesiveSyntheticPaper.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

電飾用フィルム<表打ち>

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	電飾用フィルム<表打ち> BK
ICC プロファイル	Epson_XXX_BacklightFilm_PK_BK.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

電飾用フィルム<表打ち>

対象機種	全機種
紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	電飾用フィルム<表打ち> MB
ICC プロファイル	Epson_XXX_BacklightFilm_MK_MB.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

単票紙／ボード紙

ICC プロファイルの XXX は機種名が入ります。お使いの機種名を選択します。
対应用紙サイズはお使いの機種によって異なります。

写真用紙<光沢>

対象機種	全機種
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 写真用紙 (単票)
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumGlossyPhotoPaper.icc

用紙サイズ	A4 LTR 11"x14" A3 A3+/SuperB A2 US-C
-------	--

写真用紙<絹目調>

対象機種	全機種
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 写真用紙<絹目調>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemiglossPhotoPaper.icc
用紙サイズ	A4 LTR A3 A3+/SuperB A2 US-C

Velvet Fine Art Paper

対象機種	全機種
用紙種類 (プリンタードライバー)	Velvet Fine Art Paper
ICC プロファイル	Epson_XXX_VelvetFineArtPaper.icc
用紙サイズ	A3+ A2

UltraSmooth Fine Art paper

対象機種	SC-P シリーズ
用紙種類 (プリンタードライバー)	UltraSmooth Fine Art paper
ICC プロファイル	Epson_XXX_UltraSmoothFineArtpaper.icc
用紙サイズ	A3+ A2

フォトマット紙/顔料専用

対象機種	全機種
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON フォトマット紙/顔料 (単票)
ICC プロファイル	Epson_XXX_ArchivalMattePaper.icc
用紙サイズ	A4 LTR A3 A3+/SuperB A2 US-C

スーパーファイン紙

対象機種	全機種
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON スーパーファイン紙（単票）
ICC プロファイル	Epson_XXX_PhotoQualityInkJetPaper.icc
用紙サイズ	A4 LTR Legal A3 A3+/SuperB A2 US-C

PX/MC プレミアムマットボード紙

対象機種	全機種
用紙種類（プリンタードライバー）	PX/MC プレミアムマットボード紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedMattePosterBoard.icc
用紙サイズ	610mm(24") × 762mm(30") 762mm(30") × 1016mm(40") B2 B1

使用可能な市販用紙

市販用紙を使用するときは、必ず用紙情報の登録をしてください。

[🔗 「市販用紙に印刷する前に」 216 ページ](#)

本機で使用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

！重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。

ロール紙

対应用紙サイズはお使いの機種によって異なります。

紙管サイズ（芯径）	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	170 mm 以内
用紙幅	254mm（10 インチ）～1118mm（44 インチ）
用紙厚	0.07mm～0.8mm

単票紙／ボード紙

対应用紙サイズはお使いの機種によって異なります。

用紙幅	182mm（B5 幅）～1118mm（44 インチ）
-----	----------------------------

用紙長	220mm～1600mm
用紙厚	0.07mm～0.8mm（ボード紙は 0.8mm～1.5mm）

使用可能な用紙幅

使用可能な用紙幅は以下の通りです。またフチなし印刷対応の用紙サイズは、左右フチなし印刷が可能です。

用紙幅(寸法)		44 インチ機		36 インチ機		24 インチ機	
インチ	mm	対応	フチなし印刷	対応	フチなし印刷	対応	フチなし印刷
44inch	1118mm	対応	対応	-	-	-	-
42inch	1067mm	対応	-	-	-	-	-
	1030mm	対応	対応	-	-	-	-
	1000mm	対応	-	-	-	-	-
36inch	914mm	対応	対応	対応	対応	-	-
	900mm	対応	-	対応	-	-	-
34inch	864mm	対応	-	対応	対応	-	-
ISO A0	841mm	対応	対応	対応	対応	-	-
	800mm	対応	-	対応	-	-	-
30inch	762mm	対応	-	対応	-	-	-
JIS B1/B2	728mm	対応	対応	対応	対応	-	-
F	711mm	-	-	-	-	-	-
ISO B1/B2	707mm	対応	-	対応	-	-	-
	700mm	対応	対応	対応	対応	-	-
27inch	686mm	-	-	-	-	-	-
26inch	660mm	-	-	-	-	-	-
24inch	610mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
	600mm	対応	-	対応	-	対応	-
ISO A1/A2	594mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
22inch	559mm	対応	-	対応	-	対応	-
JIS B2/B3	515mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
20inch	508mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
	500mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
18inch	457mm	対応	-	対応	-	対応	-
	450mm	-	-	-	-	-	-
17inch	432mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応

用紙幅(寸法)		44 インチ機		36 インチ機		24 インチ機	
インチ	mm	対応	フチなし印刷	対応	フチなし印刷	対応	フチなし印刷
ISO A2/A3	420mm	対応	-	対応	-	対応	-
16inch	406mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
	400mm	対応	-	対応	-	対応	-
JIS B3/B4	364mm	対応	-	対応	-	対応	-
14inch	356mm	対応	-	対応	-	対応	-
ISO B3	353mm	-	-	-	-	-	-
13inch	330mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
12inch	305mm	対応	-	対応	-	対応	-
	300mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
ISO A3/A4	297mm	対応	-	対応	-	対応	-
11inch	279mm	対応	-	対応	-	対応	-
	257mm	対応	-	対応	-	対応	対応
10inch	254mm	対応	対応	対応	対応	対応	対応
10inch 未満	254mm 未満	-	-	-	-	-	-

市販用紙に印刷する前に

参考

- 用紙のマニュアルや用紙の購入先で、用紙の特性（光沢の有無、材質、厚みなど）をあらかじめ確認してください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がりが具合を確認しておくことをお勧めします。

バライタ、ファインアート紙マット、マットキャンバス、サテンキャンバスなどの用紙やエプソン製以外の市販用紙を使用するときは、その用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定せずに印刷すると、しわ・こすれ・色ムラなどになることがあります。

必ず以下の4項目を設定してください。

付録

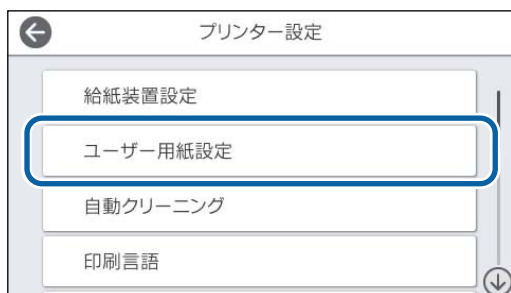
<p>参照用紙種類</p>	<p>エプソン製専用紙の種類ごとに本機での使用に最適な設定値が登録されています。以下を参考に、使用する用紙に最も近いエプソン製専用、もしくは汎用の用紙設定を選択してください。</p> <p>汎用の用紙設定 汎用の用紙設定は特定の用紙への最適化はしておりません。お客様の用意された用紙に合わせて設定の最適化を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • フォトペーパー: バライタ • ファインアートペーパー: ファインアート紙マット • キャンバス: サテン キャンバス、マットキャンバス • 普通紙: 普通紙 • 光沢がある紙: [フォトペーパー] • 光沢がない厚手の紙: [マットペーパー] • 光沢がなくコシがない薄手の紙: [普通紙] • キャンバス状の用紙: キャンバス • コットン材で表面が凹凸している: [ファインアートペーパー] • フィルム、布、ボード紙、トレーシングペーパーなど特殊な用紙: [その他]
<p>用紙厚</p>	<p>用紙の厚さを設定します。用紙厚が分からないときは、用紙のマニュアルや購入先に問い合わせください。粒状感を軽減したり、印刷位置ズレやこすれ、色味の差を防いだりできます。</p>
<p>紙管サイズ (芯径)</p>	<p>セットするロール紙の紙管サイズを設定します。</p>
<p>用紙送りオフセット</p>	<p>印刷時の用紙送りを最適化します。データサイズと印刷サイズのズレを調整してバンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生を抑えることができます。</p> <p>設定値の入力方法の例 100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0% のズレがあります。その場合は - 1.0% と入力します。</p>

！重要

用紙メニューで設定した項目を 1 つでも変更したときは、必ず [用紙送りオフセット] をやり直してください。

操作パネルでユーザー用紙設定をする

- 1 操作パネルで [本体設定] - [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] を選択します。



- 2 設定を保存する用紙番号 (1-30) を選択します。

- 3 用紙情報を設定します。

以下の項目は必ず設定してください。

- [参照用紙種類の変更]
- [用紙厚]
- [紙管サイズ (芯径)] (ロール紙のみ)
- [用紙送りオフセット]

その他各設定項目については、以下をご覧ください。

[🔗 「本体設定」 140 ページ](#)

用紙設定の詳細については、以下をご覧ください。

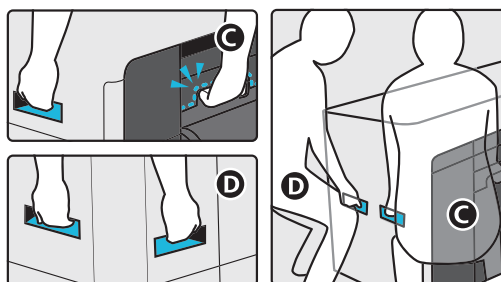
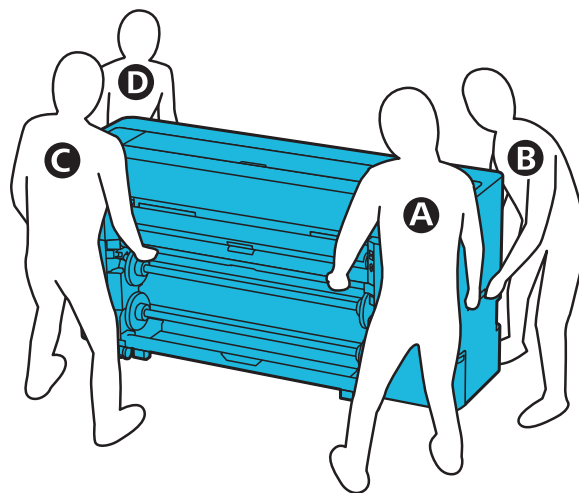
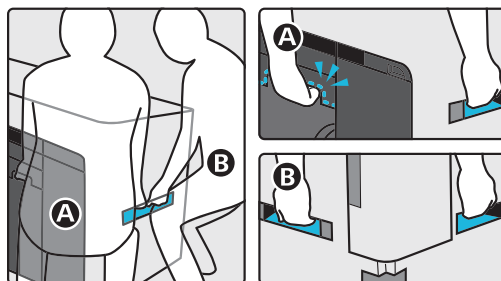
[🔗 「用紙種類が操作パネルやドライバーに表示されないときは」 55 ページ](#)

本機の移動・輸送

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明します。

⚠️ 注意

- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。梱包や移動の際は4人以上で運んでください。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、以降で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。



- 本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒やインクが漏れるおそれがあります。

！重要

環境温度が-10℃以下になるとプリントヘッドが故障するおそれがあります。

移動・輸送時の環境温度が-10℃以下になると想定されるときは、電源を切る前にインク排出をしてください。

詳細な手順は、以下をご覧ください。

☞ 「室内や輸送時の環境が-10℃以下になるときの対応」 220 ページ

同じ建物内の別の場所に移動する

移動前の準備

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明します。

同じ建物内の別の場所など、短距離の移動をさせるときの準備を説明します。別の階や建物に移動するときには、以下をご覧ください。

☞ 「輸送するとき」 220 ページ

移動区間に段差や凹凸がなければキャスターを転がして移動できますが、以下の点に注意してください。

！注意

転倒などによる事故を防ぐために以下の事項を守って移動してください。

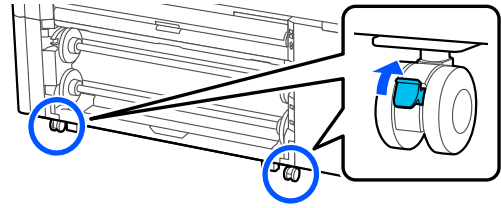
- キャスターを固定したまま移動させない
- 段差や凹凸のある場所を避ける

1 本機から用紙を全て取り外します。

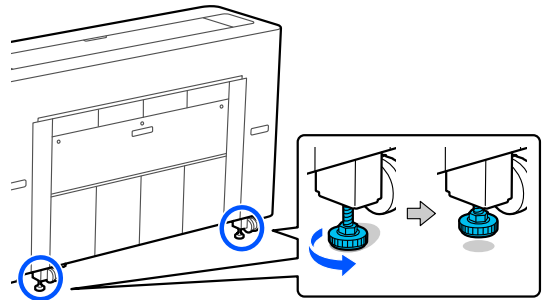
2 本機の電源を切り、電源コードや LAN ケーブルなどの全てのケーブル類を本機から外します。

3 本機のカバー類を全て閉めます。

4 キャスターのロックを解除します。



5 固定具を緩めます。



移動後の作業

移動後に本機を使用するための準備作業を説明します。電源コードの接続時は以下の点に注意してください。

！警告

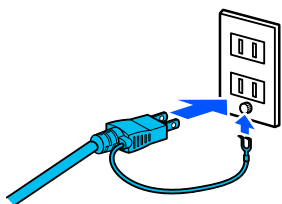
- 漏電事故防止のため、電源コードにアース線が付いている製品は、接地接続を行ってください。アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け/取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店に相談してください。

- AC100V 以外の電源は使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- テーブルタップへの接続、電源コードのたこ足配線はしないでください。感電・火災のおそれがあります。家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

- 1 アース線を取り付けてから電源コードを接続し、本機の電源を入れます。



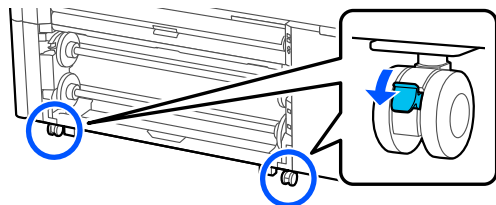
!重要

電源プラグの形状は国や地域により異なります。必ず本機に付属の電源ケーブルをお使いください。

- 2 プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認し、目詰まりしていたらプリントヘッドのクリーニングをします。

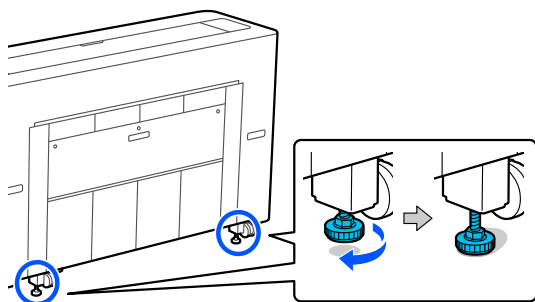
☞ 「プリントヘッドのノズルチェック」 162 ページ
☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 163 ページ

- 3 キャスターをロックします。



- 4 固定具を固定します。固定具が床に着くまで手で回してください。

床に着いたら半回転（180度）以上回さないでください。



輸送するとき

本機を輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプソンインフォメーションセンターにご相談ください。

☞ 「お問い合わせ先」 231 ページ

また、振動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。

室内や輸送時の環境が-10℃以下になるときの対応

環境温度が-10℃以下になるとプリントヘッドが故障するおそれがあります。-10℃以下になると想定される場合は、事前に以下の手順でインク排出をしてください。

!重要

実施すると、排出されたインクがメンテナンスボックスに溜まるため、メンテナンスボックスに十分な空き容量が必要です。空き容量が少ないときは、交換用のメンテナンスボックスを用意してから始めてください。

- 1 用紙がセットされているときは全て取り外します。

☞ 「ロール 1/ロール紙の取り外し方」 41 ページ
☞ 「ロール 2 の取り外し方（SC-P6550E/SC-T3750E は除く）」 46 ページ
☞ 「単票紙・ボード紙の取り外し方」 54 ページ

- 2 操作パネルから【プリンターのお手入れ】 - 【長期保管】 を押します。

- 3 【開始】 を押します。

インク排出が開始され、排出が終わると自動で電源が切れます。

!重要

インク排出中にカバー類を開けたり、電源を切ったりしないでください。

以降は以下を参照して移動または輸送の準備をしてください。

☞ 「同じ建物内の別の場所に移動する」 219 ページ
☞ 「輸送するとき」 220 ページ

！重要

本機の使用を再開するときに、XXX の新しいインクカートリッジが必要ですというメッセージが表示されたときは、XXX 部分に表示された色のインクカートリッジを次回本機を使用するまでに準備してください。

次回電源を入れたときに、インク充填（プリントヘッドノズルの先端部分までインクを満たして印刷できる状態にする準備）をするため、インク充填に必要な量のインクがないと、交換するまで本機が使用できる状態になりません。

システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。（2022年8月現在）

対応 OS 等は、変更されることがあります。

最新の情報は、エプソンのウェブサイト (<https://www.epson.jp>) をご覧ください。

プリンタードライバー

Windows

オペレーティングシステム	Windows 11 x64 Windows 10 / Windows 10 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 7 / Windows 7 x64 Windows Vista / Windows Vista x64 Windows XP SP3 以降 / Windows XP x64 SP2 以降 Windows Server 2022 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 Windows Server 2003 R2 Windows Server 2003 SP2 以降
CPU	Intel Core2 Duo 3.05 GHz 以上
空きメモリー領域	1 GB 以上
ハードディスク（インストール時空き容量）	32 GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA（1280×800）以上
本機との接続方法*	USB 接続、有線または無線 LAN 接続

* 対応する接続方法の詳細（インターフェイスの仕様）は以下を参照

🔗 [「仕様一覧（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く）」 224 ページ](#)

🔗 [「仕様一覧（SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ）」 227 ページ](#)

Mac

オペレーティングシステム	SC-P8550D/SC-T7750D: Mac OS X v10.6.8 以降 SC-P8550D/SC-T7750D 以外: Mac OS X v10.9.5 以降
CPU	Intel Core2 Duo 2 GHz 以上
空きメモリー領域	2 GB 以上
ハードディスク（インストール時空き容量）	8 GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA+（1280×800）以上
本機との接続方法*	USB 接続、有線または無線 LAN 接続

* 対応する接続方法の詳細（インターフェイスの仕様）は以下を参照

🔗 [「仕様一覧（SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く）」 224 ページ](#)

🔗 [「仕様一覧（SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ）」 227 ページ](#)

Web Config

Web Config (ウェブ コンフィグ) は、本機に内蔵されているソフトウェアで、同じネットワークに接続しているコンピューターやスマートデバイスのブラウザー上で起動します。

[🔗](#) 『システム管理者ガイド』

対応ブラウザー

Microsoft Edge、Internet Explorer 8以降、Firefox ^{*1}、Chrome ^{*1}、Safari ^{*1}

*1 最新バージョンを使用

ネットワークインターフェイスの詳細は以下を参照

[🔗](#) 『仕様一覧 (SC-P8550DL/SC-T7750DL 除く)』 224 ページ

[🔗](#) 『仕様一覧 (SC-P8550DL/SC-T7750DL のみ)』 227 ページ

仕様一覧 (SC-P8550DL/ SC-T7750DL 除く)

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	
SC-P8550D/ SC-P8550DM/ SC-6550D/SC-P6550DE/ SC-P6550E	1600 ノズル×6 色 (フォトブラック、マットブラック、イエロー、マゼンタ、シアン、グレー)
SC-T7750D/ SC-T7750DM/ SC-T5750D/ SC-T5750DM/ SC-T3750D/ SC-T3750DE/SC-T3750E	1600 ノズル×6 色 (フォトブラック、マットブラック、イエロー、マゼンタ、シアン、レッド)
解像度 (最大)	2400×1200 dpi
コントロールコード	
SC-P8550D/ SC-P8550DM/ SC-P6550D/SC-T7750D/ SC-T7750DM/ SC-T5750D/ SC-T5750DM/ SC-T3750D	ESC/P ラスター (コマンド非公開)、HP-GL/2* ¹ 、HP RTL* ¹ 、Adobe PostScript 3、Adobe PDF 1.7
SC-P6550DE/ SC-P6550E/ SC-T3750DE/SC-T3750E	ESC/P ラスター (コマンド非公開)、HP-GL/2* ¹ 、HP RTL* ¹
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	4 GB
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60 Hz
定格電流	3.4A
消費電力	

本体仕様	
動作時	
SC-P8550D/ SC-T7750D	約 70W
SC-P8550DM/ SC-T7750DM/ SC-T5750DM	約 90W
SC-T5750D	約 80W
SC-P6550D/ SC-P6550DE/ SC-P6550E/ SC-T3750D/ SC-T3750DE/ SC-T3750E	約 75 W
レディー時	
SC-P8550DM/ SC-T7750DM/ SC-T5750DM 以外	約 32W
SC-P8550DM/ SC-T7750DM/ SC-T5750DM	約 44W
スリープモード時	約 2.0W
電源オフ時	約 0.3W
温度	
動作時	10 ~ 35°C (15-25°Cを推奨)
保管時 (開梱前)	-20 ~ 60°C (60°Cの場合 120 時間以内、40°Cの場合 1 カ月以内)
保管時 (開梱後)	インク充填時:-10 ~ 40°C(40°Cの場合 1 カ月以内) インク排出時* ² :-20 ~ 25°C(25°Cの場合 1 カ月以内)
湿度	
動作時	20 ~ 80% (40 ~ 60%を推奨。結露しないこと)
保管時	5 ~ 85% (結露しないこと)

本体仕様	
動作温度・動作湿度範囲（斜線部：推奨）	
外形サイズ（幅×奥行×高さ）	
最大時（排紙バスケットを開いた状態）	
SC-P8550D/ SC-P8550DM/ SC-T7750D/ SC-T7750DM	1848 x 829 x 975 mm
SC-T5750D/ SC-T5750DM	1645 x 829 x 975 mm
SC-P6550D/ SC-P6550DE/ SC-P6550E/ SC-T3750D/ SC-T3750DE/ SC-T3750E	1365 x 829 x 975 mm
収納時	
SC-P8550D/ SC-P8550DM/ SC-T7750D/ SC-T7750DM	1848 x 499 x 975 mm
SC-T5750D/ SC-T5750DM	1645 x 499 x 975 mm
SC-P6550D/ SC-P6550DE/ SC-P6550E/ SC-T3750D/ SC-T3750DE/ SC-T3750E	1365 x 499 x 975 mm
質量*3	

本体仕様	
SC-P8550D/SC-T7750D	約 155 kg
SC-P8550DM/ SC-T7750DM	約 166 kg
SC-T5750D	約 137 kg
SC-T5750DM	約 150 kg
SC-P6550D/ SC-P6550DE/ SC-P6550E/SC-T3750D/ SC-T3750DE	約 118 kg
SC-T3750E	約 115 kg

- * 1 お客様のアプリケーションやデータによって印刷できない場合があります。HP-GL/2、HP RTL での接続をご検討のお客様は、事前の出力検証をおすすめします。
- * 2 インク排出は、プリンターのお手入れメニューの「インク排出/充填」で行います
 「室内や輸送時の環境が-10°C以下になるときの対応」220 ページ
- * 3 インクカートリッジ含まず

！重要
本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

スキャナー部仕様*1	
スキャナータイプ	片面読取り式カラーシートフィードスキャナー
センサー	RGB カラーフィルタ方式 CIS
有効画素数	主走査方向 21600 画素(600dpi)
原稿サイズ	最大 914.4 mm x 30480 mm*2 最小 148.0 mm x 148.0 mm
原稿厚さ	0.06 mm~0.8 mm
原稿セット方向	スキャンする面を上向きにセット
排紙方向	スキャンする面を上向きに排紙
原稿セット枚数	1 枚
最大光学解像度 主走査 x 副走査	600 dpi
出力解像度	200、300、400、600 dpi
階調	

スキャナー部仕様*1

カラー	<ul style="list-style-type: none"> • 30bit 入力(RGB 各色 10bit 入力) • 24bit 出力(RGB 各色 8bit 出力)
グレースケール	<ul style="list-style-type: none"> • 10bit 入力 • 8bit 出力
白黒	<ul style="list-style-type: none"> • 10bit 入力 • 1bit 出力
光源	デュアル LED (白色)

*1 SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ

*2 最大の長さはデータ形式、設定によって異なります

☞「コピー (SC-P8550DM/SC-T7750DM/SC-T5750DM のみ)」
126 ページ

インターフェイス仕様

コンピューター接続用 USB ポート	USB 3.2 Gen 1 (コネクタ: B Type)
USB メモリーポート	
USB フラッシュメモリー	Hi-Speed USB (セキュリティ機能付きの USB フラッシュメモリーは使用不可)
ファイルシステム	FAT、FAT32、exFAT
ファイル形式	JPEG、TIFF、一部 PDF (PDF 印刷の詳細は「USB フラッシュメモリー内のファイルを直接印刷」111 ページをご覧ください。)、HP-GL/2
有線 LAN*1 準拠規格	IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE 802.3az (省電力型対応) (IEEE802.3az に対応した接続機器が必要)
無線 LAN	
準拠規格	IEEE802.11b/g/n/a/ac
周波数範囲	IEEE802.11b/g: 2.4 GHz IEEE802.11n: 2.4 GHz (HT20 のみ) IEEE 802.11a/n/ac: 5GHz (W52 (CH36~CH48)、W53 (CH52~CH64): 屋内使用限定)
接続モード	インフラストラクチャー Wi-Fi Direct (シンプル AP) (IEEE802.11b は非対応)
無線セキュリティ	WEP (64bit/128bit) WPA-PSK (TKIP) WPA2-PSK (AES)*2 WPA3-SAE WPA2-Enterprise (AES) (EAP-TLS/PEAPTLS/PEAPMSCHAPv2/EAP-TTLS) WPA3-Enterprise

インターフェイス仕様

ネットワーク印刷プロトコル/機能*3	EpsonNet Print (Windows) Standard TCP/IP (Windows) WSD 印刷 (Windows) Bonjour (Mac) IPP 印刷 (Windows) IPP 印刷 (Mac) AirPrint (iOS, Mac)
セキュリティ規格/プロトコル	SSL/TLS (HTTPS サーバー/クライアント機能、IPPS) IEEE802.1X IPsec/IP フィルタリング SMTSPS (STARTTLS、SSL/TLS) SNMPv3 SMB3.1.1

*1 カテゴリー 5e 以上の STP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること。

*2 WPA2 規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal 規格に対応

*3 EpsonNet Print は、IPv4 のみ対応。他は IPv4 と IPv6 の両方に対応

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
インク種類	水性顔料インク
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限 (常温で保管)
印刷品質保証期限	1 年 (プリンター装着後)
保管温度	
梱包保管時	-20 ~ 40°C (-20 °C の場合 4 日以内、40°C の場合 1 カ月以内)
本機装着時	-10 ~ 40°C (-10 °C の場合 4 日以内、40°C の場合 1 カ月以内)
梱包輸送時	-20 ~ 60°C (-20 °C の場合 4 日以内、40°C の場合 1 カ月以内、60°C の場合 72 時間以内)
カートリッジ容量	700 ml、350 ml、110 ml 240 ml (初期充填用)

!重要

- 良好な印刷品質を得るために、装着したインクカートリッジは、6 カ月ごとに取り出して、良く振ることをお勧めします。
- インクは-20 °C以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温 (25 °C) で 4 時間以上掛けて解凍してから使用してください。
- インクを詰め替えないでください。

仕様一覧 (SC-P8550DL/ SC-T7750DL のみ)

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	1600 ノズル×6 色 SC-P8550DL: フォトブラック、マットブラック、イエロー、マゼンタ、シアン、グレー SC-T7750DL: フォトブラック、マットブラック、イエロー、マゼンタ、シアン、レッド
解像度 (最大)	2400×1200 dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター(コマンド非公開)、HP-GL/2* ¹ 、HP RTL* ¹ 、Adobe PostScript 3、Adobe PDF 1.7
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	4 GB
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60 Hz
定格電流	3.4A
消費電力	
動作時	約 75 W
レディー時	約 32 W
スリープモード時	約 2.0 W
電源オフ時	約 0.3 W
温度* ²	
動作時	10 ~ 35°C (15~25°Cを推奨)
保管時 (開梱前)	-20 ~ 60°C (60°Cの場合 120 時間以内、40°Cの場合 1 カ月以内)
保管時 (開梱後)	インク充填時: -10 ~ 40°C (40°Cの場合 1 カ月以内) インク排出時* ³ : -20 ~ 25°C (25°Cの場合 1 カ月以内)
湿度	
動作時	20 ~ 80% (40 ~ 60%を推奨。結露しないこと)
保管時	5 ~ 85% (結露しないこと)

本体仕様	
動作温度・動作湿度範囲 (斜線部: 推奨)	
外形サイズ (幅×奥行×高さ)	
最大時* ⁴	1848 x 829 x 975 mm
収納時	1848 x 499 x 975 mm
質量* ⁵	約 165 kg

- * 1 お客様のアプリケーションやデータによって印刷できない場合があります。HP-GL/2、HP RTL での接続をご検討のお客様は、事前の出力検証をおすすめします。
- * 2 -10°C以下の環境で移動、輸送または保管するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。事前に準備作業(有償サービス)が必要となります。
☞ [「お問い合わせ先」 231 ページ](#)
- * 3 インク排出は、プリンターのお手入れメニューの [インク排出/充填] で行う
☞ [「室内や輸送時の環境が-10°C以下になるときの対応」 220 ページ](#)
- * 4 排紙バスケットを開いた状態
- * 5 インクバック含まず

!重要

本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

インターフェイス仕様

コンピューター接続用 USB ポート	USB 3.2 Gen 1 (コネクタ: B Type)
USB メモリーポート	
USB フラッシュメモリー	Hi-Speed USB (セキュリティー機能付きの USB フラッシュメモリーは使用不可)
ファイルシステム	FAT、FAT32、exFAT
ファイル形式	JPEG、TIFF、HP-GL/2、一部 PDF (PDF 印刷の詳細は「 USB フラッシュメモリー内のファイルを直接印刷 」111 ページをご覧ください。)
有線 LAN*1 準拠規格	IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE 802.3az (省電力型対応) (IEEE802.3az に対応した接続機器が必要)
無線 LAN	
準拠規格	IEEE802.11b/g/n/a/ac
周波数範囲	IEEE802.11b/g: 2.4 GHz IEEE802.11n: 2.4 GHz (HT20 のみ) IEEE 802.11a/n/ac: 5GHz (W52 (CH36~CH48)、 W53 (CH52~CH64):屋内使用限定)
接続モード	インフラストラクチャー Wi-Fi Direct (シンプル AP) (IEEE802.11b は非対応)
無線セキュリティー	WEP (64bit/128bit) WPA-PSK (TKIP) WPA2-PSK (AES)*2 WPA3-SAE WPA2-Enterprise (AES) (EAP-TLS/ PEAPTLS/PEAPMSCHAPv2/ EAP-TTLS) WPA3-Enterprise
ネットワーク印刷プロトコル/機能*3	EpsonNet Print (Windows) Standard TCP/IP (Windows) WSD 印刷 (Windows) Bonjour (Mac) IPP 印刷 (Windows) IPP 印刷 (Mac) AirPrint (iOS, Mac)
セキュリティー規格/プロトコル	SSL/TLS (HTTPS サーバー/クライアント機能、IPPS) IEEE802.1X IPsec/IP フィルタリング SMTPS (STARTTLS、SSL/TLS) SNMPv3 SMB3.1.1

- * 1 シールドツイストペアケーブル(カテゴリー 5e 以上)を使用してください。
- * 2 WPA2 規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal 規格に対応
- * 3 EpsonNet Print は、IPv4 のみ対応。他は IPv4 と IPv6 の両方に対応

インク仕様

形態	専用インクパック
インク種類	水性顔料インク
有効期限	個装箱、インクパックに記載された期限 (常温で保管)
印刷品質保証期限	1 年 (プリンター装着後)
保管温度	
梱包保管時	-20 ~ 40°C (-20 °C の場合 4 日以内、40°C の場合 1 カ月以内)
本機装着時	-20 ~ 40°C (-20 °C の場合 4 日以内、40°C の場合 1 カ月以内)
梱包輸送時	-20 ~ 60°C (-20 °C の場合 4 日以内、40°C の場合 1 カ月以内、60°C の場合 72 時間以内)
容量	1600 ml

!重要

インクは-20 °C以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温 (25 °C) で 4 時間以上掛けて解凍してから使用してください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[📄 「お問い合わせ先」 231 ページ](#)

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年等）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単：ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず『ユーザーズガイド』（オンラインマニュアル）をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店

- 修理のお申込み窓口

 [「お問い合わせ先」 231 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店または修理のお申込み窓口までお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> • 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後その都度お支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に

サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ (よくあるご質問)

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

メールで相談する

epson.jp/mail/

電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター
050-3155-8066

修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細(対象製品など)はウェブサイトでご確認ください。 epson.jp/shuri/

出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

Web で申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです(有償)。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150



消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

エプソンダイレクトショップ epson.jp/shop/

ご購入相談・ご注文窓口 0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク) 2021.05

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。操作パネルの [設定] - [本体設定] - [管理者設定] - [初期設定に戻す] - [全て初期化] で消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、以下のような通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。
 - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

無線に関するご注意

本製品は、2.4GHz 帯の「2.400GHz～2.497GHz」まで使用できますが、他の無線機器と同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

- DS-SS/OFDM 変調方式採用

2.4 DS/OF 4

- 与干渉距離 40m

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか電波の発射を停止した上、販売店にご連絡頂き、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

参考

本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページをご参照ください。
<http://www.wi-fi.org>

インターネット回線への接続に関するご注意

本製品のネットワークインターフェイスは、電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットサービスプロバイダ等）の通信回線に直接接続することができません。本製品をインターネットへ接続する際は、必ずルーターなどを経由し接続してください。

セキュリティの観点から、本製品はインターネットに直接接続せず、ルーターやファイアウォールなどで保護されたネットワーク内に設置してください。

* 製品の仕様により、搭載されないネットワークインターフェイスがある場合があります。